

令和6年度
港北区 区民意識調査

【報告書】

令和6年11月
横浜市港北区役所

はじめに

港北区は、市内 18 区のなかで最多の約 36 万人の人口を誇り、横浜市全体で人口減少が進むなかでも令和 25 年頃まで人口増加が続くことが見込まれています。

また、令和5年3月には相鉄・東急新横浜線及び新横浜駅・新綱島駅が開通し、令和6年3月には新たな芸術文化活動の拠点となる港北区民文化センター(ミズキーホール)が開館するなど、区内各所でまちづくりが進んでいます。

一方で、今後想定される生産年齢人口の減少や少子高齢化の進展、これに伴い、社会のあらゆる分野で担い手が不足することによる、地域コミュニティや地域経済の活力低下、市税収入の減収、社会保障経費の増加、都市インフラの老朽化の進行などに伴う、区民サービスの維持等の課題が見込まれています。

また、地震や激甚化する風水害などの自然災害といった、区民の皆さまの安全・安心を脅かす諸課題への迅速な対応はもちろん、脱炭素化の推進による地球温暖化対策など、今日的な課題の解決も求められるなか、「地域の総合行政機関」「地域協働の総合支援拠点」として区役所が果たすべき役割は、より一層高まっているといえます。

そこで、区民の皆さまの港北のまちや区政に対する意識や期待、生活に関する考え方などを把握するために、4年に一度となる「港北区区民意識調査」を実施し、1,700 名以上の方から回答をいただきました。

調査結果については、今後の区政運営や政策立案の基礎資料として活用させていただきます。

最後になりましたが、調査にご協力いただきました多くの区民の皆さまに心より厚くお礼申し上げます。

令和6年 11 月

横浜市港北区役所

目次

第1章：調査の概要	5
第2章：回答者の主な属性	9
第3章：回答結果の単純集計	21
第4章：調査結果の概要・分析	35
(1)地域行政	37
(2)暮らし満足	41
(3)地域活動・地域交流	50
(4)防災	66
(5)子育て支援	78
(6)高齢者支援	80
(7)健康・困りごと	82
(8)環境	88
(9)情報収集	90
(10)区政に関する自由意見	95
第5章：地区別概要・分析	97
●大倉山地区	102
●大曾根地区	106
●篠原地区	110
●菊名地区	114
●城郷地区	118
●日吉地区	122
●新吉田・新吉田あすなろ地区	126
●高田地区	130
●樽町地区	134
●綱島地区	138
●新羽地区	142
●師岡地区	146
調査票	151

第1章：調査の概要

調査概要

(1) 調査の目的

本調査は、港北区民の皆さまの港北のまちや区政に対する意識や期待、生活に関する考え方などを伺い、区政運営や政策立案の基礎資料として活用することを目的としている。

(2) 調査方法

郵送法・インターネット回答方式併用(調査票を郵送、回答は郵送又はインターネットによる)

(3) 調査期間

令和6年5月27日(月)～6月21日(金)

(4) 調査対象者

港北区内に居住する満18歳以上の男女 3,000 人(外国籍区民60人を含む。)

(5) 抽出方法

住民基本台帳からコンピューターにより無作為抽出

(6) 有効回答数

1,706 件(郵送回答:911件、インターネット回答:795件)

有効回答率 56.9%(郵送回答分:30.4%、インターネット回答分:26.5%)

【郵送回答分】

・無回答返送票を有効回答から除外

【インターネット回答分】

・同一整理番号による重複回答については、回答日時の遅いものを有効回答として採用

・郵送回答分と同一の整理番号のものについては、インターネット回答分を有効回答から除外

本報告書の見方について

- 報告書中の「N=〇〇」は質問に対する回答のサンプル数で、比率算出の際の基数となる。
- %は少数第2位を四捨五入して少数第1位まで示している。このため、内訳の合計が 100.0%に満たない場合や、上回る場合がある。
- 複数回答可の設問では、%の合計は通常 100.0%を超える。
- 本文や図表中の選択肢の表記では、語句を短縮・簡略化している場合がある。

標本誤差

- 回答結果の比率の値は下記の表中の誤差を含んでいる(信頼区間95%の場合)。
例えば、ある設問のサンプル数が 1692 で回答比率が 30%だった場合、標本誤差は±2.2 となり、その比率は 95%の確率で 27.8～32.2%の間に収まると考えることができる。

<標本誤差の計算式>

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P \times (1-P)}{n}}$$

N = 母集団数

n = 回答件数 (比率算出の基数)

P = 回答比率

<標本誤差の早見表> ※信頼区間95%の場合

回答比率	サンプル数		
	500	1000	1692
10%または90%前後	±2.6	±1.9	±1.4
20%または80%前後	±3.5	±2.5	±1.9
30%または70%前後	±4.0	±2.8	±2.2
40%または60%前後	±4.3	±3.0	±2.3
50%前後	±4.4	±3.1	±2.4

※ 母集団は令和6年3月31日現在の港北区の満18歳以上人口 304,916 人

ウェイトバック

- 調査結果をより実態に近いかたちで評価できるようにするため、調査回答者の性年代構成が港北区全体の18歳以上の人口構成と同じになるよう、ウェイトバック集計を行っている。
 - 令和6年3月31日現在の港北区の男女別5歳階級人口(18・19歳は2歳分のみ)構成比をもとに補正。
 - 性年代を基準としているため、性別または年齢の無回答者(15名)は集計対象外となっている。
 - 補正後のサンプル数は四捨五入して整数表記しており、クロス集計での各セルのサンプル数合計と全体のサンプル数とに誤差が生じている場合がある。
 - 令和2年の調査ではウェイトバック集計を行っていないため、令和2年との比較を行っている部分については留意が必要。

第2章：回答者の主な属性

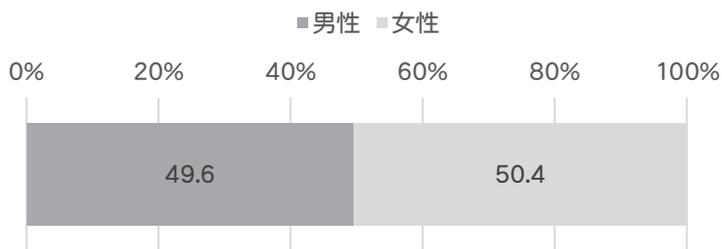
本章以降の数値はすべてウェイトバック後のもの

性別／年齢／性年代

- 性別は男女ほぼ半々。
- 年代は全体としては50～54歳を頂点とした分布となっているが、25～29歳など若い層も多い。
- 70代以上では女性の構成比が2.8ポイント高くなっている。
- ウェイトバック集計(P8参照)を行っているため、実際の港北区の18歳以上の性年代構成とほぼ同様となっている。

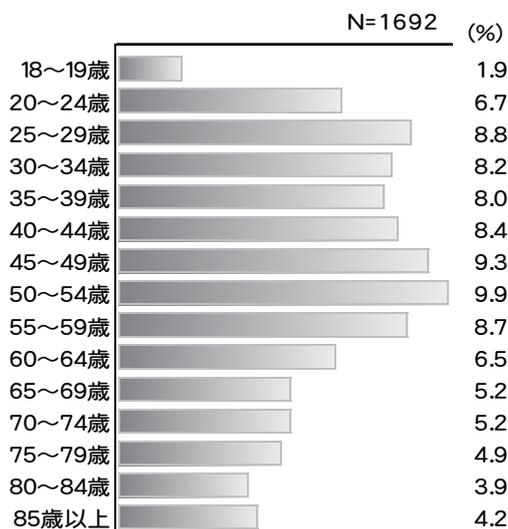
F1 あなたの性別(○は1つ)

【性別】 N=1692

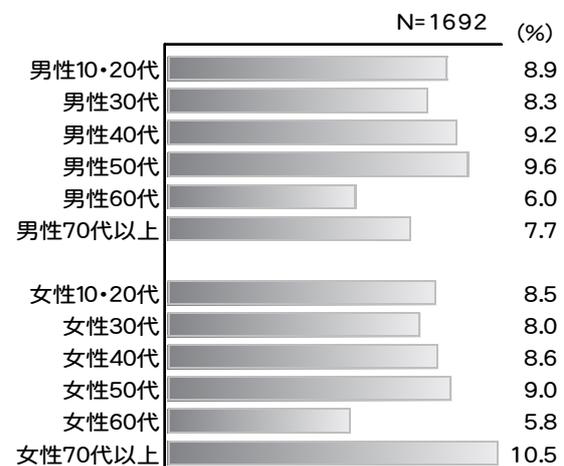


F2 あなたの年齢(令和6年5月27日時点)(○は1つ)

【年齢】



【性年代】

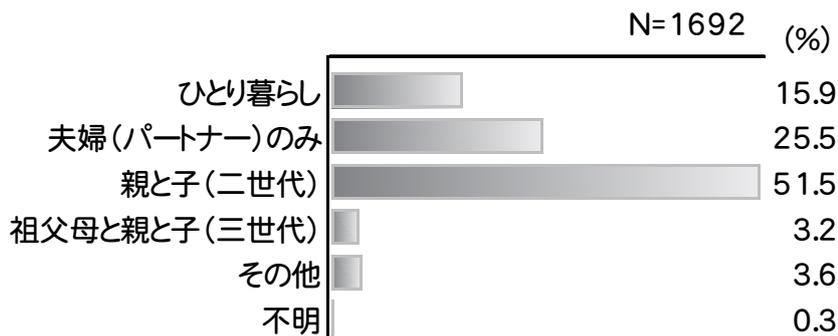


家族構成／同居者

- 家族構成では、「親と子(二世代)」が 51.5%と過半数を占め、「夫婦(パートナー)のみ」25.5%、「ひとり暮らし」15.9%と続く。
- 同居者に幼児、児童、生徒、学生、高齢者及び支援を要する人がいる世帯の割合はそれぞれ下記の通り。
- 一方で、上記のいずれの同居者もない世帯が 40.4%を占めている。

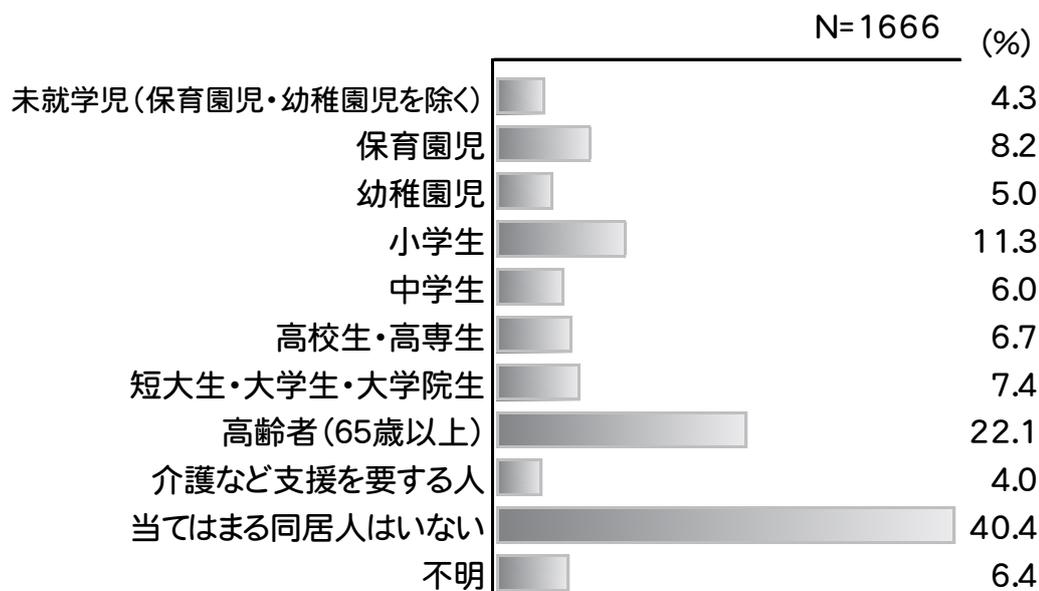
F3 あなたの家族構成(○は1つ)

【家族構成】



F4 あなたと同居されている方(○はいくつでも)

【同居者】



世帯タイプ

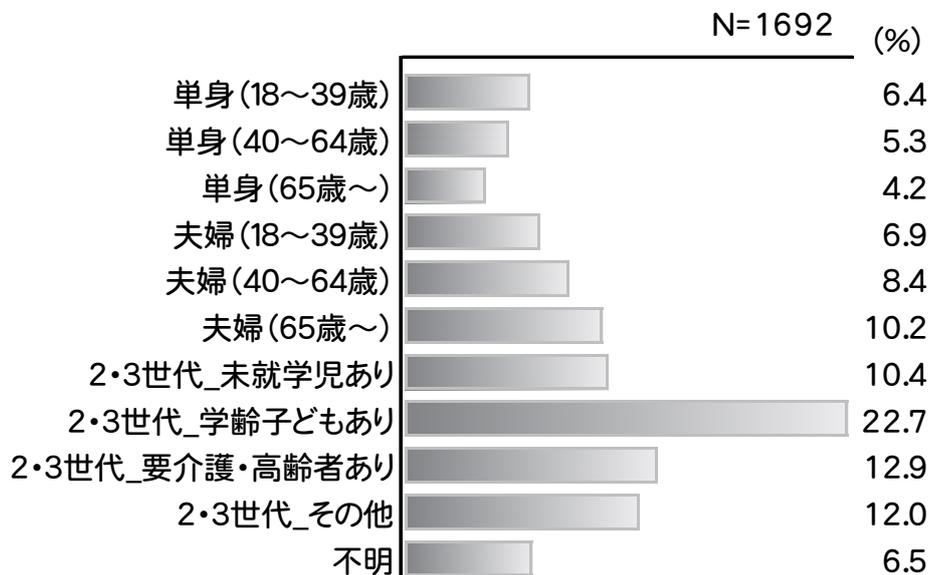
<世帯タイプとは>

家族構成 (F3の質問)、年齢 (F2の質問)、同居者 (F4の質問) の3つの質問の回答結果から、世帯のタイプを以下の①～⑩のように分類した。

なお、同居者については複数回答が存在するため、⑦～⑨については2つ以上のタイプに属する人が含まれている。

世帯タイプ ↓	F3 家族構成			F2 年齢			F4 同居者(複数回答あり)												
	ひとり暮らし	夫婦(パートナー)のみ	親と子(2世代)	祖父母と親と子(3世代)	18～39歳	40～64歳	65歳～	未就学児(保育園児・幼稚園児を除く)	保育園児	幼稚園児	小学生	中学生	高校生・高専生	短大生・大学生・大学院生	高齢者(65歳以上)	介護など支援を要する人	該当なし		
① 単身(18～39歳)	○				○														
② 単身(40～64歳)	○					○													
③ 単身(65歳～)	○						○												
④ 夫婦(18～39歳)		○			○														
⑤ 夫婦(40～64歳)		○				○													
⑥ 夫婦(65歳～)		○					○												
⑦ 2・3世代_未就学児あり			○	○	年齢不問			○	○	○									
⑧ 2・3世代_学齢子どもあり			○	○									○	○	○	○			
⑨ 2・3世代_要介護・高齢者あり			○	○													○	○	
⑩ 2・3世代_その他			○	○															

- 学齢期以降の子どもがいる世帯が 22.7%と最も多く、65歳以上の単身世帯が 4.2%と最も少ない。
- 単身世帯は若い方が多く、夫婦のみ世帯は高齢層の方が多い傾向。
- 介護を要する方や高齢者がいる世帯は 12.9%。



世帯タイプごとの性年代構成

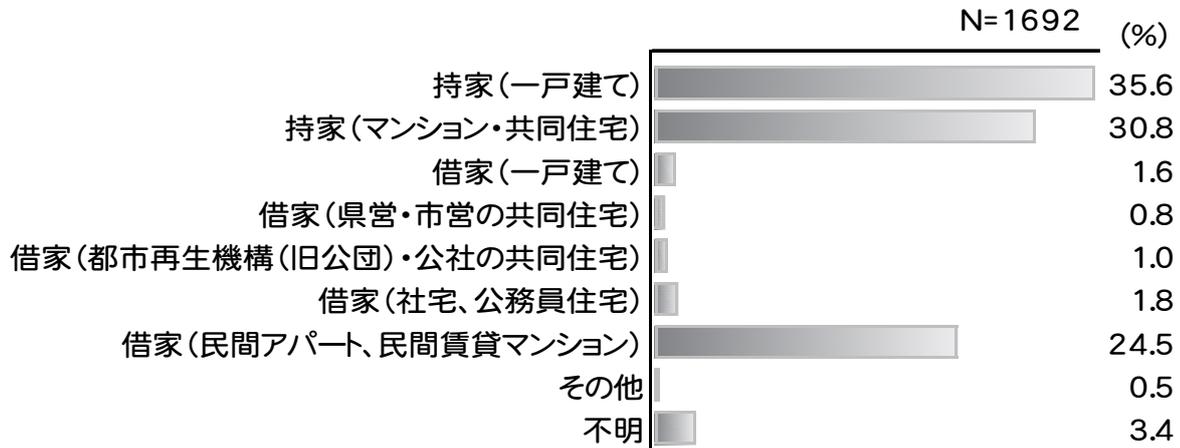
- 単身世帯においては、18～39歳と40～64歳では男性が多く、65歳～では女性が多い。
- 夫婦のみ世帯においては、18～39歳と40～64歳では女性が多く、65歳～では男性がやや多い。
- 年齢区分のない2・3世代の4タイプについて、「未就学児あり」では30代が、「学齢子どもあり」では40代が、「要介護・高齢者あり」では50代と70代以上が、「その他」においては10・20代がそれぞれ多い。

	N	男性						女性							
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	10・20代	30代	40代	50代	60代	70代以上		
全体	1692	49.7	8.9	8.3	9.2	9.6	6.0	7.7	50.4	8.5	8.0	8.6	9.0	5.8	10.5
単身(18～39歳)	108	61.7	30.6	31.1					38.3	25.1	13.2				
単身(40～64歳)	90	65.7			29.0	26.6	10.1		34.4			13.3	16.6	4.5	
単身(65歳～)	71	37.2					7.1	30.1	62.8					8.1	54.7
夫婦(18～39歳)	117	39.7	16.4	23.3					60.3	29.8	30.5				
夫婦(40～64歳)	142	44.7			13.3	22.1	9.3		55.5			15.0	22.3	18.2	
夫婦(65歳～)	173	55.0					9.8	45.2	45.1					11.6	33.5
2・3世代_未就学児あり	176	55.4	6.1	30.8	15.0	2.7	0.0	0.8	44.6	2.1	27.7	13.9	0.0	0.9	0.0
2・3世代_学齢子どもあり	385	50.4	7.1	5.0	18.4	15.0	3.6	1.3	49.6	5.4	6.2	22.5	11.2	1.6	2.7
2・3世代_要介護・高齢者あり	218	49.7	3.1	7.1	11.2	13.4	8.4	6.5	50.2	4.9	6.0	6.3	10.0	8.4	14.6
2・3世代_その他	204	44.7	24.5	1.3	1.3	6.3	7.3	4.0	55.4	17.4	4.7	0.8	16.0	5.0	11.5

住居形態

- 「持家(一戸建て)」が35.6%で最も多く、「持家(マンション・共同住宅)」30.8%、「借家(民間アパート・民間賃貸マンション)」24.5%と続く。

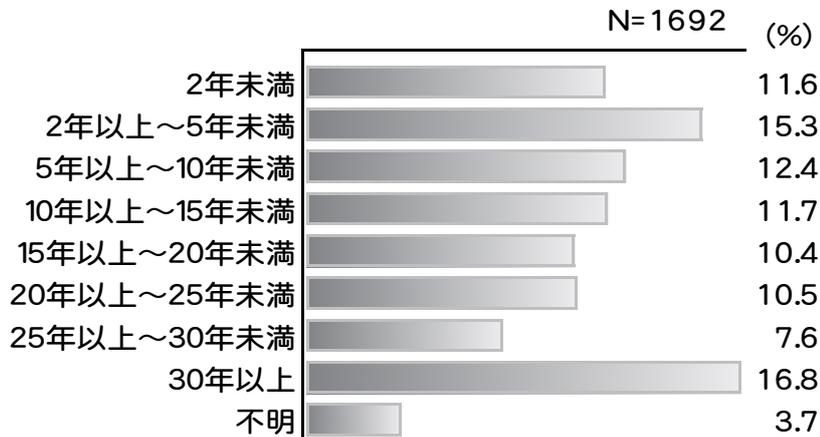
F9 あなたのお住まいの形態(○は1つ)



現在の地区居住期間

- 「30年以上」が 16.8%と最も多く、「2年以上～5年未満」15.3%、「5年以上～10年未満」12.4%と続く。
- 「2年以上～5年未満」から「25年以上～30年未満」までは、期間が増えていくに従って割合が減っていく傾向。

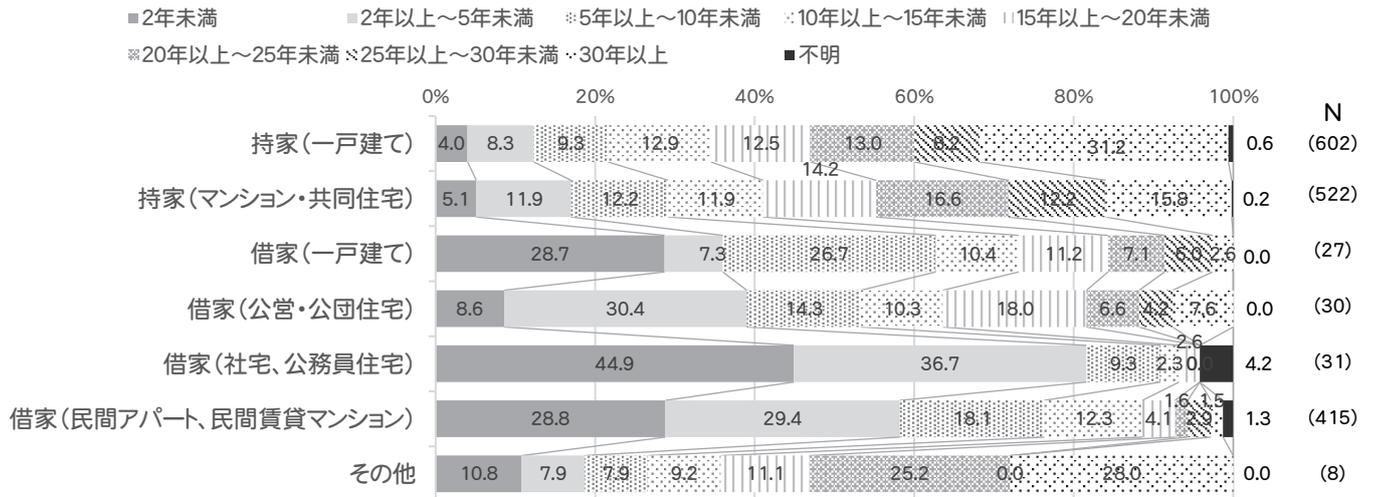
F10 あなたの現在のお住まいでの居住期間(令和6年5月27日時点)(〇は1つ)



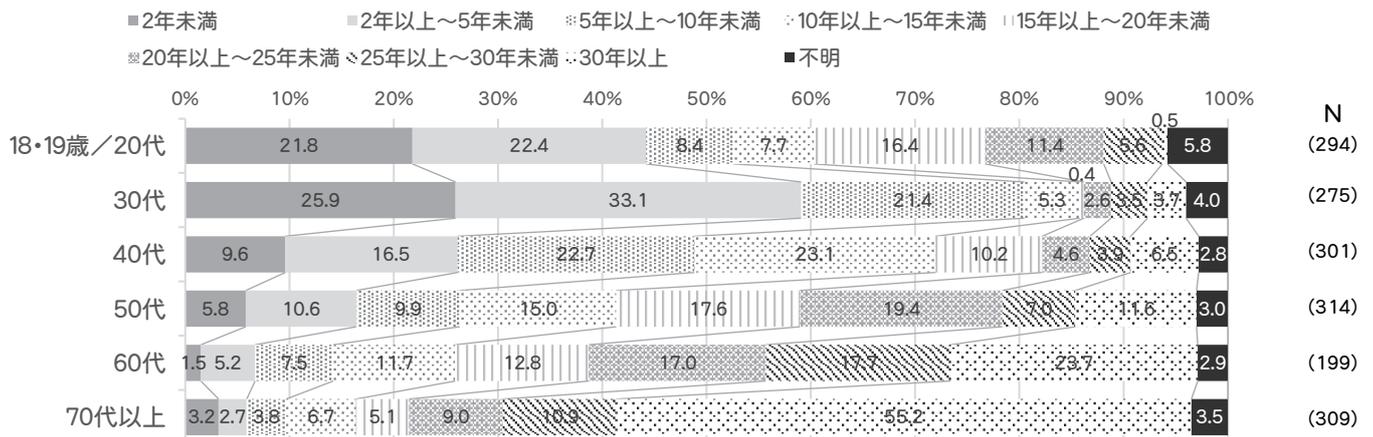
住居形態×居住期間／年代×居住期間

- 「持家（一戸建て）」は居住期間が長めの傾向で、「借家（社宅、公務員住宅）」は居住期間が短めの傾向。
- 借家よりも持家の方が総じて居住期間が長めになっている。
- 全体的には、年代が上がるほど居住期間は長くなる傾向。
- 30代では居住期間が短い人が最も多く、5年未満で過半数を占めている。
- 70代以上では「30年以上」の人が 55.2%となっている。

【住居形態×居住期間】



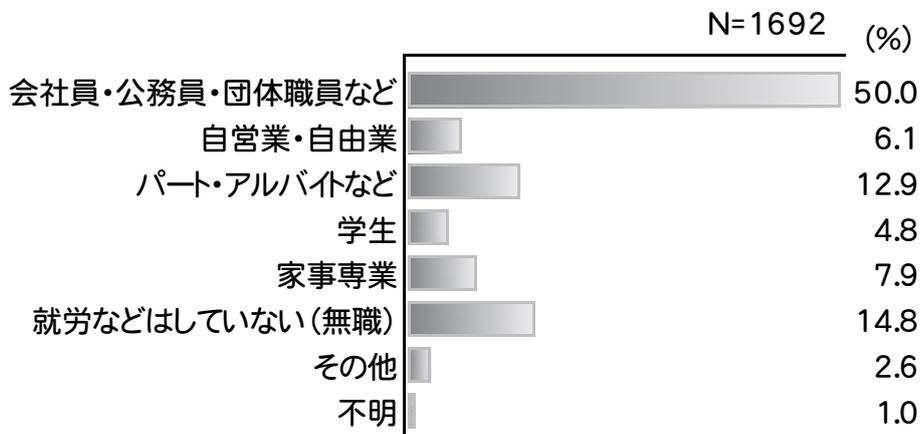
【年代×居住期間】



職業

- 「会社員・公務員・団体職員など」が半数を占め、「無職」14.8%、「パート・アルバイトなど」12.9%と続く。

F5 あなたのご職業(○は1つ)



配偶者（パートナー）の有無／配偶者（パートナー）の職業

- 配偶者やパートナーがいる人が 61.1%で最も多く、未婚 29.1%、離別・死別 9.2%となっている。
- 配偶者の職業は下記の通りで、「学生」以外は本人の職業とほぼ同様の構成となっている。

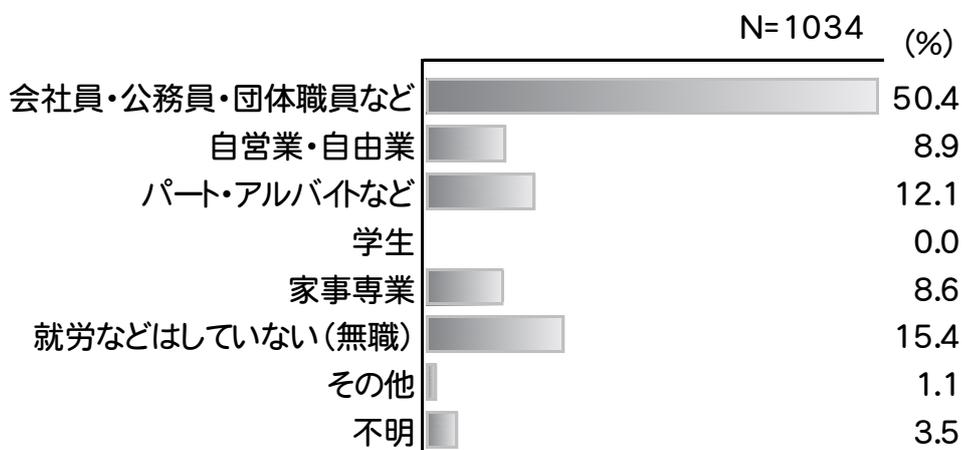
F6 配偶者（パートナー）の有無（○は1つ）

【配偶者（パートナー）の有無】



F7（F6 で「既婚（配偶者あり・パートナーシップ制度含む）」と答えた方のみ）
あなたの配偶者（パートナー）のご職業（○は1つ）

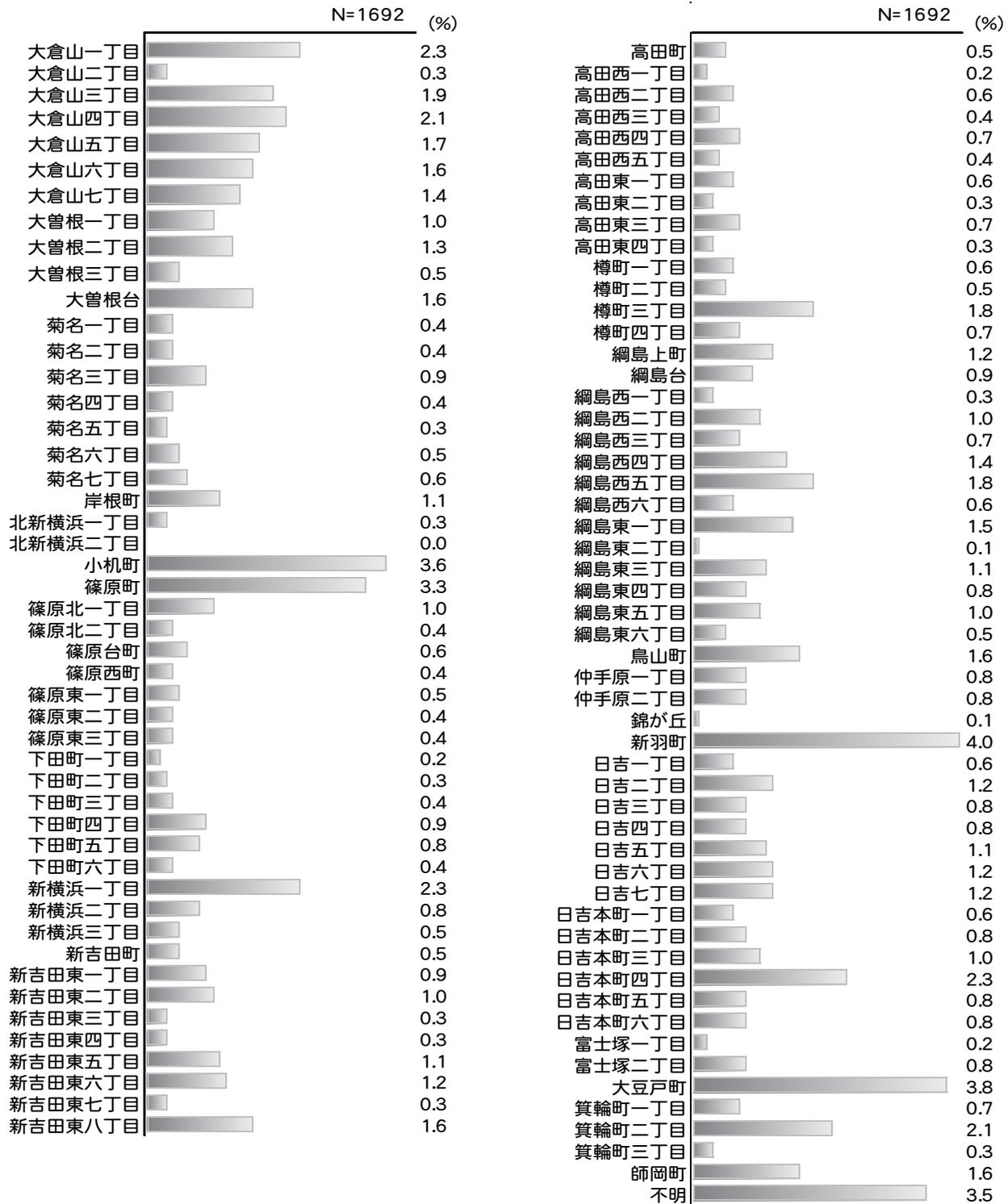
【配偶者（パートナー）の職業】



居住地域

- 町丁目ごとの構成比は下記の通り。

F8 あなたのお住まいの町(○は1つ)



第3章：回答結果の単純集計

問1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つ)

	N	1692	%
加入している		979	57.8
加入していない		533	31.5
わからない		172	10.2
不明		8	0.5

問2 問1で2「加入していない」と答えた方にお聞きします。あなたが自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまでお答えください。(〇は3つまで)

	N	482	%
加入するきっかけがない		250	51.8
時間がない		92	19.2
会費などを支払わなければならない		52	10.8
管理組合があるから加入する必要がない		68	14.0
活動内容がわからない		101	20.9
加入するメリットを感じない		122	25.3
家族や友人、知り合いが入っていない		20	4.0
同世代の参加者が少ない		6	1.2
魅力ある活動をしていない		8	1.6
必要とされる情報が得られない		27	5.5
人付き合い・近所付き合いがわずらわしい		48	10.0
班長や役員になりたくない		50	10.4
引っ越す予定がある・今の地域に長く住むつもりがない		48	10.0
現在の自治会町内会の運営に不満がある		2	0.5
特にない		28	5.8
その他		37	7.6
不明		3	0.7

問3 今後、あなたがお住まいの地域(自治会・町内会等)で力を入れてほしいと思う地域活動は何ですか。(〇はいくつでも)

	N	1678	%
防犯・交通安全		956	57.0
防災		767	45.7
美化・緑化・環境整備		570	34.0
資源回収・リサイクル		359	21.4
高齢者・障害者支援など		415	24.8
子育てや青少年健全育成		372	22.2
スポーツや健康増進		186	11.1
芸術・文化		157	9.4
地域のイベント(盆踊り・餅つき大会等)		263	15.7
住民同士の交流や助け合いの促進(親睦会・旅行会など)		105	6.2
特にない		195	11.6
その他		33	2.0
不明		105	6.3

問4 あなたは以下のうちどのようなボランティア活動、地域コミュニティ活動を行っていますか。(〇はいくつでも)

	N	1680	%
自治会・町内会		300	17.8
お祭り		90	5.4
清掃活動		120	7.1
高齢者支援		21	1.3
子育て支援		41	2.4
P T A		92	5.5
災害・復興支援		31	1.8
音楽・ダンス・スポーツ活動		43	2.6
障害者支援		21	1.3
自主的な寄付、募金(フェアトレード品の購入等も含む)		195	11.6
特にない		1045	62.2
その他		37	2.2
不明		36	2.2

問5 あなたはどのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。特にあてはまるものを3つまでお答えください。(〇は3つまで)

	N	1677	%
家族・友人など知っている人と参加できる	469		28.0
気軽に参加できる活動がある	679		40.5
活動する曜日や時間が自分の都合にあっている	713		42.5
活動場所が近くにある	415		24.8
費用がかからない	380		22.7
活動者への報酬がある	195		11.6
やりがいがある	197		11.8
活動について相談する場所がある	49		2.9
活動内容や開催日時・場所が掲示板などであらかじめわかっている	255		15.2
子どもや高齢者などで配慮が必要な場合でも受け入れてもらえる	147		8.8
活動に参加するための技術や知識の講習会・研修会がある	88		5.2
体験会など、初めての人が参加しやすくなる工夫がある	278		16.5
どのような条件でも参加したくない	179		10.7
その他	35		2.1
不明	34		2.0

問6 あなたは、地域内のご近所の方とどのようなお付き合いをされていますか。(〇は1つ)

	N	1692	%
顔もよく知らない	433		25.6
道で会えば挨拶ぐらいする	809		47.8
たまに立ち話をする	308		18.2
一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしたりしている	48		2.9
困ったとき、相談したり助け合ったりする	53		3.1
不明	40		2.4

問7 あなたは近所との付き合いをどのように感じていますか。(〇は1つ)

	N	1692	%
互いに干渉しあわず、さばさばしていて暮らしやすい	1368		80.9
人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい	152		9.0
親密な人間関係があって、暮らしやすい	130		7.7
人間関係が濃密で、わずらわしい	15		0.9
不明	26		1.5

問8 あなたは現在、外国人の方とどのような交流がありますか。(〇はいくつでも)

	N	1682	%
家族・親戚にいる	79		4.7
友人・知り合いにいる	303		18.0
自治会・町内会等の活動で交流がある	4		0.3
趣味活動等で交流している	62		3.7
近所付き合いしている	14		0.8
あいさつを交わしている	87		5.2
付き合いがない(交流の機会がない)	1143		67.9
その他	85		5.1
不明	21		1.3

問9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

	N	1692	%
住み続けたい	790		46.7
どちらかといえば住み続けたい	618		36.5
どちらかといえば引っ越したい	127		7.5
早く引っ越したい	28		1.6
わからない	126		7.4
不明	4		0.2

問10 問9で1「住み続けたい」または2「どちらかといえば住み続けたい」と答えた方にお聞きます。あなたが現在住んでいる地区に住み続けたいと思うのは、どのような理由からですか。（〇はいくつでも）

	N	1397	%
生まれ育った場所だから	257	18.4	
自分や家族の持家だから	746	53.4	
家賃や住宅の価格が手ごろだから	106	7.6	
親または子が近くにいるから	253	18.1	
親戚が近くにいるから	77	5.5	
友人などが近くにいるから	217	15.5	
通勤・通学に便利だから	616	44.1	
買い物、医療などの生活環境が整っているから	639	45.8	
子育ての環境が整っているから	82	5.9	
高齢者への支援が充実しているから	19	1.4	
障害者への支援が充実しているから	16	1.2	
普段の生活を楽しく過ごせるから	283	20.2	
余暇や休日を楽しみ過ごせるから	187	13.4	
街ににぎわいや活気があるから	111	7.9	
街並みや景観が良いから	187	13.4	
自然が身近にあるから	268	19.2	
治安が良いから	443	31.7	
防災面で安心だから	106	7.6	
街のイメージが良いから	203	14.5	
愛着を感じているから	349	25.0	
横浜が好きだから	477	34.2	
特に理由はない	10	0.7	
その他	29	2.1	
不明	2	0.2	

問11 あなたが現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情（就職・転勤、進学・卒業など）を除き、どのような理由が考えられますか。（〇は3つまで）

	N	1608	%
家賃や住宅の価格が高いから	353	21.9	
親または子が近くにいないから	204	12.7	
親戚が近くにいないから	78	4.9	
友人などが近くにいないから	51	3.2	
買い物・医療などの生活環境が整っていないから	134	8.3	
駅や店舗・病院までの交通の便が悪いから	167	10.4	
妊娠期・出産期の子育て環境が整っていないから	48	3.0	
未就学期の子育て環境が整っていないから	49	3.0	
小中学校期の子育て環境が整っていないから	65	4.0	
高齢者への支援が充実していないから	80	5.0	
障害者への支援が充実していないから	15	0.9	
自然が身近にないから	100	6.2	
交通安全に不安があるから	52	3.2	
治安が悪いから	87	5.4	
防災面で不安だから	90	5.6	
愛着を感じていないから	70	4.3	
特に理由はない	462	28.7	
その他	144	9.0	
不明	95	5.9	

問12 あなたは現在お住まいの地区にどの程度愛着がありますか。（〇は1つ）

	N	1692	%
とても愛着がある	379	22.4	
まあ愛着がある	922	54.5	
どちらともいえない	270	15.9	
あまり愛着がない	94	5.6	
全く愛着がない	25	1.5	
不明	2	0.1	

問13 あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。(〇は1つ)

	N	1692	%
0点	8	0.4	
1点	9	0.5	
2点	21	1.2	
3点	39	2.3	
4点	35	2.1	
5点	258	15.3	
6点	181	10.7	
7点	372	22.0	
8点	465	27.5	
9点	154	9.1	
10点	145	8.5	
不明	5	0.3	

問14 今のあなたはどのくらい幸せだと感じていますか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とすると、何点くらいになると思いますか。(〇は1つ)

	N	1692	%
0点	11	0.7	
1点	11	0.6	
2点	18	1.1	
3点	43	2.6	
4点	30	1.8	
5点	231	13.7	
6点	158	9.3	
7点	320	18.9	
8点	439	25.9	
9点	205	12.1	
10点	222	13.1	
不明	3	0.2	

問15-1 大きな災害が起きたとき、あなたのお住まいの地域の避難する場所を知っていますか。(〇は1つずつ) 大きな地震が起きたときの避難所

	N	1692	%
知っている	1305	77.1	
知らない	376	22.2	
不明	10	0.6	

問15-2 大雨・洪水などが起きそうなときの避難場所

	N	1692	%
知っている	1083	64.0	
知らない	574	33.9	
不明	35	2.1	

問16 問15でどちらかでも1「知っている」と答えた方にお聞きします。避難する場所とのかかわりについて当てはまるものを選んでください。(〇は1つ)

	N	1314	%
避難する場所での訓練に参加したことがある	260	19.8	
避難する場所の運営に携わっている	24	1.8	
かかわりはない	1008	76.7	
不明	22	1.7	

問17 大きな地震が起きたとき、あなたはどのような場合に避難所へ避難しますか。

① 自宅建物の状態から考えたとき (〇はいくつでも)

	N	1681	%
特に被害はないが余震などが不安なとき (家具転倒など)	315	18.7	
軽微でも外壁のひび割れ、瓦屋根の一部落下等が見られたとき	585	34.8	
半壊 (柱の傾きや一部の崩落等があった)、または全壊したとき	1123	66.8	
どんな場合であっても避難所にはいかない	55	3.3	
不明	42	2.5	

② その他の状態から考えたとき (〇はいくつでも)

	N	1687	%
電気・ガス・水道などライフラインが1つでも使えなくなったとき	831	49.2	
備蓄した食料・飲料水がなくなったとき	1153	68.4	
停電が長期化しそうなとき	946	56.1	
トイレが使えなくなったとき	1025	60.7	
調理の手段が確保できなくなったとき	445	26.4	
どんな場合であっても避難所にはいかない	59	3.5	
不明	28	1.7	

問18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。あてはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

	N	1659	%
3日分以上の飲料水の備蓄		933	56.3
3日分以上の食料の備蓄		739	44.6
3日分以上のトイレパックの備蓄		533	32.1
携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備		868	52.3
消火器の準備		373	22.5
消火器の使用期限の確認		186	11.2
家族との連絡方法、集合場所の確認		420	25.3
日用品(医薬品、おむつ等)の準備		409	24.7
地域の防災訓練への参加		122	7.4
避難する場所の確認		499	30.1
家具固定や窓ガラスへの飛散防止フィルムの貼付け		314	18.9
通電火災を防ぐための感震ブレーカー等の設置		108	6.5
近所で自力で避難が困難な高齢者、障害者等の把握		52	3.1
情報収集のための自治体のLINEやメールリストへの登録		78	4.7
「横浜市避難ナビ」アプリのインストール		56	3.4
何も準備はしていない		235	14.1
その他		17	1.0
不明		17	1.0

問19 港北区では、鶴見川の氾濫等による水害が広範囲で想定されています。水害は事前の予測が可能であることから、一人ひとりが事前の備えや適切な避難行動を心がけることで、自分や家族の大切な命を守ることができます。そのためには、それぞれの年代やライフスタイルに応じた情報発信を行っていくことが重要と考えています。

そこで、あなたが事前の備え等の必要性を感じ、行動に移すためには、日ごろのどのような場面・内容で情報を入手できることが望ましいと思いますか。(〇は1つ)

	N	1692	%
防災に関する講演会/専門的な知見に基づく情報		115	6.8
駅やバス停、商業施設など/近隣地域に関する防災情報		733	43.3
職場や学校/風水害が想定される際の対応に関する情報		217	12.8
子育て支援サービスを利用する場/子どもや妊婦に関する防災情報		56	3.3
高齢者福祉サービスを利用する場/高齢者に関する防災情報		40	2.3
障害福祉サービスを利用する場/障害者に関する防災情報		16	1.0
既に事前の備え等を行っている		61	3.6
特にない		296	17.5
その他		64	3.8
不明		94	5.6

問20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(〇はいくつでも)

	N	1690	%
子育て支援のイベント		478	28.3
ご近所での親子サークル		246	14.5
親子が集える地域の身近な場		521	30.8
子どもを遊ばせる場所		959	56.7
不安や悩んだ時の話し相手		599	35.4
子育ての相談ができる場所		696	41.2
子育て講座		200	11.8
子育ての情報が得られる場所		456	27.0
ちょっとした子どもの預かり		683	40.4
食事提供等の支援		309	18.3
子どもの学習の支援		367	21.7
特にない		203	12.0
その他		32	1.9
不明		43	2.5

問 2 1 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。
(〇はいくつでも)

	N	1682	%
在宅で医療を受けられる仕組み	946	56.3	
隣近所で助け合える見守りや声掛け	490	29.1	
身近な場所での健康づくりや介護予防活動	542	32.2	
介護保険制度や介護予防等の情報提供	594	35.3	
高齢者の権利や財産が守られる仕組み	331	19.7	
サロンや茶話会などご近所の人と交流ができる場	379	22.6	
買い物サービスや配食サービス等、困りごとへの生活支援	862	51.3	
子どもや若い世代と交流する場や機会	282	16.8	
保健・医療や介護等の専門職による家庭訪問・相談等	536	31.9	
認知症になっても暮らしやすい仕組み	728	43.3	
医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み	877	52.1	
特にない	167	10.0	
その他	16	0.9	
不明	15	0.9	

問 2 2 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

	N	1692	%
とてもよい	421	24.9	
まあよい	1070	63.2	
あまりよくない	171	10.1	
よくない	22	1.3	
不明	8	0.4	

問 2 3 あなたは健康のために、どのようなことに取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

	N	1683	%
1日3食しっかりと食べる	991	58.9	
野菜を多く食べる	869	51.6	
塩分を控える	443	26.3	
喫煙をしない(受動喫煙をさける)	874	51.9	
お酒の量を控える	484	28.8	
十分な睡眠をとる	731	43.4	
ウォーキング(散歩)をする	575	34.1	
定期的に運動をする	557	33.1	
定期的ながん検診を受ける	283	16.8	
定期的に歯科検診を受ける	564	33.5	
1年に1回健康診断(特定健診・人間ドック)を受ける	891	52.9	
体重や血圧などをチェックする	595	35.4	
特になにもしていない	89	5.3	
その他	19	1.1	
不明	3	0.2	

問 2 4 現在、ご自分やご家族の生活の事で心配ごとや困っていることはありますか。
(〇はいくつでも)

	N	1680	%
自分の病気や健康	481	28.6	
家族の病気や健康	573	34.1	
家族の介護	257	15.3	
自分の老後のこと	549	32.7	
孤独	69	4.1	
一人暮らし	130	7.8	
認知症	179	10.7	
家事(食事の準備・掃除など)	176	10.5	
住宅	161	9.6	
収入が減る	333	19.8	
失業・倒産	77	4.6	
景気や生活費	500	29.8	
買物や通院等外出	91	5.4	
事故や災害	206	12.3	
近隣の悪臭・騒音など	80	4.8	
近隣の犯罪や防犯のこと	120	7.1	
仕事や職場、学校などの人間関係	103	6.1	
子どもの保育や教育	198	11.8	
心配ごとや困っていることはない	283	16.8	
その他	36	2.1	
不明	29	1.7	

問25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。（〇はいくつでも）

	N	1685	%
花・緑の鑑賞	482	28.6	
園芸・ガーデニング体験	335	19.9	
農に関する体験	288	17.1	
地産地消	489	29.0	
生態系・生物多様性の保全	315	18.7	
環境負荷が少ない商品・サービスへの転換	359	21.3	
3R（リデュース、リユース、リサイクル）	483	28.7	
再生可能エネルギーへの転換	397	23.6	
省エネ住宅への転換	221	13.1	
次世代自動車への転換	186	11.0	
シェアサイクル・シェアカーの利用	235	14.0	
新技術や新産業の導入・振興	263	15.6	
特になし	290	17.2	
その他	15	0.9	
不明	14	0.8	

問26 あなたは普段、どのような方法でお住まいの区の行政情報や地域情報を入手していますか。（〇はいくつでも）

	N	1674	%
広報よこはま各区版	835	49.9	
市が発行しているその他の印刷物（パンフレット、チラシなど）	412	24.6	
回覧板	585	34.9	
ポスター・掲示板	375	22.4	
タウン情報誌	216	12.9	
一般の新聞・テレビ・ラジオ・ウェブサイト	472	28.2	
地域のインターネットメディア	187	11.2	
□コミ	116	6.9	
区のホームページ	136	8.1	
区のメールマガジン	16	0.9	
区のソーシャルメディア（X、フェイスブックなど）	64	3.8	
区のスマートフォン等のアプリ	45	2.7	
区以外のソーシャルメディア（X、フェイスブックなど）	71	4.3	
情報を得ていない	330	19.7	
その他	187	11.2	
不明	1	0.1	

問27 お住まいの区の行政情報や地域情報に限らず、あなたは普段、どのような方法で必要な情報を入手していますか。（〇はいくつでも）

	N	1685	%
回覧板	449	26.7	
ポスター・掲示板	366	21.7	
タウン情報誌	255	15.1	
新聞	398	23.6	
テレビ	768	45.6	
ラジオ	158	9.4	
ウェブサイト	735	43.6	
ニュースアプリ（Yahoo!ニュース、SmartNews等）	715	42.4	
□コミ	199	11.8	
ソーシャルメディア（X、フェイスブック、インスタグラムなど）	574	34.1	
YouTube	397	23.6	
情報を得ていない	147	8.7	
その他	12	0.7	
不明	4	0.2	

問28 以下の行政テーマについて、あなたの「(ア)満足度」と「(イ)重要度」をそれぞれお知らせください。
(各行の満足度と重要度について、左右の欄で○は1つずつ)

(ア)満足度 (数値は%)

(イ)重要度 (数値は%)

5点	4点	3点	2点	1点	回答から しない・ 不明		5点	4点	3点	2点	1点	回答から しない・ 不明		
1.2	11.1	20.0	7.8	5.7	48.3	5.9	妊娠・出産・子育て支援	46.0	19.2	7.7	1.6	2.1	17.6	5.7
1.7	11.2	19.5	7.5	5.5	48.2	6.3	保育園等の整備・放課後の居場所づくり	42.8	21.1	9.2	1.4	1.9	17.6	6.0
0.4	3.1	19.9	5.6	3.6	60.8	6.6	困難な状況にある子ども・家庭への支援	41.7	19.6	10.0	1.4	1.7	19.5	6.0
0.8	6.1	24.7	4.4	2.4	55.1	6.5	青少年の健全育成	32.5	24.3	14.3	1.7	1.8	19.1	6.4
0.7	4.0	20.5	4.9	3.4	60.1	6.5	児童虐待・DVの防止	48.3	17.9	9.1	0.7	1.4	16.6	5.9
2.4	13.7	21.0	6.6	4.9	44.7	6.8	学校教育の充実	45.8	22.2	9.8	0.8	1.2	14.2	6.0
4.1	11.8	25.0	6.6	7.2	39.4	5.9	図書館・図書貸出取次サービス窓口の整備や 読書週間の推進	17.4	26.1	27.2	7.1	2.2	14.6	5.4
1.4	9.2	33.5	4.2	2.5	43.1	6.0	健康づくりに関する取組	20.5	30.4	23.8	3.9	1.7	14.2	5.4
3.7	17.5	32.7	6.3	3.1	30.4	6.3	感染症対策	32.2	29.2	18.0	3.6	1.7	10.0	5.4
2.5	11.0	33.9	2.9	1.6	41.6	6.6	食の安全対策(食中毒予防等)	29.8	28.3	19.7	2.6	1.2	12.7	5.6
2.4	9.8	34.2	3.1	2.1	42.1	6.3	スポーツ振興	11.0	21.9	33.5	9.0	3.7	15.0	6.0
1.8	11.9	34.9	4.6	2.3	38.3	6.3	地域コミュニティの活性化・支えあい	11.7	27.9	28.8	8.0	4.0	13.5	6.2
1.0	5.1	26.1	4.4	2.2	54.3	6.8	障害児・者福祉サービス	28.7	27.9	16.8	1.8	2.4	16.8	5.7
0.6	3.5	25.7	5.5	4.6	53.7	6.5	経済的に困っている人への生活支援	25.8	27.0	19.9	2.8	2.6	15.6	6.3
1.6	6.6	26.4	5.8	3.2	50.1	6.3	高齢者福祉サービス	32.9	27.1	15.2	3.1	2.9	13.8	5.1
1.4	5.8	24.8	5.2	3.3	53.1	6.5	在宅医療や介護の充実	34.9	27.7	13.1	2.4	2.0	14.4	5.5
1.5	5.9	28.8	5.8	2.8	48.4	6.8	環境にやさしいエネルギーに関する取組	23.4	28.1	18.9	4.3	3.8	15.4	6.0
6.1	26.7	27.9	8.8	4.3	20.3	6.0	街の美化	27.5	37.6	18.8	2.9	0.8	6.6	5.8
2.7	13.7	28.5	13.2	7.4	28.0	6.5	商店街振興	19.9	33.4	24.2	5.2	1.9	9.2	6.1
0.7	3.1	24.4	8.9	5.8	50.6	6.4	空き家対策	20.7	30.2	21.6	4.0	1.9	15.8	5.9
5.1	28.3	25.6	11.4	6.2	17.6	5.9	移動しやすいまちづくり・環境整備 (駅舎のエレベーター設置、バリアフリー化など)	33.4	37.9	14.2	2.0	1.1	6.3	5.2
6.4	25.7	26.3	12.0	5.4	18.3	6.0	公園の整備	23.9	38.6	21.1	3.2	0.9	6.8	5.7
4.6	25.7	31.3	6.5	3.4	22.2	6.3	みどりの保全・緑化の推進	21.4	35.8	23.3	3.7	1.2	8.5	6.1
2.7	13.2	33.5	6.1	3.8	33.9	6.7	台風・地震等の災害対策	50.2	24.5	10.4	1.0	0.2	8.1	5.5
3.0	10.4	30.9	2.5	1.5	44.8	6.8	消防団活動、防災訓練や研修	23.2	30.5	21.6	3.8	1.4	13.5	6.1
20.9	37.7	14.8	8.5	4.3	9.3	4.5	バス・地下鉄・電車等の利便性	50.5	29.3	10.0	1.5	0.3	3.6	4.7
2.9	16.1	33.5	6.8	3.3	31.3	6.1	防犯対策	47.7	27.4	10.8	0.9	0.3	7.6	5.2
1.7	12.4	31.6	4.6	2.6	41.2	6.0	区民文化センターの整備や市民文化の振興	10.9	22.3	34.3	7.9	3.3	15.5	5.8
8.1	30.4	26.3	9.6	4.3	15.6	5.6	身近な住民サービス(証明書発行・各種手続など)	29.3	36.4	20.0	2.1	0.7	6.2	5.3

問29 今後、区をより魅力ある、暮らしやすいまちにしていくなめのご意見を、ご自由にお書きください。

回答者数：463

F1 あなたの性別（○は1つ）

	N	1692	%
男性		839	49.6
女性		853	50.4
その他		0	0.0

F2 あなたの年齢（令和6年5月27日時点）（○は1つ）

	N	1692	%
18～19歳		32	1.9
20～24歳		113	6.7
25～29歳		149	8.8
30～34歳		139	8.2
35～39歳		136	8.0
40～44歳		143	8.4
45～49歳		158	9.3
50～54歳		168	9.9
55～59歳		147	8.7
60～64歳		111	6.5
65～69歳		88	5.2
70～74歳		88	5.2
75～79歳		83	4.9
80～84歳		66	3.9
85歳以上		72	4.2

F3 あなたの家族構成（○は1つ）

	N	1692	%
ひとり暮らし		269	15.9
夫婦（パートナー）のみ		432	25.5
親と子（二世帯）		871	51.5
祖父母と親と子（三世帯）		54	3.2
その他		61	3.6
不明		6	0.3

F4 あなたと同居されている方（○はいくつでも）

	N	1666	%
未就学児（保育園児・幼稚園児を除く）		72	4.3
保育園児		137	8.2
幼稚園児		84	5.0
小学生		188	11.3
中学生		101	6.0
高校生・高専生		112	6.7
短大生・大学生・大学院生		124	7.4
高齢者（65歳以上）		368	22.1
介護など支援を要する人		67	4.0
当てはまる同居人はいない		673	40.4
不明		107	6.4

F5 あなたのご職業（○は1つ）

	N	1692	%
会社員・公務員・団体職員など		846	50.0
自営業・自由業		104	6.1
パート・アルバイトなど		218	12.9
学生		81	4.8
家事専業		133	7.9
就労などはしていない（無職）		250	14.8
その他		44	2.6
不明		17	1.0

F6 配偶者（パートナー）の有無（○は1つ）

	N	1692	%
既婚（配偶者あり・パートナーシップ制度含む）	1034		61.1
既婚（離別・死別）	156		9.2
未婚	492		29.1
不明	10		0.6

F7 （F6で「1既婚（配偶者あり・パートナーシップ制度含む）」と答えた方のみ）
あなたの配偶者（パートナー）のご職業（○は1つ）

	N	1034	%
会社員・公務員・団体職員など	521		50.4
自営業・自由業	92		8.9
パート・アルバイトなど	125		12.1
学生	0		0.0
家事専業	89		8.6
就労などはしていない（無職）	159		15.4
その他	12		1.1
不明	36		3.5

F8 あなたのお住まいの町（○は1つ）

	N	1692	%		N	1692	%	
大倉山一丁目	39	2.3	新吉田町	8	0.5	仲手原二丁目	14	0.8
大倉山二丁目	6	0.3	新吉田東一丁目	15	0.9	錦が丘	2	0.1
大倉山三丁目	33	1.9	新吉田東二丁目	16	1.0	新羽町	67	4.0
大倉山四丁目	36	2.1	新吉田東三丁目	5	0.3	日吉一丁目	11	0.6
大倉山五丁目	28	1.7	新吉田東四丁目	5	0.3	日吉二丁目	20	1.2
大倉山六丁目	28	1.6	新吉田東五丁目	19	1.1	日吉三丁目	13	0.8
大倉山七丁目	24	1.4	新吉田東六丁目	21	1.2	日吉四丁目	14	0.8
大曽根一丁目	16	1.0	新吉田東七丁目	6	0.3	日吉五丁目	19	1.1
大曽根二丁目	21	1.3	新吉田東八丁目	27	1.6	日吉六丁目	20	1.2
大曽根三丁目	9	0.5	高田町	8	0.5	日吉七丁目	21	1.2
大曽根台	27	1.6	高田西一丁目	3	0.2	日吉本町一丁目	11	0.6
菊名一丁目	7	0.4	高田西二丁目	10	0.6	日吉本町二丁目	13	0.8
菊名二丁目	7	0.4	高田西三丁目	7	0.4	日吉本町三丁目	17	1.0
菊名三丁目	15	0.9	高田西四丁目	11	0.7	日吉本町四丁目	40	2.3
菊名四丁目	6	0.4	高田西五丁目	7	0.4	日吉本町五丁目	13	0.8
菊名五丁目	6	0.3	高田東一丁目	11	0.6	日吉本町六丁目	14	0.8
菊名六丁目	9	0.5	高田東二丁目	6	0.3	富士塚一丁目	3	0.2
菊名七丁目	10	0.6	高田東三丁目	13	0.7	富士塚二丁目	13	0.8
岸根町	19	1.1	高田東四丁目	5	0.3	大豆戸町	65	3.8
北新横浜一丁目	4	0.3	樽町一丁目	10	0.6	箕輪町一丁目	13	0.7
北新横浜二丁目	0	0.0	樽町二丁目	9	0.5	箕輪町二丁目	36	2.1
小机町	60	3.6	樽町三丁目	31	1.8	箕輪町三丁目	4	0.3
篠原町	55	3.3	樽町四丁目	13	0.7	師岡町	26	1.6
篠原北一丁目	17	1.0	網島上町	20	1.2	不明	58	3.5
篠原北二丁目	7	0.4	網島台	15	0.9			
篠原台町	11	0.6	網島西一丁目	6	0.3			
篠原西町	6	0.4	網島西二丁目	17	1.0			
篠原東一丁目	8	0.5	網島西三丁目	11	0.7			
篠原東二丁目	6	0.4	網島西四丁目	24	1.4			
篠原東三丁目	6	0.4	網島西五丁目	30	1.8			
下田町一丁目	4	0.2	網島西六丁目	9	0.6			
下田町二丁目	5	0.3	網島東一丁目	25	1.5			
下田町三丁目	7	0.4	網島東二丁目	2	0.1			
下田町四丁目	15	0.9	網島東三丁目	19	1.1			
下田町五丁目	14	0.8	網島東四丁目	13	0.8			
下田町六丁目	7	0.4	網島東五丁目	18	1.0			
新横浜一丁目	39	2.3	網島東六丁目	8	0.5			
新横浜二丁目	14	0.8	鳥山町	27	1.6			
新横浜三丁目	9	0.5	仲手原一丁目	13	0.8			

F9 あなたのお住まいの形態（〇は1つ）

	N	1692	%
持家（一戸建て）	602		35.6
持家（マンション・共同住宅）	522		30.8
借家（一戸建て）	27		1.6
借家（県営・市営の共同住宅）	13		0.8
借家（都市再生機構（旧公団）・公社の共同住宅）	17		1.0
借家（社宅、公務員住宅）	31		1.8
借家（民間アパート、民間賃貸マンション）	415		24.5
その他	8		0.5
不明	57		3.4

F10 あなたの現在のお住まいでの居住期間（令和6年5月27日時点）（〇は1つ）

	N	1692	%
2年未満	195		11.6
2年以上～5年未満	258		15.3
5年以上～10年未満	210		12.4
10年以上～15年未満	198		11.7
15年以上～20年未満	177		10.4
20年以上～25年未満	177		10.5
25年以上～30年未満	129		7.6
30年以上	285		16.8
不明	63		3.7

第4章：調査結果の概要・分析

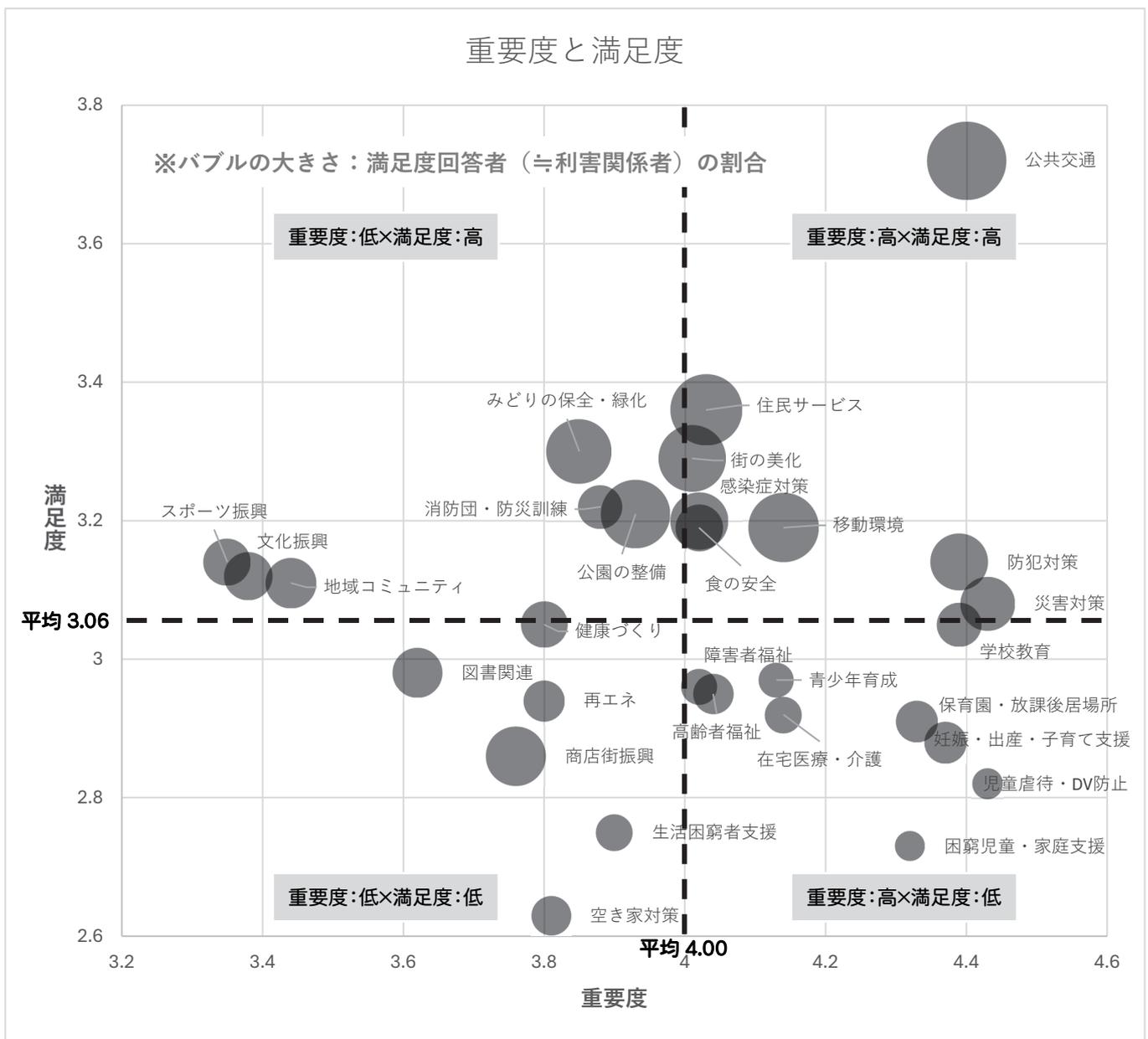
問28__地域行政への項目別の重要度×満足度 【全体値】

<マトリックスグラフについて>

- ・横軸はテーマの重要度を、縦軸は満足度を表している。
- ・点線は、平均点を表している。(重要度:4.00点、満足度:3.06点)
- ・バブルの大きさは、満足度に対する回答率（「分からない・回答しない」や無回答を除いた割合、最小:32.6%~最大:86.2%）を表しており、円が大きいほど、多くの人に関係があるテーマであるといえる。

- 満足度が平均を上回るエリアには大きいバブル(=多くの人に関係があるテーマ)が多く位置する一方で、右下のエリア(重要度:高×満足度:低)には小さいバブル(=個別のニーズに関係があるテーマ)が多く位置している。

【全体値】



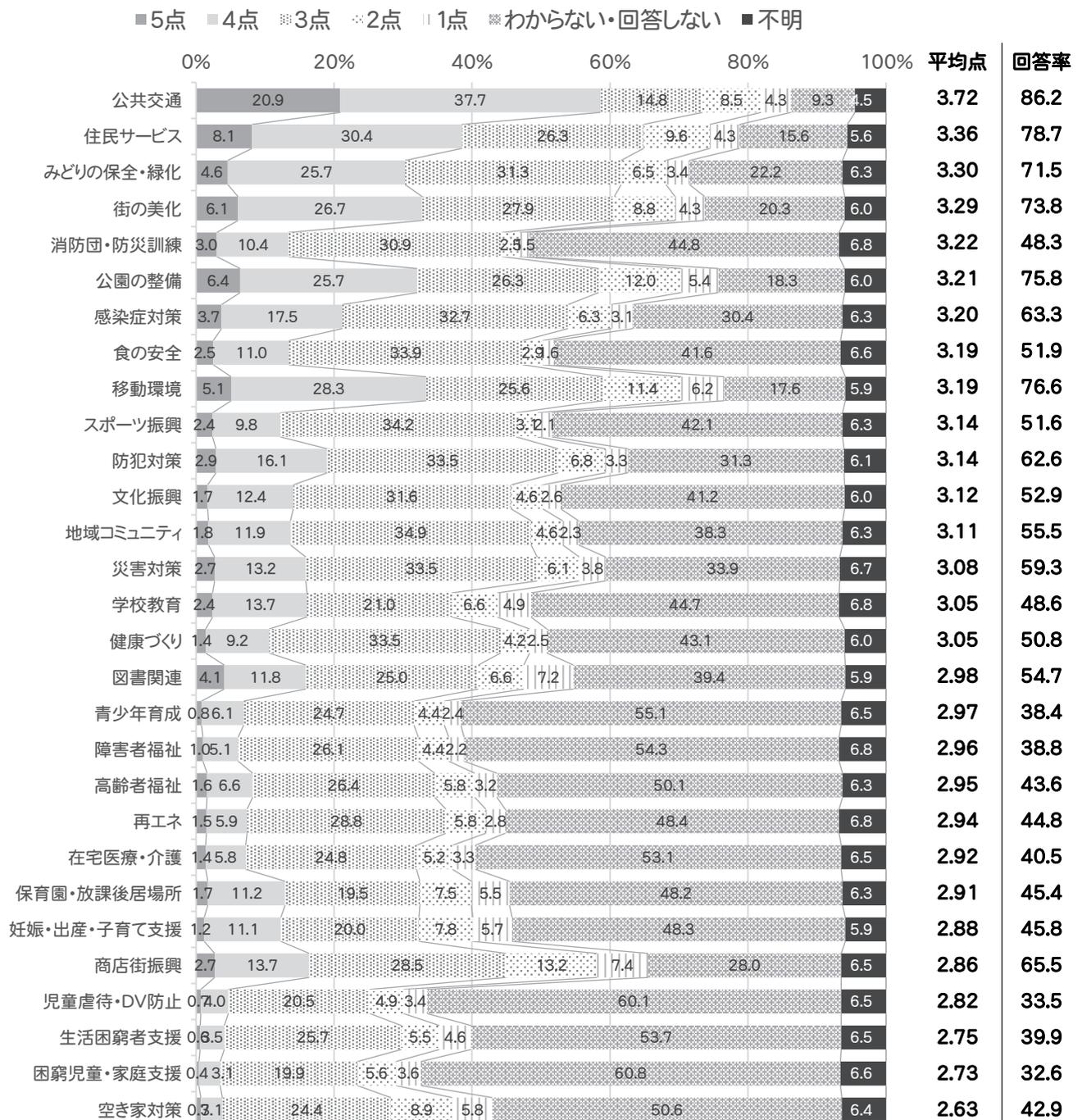
問28(ア) 地域行政への項目別の満足度 【全体値】

- 満足度の平均点が高い上位5項目は公共交通、住民サービス、みどりの保全・緑化、街の美化、消防団・防災訓練。
- 公共交通を除いて、満足度が高い項目でも5点をつけている人は1割以下となっている。
- 基本的には回答率が高い(関心がある人が多い)ものほど平均点が高い傾向が見られる。
- 回答率が高い(関心のある人が多い)が平均点は低いものとしては、商店街振興。

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「(ア) 満足度」と「(イ) 重要度」をそれぞれお知らせください。
 (各行の満足度と重要度について、左右の欄で○は1つずつ)

【全体値】 N=1692 (平均点の高い順にソート)

※回答率：「分からない・回答しない」や無回答を除いた割合

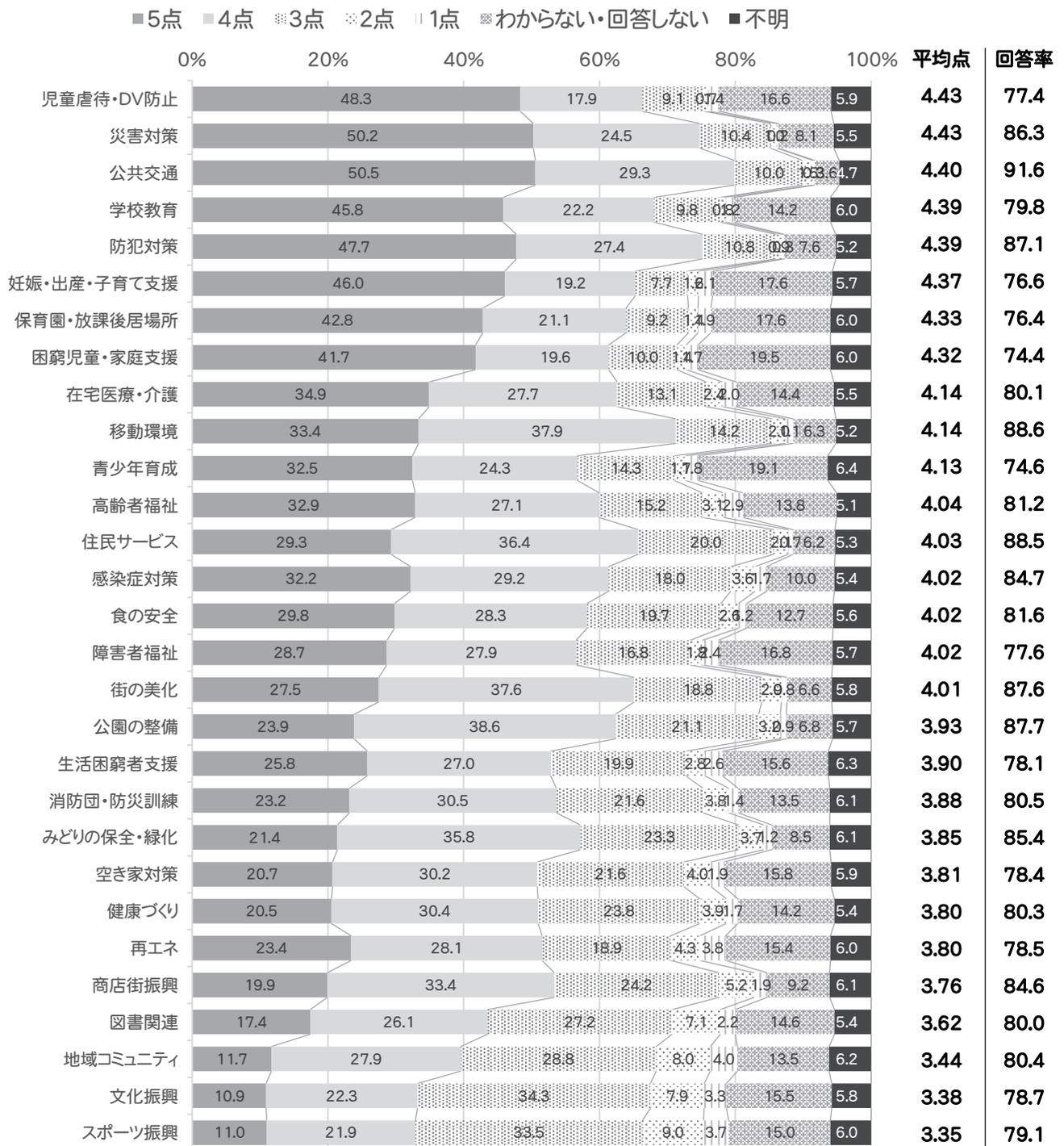


問28(イ) 地域行政への項目別の重要度 【全体値】

- 重要度の平均点が高い上位5項目は児童虐待・DV 防止、災害対策、公共交通、学校教育、防犯対策。
- 満足度と比べて全体的に回答率が高く、回答率と平均点との相関は見られない。
- 満足度と比べて5点の割合がかなり高く、4点以上が過半数を占めるものがほとんど。

【全体値】 N=1692 (平均点の高い順にソート)

※回答率：「分からない・回答しない」や無回答を除いた割合



問28_地域行政への項目別の重要度と満足度 【世帯タイプ別(全体値との差)】

<満足度>

- 《单身(18~39歳)》では総じて高く、《单身(40~64歳)》《夫婦(65歳~)》では総じて低い傾向。
- 《夫婦(18~39歳)》では妊娠・出産・子育て支援、保育園・放課後居場所についての満足度がかなり低い。

<重要度>

- 《单身(18~39歳)》では総じて低い傾向。
- 《单身(65歳~)》では健康・福祉関連の項目が高い。
- 《夫婦(18~39歳)》《2・3世代_未就学児あり》で、妊娠・出産・子育て支援、保育園・放課後居場所の重要度が高い。

【世帯タイプ別(全体値との差)】 N=1608

満足度	单身 (18~39歳)	单身 (40~64歳)	单身 (65歳~)	夫婦 (18~39歳)	夫婦 (40~64歳)	夫婦 (65歳~)	2・3世代_ 未就学児あり	2・3世代_ 学齢子どもあり	2・3世代_ 要介護・高齢者 あり	2・3世代_ その他
妊娠・出産・子育て支援	0.22	0.39	0.07	-0.59	0.1	-0.03	0.06	0.05	-0.08	-0.14
保育園・放課後居場所	0.38	0.21	0.02	-0.49	0.04	-0.03	-0.12	0.11	0.13	-0.08
困窮児童・家庭支援	0.24	-0.28	-0.05	0.04	-0.04	-0.16	0.11	0	0.12	-0.09
青少年育成	0.1	-0.08	-0.12	0.16	-0.01	-0.29	-0.06	0.04	0.04	-0.02
児童虐待・DV防止	0.28	-0.24	-0.09	-0.05	-0.04	-0.28	0.18	0.05	-0.06	0.04
学校教育	0.06	0	0.01	-0.1	-0.03	-0.17	-0.1	0.05	0.01	-0.02
図書館	-0.15	-0.16	0.03	-0.08	-0.17	-0.02	-0.14	0.08	0.16	0.08
健康づくり	0.16	-0.22	0.05	-0.04	-0.09	-0.08	-0.05	0.07	0.09	0.01
感染症対策	0.25	-0.08	0.05	-0.09	-0.23	0.07	-0.06	0.05	0.01	0.08
食の安全	0.17	-0.1	0	-0.08	-0.13	-0.12	-0.03	0.11	-0.01	-0.01
スポーツ振興	0.39	-0.05	-0.05	0.1	-0.06	-0.06	-0.1	0.06	0.09	-0.12
地域コミュニティ	-0.02	-0.21	-0.12	0.04	-0.1	-0.05	0.07	0.11	0.1	-0.03
障害者福祉	0.14	-0.23	-0.11	-0.02	-0.04	-0.12	0.05	0.1	0.04	0.04
生活困窮者支援	0.13	-0.38	-0.12	0.02	0.05	-0.13	0.17	0.07	0.06	-0.02
高齢者福祉	0.06	-0.12	0.08	0.07	-0.21	-0.19	0.07	0.02	0.03	0.16
在宅医療・介護	0.27	-0.16	0.05	0.12	-0.22	-0.17	0.12	0.06	0.03	0.07
再エネ	0.18	-0.08	-0.16	-0.09	-0.13	-0.25	0.04	0.12	-0.03	-0.17
街の美化	0.31	0	-0.22	-0.08	-0.02	-0.23	0.12	0.09	-0.09	0.07
商店街振興	0.35	-0.18	-0.23	0.23	-0.13	-0.17	0.1	0.07	-0.08	-0.01
空き家対策	0.53	-0.24	-0.18	-0.28	0.01	-0.28	0.09	0.11	0.02	0.15
移動環境	0.14	0.12	-0.04	-0.17	-0.01	-0.18	-0.11	0.12	0.02	0.11
公園の整備	0.35	0.02	-0.04	0.18	0.05	-0.07	-0.09	-0.07	0.08	-0.17
みどりの保全	0.19	-0.14	0.03	0.07	0.04	-0.26	0.1	0.05	-0.03	0.06
災害対策	0.33	-0.2	-0.16	-0.21	-0.02	-0.17	0.09	0.13	0.05	-0.02
消防団・防災訓練	0.37	-0.17	0.03	-0.22	-0.04	-0.04	-0.03	0.1	-0.08	0.06
公共交通	0.24	-0.02	-0.16	0.05	0.13	-0.12	-0.15	0.07	0.02	-0.03
防犯対策	0.4	-0.1	-0.14	0	-0.08	-0.1	0.03	0	-0.01	0.08
文化振興	0.1	-0.19	-0.09	-0.22	-0.08	0	0.02	0.12	-0.05	-0.01
住民サービス	0.18	0.07	-0.12	-0.21	0	-0.06	-0.09	0.09	0.05	-0.09

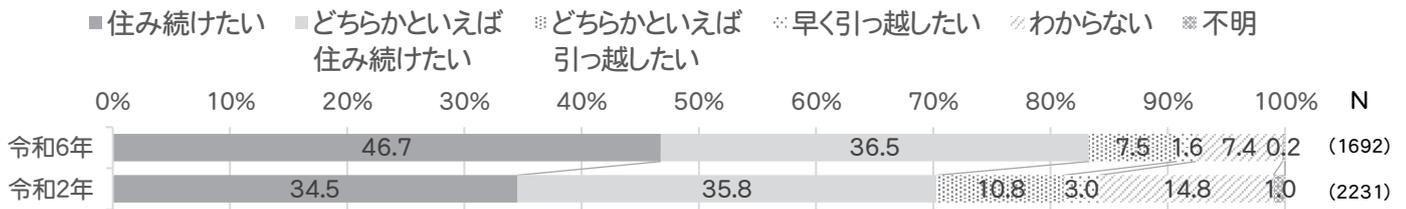
重要度	单身 (18~39歳)	单身 (40~64歳)	单身 (65歳~)	夫婦 (18~39歳)	夫婦 (40~64歳)	夫婦 (65歳~)	2・3世代_ 未就学児あり	2・3世代_ 学齢子どもあり	2・3世代_ 要介護・高齢者 あり	2・3世代_ その他
妊娠・出産・子育て支援	-0.35	-0.58	-0.12	0.3	-0.22	-0.07	0.41	0.09	-0.09	-0.05
保育園・放課後居場所	-0.28	-0.61	-0.05	0.3	-0.13	-0.12	0.42	0.05	-0.14	-0.02
困窮児童・家庭支援	-0.25	-0.23	0.11	0.01	-0.02	0.04	0.15	0.04	-0.07	0.02
青少年育成	-0.57	-0.47	0.05	-0.01	0	-0.01	0.29	0.15	-0.15	0.04
児童虐待・DV防止	-0.28	-0.08	0.16	0.02	0.06	-0.04	0.06	-0.01	-0.06	0.03
学校教育	-0.37	-0.46	-0.01	0	-0.07	-0.03	0.3	0.14	-0.11	-0.05
図書館	-0.13	-0.24	0.01	0.17	0.01	-0.06	0.11	0.09	-0.18	0.07
健康づくり	-0.22	-0.18	0.21	0.08	0.11	0.07	-0.18	-0.02	0.05	0.01
感染症対策	-0.33	-0.09	0.45	-0.21	0.24	0.33	-0.24	-0.19	0.12	0.01
食の安全	-0.12	-0.17	0.2	0.06	0.06	0.08	0.04	-0.13	0.03	0.05
スポーツ振興	-0.18	-0.1	0.1	-0.06	0	0.08	-0.01	0.03	-0.13	0.08
地域コミュニティ	-0.45	-0.24	0.17	-0.61	0.04	0.31	0.03	0.1	0.02	0.06
障害者福祉	-0.46	-0.23	0.22	-0.12	0.09	0.11	-0.03	0.04	0.06	-0.05
生活困窮者支援	-0.23	-0.07	0.42	-0.12	0.02	0.12	-0.3	0.03	0.14	-0.04
高齢者福祉	-0.65	0.06	0.35	-0.62	0.31	0.25	-0.39	0.07	0.13	-0.04
在宅医療・介護	-0.65	0.01	0.39	-0.25	0.26	0.25	-0.36	0	0.19	-0.08
再エネ	-0.49	-0.13	0.42	-0.27	0.17	0.18	-0.14	-0.04	0	0.14
街の美化	-0.06	0.03	-0.01	0.23	0.12	-0.13	0.09	-0.07	-0.16	0.08
商店街振興	-0.41	-0.01	0.02	-0.03	0.13	0.05	0.05	0.01	-0.12	0.03
空き家対策	-0.33	-0.08	0.21	0.08	0.09	0.18	-0.01	-0.05	-0.12	0.09
移動環境	-0.33	0.01	0.16	-0.06	0.13	0.07	-0.01	-0.08	-0.01	0.08
公園の整備	-0.28	-0.03	-0.08	-0.19	-0.03	-0.12	0.26	0.1	-0.2	0.12
みどりの保全	-0.27	0.06	0.13	-0.09	0.18	-0.02	0.02	-0.03	-0.15	0.06
災害対策	-0.27	0.07	0.01	0.01	0.15	-0.02	-0.06	-0.01	-0.08	-0.01
消防団・防災訓練	-0.31	-0.02	0.11	-0.3	0.08	0.08	-0.08	0.03	-0.12	0.16
公共交通	-0.24	0.07	-0.06	0.35	0.18	-0.15	-0.01	-0.04	-0.08	0.02
防犯対策	-0.19	0.11	0.06	-0.05	0.18	-0.05	0	-0.07	-0.02	0.08
文化振興	-0.33	-0.21	0.01	-0.24	0.11	0.22	0	-0.01	-0.06	0.14
住民サービス	-0.06	-0.1	-0.11	0.24	0.12	-0.11	-0.11	-0.02	-0.03	0.11

問9_現在の地区に住み続けたいと思うか【全体値】【年代別】【世帯タイプ別】【居住年数別】

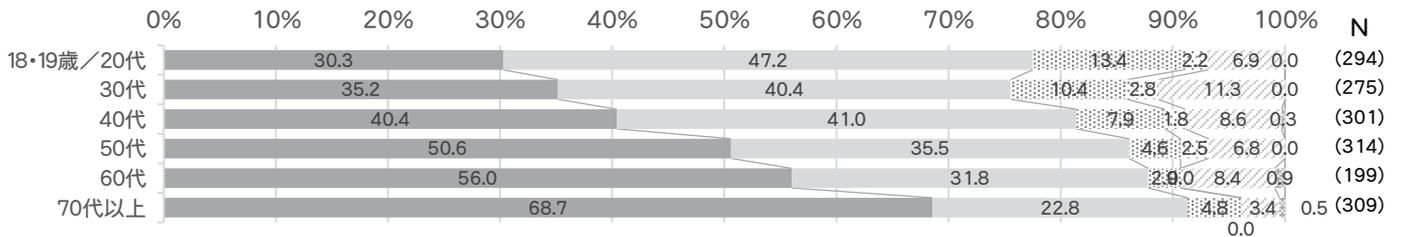
- 「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」合わせて83.2%の人が住み続けたいと思っており、令和2年の前回調査*(70.3%)よりもアップ。
- 年代別では、年配者ほど住み続けたい意向が高い。「どちらかといえば引っ越したい」「早く引っ越したい」の合計が最も高いのは《2・3世代_未就学児あり》で16.8%。
- 世帯タイプ別では、単身よりも夫婦、夫婦よりも子ありの方が住み続けたい意向が高い。
- 居住年数が長いほど住み続けたい意向も高い傾向だが、「25年以上～30年未満」ではやや意向が下がっている

問9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

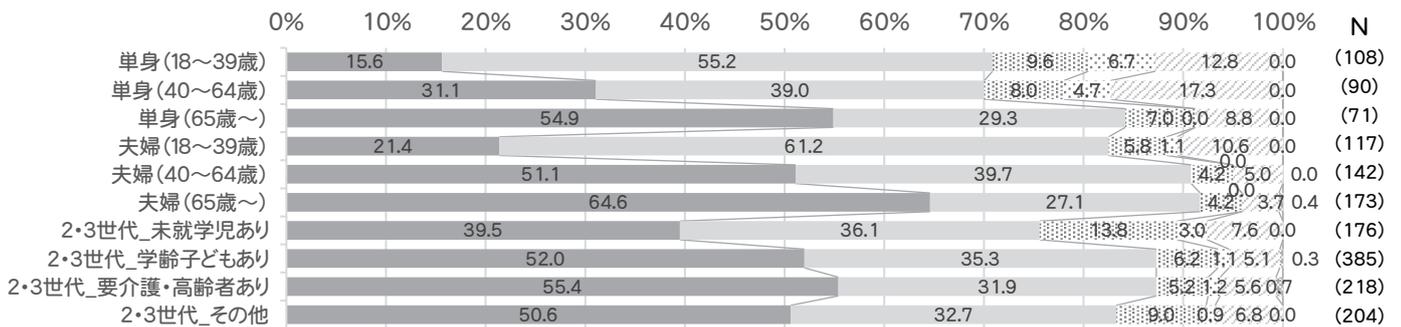
【全体値／前回比較】 ※令和2年については選択肢を「住み続」ける」「たぶん住み続」ける」などとしている



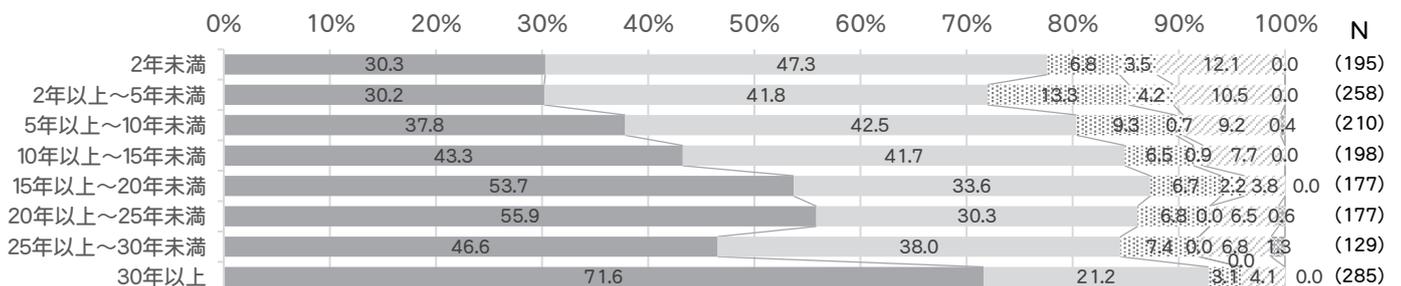
【年代別】



【世帯タイプ別】



【居住年数別】

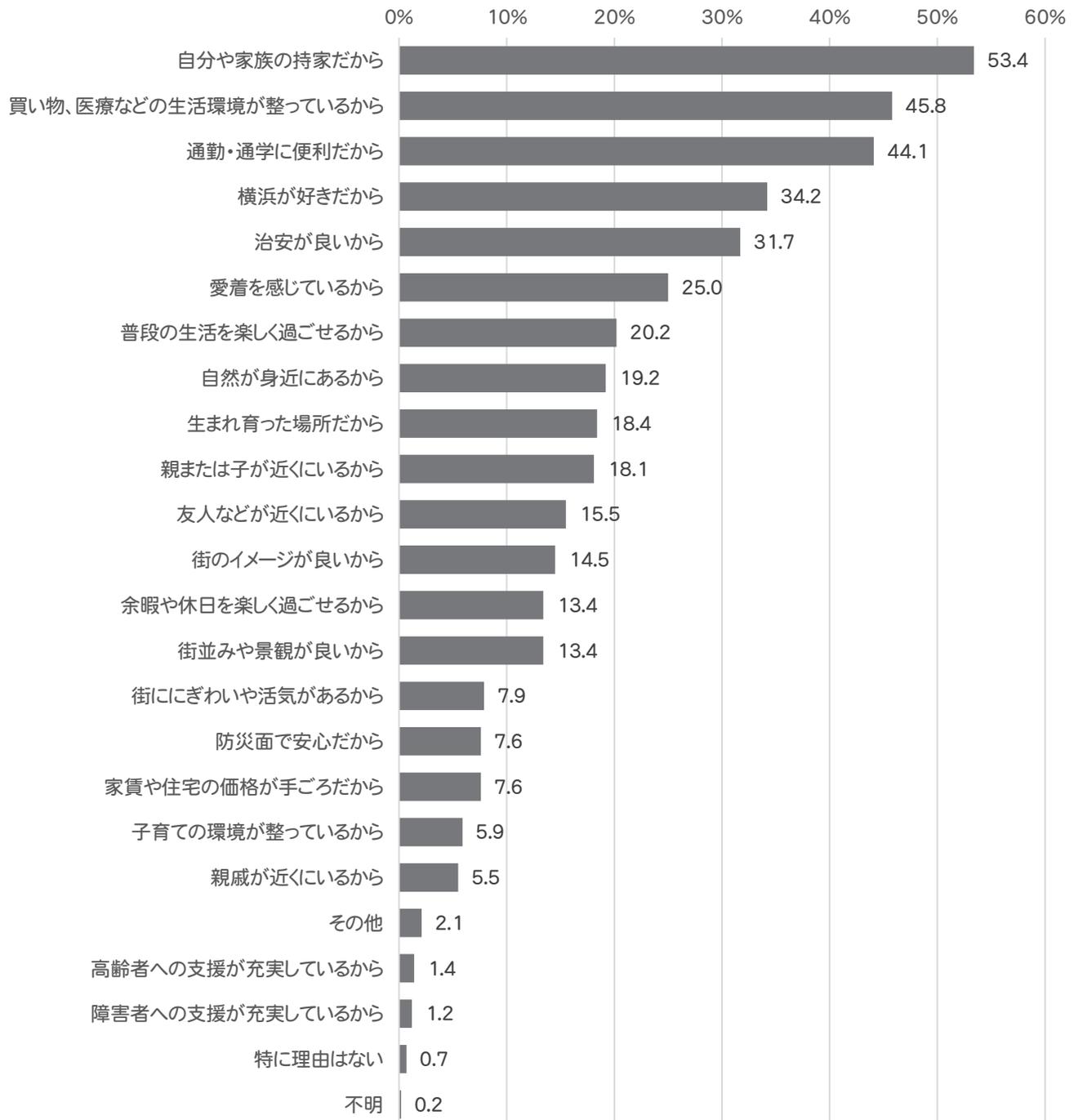


問10__現在の地区に住み続けたいと思う理由 【全体値】

- 「自分や家族の持ち家だから」「買い物、医療などの生活環境が整っているから」「通勤・通学に便利だから」の3項目が4割を超え、「横浜が好きだから」「治安が良いから」が続く。

問10 問9で1「住み続けたい」または2「どちらかといえば住み続けたい」と答えた方にお聞きます。あなたが現在住んでいる地区に住み続けたいと思うのは、どのような理由からですか。(〇はいくつでも)

【全体値】 N=1397 (降順にソート)



問10__現在の地区に住み続けたいと思う理由 【世帯タイプ別(順位表)】

- 「生まれ育った場所だから」が《2・3世代_要介護・高齢者あり》《2・3世代_その他》で3位と4位
- 「余暇や休日を楽し過ごせるから」が《单身(18～39歳)》で3位、《夫婦(18～39歳)》で4位
- 「家賃や住宅の価格が手ごろだから」が《单身(18～39歳)》で5位
- 「子育ての環境が整っているから」が《2・3世代_未就学児あり》で5位

【世帯タイプ別(順位表)】 (全体値%の降順にソート)

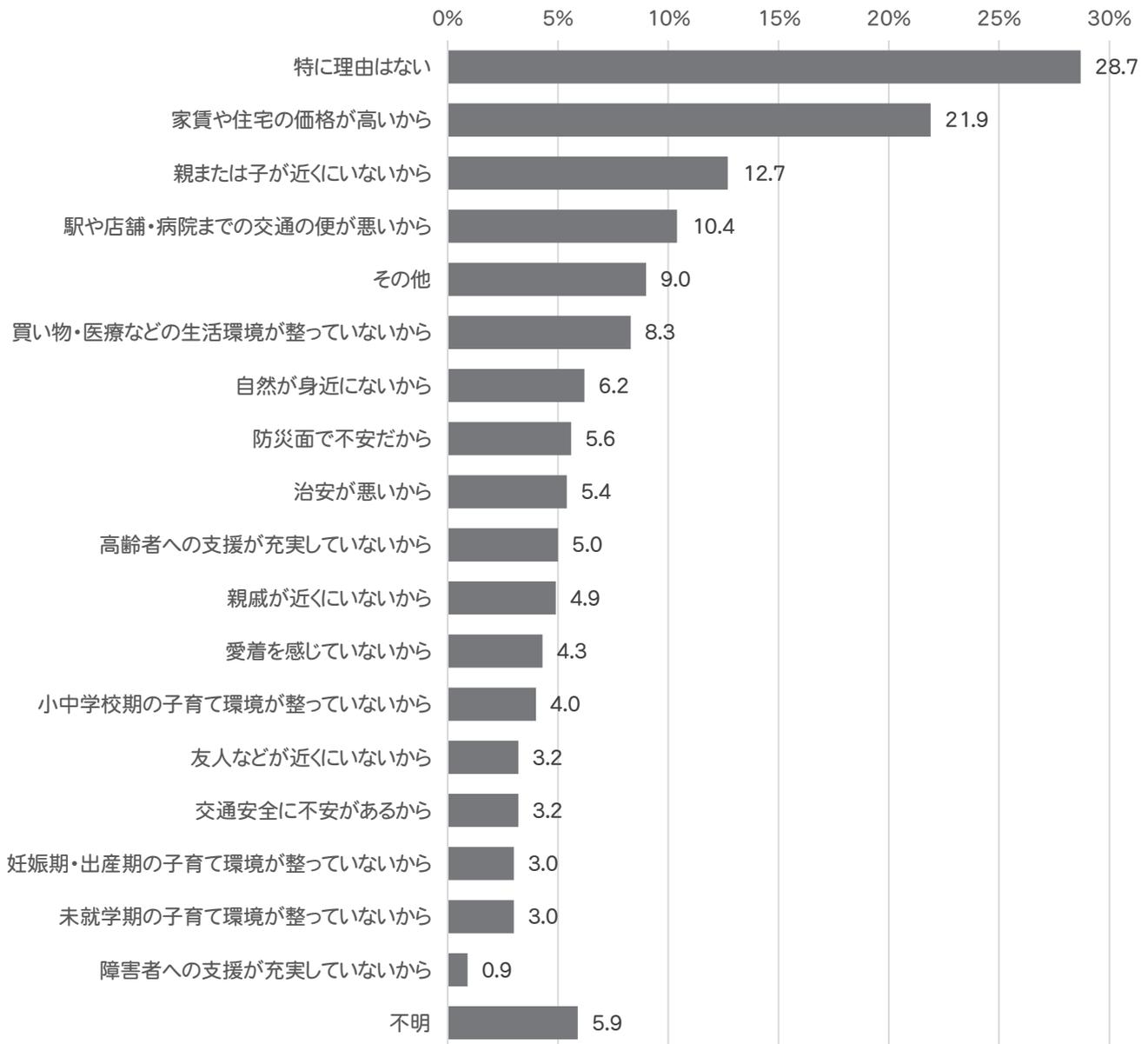
	单身 (18 ～ 39 歳)	单身 (40 ～ 64 歳)	单身 (65 歳 ～)	夫婦 (18 ～ 39 歳)	夫婦 (40 ～ 64 歳)	夫婦 (65 歳 ～)	2・3 世代 未就 学児 あり	2・3 世代 学 齢子 ども あり	2・3 世代 要 介 護・ 高 齢 者 あり	2・3 世代 そ の 他
自分や家族の持家だから	18	7	1	8	2	1	2	1	1	1
買い物、医療などの生活環境が整っているから	2	2	2	2	1	2	3	3	2	2
通勤・通学に便利だから	1	1	10	1	3	11	1	2	4	3
横浜が好きだから	7	3	3	4	4	3	6	5	5	5
治安が良いから	4	5	6	3	7	4	4	4	6	6
愛着を感じているから	8	4	4	11	5	9	11	6	7	7
普段の生活を楽し過ごせるから	6	6	7	6	9	8	8	9	8	9
自然が身近にあるから	8	14	5	13	6	5	9	11	10	11
生まれ育った場所だから	13	12	15	15	15	16	12	8	3	4
親または子が近くにいるから	12	17	9	9	12	6	7	7	9	10
友人などが近くにいるから	16	14	8	12	14	7	10	10	11	8
街のイメージが良いから	10	9	11	9	8	10	13	14	14	13
余暇や休日を楽し過ごせるから	3	10	16	4	11	14	15	15	13	14
街並みや景観が良いから	11	11	12	16	10	12	16	13	12	12
街ににぎわいや活気があるから	13	13	21	14	13	15	14	16	17	17
家賃や住宅の価格が手ごろだから	5	8	14	7	16	18	17	19	20	17
防災面で安心だから	15	16	13	18	17	13	19	18	16	15
子育ての環境が整っているから	18	22	22	20	20	23	5	12	18	19
親戚が近くにいるから	18	19	17	17	19	17	18	17	15	16
高齢者への支援が充実しているから	18	22	18	20	20	19	23	22	20	20
障害者への支援が充実しているから	18	20	19	20	20	21	22	21	19	23
特に理由はない	18	21	22	19	20	22	20	23	23	20
その他	17	18	20	20	18	20	21	20	22	22

問11__引っ越す場合の理由となりうるもの 【全体値】

- 「特に理由はない」に次いで、「家賃や住宅の価格が高い」21.9%、「親または子が近くにいない」12.7%となっている。

問11 あなたが現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤、進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(〇は3つまで)

【全体値】 N=1608 (降順にソート)



問11__引っ越す場合の理由となりうるもの 【世帯タイプ別(順位表)】

- 「特に理由はない」の順位が他のタイプよりも低い《夫婦(18～39歳)》では、家賃や親族が近くにいないこと以外に、「妊娠期・出産期の子育て環境が整っていないから」「未就学期の子育て環境が整っていないから」の順位が高い。
- 問9で「どちらかといえば引っ越したい」「早く引っ越したい」の合計が16.8%と高かった《2・3世代 未就学児あり》では、「小中学校期の子育て環境が整っていないから」「未就学期の子育て環境が整っていないから」の順位が高い。
- 《单身(65歳～)》では、「高齢者への支援が充実していないから」が2位。

【世帯タイプ別(順位表)】 (全体値%の降順にソート)

	单身 (18～39歳)	单身 (40～64歳)	单身 (65歳～)	夫婦 (18～39歳)	夫婦 (40～64歳)	夫婦 (65歳～)	2・3世代 未就学児あり	2・3世代 学齢子どもあり	2・3世代 要介護・高齢者あり	2・3世代 その他
特に理由はない	2	2	1	5	1	1	3	1	1	1
家賃や住宅の価格が高いから	1	1	5	1	3	5	1	2	3	2
親または子が近くにいないから	7	5	6	3	2	3	2	3	9	4
駅や店舗・病院までの交通の便が悪いから	4	6	4	7	6	4	6	5	2	3
その他	8	10	3	15	4	2	11	4	4	5
買い物・医療などの生活環境が整っていないから	3	4	8	6	9	8	7	10	5	7
自然が身近にないから	10	14	7	10	9	9	9	7	12	6
防災面で不安だから	9	13	14	9	11	10	9	8	8	8
治安が悪いから	5	9	9	12	5	14	15	15	7	9
高齢者への支援が充実していないから	16	7	2	17	7	7	14	9	6	10
親戚が近くにいないから	11	8	10	16	8	6	8	11	11	11
愛着を感じていないから	6	3	12	14	14	13	13	13	14	15
小中学校期の子育て環境が整っていないから	16	15	15	11	17	17	4	6	16	16
友人などが近くにいないから	12	15	11	8	13	12	17	13	13	12
交通安全に不安があるから	13	12	16	13	12	10	12	12	10	17
妊娠期・出産期の子育て環境が整っていないから	13	15	16	2	15	15	16	18	17	13
未就学期の子育て環境が整っていないから	15	15	16	4	15	17	5	16	17	13
障害者への支援が充実していないから	16	11	13	17	18	15	18	17	15	18

問12_現在お住まいの地区への愛着 【全体値】【年代別】

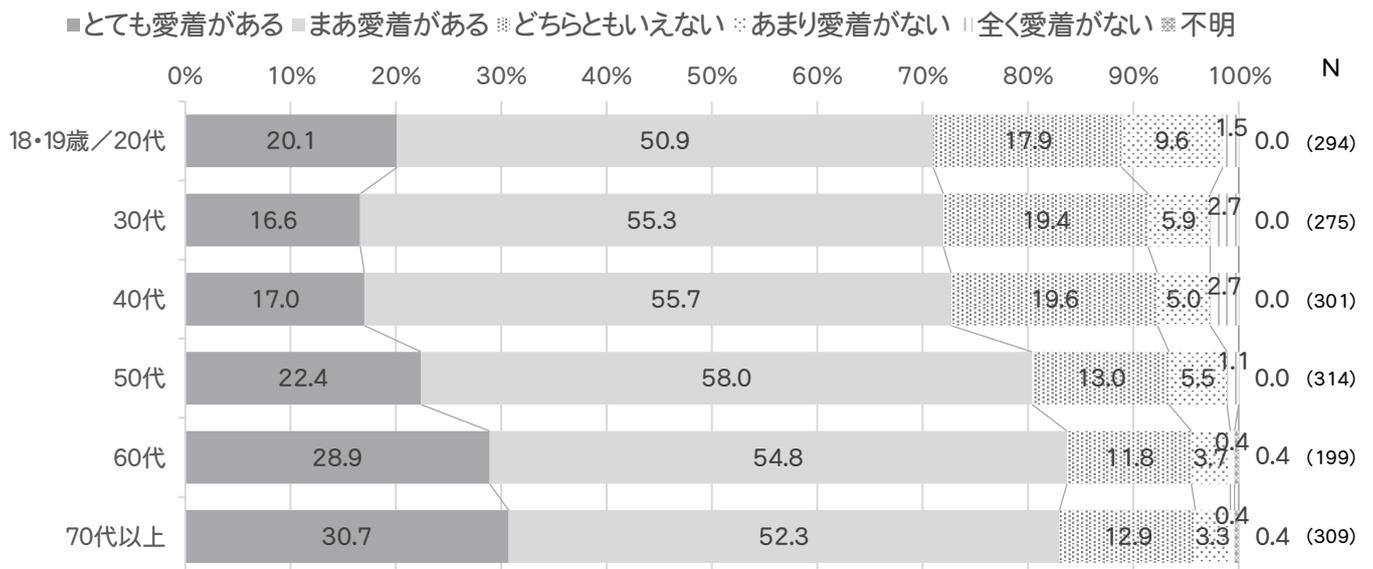
- 「とても愛着がある」「まあ愛着がある」の合計は 76.9%で、8割弱の人が愛着を感じている。
- 年代が上がるほど、愛着を感じている人が増える傾向。

問12 あなたは現在お住まいの地区にどの程度愛着がありますか。(〇は1つ)

【全体値】 N=1692



【年代別】

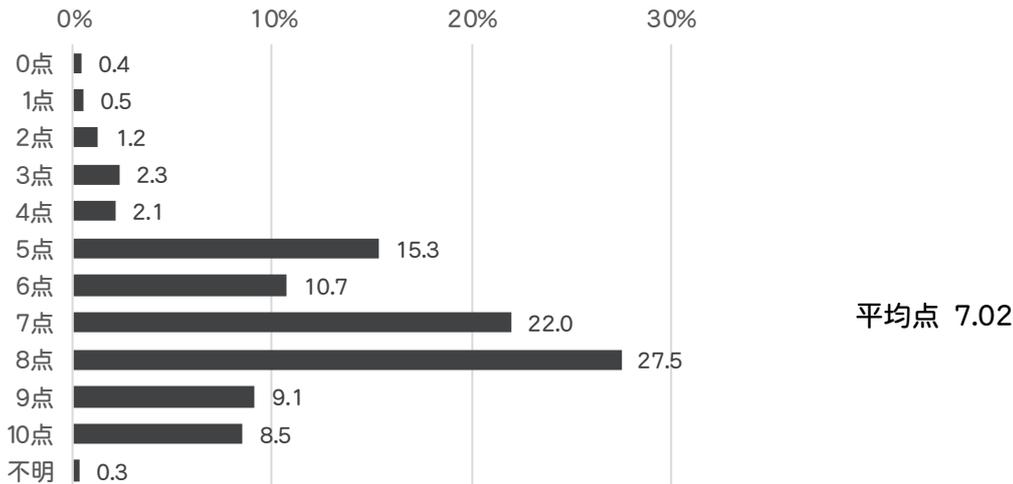


問13__現在の生活の満足度 【全体値】

- 平均点は 7.02 で、「8点」「7点」の割合が高い。

問13 あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を 10 点とすると、何点くらいになると思いますか。(〇は1つ)

【全体値】 N=1692

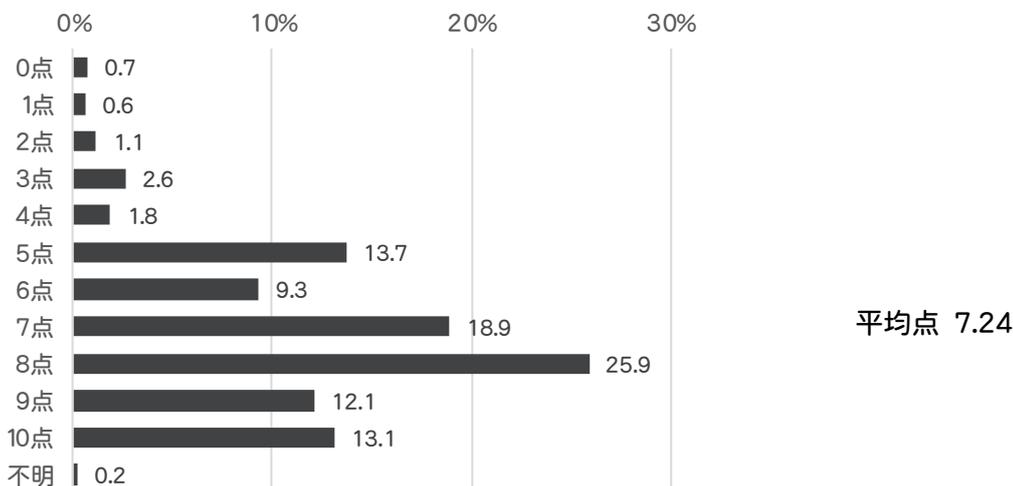


問14__現在の生活の幸福度 【全体値】

- 平均点は 7.24 で、「8点」「7点」の割合が高い。
- 満足度と比べて、高評価の人の割合がやや多い。

問14 今のあなたはどのくらい幸せだと感じていますか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を 10 点とすると、何点くらいになると思いますか。(〇は1つ)

【全体値】 N=1692



問13__現在の生活の満足度 【年代別】【世帯タイプ別】

- 年代別ではそこまで差は見られないが、40代以下がやや低く、50代以上がやや高い傾向。
- 世帯タイプ別にみると単身世帯の満足度が低い傾向が見られる。
- 最も満足度が高いのは《夫婦(40～64歳)》の世帯。
- 2・3世代の世帯では、「10点」と答えた人が10%以上存在。

【年代別】

	N	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明	平均点
18・19歳／20代	294	0.0	1.6	1.8	2.6	1.5	14.9	9.7	24.4	25.9	6.8	10.7	0.0	(%) 6.98
30代	275	0.9	0.0	1.8	1.8	1.8	11.4	17.2	23.4	26.9	7.6	6.7	0.4	(%) 6.94
40代	301	0.0	0.0	1.4	3.7	2.8	15.5	11.5	20.8	27.4	8.0	8.7	0.3	(%) 6.97
50代	314	0.9	1.0	1.2	1.8	1.8	12.8	9.2	23.4	28.1	12.5	7.2	0.0	(%) 7.09
60代	199	0.7	0.0	0.4	1.3	1.6	19.8	6.3	23.0	27.9	9.9	9.2	0.0	(%) 7.12
70代以上	309	0.2	0.4	0.4	2.2	2.5	18.4	9.6	17.7	28.7	9.8	9.0	1.0	(%) 7.06

【世帯タイプ別】

	N	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明	平均点
単身(18～39歳)	108	2.4	0.0	2.9	2.3	4.2	14.1	19.7	25.3	22.4	4.6	2.3	0.0	(%) 6.38
単身(40～64歳)	90	2.3	0.0	3.9	6.1	1.8	21.7	7.3	22.4	25.5	3.7	5.3	0.0	(%) 6.32
単身(65歳～)	71	0.0	0.0	0.9	4.5	3.8	25.6	6.1	24.0	24.0	7.9	1.8	1.4	(%) 6.53
夫婦(18～39歳)	117	0.0	1.1	1.0	1.1	3.2	9.8	10.6	37.4	20.3	12.0	3.6	0.0	(%) 6.99
夫婦(40～64歳)	142	0.0	0.0	0.0	1.1	1.3	5.5	8.8	26.2	32.7	14.6	9.9	0.0	(%) 7.64
夫婦(65歳～)	173	0.0	0.4	0.4	1.2	2.3	20.1	9.1	18.3	31.7	10.8	5.2	0.4	(%) 7.04
2・3世代_未就学児あり	176	0.0	0.0	0.7	2.7	1.2	12.4	16.3	19.6	32.4	3.3	10.7	0.7	(%) 7.12
2・3世代_学齢子どもあり	385	0.4	0.2	0.4	2.6	1.0	13.9	9.4	17.5	29.5	12.4	12.2	0.5	(%) 7.34
2・3世代_要介護・高齢者あり	218	0.3	0.6	1.9	2.5	3.5	17.3	11.9	18.3	24.3	8.2	10.9	0.3	(%) 6.91
2・3世代_その他	204	0.0	0.3	2.1	1.9	0.8	18.1	7.1	19.9	31.6	6.8	11.1	0.3	(%) 7.13

問14__現在の生活の幸福度 【年代別】【世帯タイプ別】

- 年代別ではそこまで差は見られないが、30代以下がやや低く、60代以上がやや高い傾向。
- 20代以下では4点以下の割合が11.2%と他の年代よりも高くなっている。
- 世帯タイプ別にみると、満足度と同様に単身世帯の幸福度が低い傾向が見られる。
- 《单身(18～39歳)》《单身(40～64歳)》《2・3世代_要介護・高齢者あり》では、4点以下の割合が10%を超えている。
- 最も幸福度が高いのは《夫婦(40～64歳)》の世帯。

【年代別】

	N	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明	平均点
18・19歳/20代	294	1.2	1.3	1.9	4.9	1.9	11.3	8.2	19.9	24.5	10.1	14.7	0.0	(%) 7.06
30代	275	0.9	0.9	1.3	1.4	0.9	11.8	14.9	19.0	25.7	11.6	11.6	0.0	(%) 7.19
40代	301	0.0	0.8	0.7	3.4	2.1	12.5	10.3	19.4	23.5	12.3	14.6	0.3	(%) 7.28
50代	314	1.3	0.4	1.2	2.6	1.1	13.7	6.2	20.9	27.6	13.9	11.0	0.0	(%) 7.23
60代	199	0.4	0.0	0.5	1.6	1.1	16.9	8.5	18.5	24.6	15.5	12.2	0.4	(%) 7.35
70代以上	309	0.0	0.2	0.6	1.1	3.3	16.6	8.2	15.6	29.0	10.3	14.3	0.6	(%) 7.33

【世帯タイプ別】

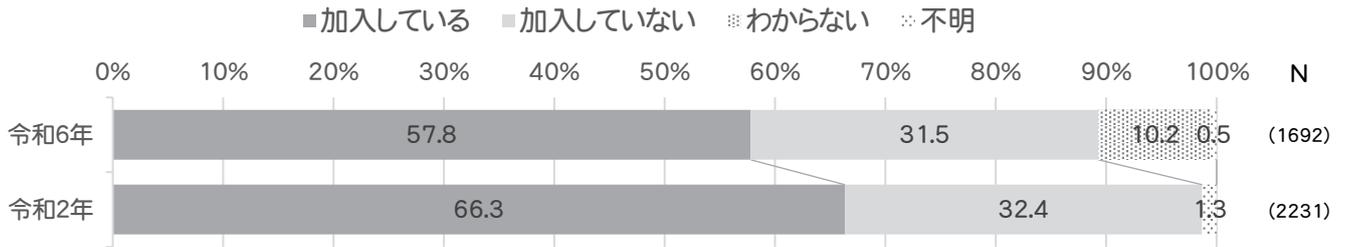
	N	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明	平均点
单身(18～39歳)	108	2.4	1.1	1.6	4.2	2.8	17.9	21.7	18.4	19.5	5.8	4.6	0.0	(%) 6.30
单身(40～64歳)	90	3.2	0.0	2.5	8.2	1.9	20.4	7.5	18.1	21.2	8.2	8.7	0.0	(%) 6.42
单身(65歳～)	71	0.0	0.0	0.0	1.8	6.7	25.6	8.8	18.2	23.2	7.0	8.7	0.0	(%) 6.76
夫婦(18～39歳)	117	0.0	2.1	1.1	0.0	0.0	10.9	9.9	20.9	28.9	9.9	16.4	0.0	(%) 7.49
夫婦(40～64歳)	142	0.0	0.6	0.0	1.7	0.6	5.8	5.5	20.7	27.1	22.7	15.3	0.0	(%) 7.89
夫婦(65歳～)	173	0.0	0.4	0.4	0.8	0.8	17.8	8.2	15.4	31.4	12.4	11.3	1.2	(%) 7.37
2・3世代_未就学児あり	176	0.0	0.0	1.4	1.4	0.7	10.0	7.6	20.8	27.6	12.0	18.5	0.0	(%) 7.64
2・3世代_学齢子どもあり	385	0.2	0.4	0.9	2.0	0.7	11.8	7.7	17.3	26.0	16.7	16.1	0.2	(%) 7.58
2・3世代_要介護・高齢者あり	218	0.9	1.8	1.8	2.1	3.6	13.1	13.7	18.1	24.0	7.7	13.1	0.0	(%) 6.93
2・3世代_その他	204	1.8	0.0	0.9	2.7	2.6	14.2	5.5	20.4	28.8	10.7	12.1	0.3	(%) 7.17

問1_自治会・町内会への加入 【全体値】【世帯タイプ別】

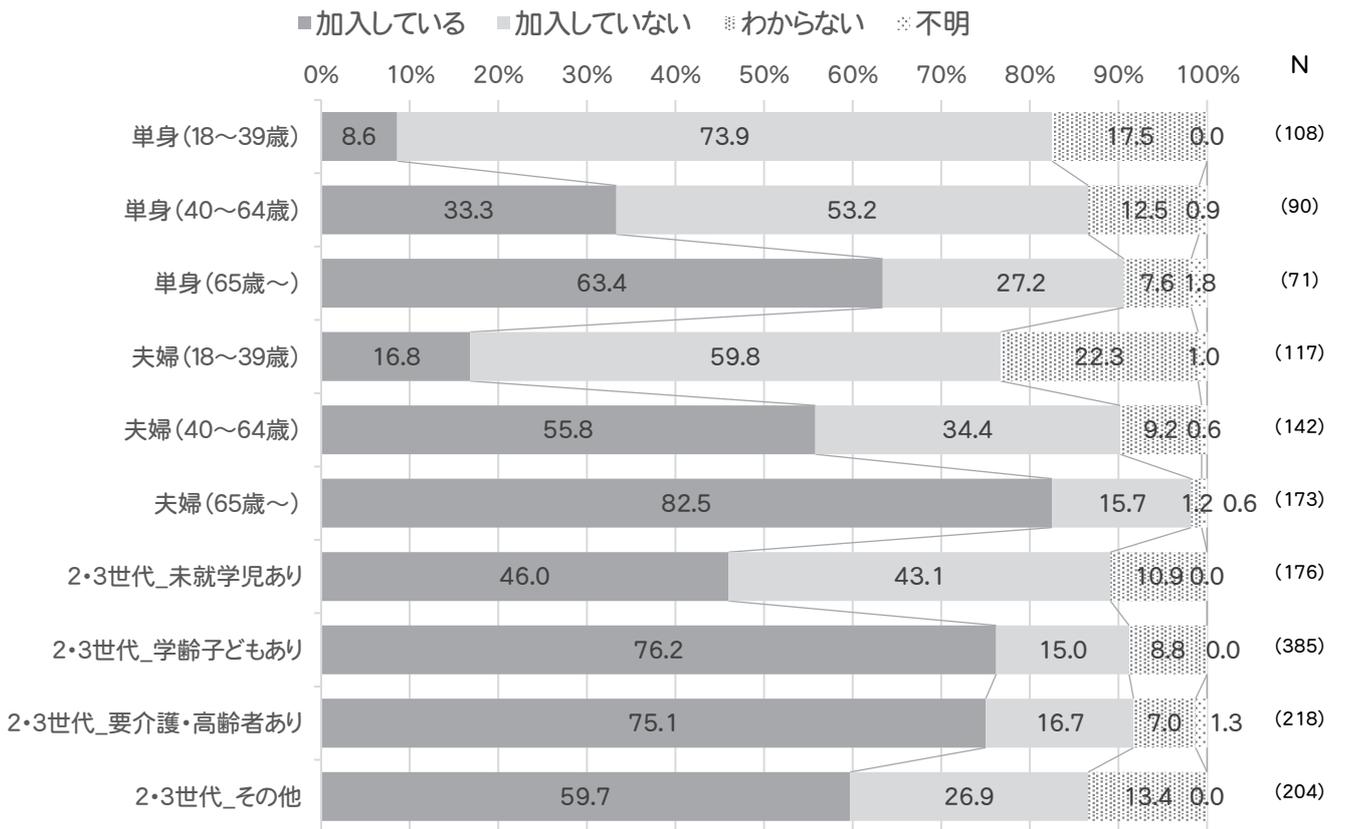
- 加入率は57.8%と、令和2年よりも8.5ポイント減り、平成28年(70.7%)から2回連続の減少となった。
- 世帯タイプ別に見ると、全体的な傾向としては《单身》よりも《夫婦》、《夫婦》よりも《子あり》の方が加入率が高い。
- 《单身(18～39歳)》が8.6%と最も低く、《夫婦(65歳～)》が82.5%と最も高い。
- 同じ子あり世帯でも、《未就学児》と《学齢子ども》で30ポイント強の差がある。

問1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

【全体値】



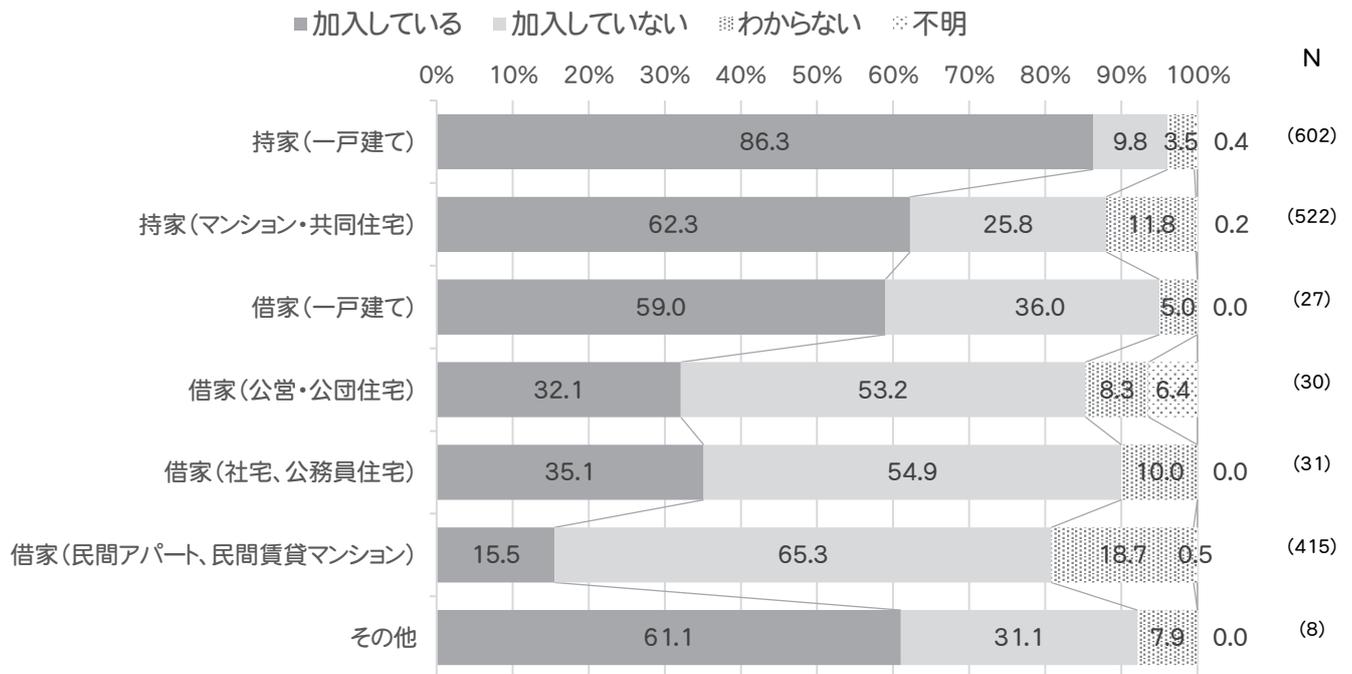
【世帯タイプ別】



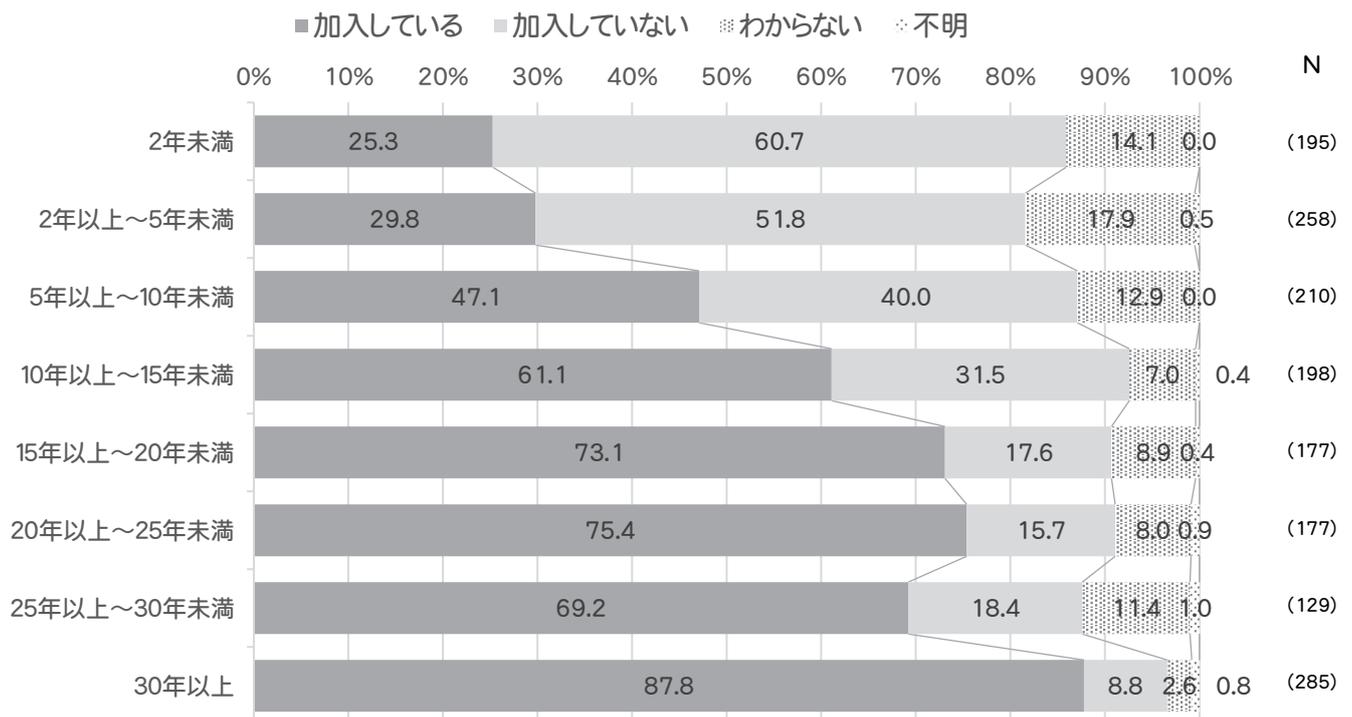
問1_自治会・町内会への加入 【住居形態別】【居住年数別】

- 住居形態別に見ると、《持家（一戸建て）》が 86.3%と最も高く、次いで《持家（マンション・共同住宅）》《借家（一戸建て）》が6割程度。
- 借家は戸建てを除いて全体的に加入率が低く、《借家（民間アパート、民間賃貸マンション）》は 15.5%と最も低い。
- 基本的には、居住年数が長いほど加入率は高くなる傾向。

【住居形態別】



【居住年数別】

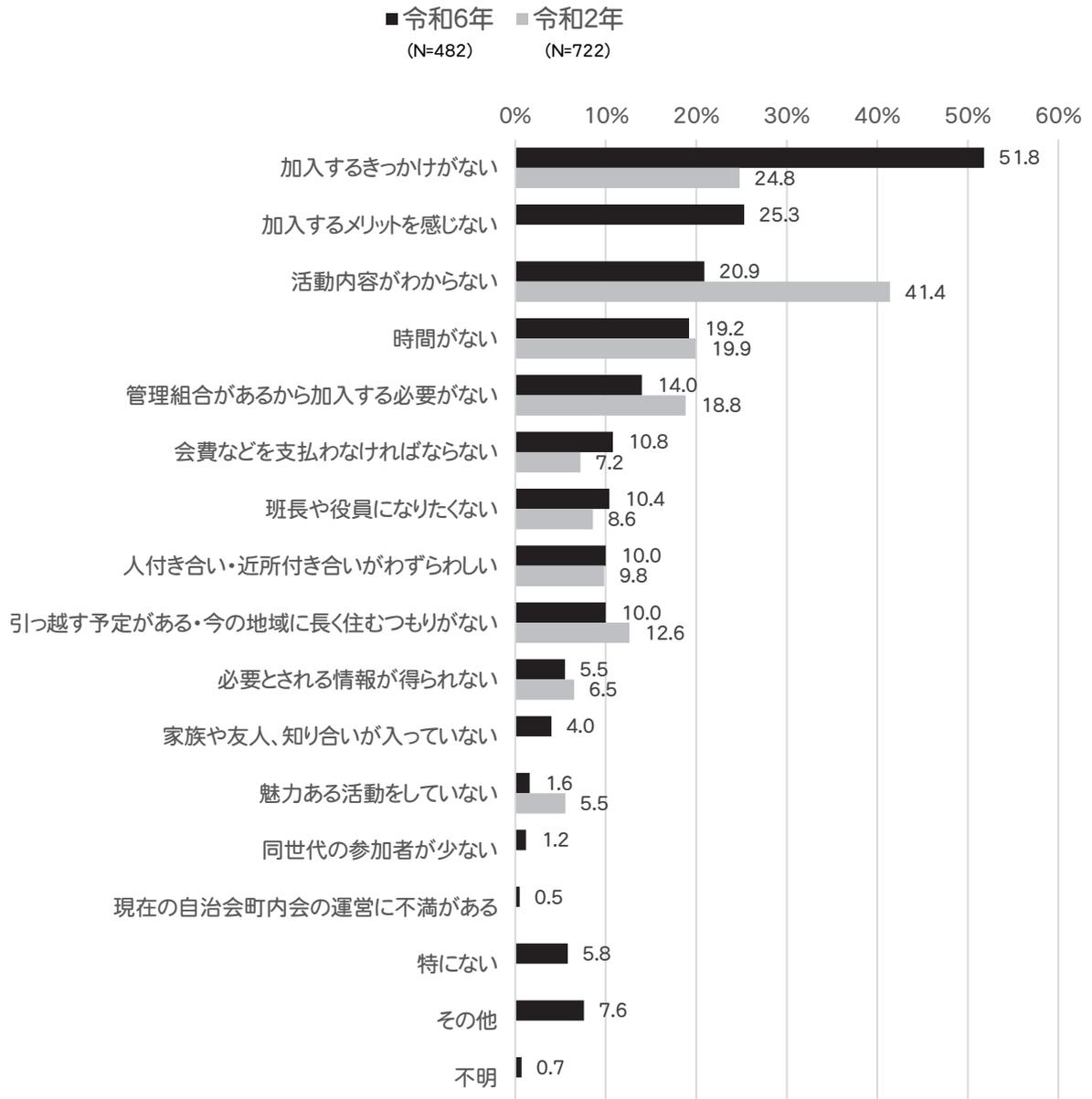


問2__自治会・町内会への未加入理由 【全体値】

- 最も多いのは「加入するきっかけがない」51.8%と過半数を占め、令和2年と比べて27ポイントも高くなっている。
- 次いで「加入するメリットを感じない」「活動内容がわからない」が20%以上で続く。
- 「管理組合があるから加入する必要がない」は令和2年より4.8ポイント減少した。

問2 問1で2「加入していない」と答えた方にお聞きます。あなたが自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまでお答えください。(〇は3つまで)

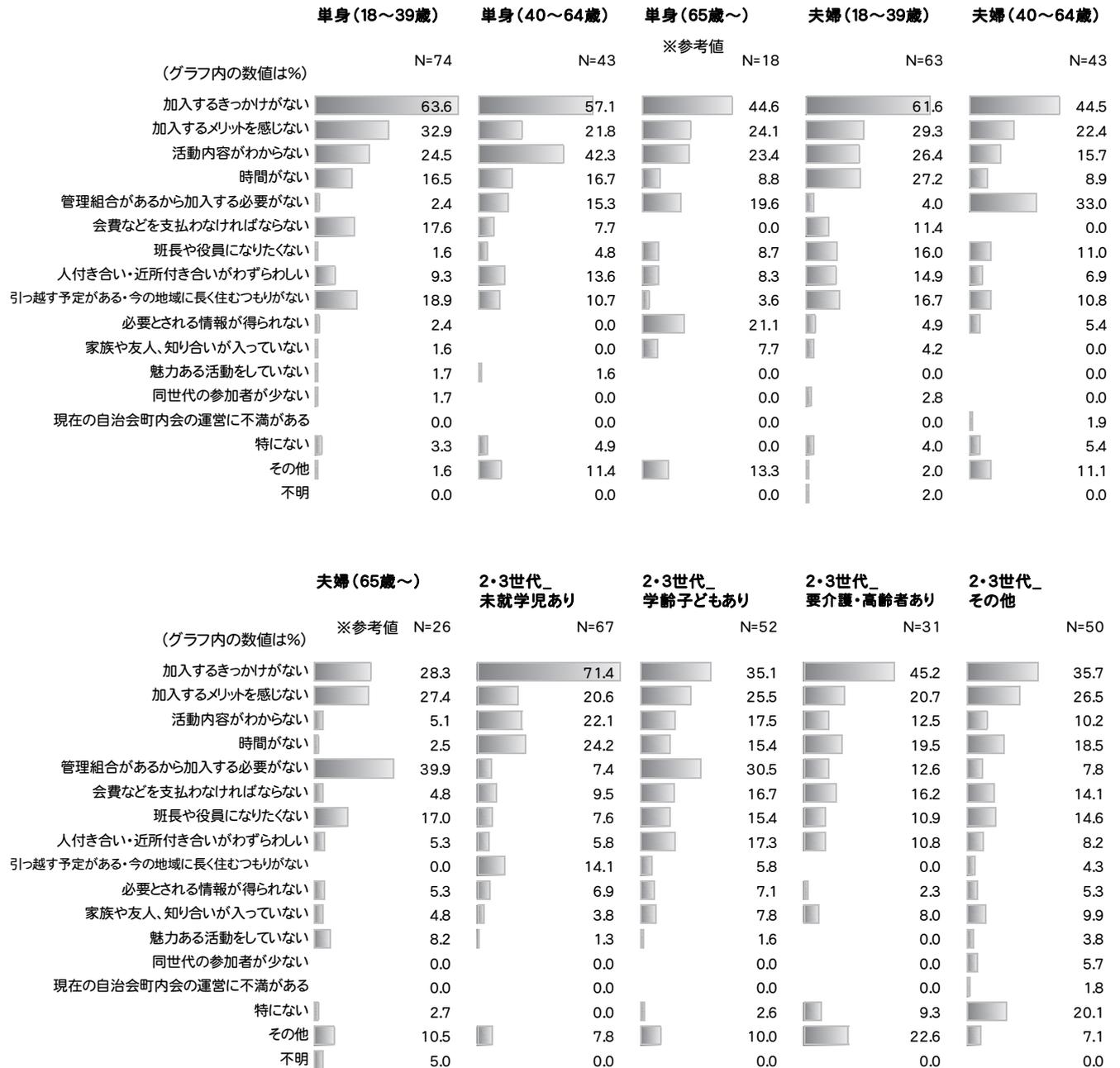
【全体値】（降順にソート）※令和2年については同一の選択肢があるもののみ掲載



問2__自治会・町内会への未加入理由 【世帯タイプ別】

- 《単身(40～64歳)》において、「活動内容がわからない」が 42.3%と高い
- 《夫婦(40～64歳)》《夫婦(65歳～)》《2・3世代_学齢子どもあり》において、「管理組合があるから加入する必要がない」が他のタイプよりも高い

【世帯タイプ別】 (全体値の降順にソート)

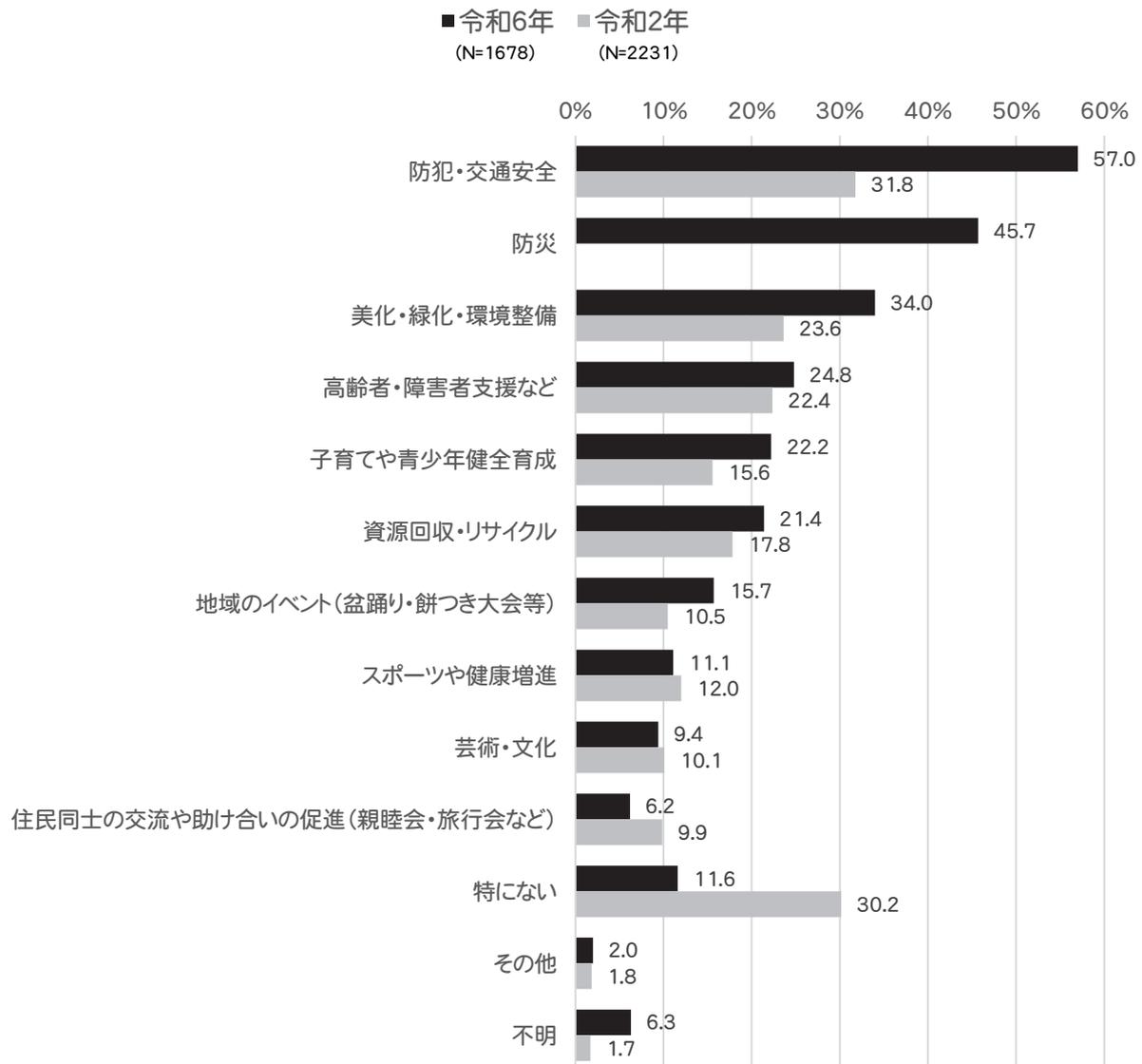


問3 力を入れてほしい地域活動 【全体値】

- 「防犯・交通安全」が 57.0%と最も高く、「防災」「美化・緑化・環境整備」と続く。
- 令和2年と比べると「特にない」が大幅に減り、ほとんどの項目で回答が増えている

問3 今後、あなたがお住まいの地域(自治会・町内会等)で力を入れてほしいと思う地域活動は何ですか。(〇はいくつでも)

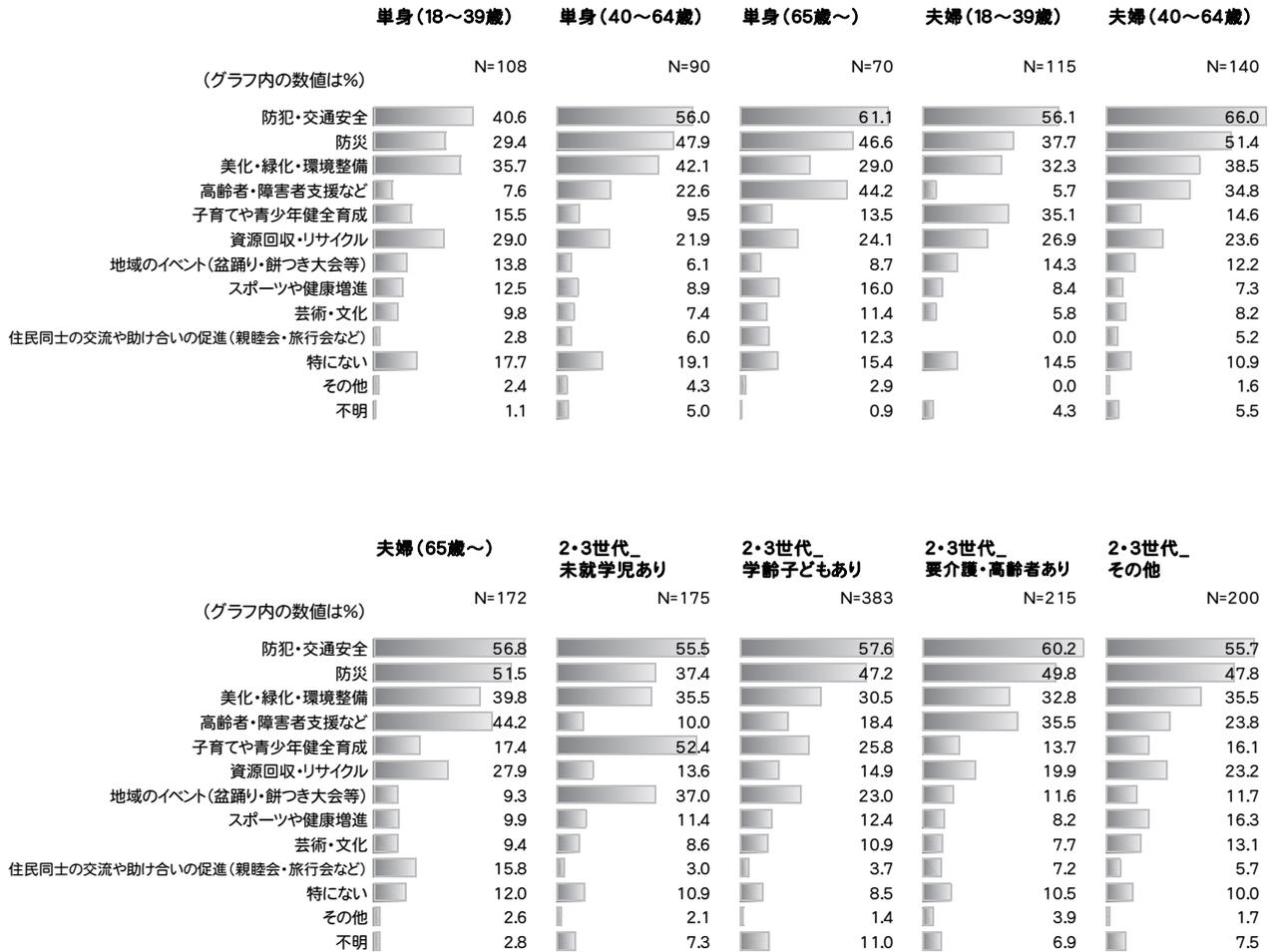
【全体値】 (降順にソート) ※令和2年については同一の選択肢があるもののみ掲載



問3__力を入れてほしい地域活動 【世帯タイプ別】

- 《単身(18～39歳)》では他タイプよりも「防災」への要望が低く、「資源回収・リサイクル」への要望が高い。
- 子育て世代においては子育て支援や地域のイベントが、高齢層においては高齢者・障害者支援への要望が高くなっている。

【世帯タイプ別】 (全体値の降順にソート)

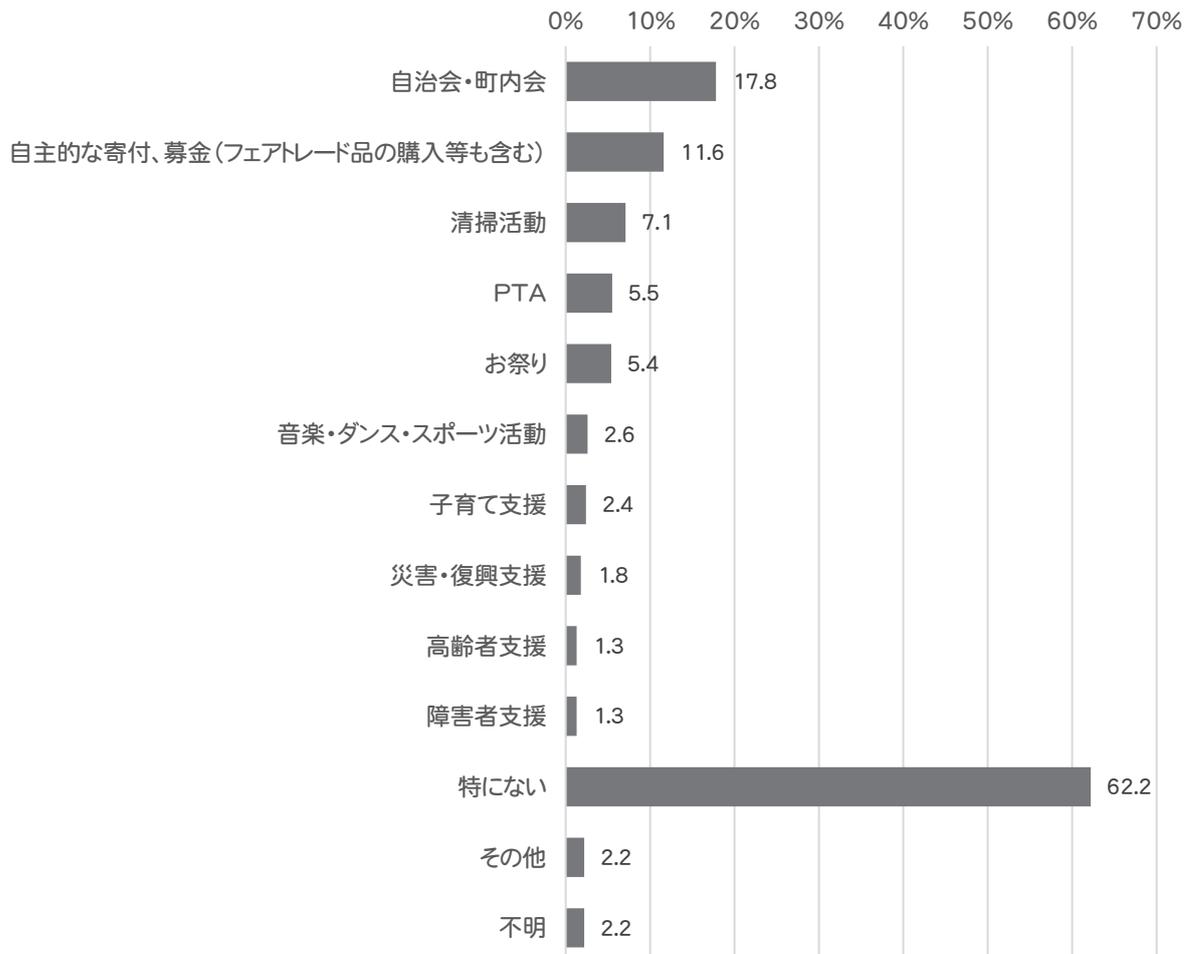


問4__参加している地域活動 【全体値】

- 「自治会・町内会」が 17.8%と最も多く、「自主的な寄付、募金(フェアトレード品の購入等も含む)」「清掃活動」「PTA」「お祭り」と続く。
- 6割強の人は「特にない」と回答。

問4 あなたは以下のうちどのようなボランティア活動、地域コミュニティ活動を行っていますか。(〇はいくつでも)

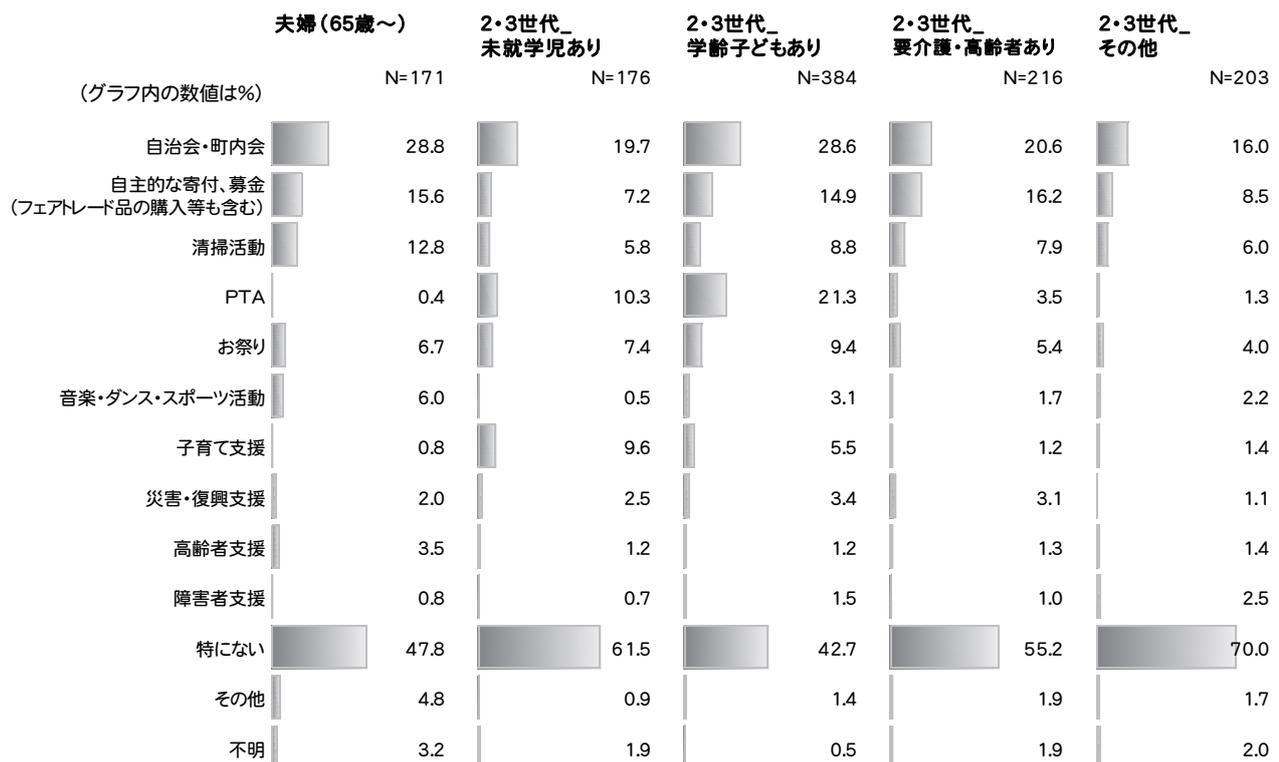
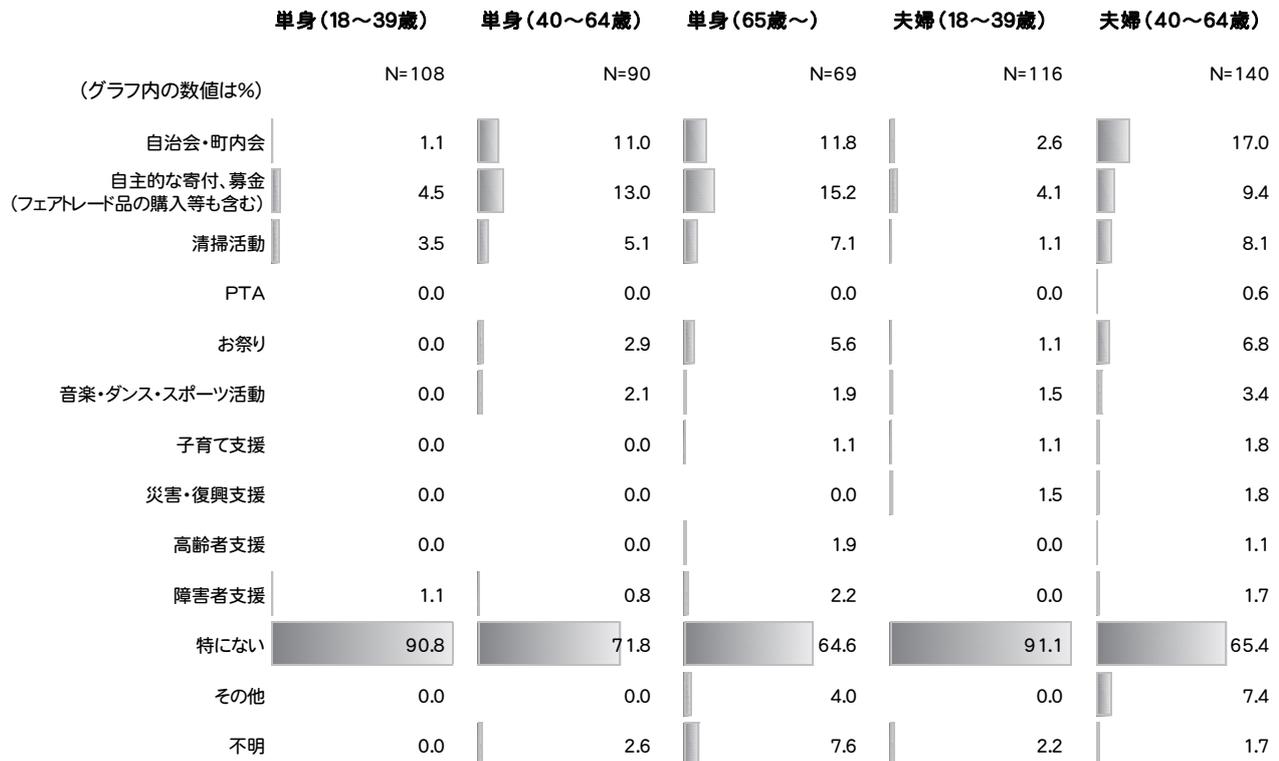
【全体値】 N=1680 (降順にソート)



問4__参加している地域活動 【世帯タイプ別】

- 「特にない」に着目すると、若い世代ほど地域活動への参加率が低く、《子あり》より《夫婦》、《夫婦》より《单身》の方が同様に参加率が低い。
- 「特にない」が 42.7%と最も低い《2・3世代_学齢子どもあり》では「PTA」への参加率が高いことに加え、「自治会・町内会」への参加率も 28.6%と《夫婦(65歳～)》と同程度に高い。

【世帯タイプ別】 (全体値の降順にソート)

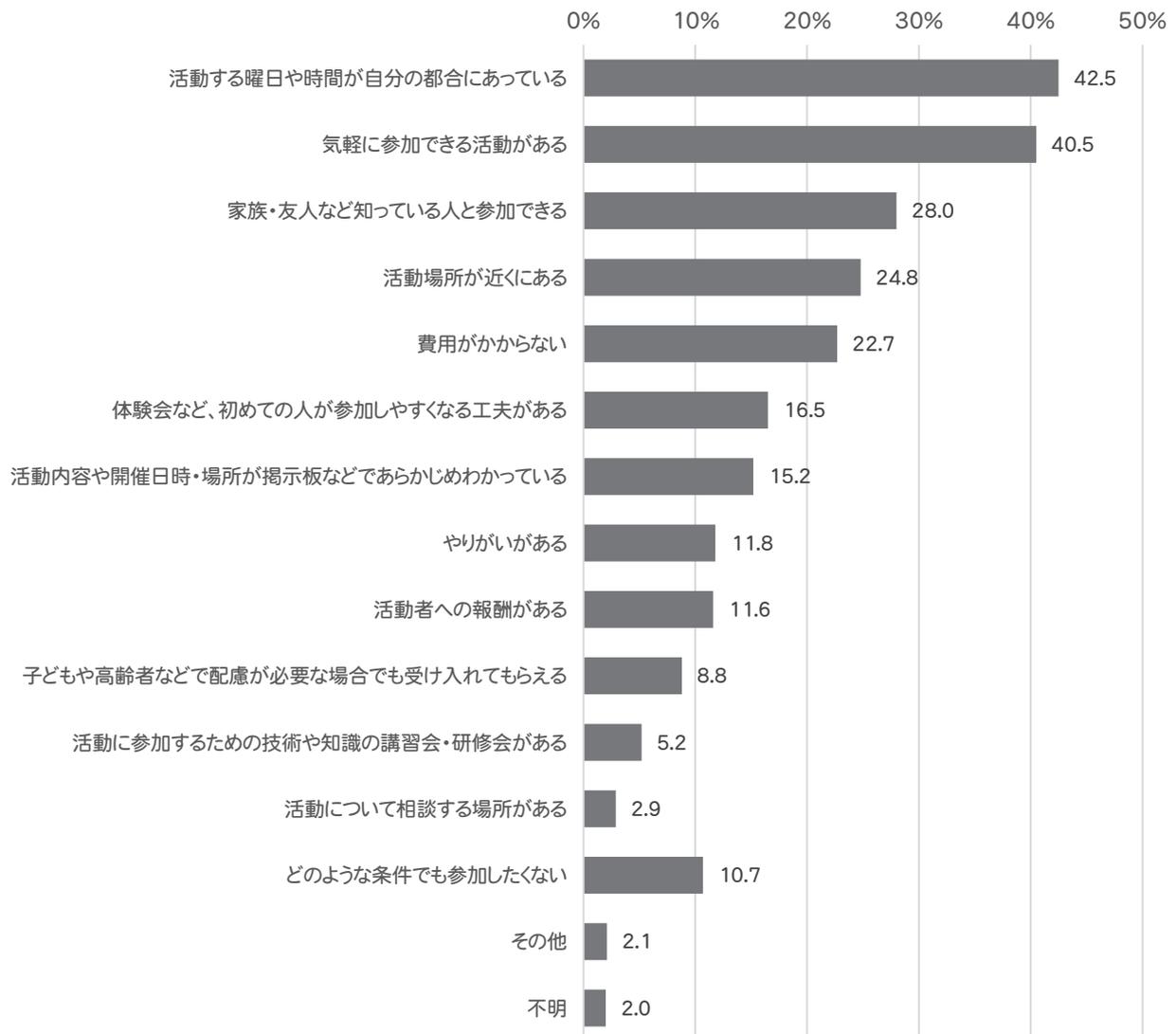


問5__地域活動に参加しやすくなる条件(3つまで) 【全体値】

- 「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「気軽に参加できる活動がある」の2つが40%を超えている。
- 「どのような条件でも参加したくない」人も 10.7%存在。

問5 あなたはどのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。特にあてはまるものを3つまでお答えください。(〇は3つまで)

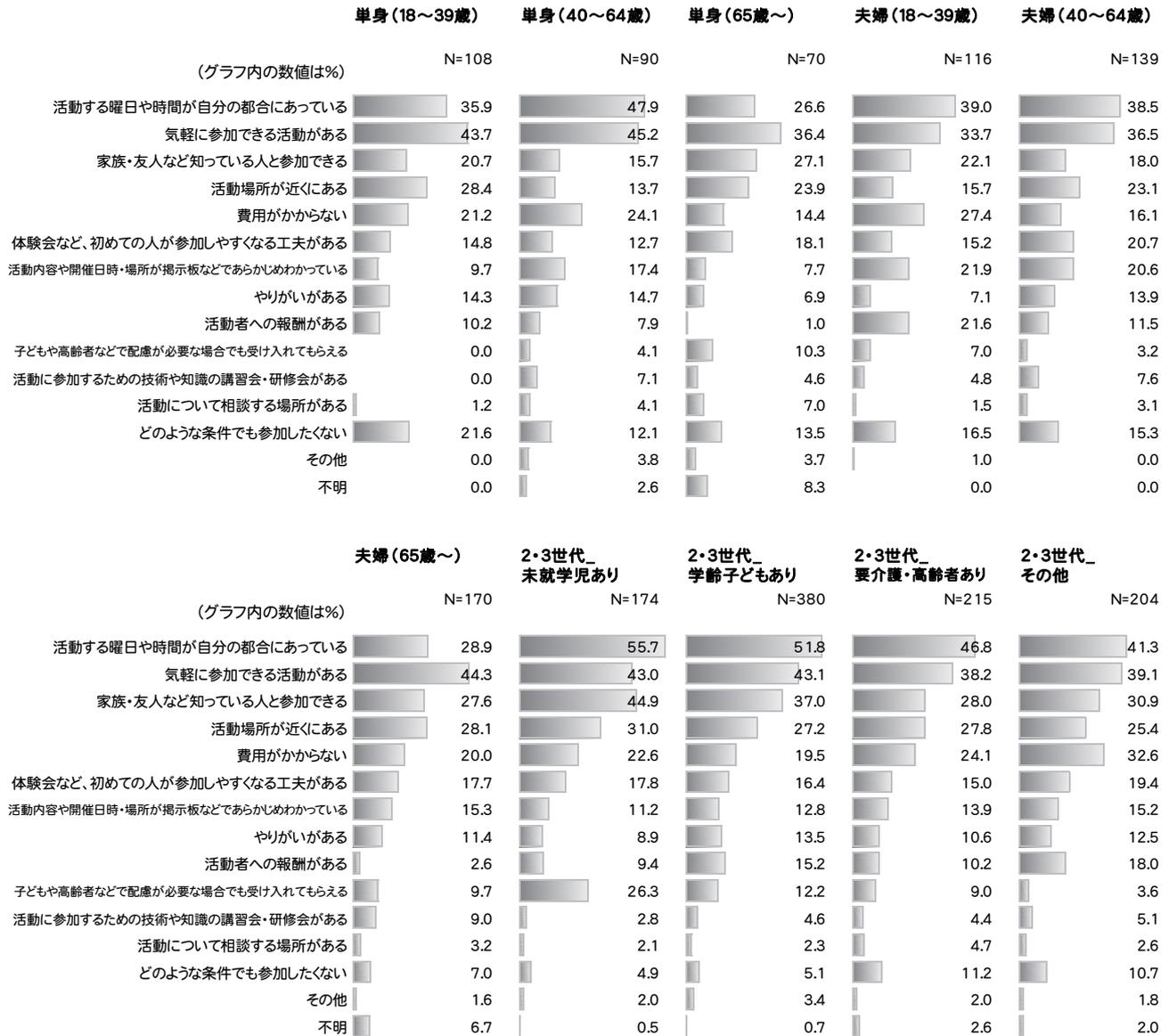
【全体値】 N=1677 (降順にソート)



問5_地域活動に参加しやすくなる条件(3つまで) 【世帯タイプ別】

- 《子あり》や《夫婦(65歳～)》では、「どのような条件でも参加したくない」が他タイプよりも低い。《2・3世代_未就学児あり》《2・3世代_学齢子どもあり》では、上位3項目の割合がいずれも全体より高く、また「子どもや高齢者などで配慮が必要な場合でも受け入れてもらえる」ことをあげた人も多い。
- 問4(参加している地域活動)で「特になし」が91.1%で最も多かった《夫婦(18～39歳)》では、「費用がかからない」ことや「活動へ報酬がある」など、金銭面での条件が他タイプよりも高い傾向が見られる。
- 《单身(18～39歳)》では、「どのような条件でも参加したくない」が21.5%と他タイプよりも高い。

【世帯タイプ別】(全体値の降順にソート)

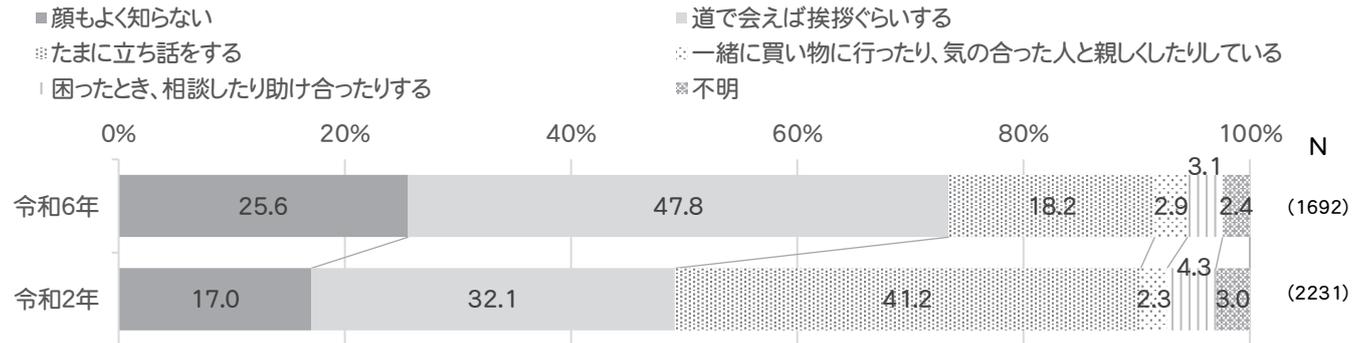


問6__ご近所の方との付き合い方 【全体値】【年代別】

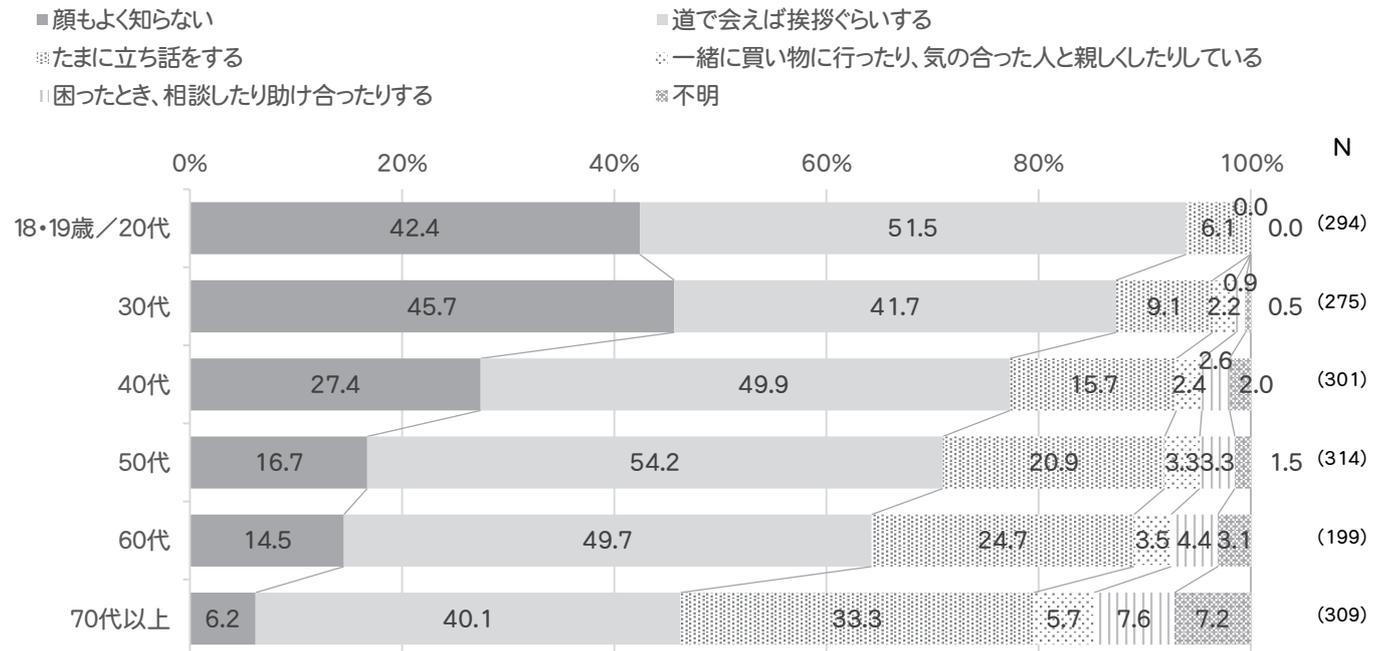
- 「顔もよく知らない」が 25.6%と、令和2年よりも 8.6 ポイント増えている。
- 「道で会えば挨拶ぐらいする」という人が約半数(47.8%)と最も多い。
- 年代別では若い世代ほど近所付き合いが浅くなる傾向が見られる。

問6 あなたは、地域内のご近所の方とどのようなお付き合いをされていますか。(〇は1つ)

【全体値】 ※令和2年については「道で会えば挨拶ぐらいする」が「顔を見かける程度で、声をかけることはない」となっている。



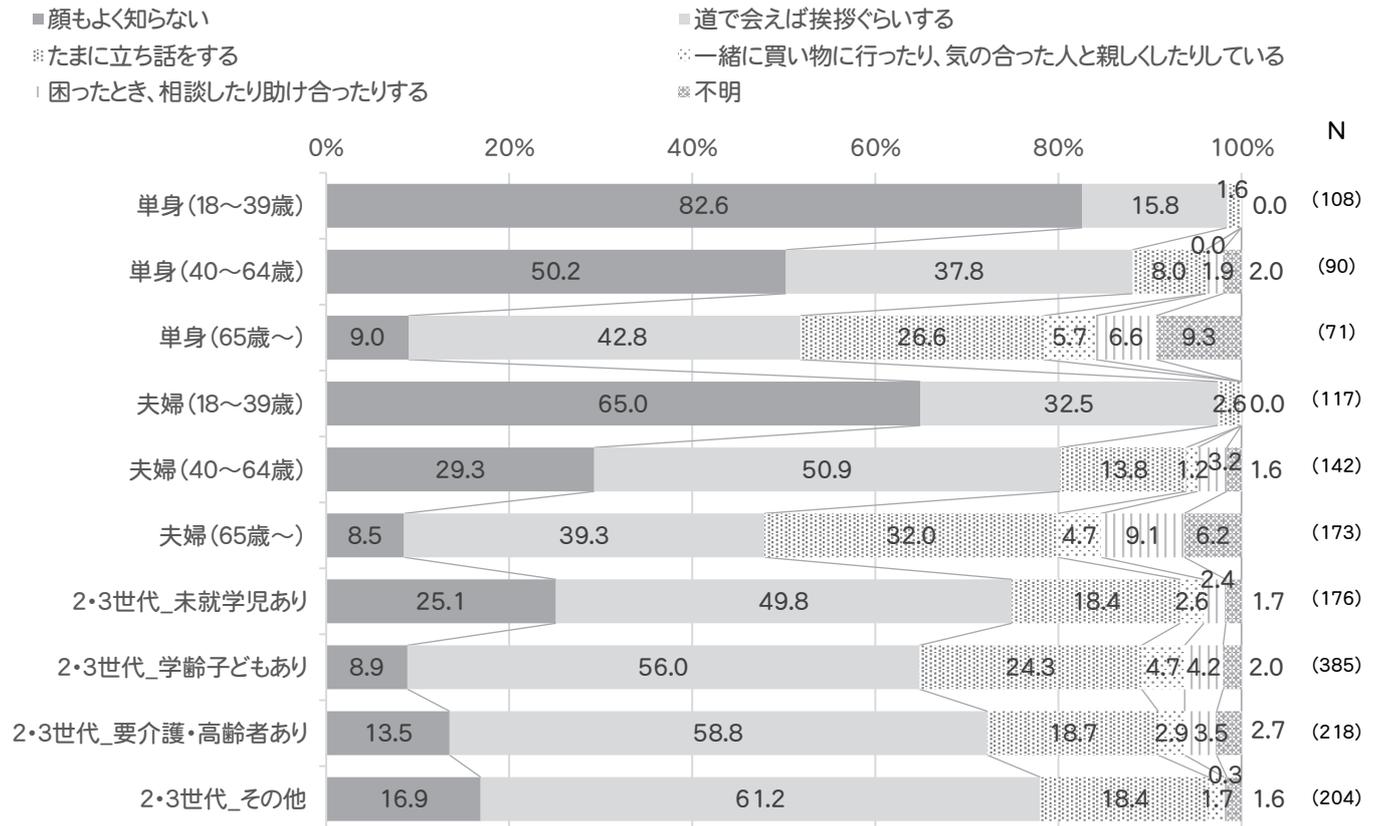
【年代別】



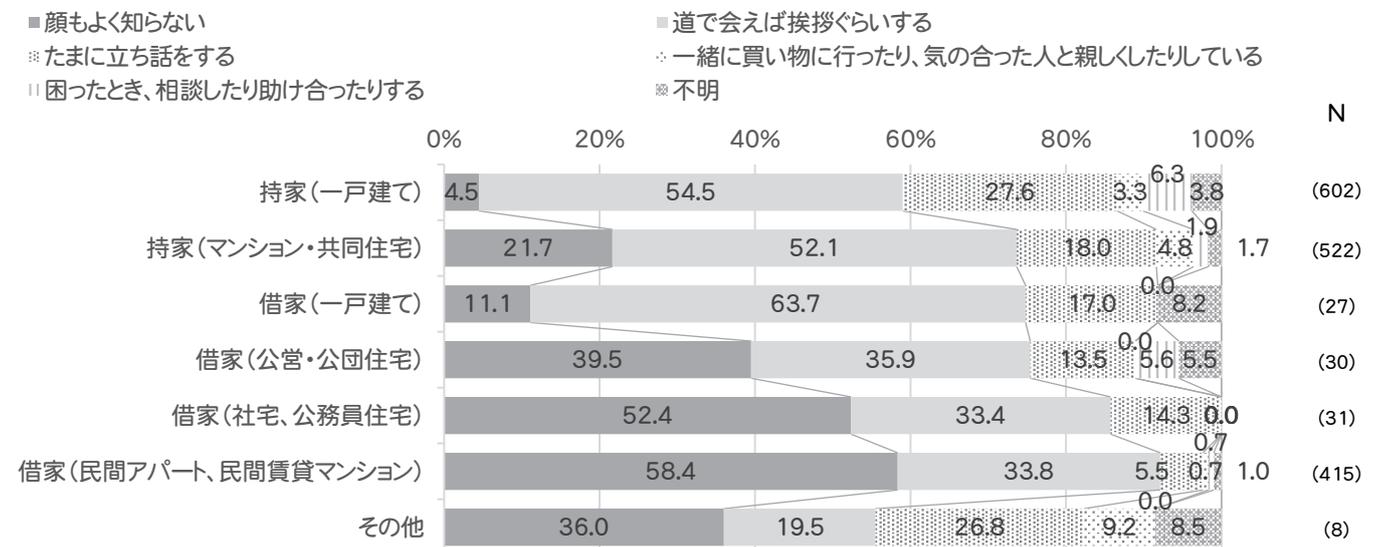
問6__ご近所の方との付き合い方 【世帯タイプ別】【住居形態別】

- 《单身(18～39歳)》では「顔もよく知らない」が8割以上を占めており、《夫婦(18～39歳)》でも6割を超える。
- 《子あり世帯》《夫婦世帯》《单身世帯》の順に近所付き合いが浅くなっていく傾向。
- 住居形態別では《持家(一戸建て)》が最も近所付き合いが深く、《借家(民間アパート、民間賃貸マンション)》が最も浅くなっている。

【世帯タイプ別】



【住居形態別】



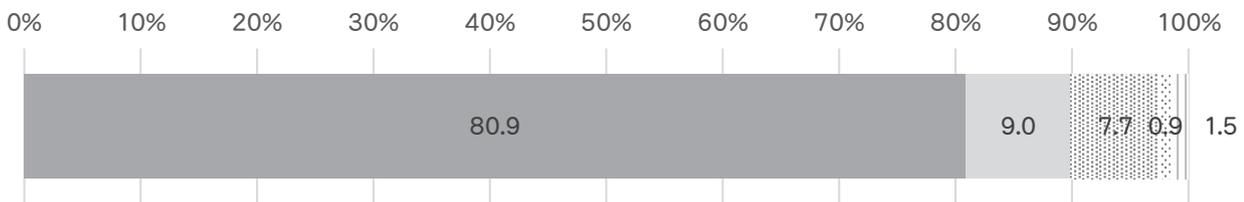
問7__近所との付き合いをどのように感じているか 【全体値】【年代別】

- 「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」と感じている人が8割強。
- 「親密な人間関係があって、暮らしやすい」と感じている人は全体の7.7%で、年代が上がるほど増える傾向。
- 一方で、「人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい」と感じている人は《18・19歳／20代》と《70代以上》でやや多くなっている。

問7 あなたは近所との付き合いをどのように感じていますか。(〇は1つ)

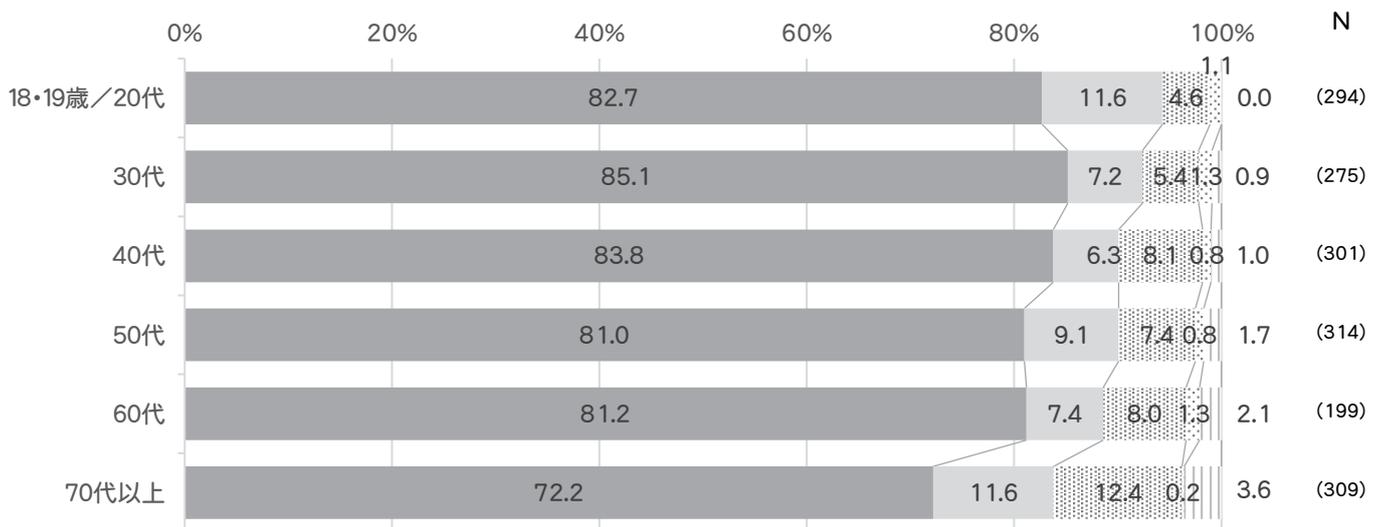
【全体値】 N=1692

- 互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい
- 人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい
- ▨ 親密な人間関係があって、暮らしやすい
- ▨ 人間関係が濃密で、わずらわしい
- ┆ 不明



【年代別】

- 互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい
- 人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい
- ▨ 親密な人間関係があって、暮らしやすい
- ▨ 人間関係が濃密で、わずらわしい
- ┆ 不明

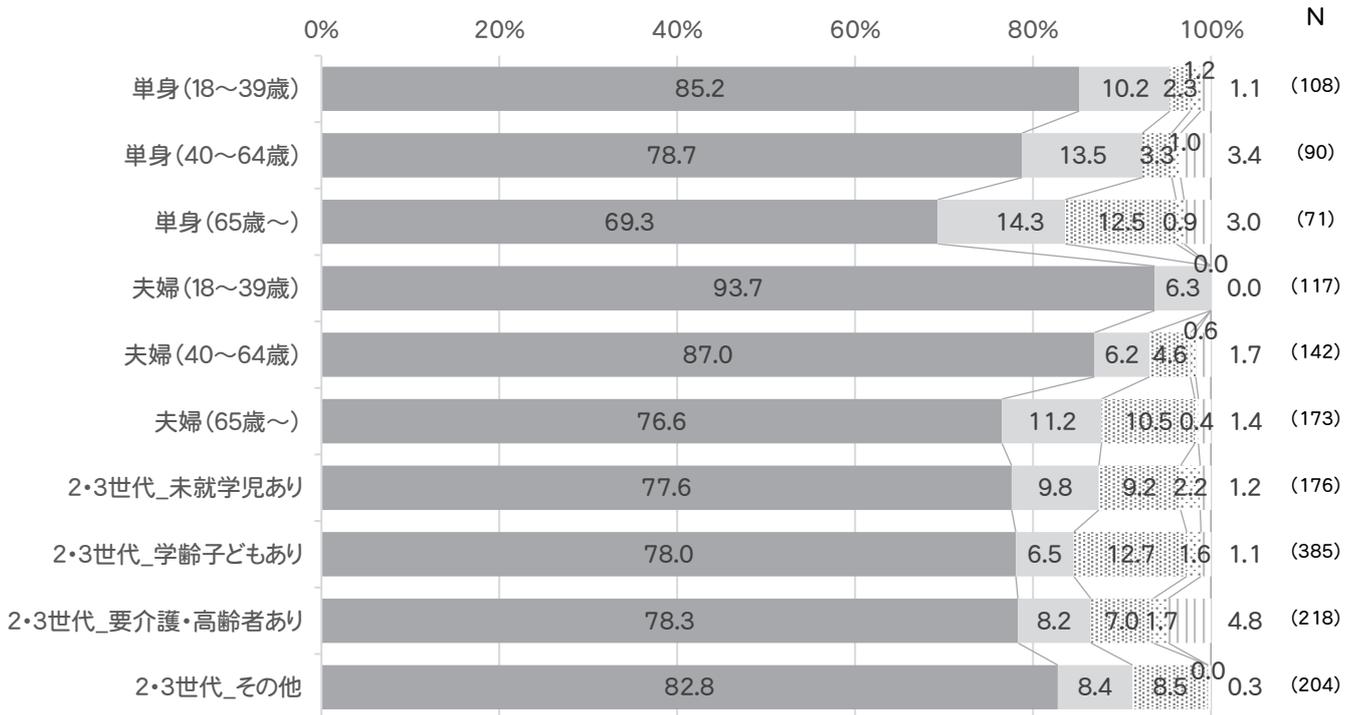


問7__近所との付き合いをどのように感じているか 【世帯タイプ別】【住居形態別】

- 世帯タイプ別に見ると、単身世帯や夫婦世帯では年代が上がるごとに近所付き合いを肯定的に捉える回答の割合が高くなる傾向がみられる。
- 住居形態別では、Nは少ないものの、《借家(一戸建て)》《借家(公営・公団住宅)》《借家(社宅、公務員住宅)》において、人間関係の薄さを寂しく感じている人がやや多い。

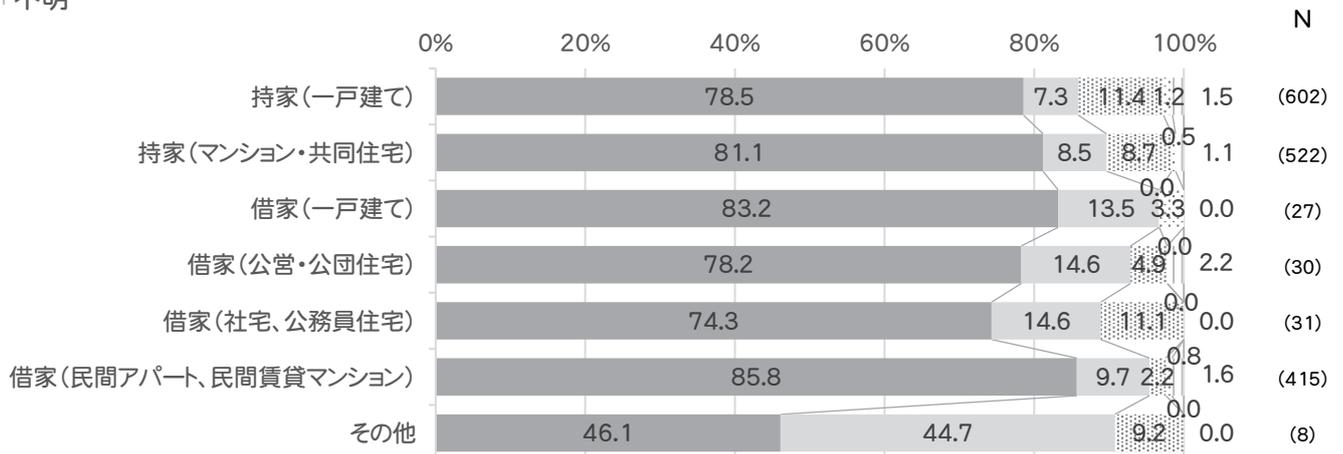
【世帯タイプ別】

- 互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい
- 人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい
- ▨ 親密な人間関係があって、暮らしやすい
- ▨ 人間関係が濃密で、わずらわしい
- || 不明



【住居形態別】

- 互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい
- 人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい
- ▨ 親密な人間関係があって、暮らしやすい
- ▨ 人間関係が濃密で、わずらわしい
- || 不明

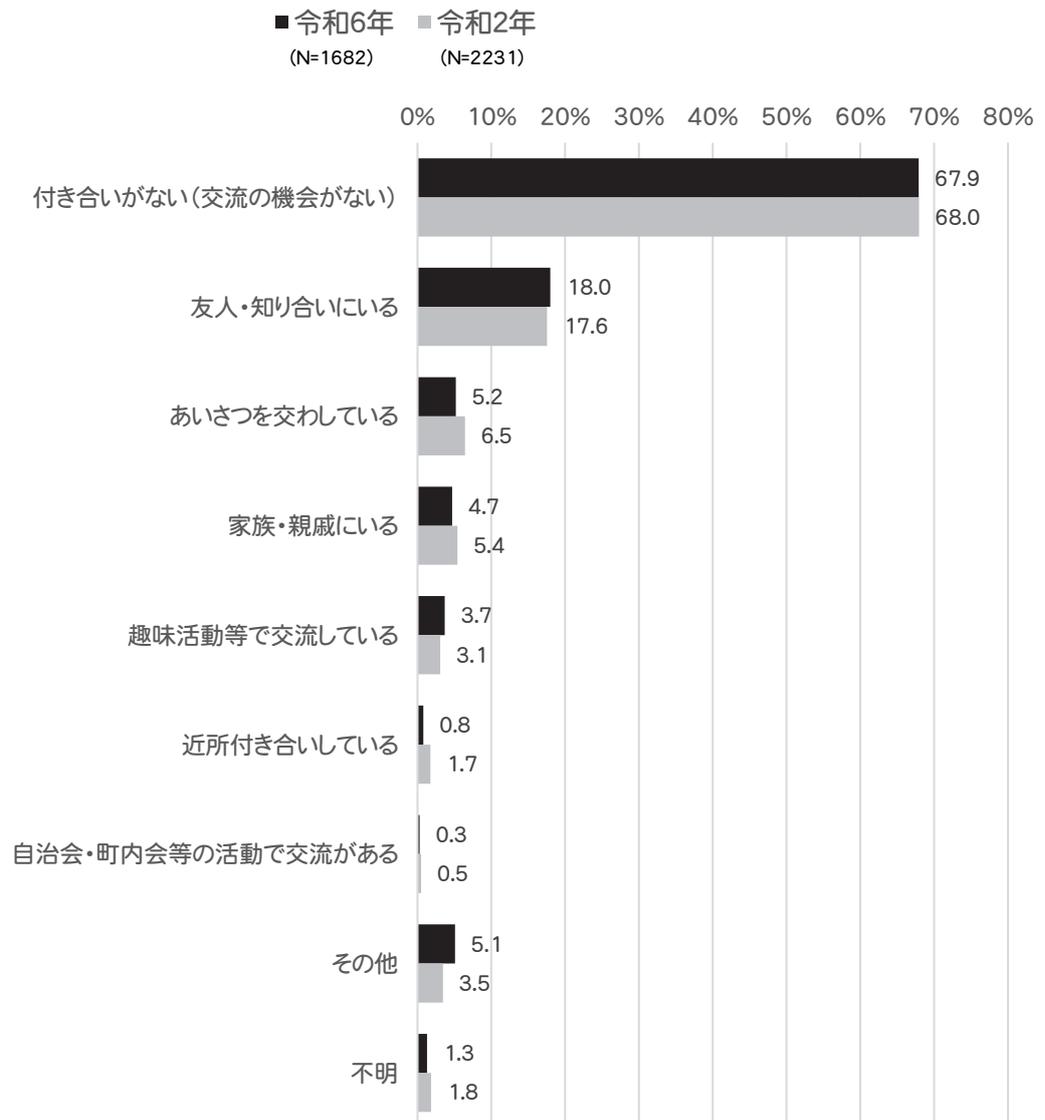


問8__外国人の方との現在の交流 【全体値】

- 「付き合いがない(交流の機会がない)」が 67.9%と最多で、「友人・知り合いがいる」は 18.0%。
- 令和2年と全体的な傾向は変わっていない。

問8 あなたは現在、外国人の方とどのような交流がありますか。(〇はいくつでも)

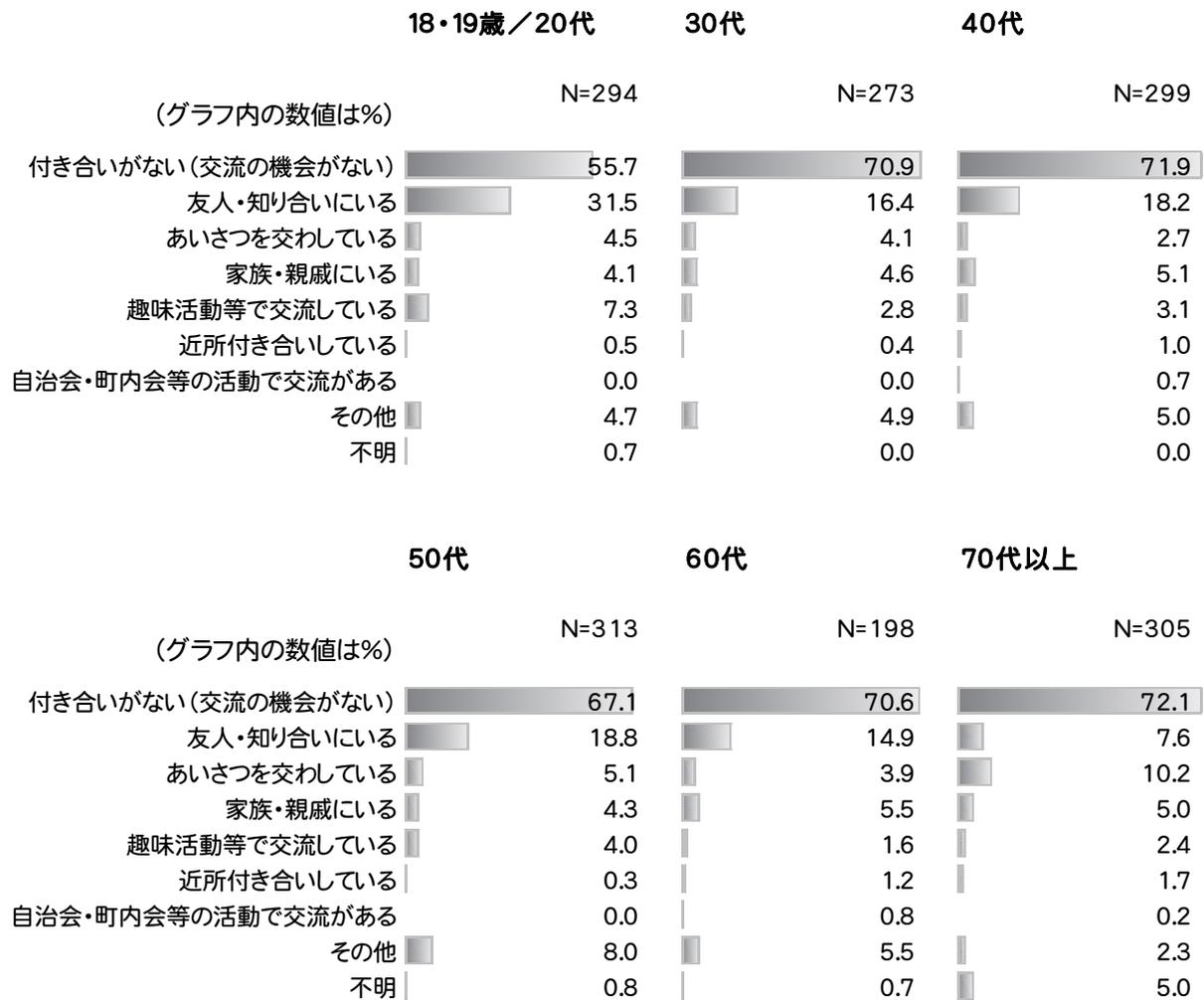
【全体値】 (降順にソート)



問8__外国人の方との現在の交流 【年代別】

- 「友人・知り合いにいる」が最も多いのは《18・19歳／20代》の31.5%。
- 《70代以上》では「あいさつを交わしている」人が10.2%いる。

【年代別】（全体値の降順にソート）



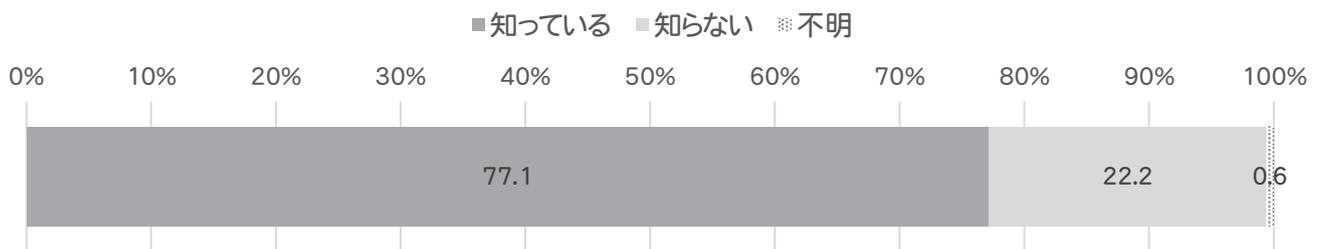
問15__避難場所の認知 【全体値】

- 大地震時の避難場所を知っている人は 77.1%。
- 大雨・洪水からの避難場所を知っている人は 64.0%で、地震の場合よりも 13.1 ポイント少ない。

問15 大きな災害が起きたとき、あなたのお住まいの地域の避難する場所を知っていますか。
(〇は1つずつ)

【全体値】 N=1692

<大きな地震が起きたときの避難場所>



<大雨・洪水などが起きそうなときの避難場所>



問15__避難場所の認知 【世帯タイプ別】【住居形態別】

<大きな地震が起きたときの避難場所>

- 単身世帯と《夫婦(18~39歳)》の認知率が低く、若い世代ほど知らない人が多くなる傾向。
- 持家よりも借家の方が認知率が低くなる傾向。

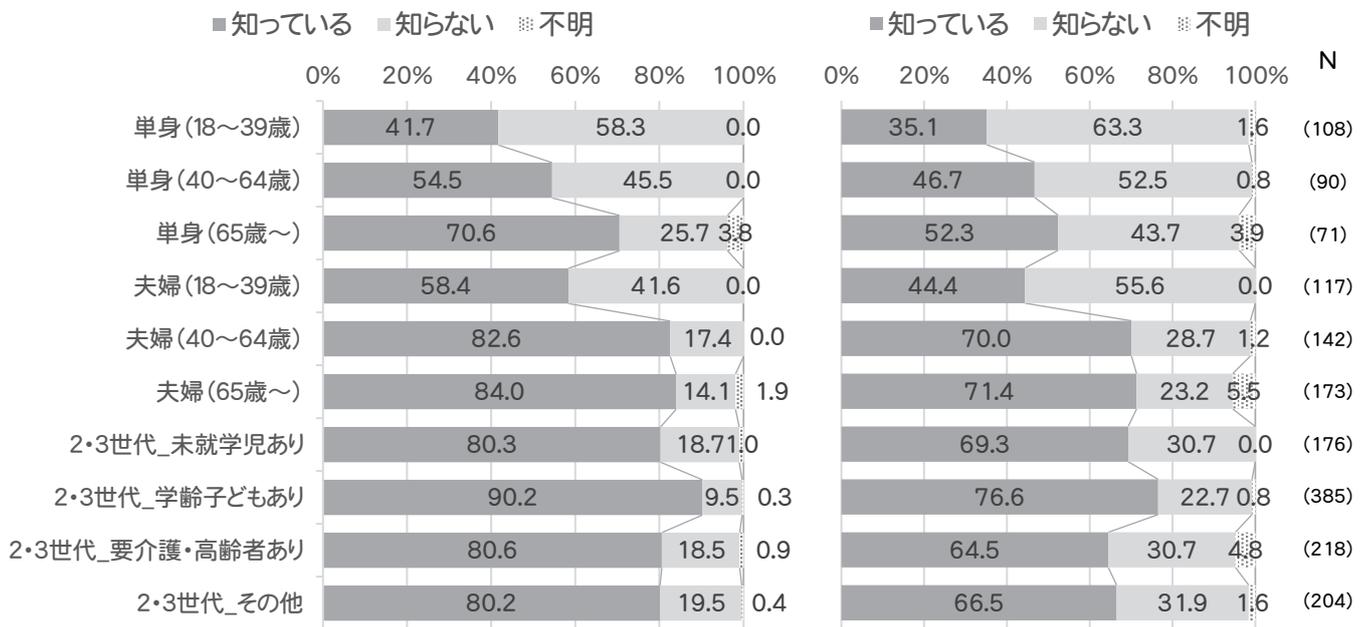
<大雨・洪水などが起きそうなときの避難場所>

- 地震と同様、単身世帯と《夫婦(18~39歳)》の認知率が低く、若い世代ほど知らない人が多くなる傾向。
- 持家よりも借家の方が認知率が低くなる傾向。

【世帯タイプ別】

<大きな地震が起きたときの避難場所>

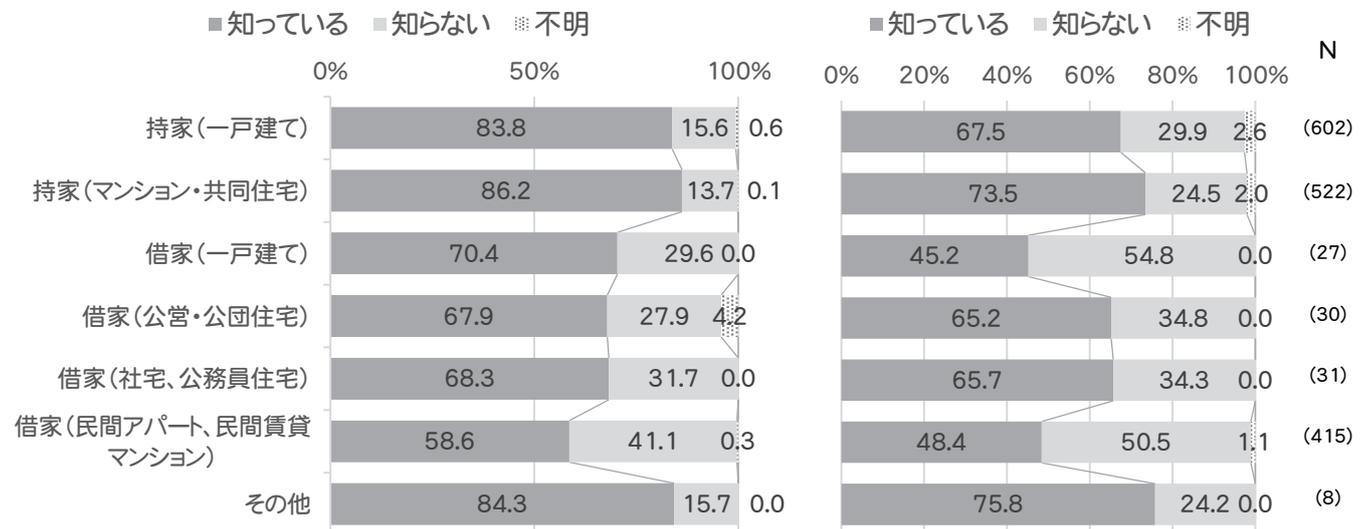
<大雨・洪水などが起きそうなときの避難場所>



【住居形態別】

<大きな地震が起きたときの避難場所>

<大雨・洪水などが起きそうなときの避難場所>

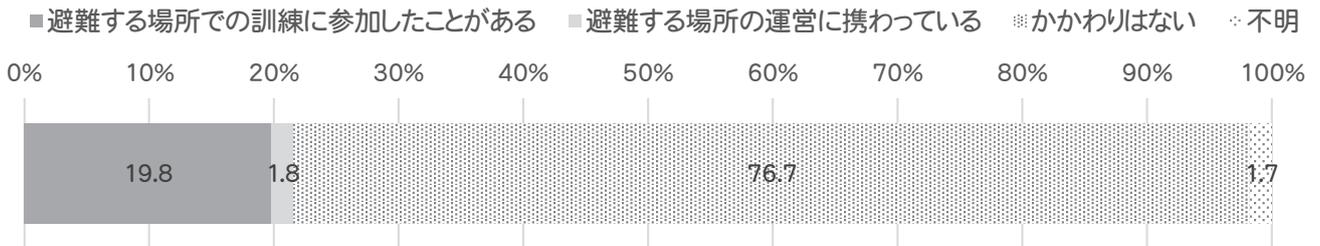


問16__避難場所とのかかわり 【全体値】【年代別】

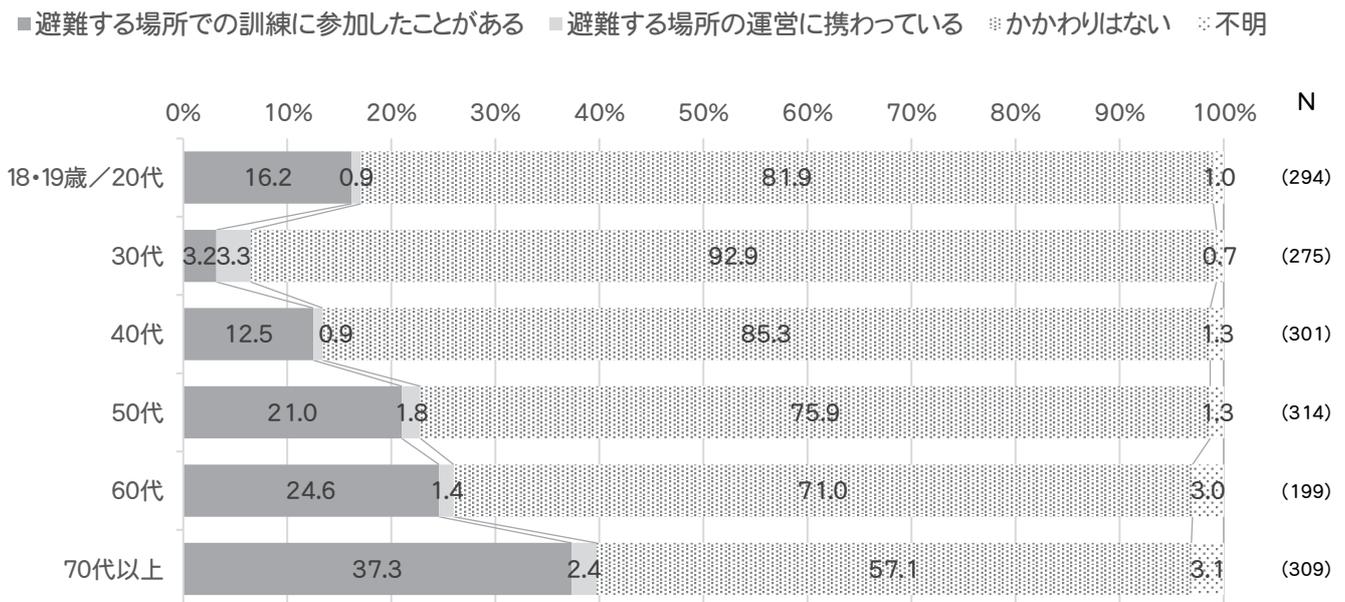
- 「避難する場所での避難訓練に参加したことがある」人は全体で 19.8%。70代以上が 37.3%と最も高い。
- 基本的には年代が上がるほど訓練への参加率は高くなるが、「18・19歳／20代」は「40代」よりも参加率が高い。

問16 問15でどちらかでも「知っている」と答えた方にお聞きます。避難する場所とのかかわりについて当てはまるものを選んでください。(〇は1つ)

【全体値】



【年代別】

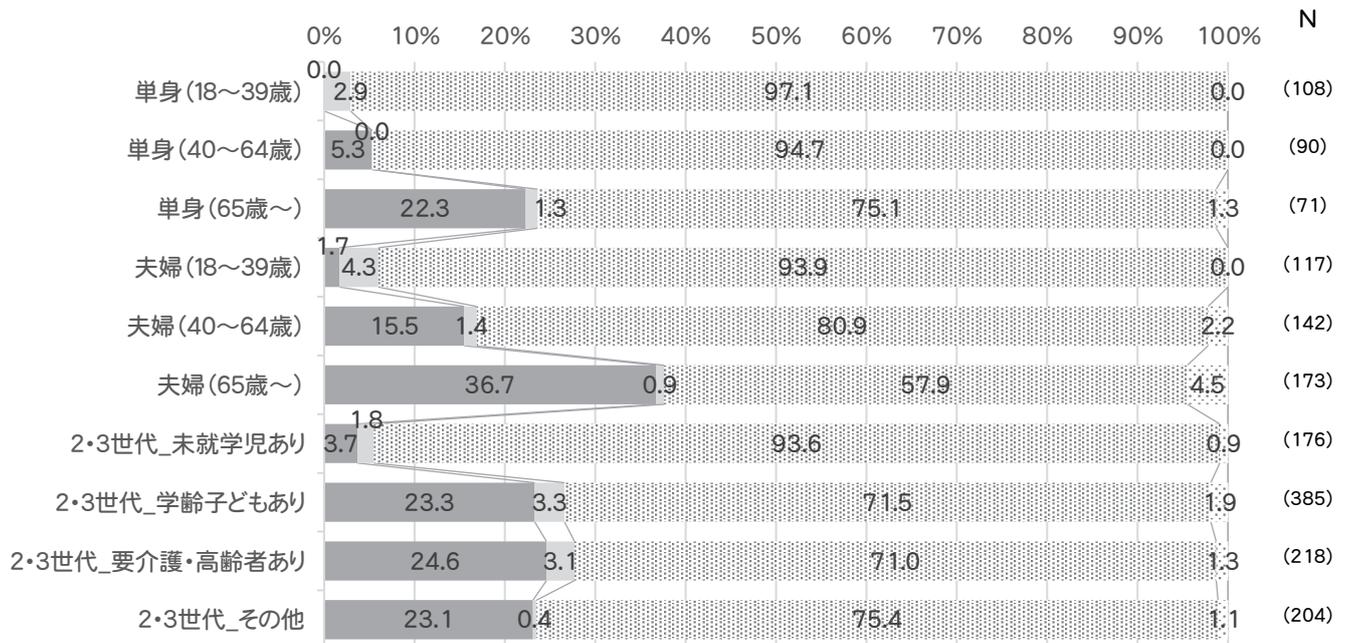


問16__避難場所とのかかわり 【世帯タイプ別】【居住年数別】

- 基本的傾向としては《单身》より《夫婦》、《夫婦》より《子あり》の方が訓練への参加率が高い。
- 最も高いのは《夫婦(65歳～)》。
- 住居形態別に見ると、《持家(一戸建て)》以外は2割に満たない参加率となっている。

【世帯タイプ別】

■ 避難する場所での訓練に参加したことがある ■ 避難する場所の運営に携わっている ■ かかわりはない ■ 不明



【居住年数別】

■ 避難する場所での訓練に参加したことがある ■ 避難する場所の運営に携わっている ■ かかわりはない ■ 不明



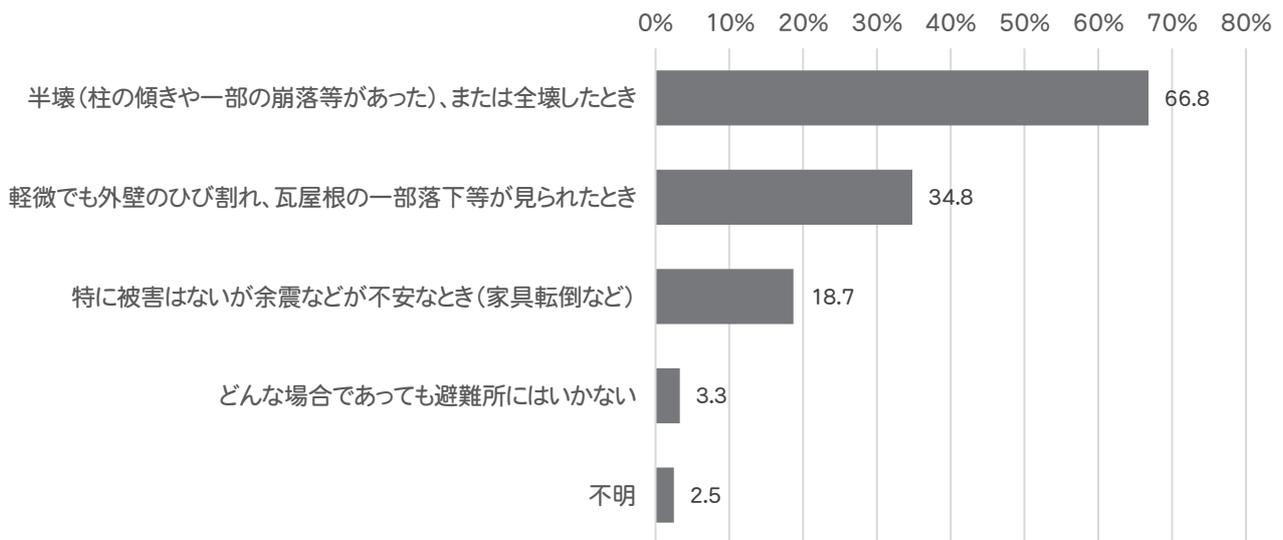
問17①__大地震時に避難場所に行くケース<自宅建物の状態> 【全体値】

- 「半壊(柱の傾きや一部の崩落等があった)、または全壊したとき」が 66.8%と最も多い。
- 「軽微でも外壁のひび割れ、瓦屋根の一部落下等が見られたとき」に避難するのは3分の1強で、特に被害はなくても避難する人は2割弱となっている。
- 「どんな場合であっても避難所にはいかない」人は 3.3%と僅か。

問17 大きな地震が起きたとき、あなたはどのような場合に避難所へ避難しますか。

① 自宅建物の状態から考えたとき(〇はいくつでも)

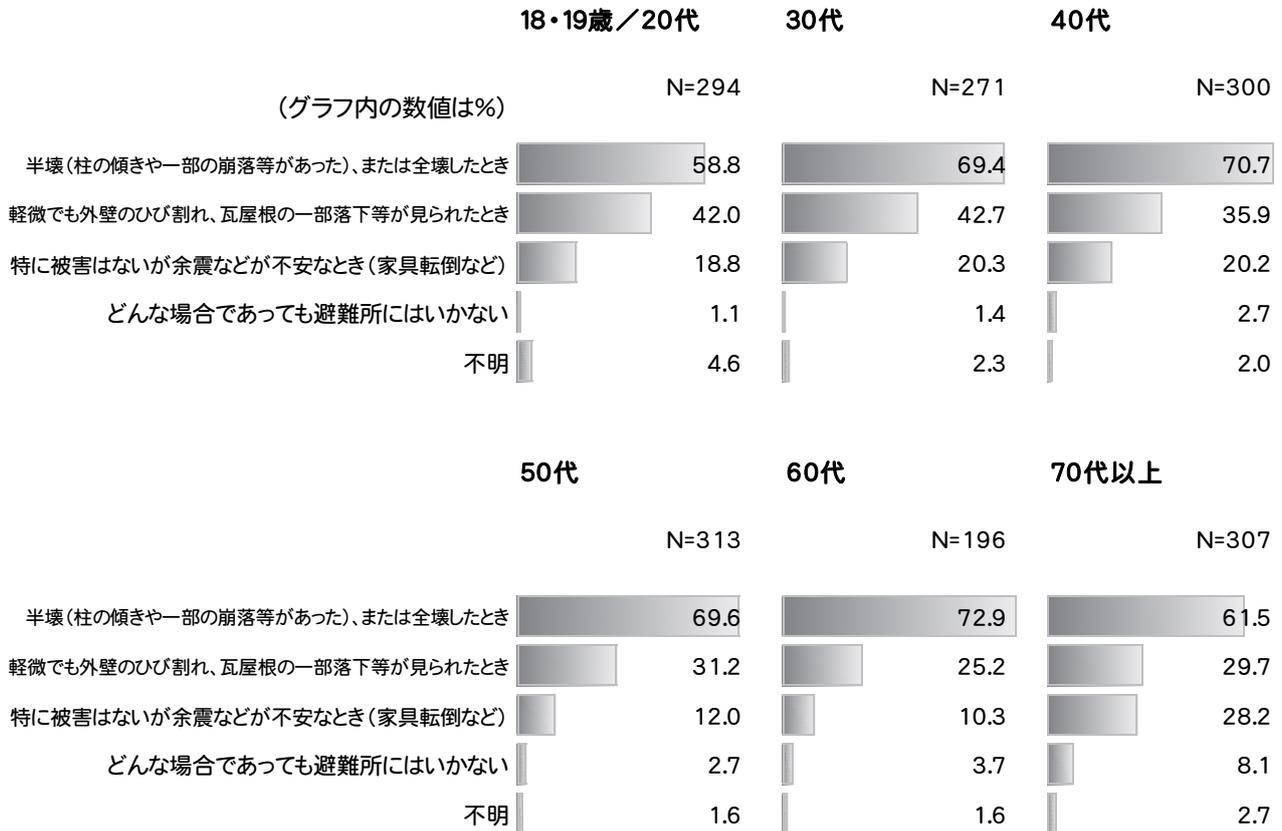
【全体値】 N=1681 (降順にソート)



問17①__大地震時に避難場所に行くケース<自宅建物の状態>【年代別】

- 《18・19歳／20代》《70代以上》で半壊・全壊時の避難率がやや低い。
- 《70代以上》ではとくに被害はなくても避難する人が28.2%いる一方で、「どんな場合であっても避難所にはいかない」人も8.1%と最も多い。

【年代別】（全体値の降順にソート）

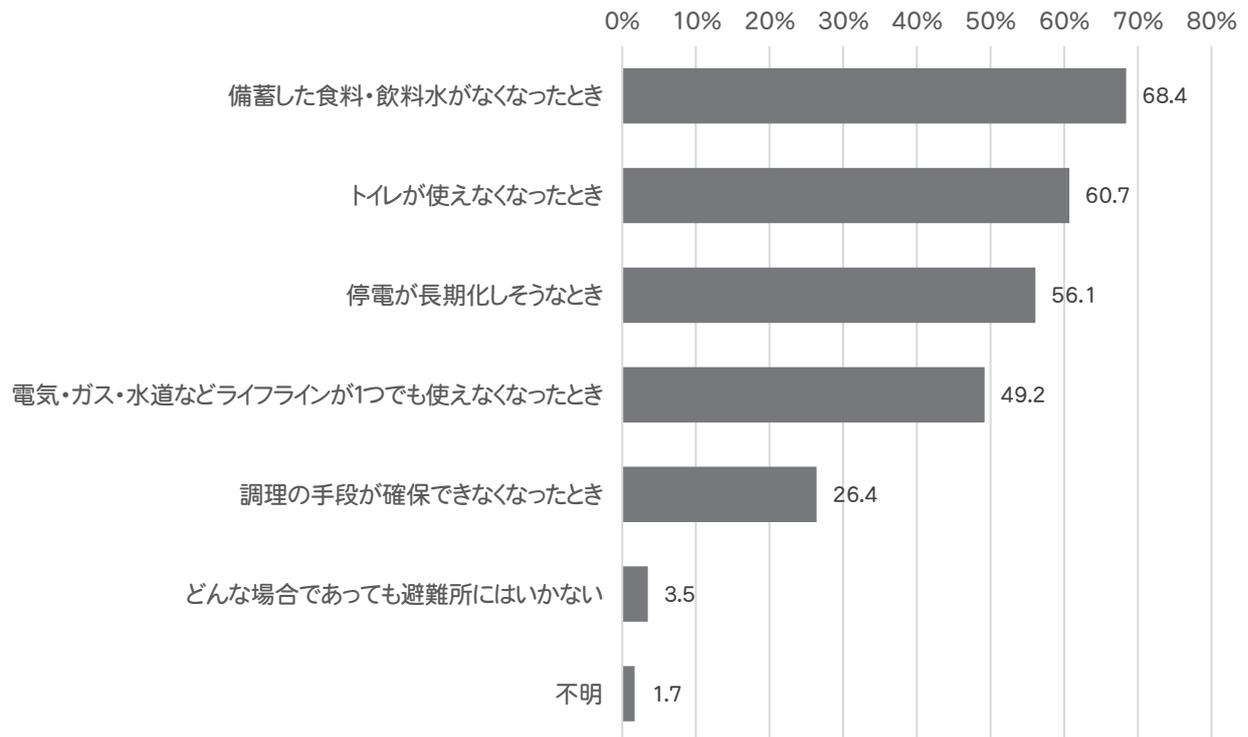


問17②__大地震時に避難場所に行くケース<自宅設備等の状態> 【全体値】

- 「備蓄した食料・飲料水がなくなったとき」が 68.4%と最も多く、4位の「電気・ガス・水道などライフラインが1つでも使えなくなったとき」までがほぼ5割以上となっており、全体的に建物の損傷の場合よりも避難意向が高くなっている。

問17 大きな地震が起きたとき、あなたはどのような場合に避難所へ避難しますか。
② その他の状態から考えたとき(〇はいくつでも)

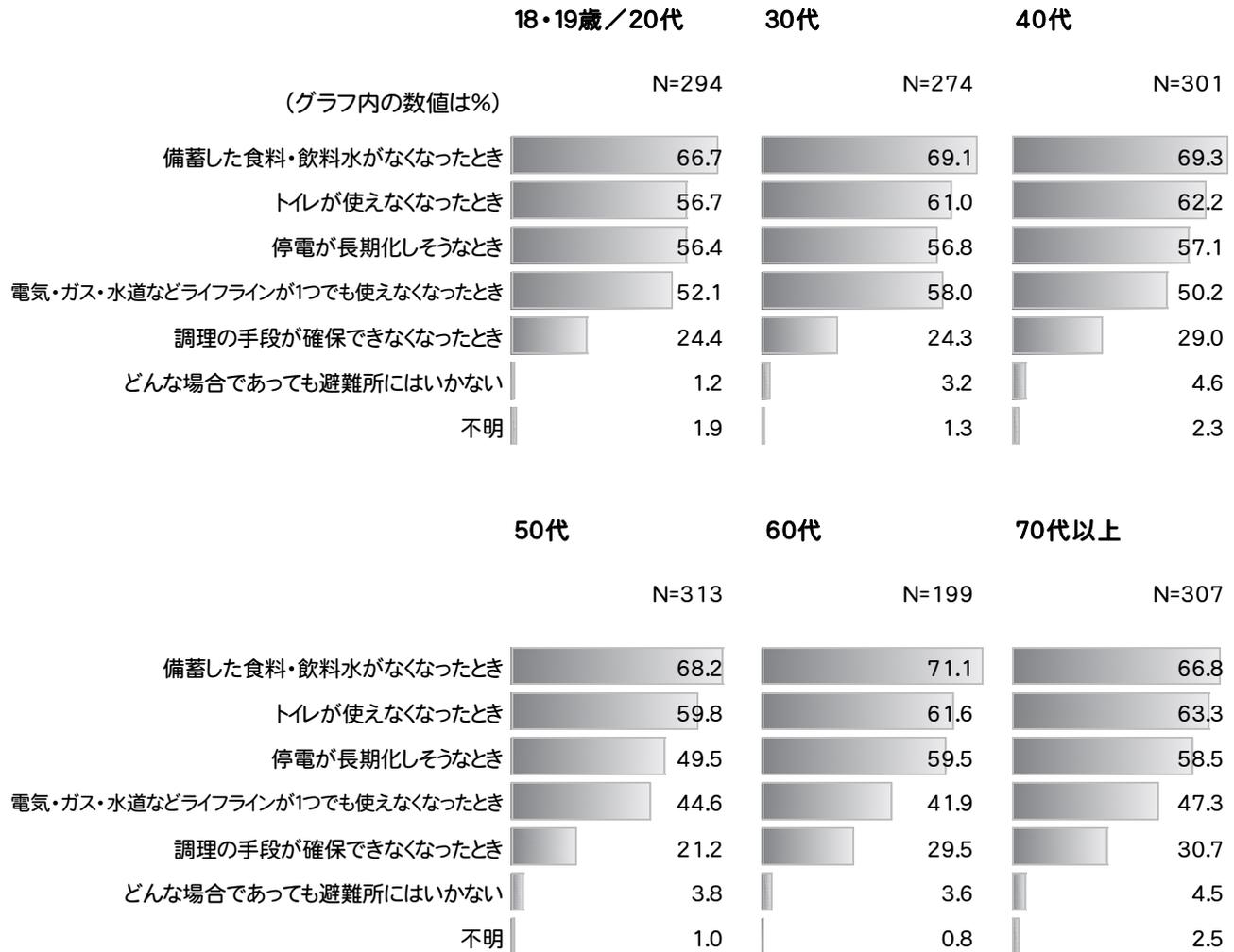
【全体値】 N=1687 (降順にソート)



問17②__大地震時に避難場所に行くケース<自宅設備等の状態> 【年代別】

- 年代別に見ても同様の傾向となっている。

【年代別】（全体値の降順にソート）

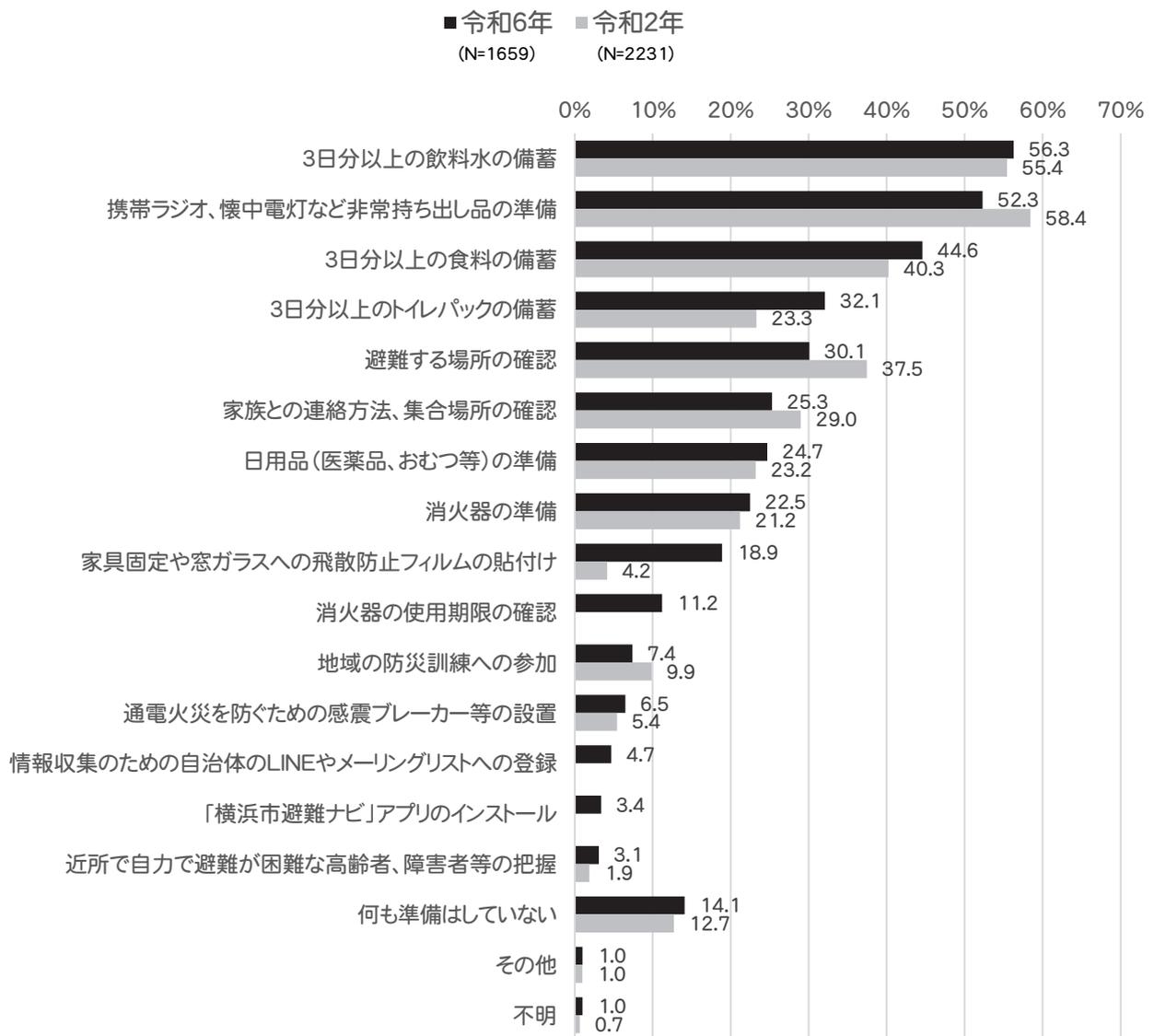


問18__災害による被害を最小限に抑えるための取組み 【全体値】

- 「3日分以上の飲料水の備蓄」「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日分以上の食料の備蓄」が40%を超えている。
- 基本的には令和2年と同様の傾向だが、「3日分以上のトイレパックの備蓄」は8.8ポイント上昇した。
- 「何も準備していない」人は14.1%

問18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。あてはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

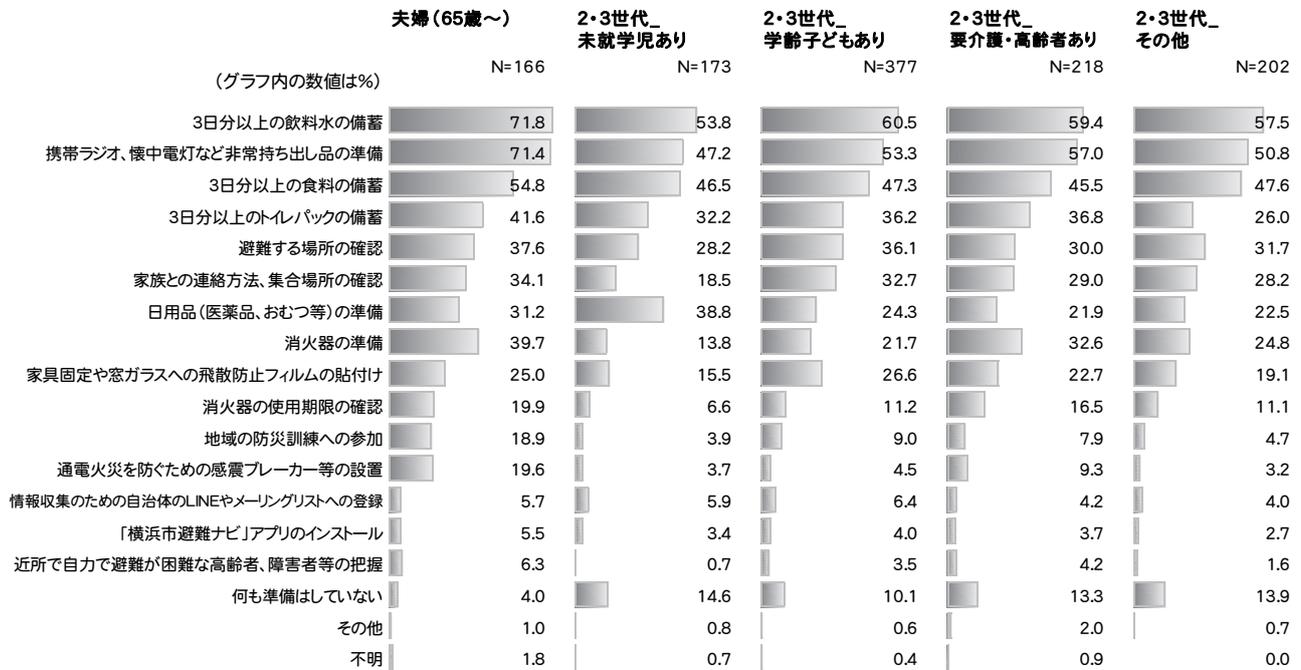
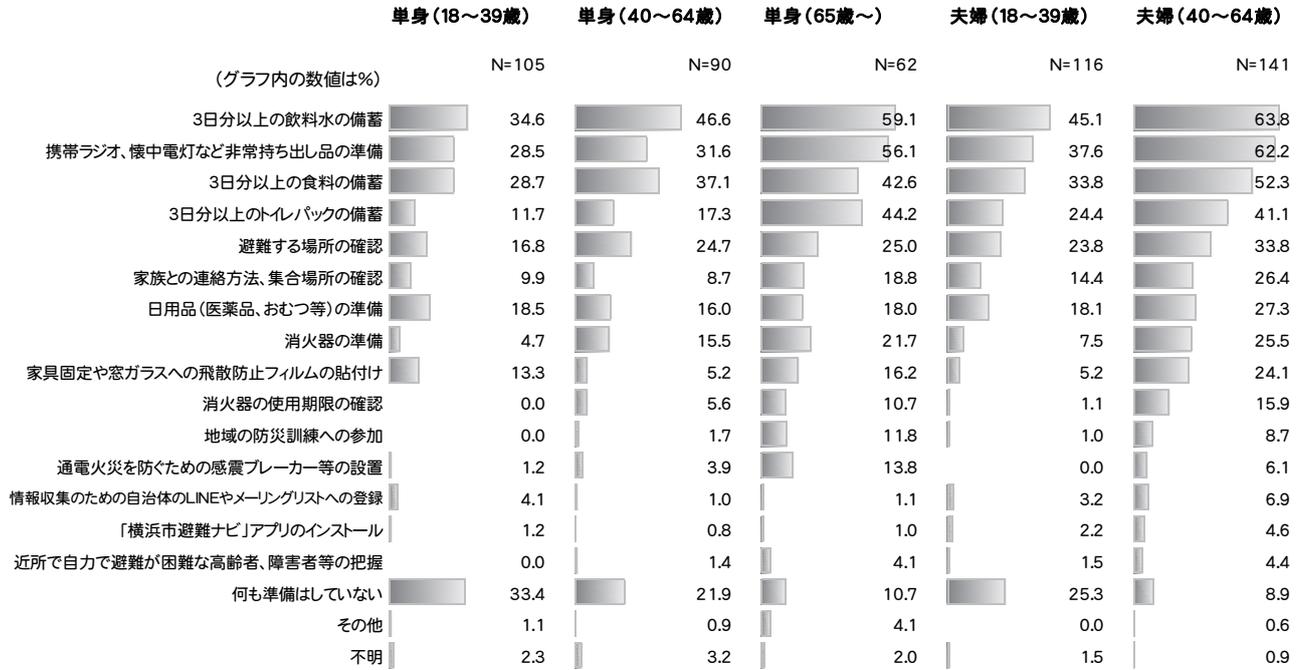
【全体値】 (降順にソート) ※令和2年については地震に限っての設問。同一の選択肢があるもののみ掲載



問18__災害による被害を最小限に抑えるための取組み 【世帯タイプ別】

- 若い世代ほど、また《子あり》よりも《夫婦》、《夫婦》よりも《单身》世帯ほど準備している割合が低い傾向が見られる。
- 《2・3世代_未就学児あり》では「日用品(医薬品、おむつ等)の準備」が38.8%と他タイプよりも高い。
- 《夫婦(65歳～)》では「消火器の準備」率が39.7%と他タイプよりも高い。

【世帯タイプ別】 (全体値の降順にソート)

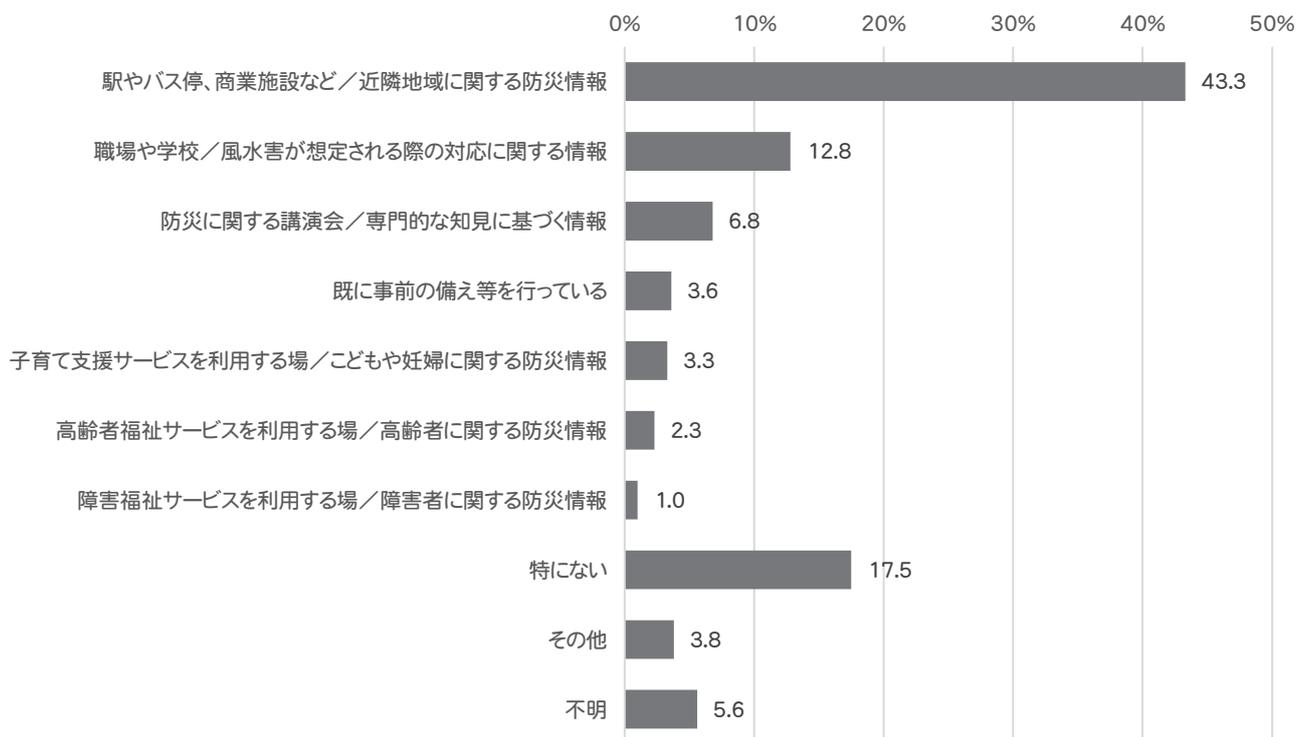


問19__水害情報の入手場面・内容として望ましいもの 【全体値】

- 「駅やバス停、商業施設などで、近隣地域に関する防災情報を得られる」が 43.3%と最も多く、「職場や学校で、風水害が想定される際の対応に関する情報を得られる」が 12.8%と続く。

問19 港北区では、鶴見川の氾濫等による水害が広範囲で想定されています。水害は事前の予測が可能であることから、一人ひとりが事前の備えや適切な避難行動を心がけることで、自分や家族の大切な命を守ることができま
す。そのためには、それぞれの年代やライフスタイルに応じた情報発信を行っていくことが重要と考えています。
そこで、あなたが事前の備え等の必要性を感じ、行動に移すためには、日ごろのどのような場面・内容で情報を
入手できることが望ましいと思いますか。(〇は1つ)

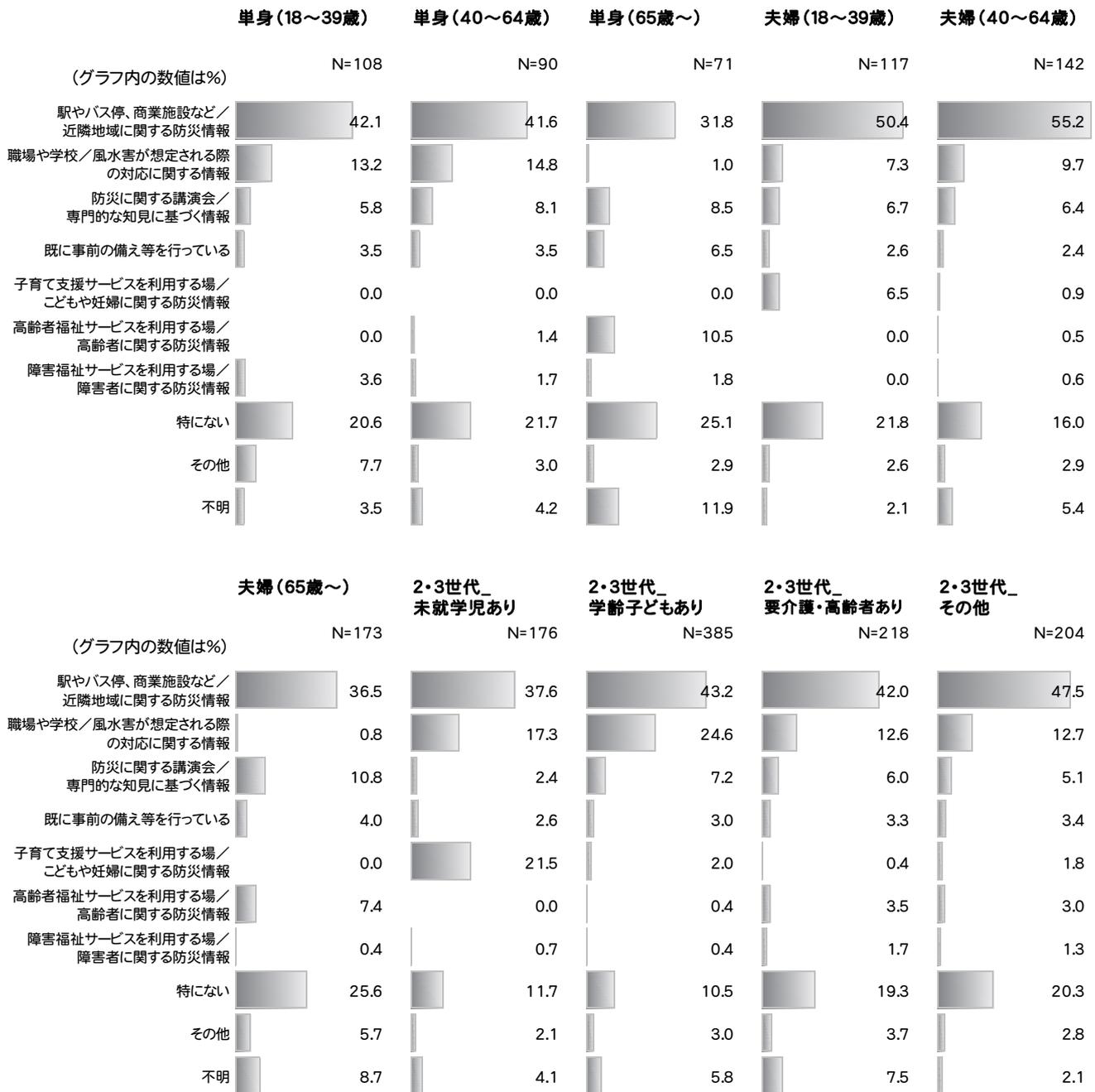
【全体値】 N=1692 (降順にソート)



問19__水害情報の入手場面・内容として望ましいもの 【世帯タイプ別】

- 全世帯で、「駅やバス停、商業施設などで、近隣地域に関する防災情報を得られる」が最も高く、働き世代・子育て世代では概ね40%を超えている。
- 《2・3世代_未就学児あり》では、「子育て支援サービスを利用する場で、子どもや妊婦に関する防災情報を得られる」が21.5%と高い。
- 高齢世帯では職場や学校の代わりに、「防災に関する講演会で、専門的な知見に基づく情報を得られる」や「高齢者福祉サービスを利用する場で、高齢者に関する防災情報を得られる」が他タイプよりも高くなっている。
- 「特にない」が最も少ないのは《2・3世代_学齢子どもあり》で、何らかの情報提供を求めている人が他タイプより多い。

【世帯タイプ別】（全体値の降順にソート）

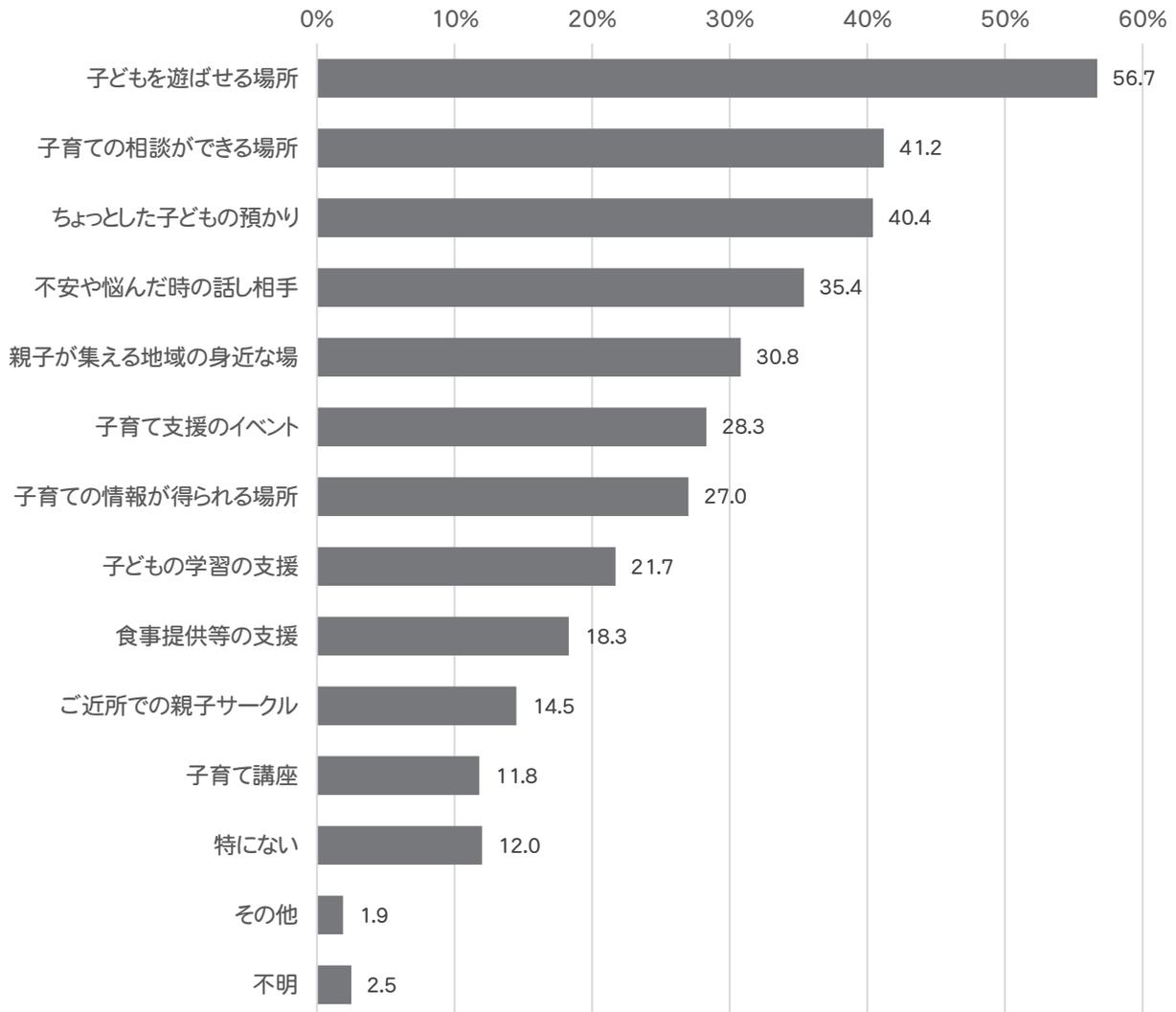


問 20__子育て中の親子に対してあると良いと思う支援 【全体値】

- 「子どもを遊ばせる場所」が 56.7%と最も多く、以下「子育ての相談ができる場所」41.2%、「ちょっとした子どもの預かり」40.4%と続く。

問20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。
(〇はいくつでも)

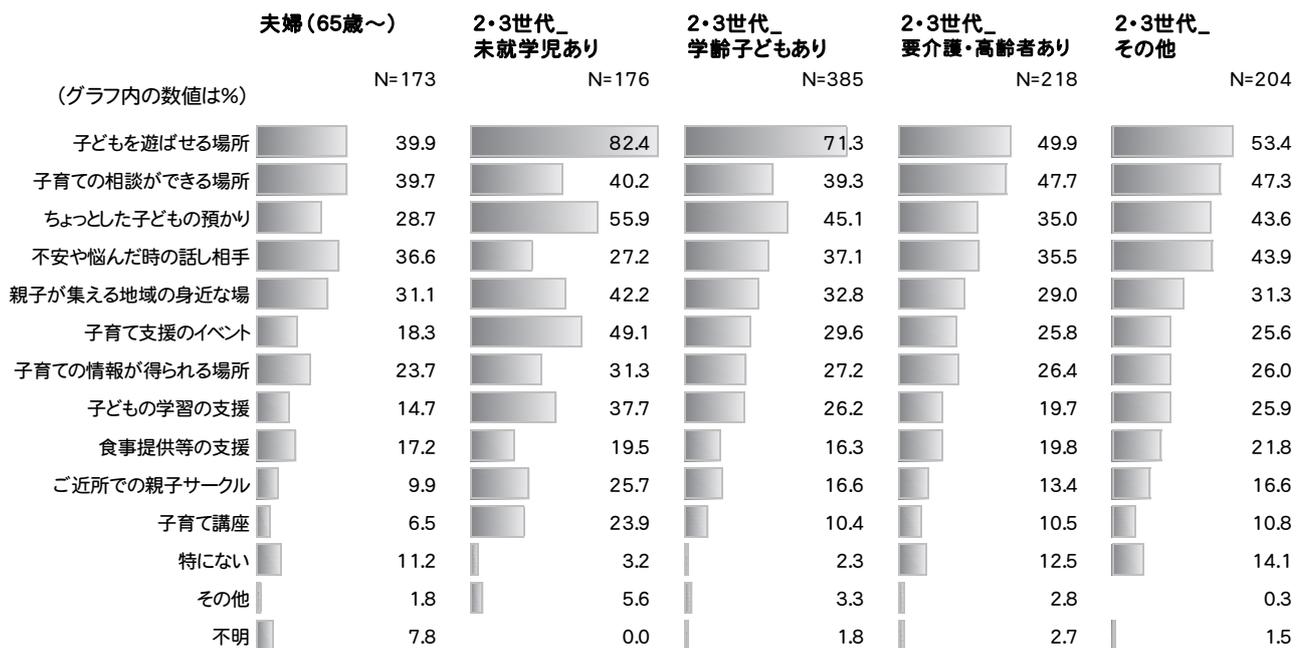
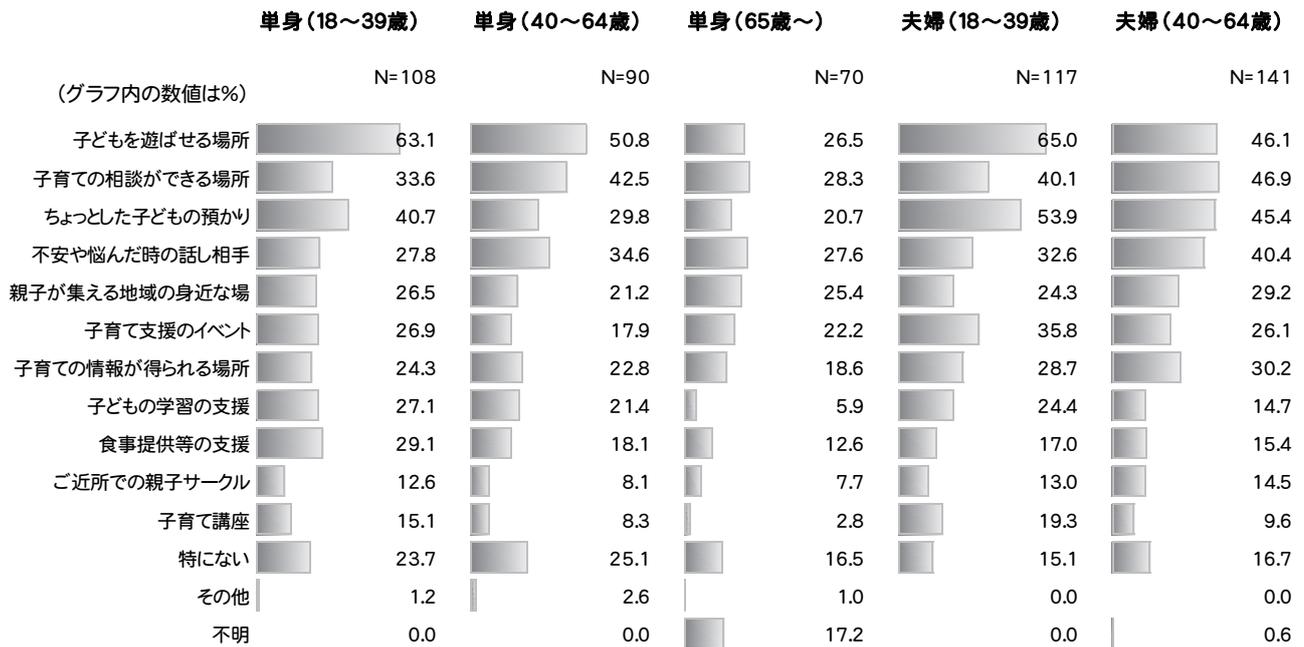
【全体値】 N=1690 (降順にソート)



問 20__子育て中の親子に対してあると良いと思う支援 【世帯タイプ別】

- 「子どもを遊ばせる場所」はどのタイプでも上位だが、《2・3世代_未就学児あり》《2・3世代_学齢子どもあり》ではそれぞれ 82.4%、71.3%とさらに高い。
- 《夫婦(18～39歳)》や《2・3世代_未就学児あり》では「ちょっとした子どもの預かり」も 50%を超えている。
- また、《2・3世代_未就学児あり》では「親子が集える地域の身近な場」「子育て支援のイベント」の値も高く、子供と一緒にに行ける場所へのニーズが高いことがうかがえる。
- 《夫婦(18～39歳)》と《2・3世代_未就学児あり》とを比べると、「子どもを遊ばせる場所」(前者:65.0%、後者:82.4%)、「親子が集える地域の身近な場」(前者:24.3%、後者:42.2%)、「子育て支援のイベント」(前者:35.8%、後者:49.1%)などで差が見られる。

【世帯タイプ別】 (全体値の降順にソート)

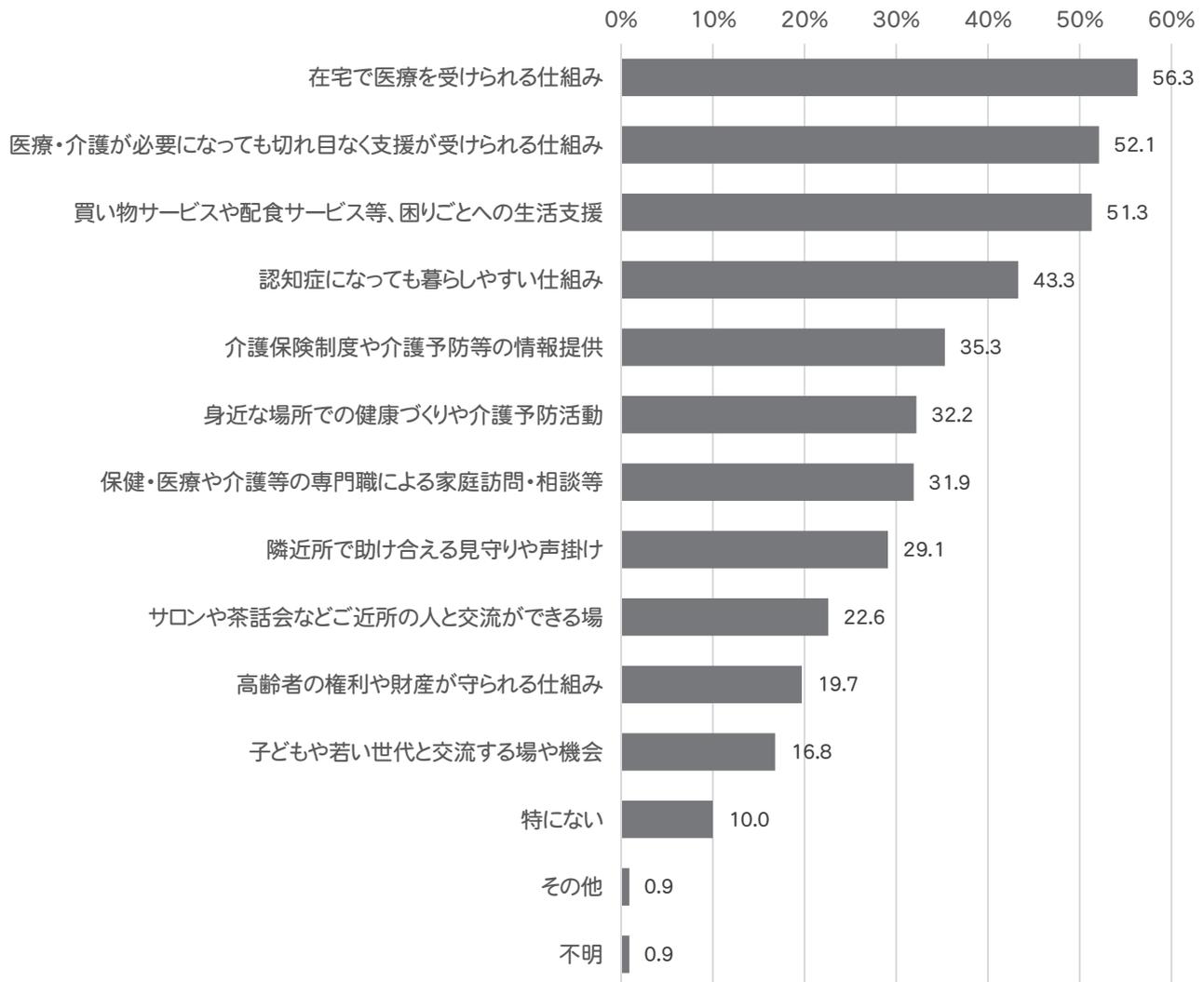


問21__高齢者に対して必要だと思う支援や地域サービス 【全体値】

- 「在宅で医療を受けられる仕組み」「医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み」「買い物サービスや配食サービス等、困りごとへの生活支援」が 50%を超えている。

問21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

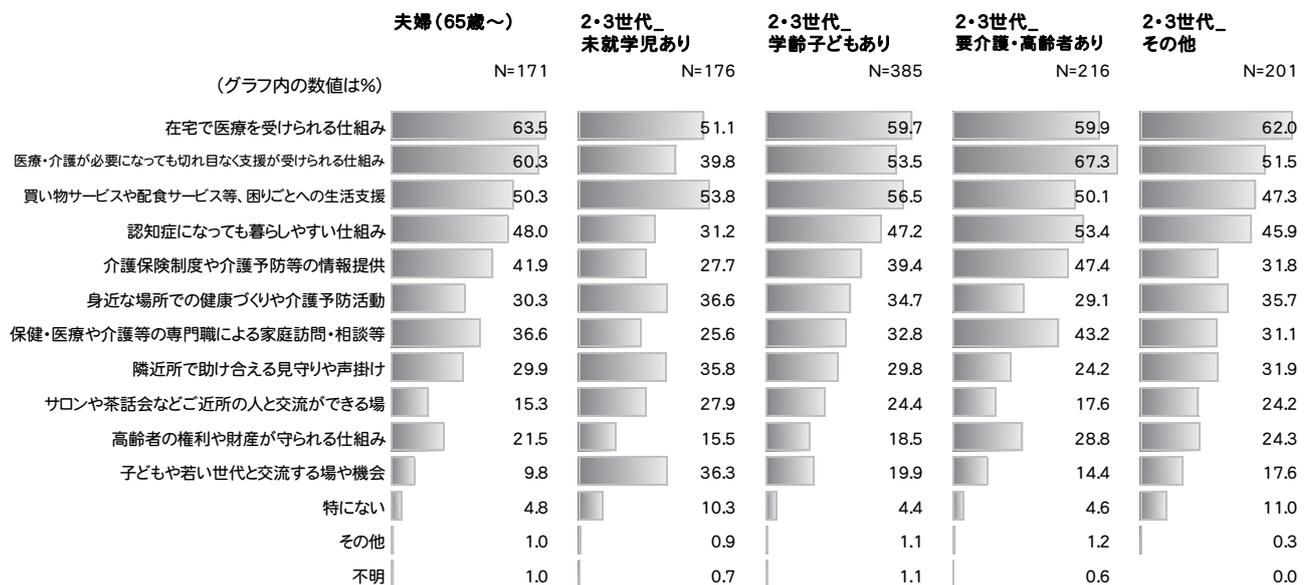
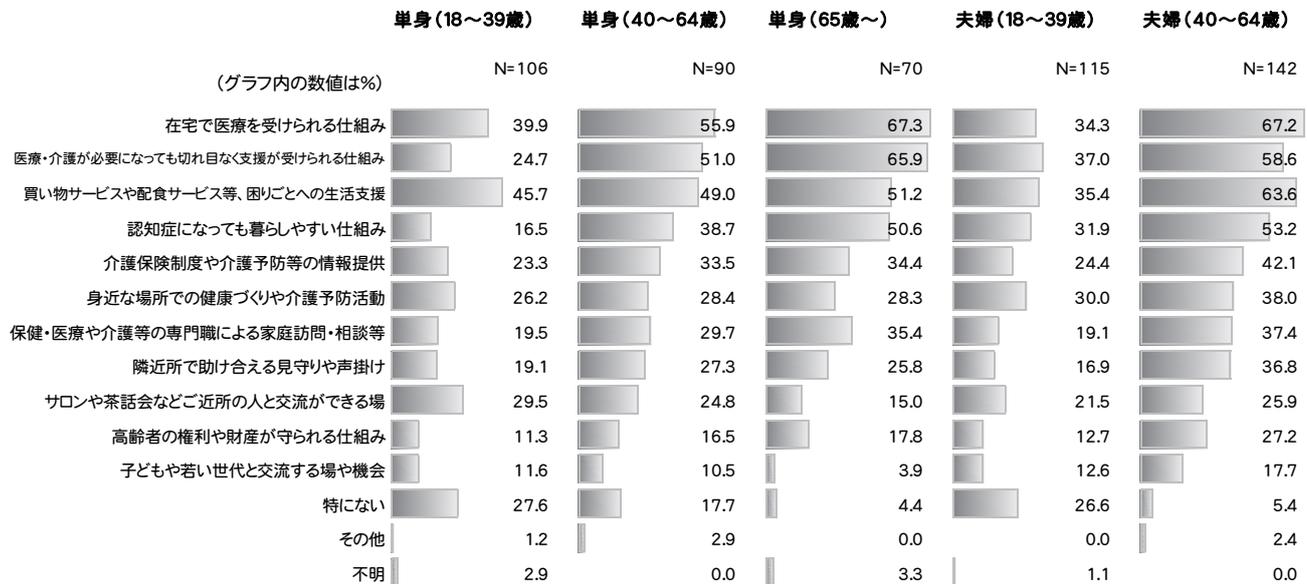
【全体値】 N=1682 (降順にソート)



問21__高齢者に対して必要だと思う支援や地域サービス 【世帯タイプ別】

- 《単身(18～39歳)》《夫婦(18～39歳)》では全体的に数値が低く、「特にない」が多くなっている。
- 《2・3世代_要介護・高齢者あり》では、43.2%の人が「保健・医療や介護等の専門職による家庭訪問・相談等」を望んでいる。

【世帯タイプ別】 (全体値の降順にソート)

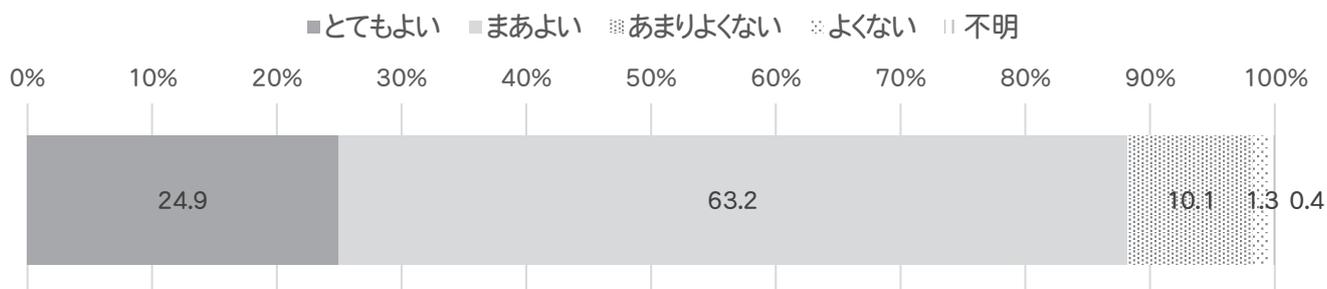


問22__現在の自分の健康状態 【全体値】

- 「とてもよい」と「まあよい」の合計は 88.1%。
- 「あまりよくない」「よくない」を合わせると 11.4%の人が健康に不安を抱えている。

問22 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

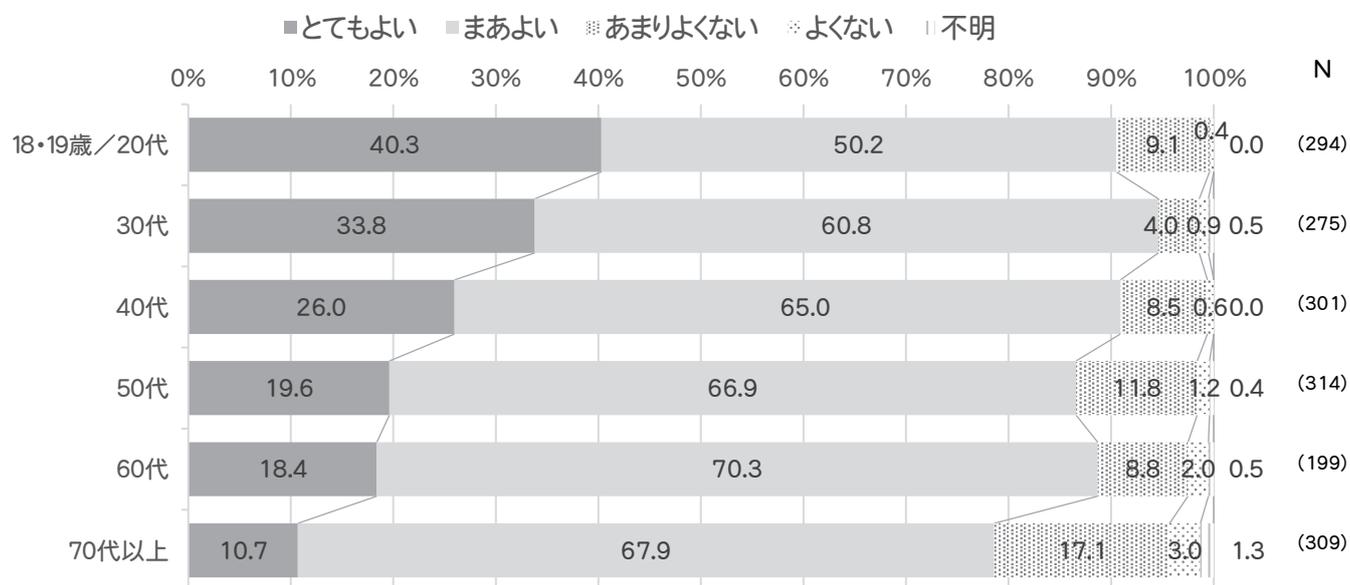
【全体値】 N=1692



問22__現在の自分の健康状態 【年代別】

- 年代が上がるほど健康状態が悪くなる傾向で、《70代以上》では 20.1%が健康に不安を抱えている。
- 《18・19歳／20代》でも 9.5%の人が「あまりよくない」「よくない」と回答。

【年代別】

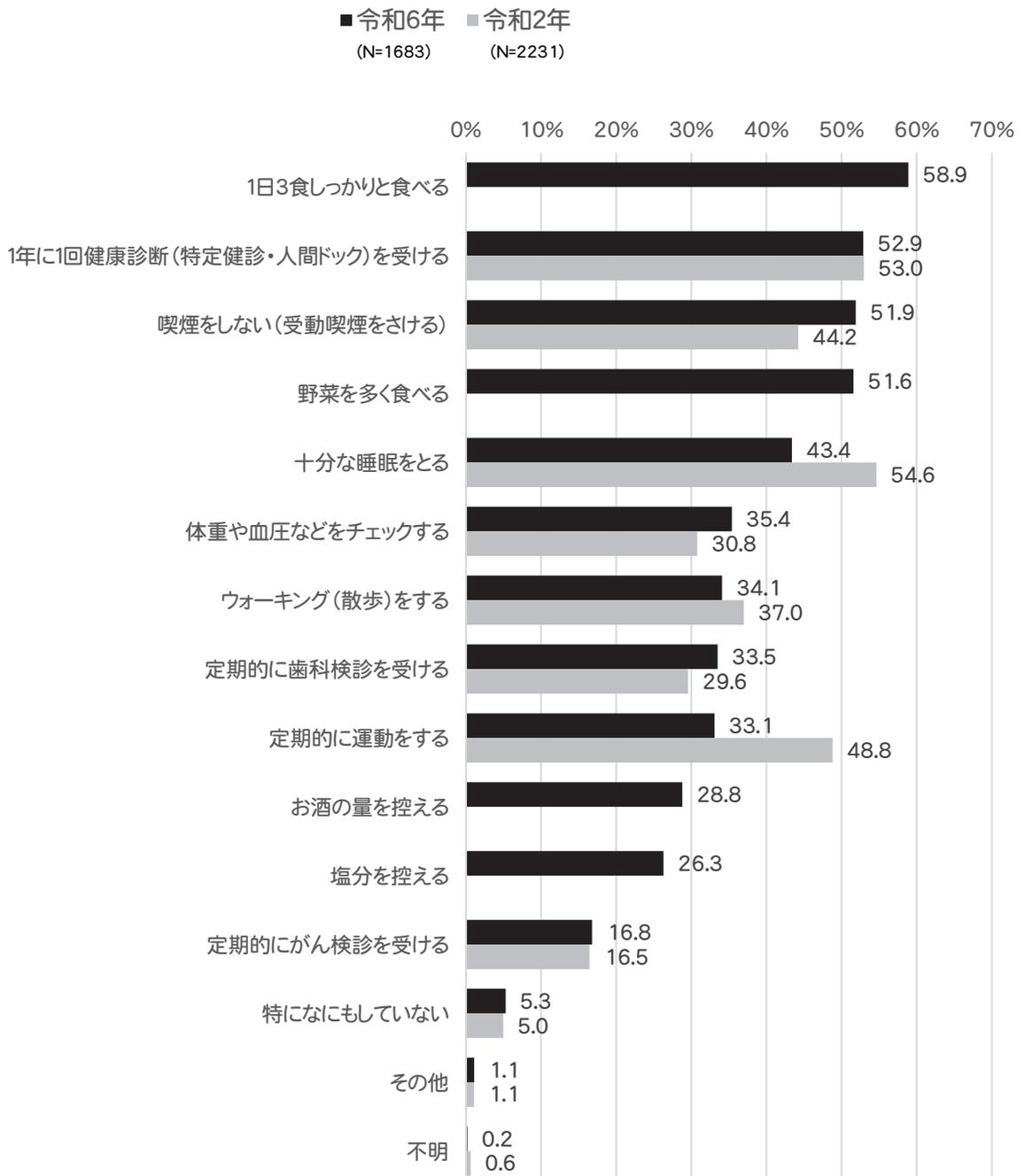


問23__健康のために取り組んでいること 【全体値】

- 「1日3食しっかりと食べる」「1年に1回健康診断(特定健診・人間ドック)を受ける」「喫煙をしない(受動喫煙をさける)」「野菜を多く食べる」が 50%を超えている。
- 令和2年と比べると、「喫煙をしない(受動喫煙をさける)」が 7.7 ポイント増、「十分な睡眠をとる」が 11.2 ポイント減、「定期的に運動する」が 15.7 ポイント減となっている。

問23 あなたは健康のために、どのようなことに取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

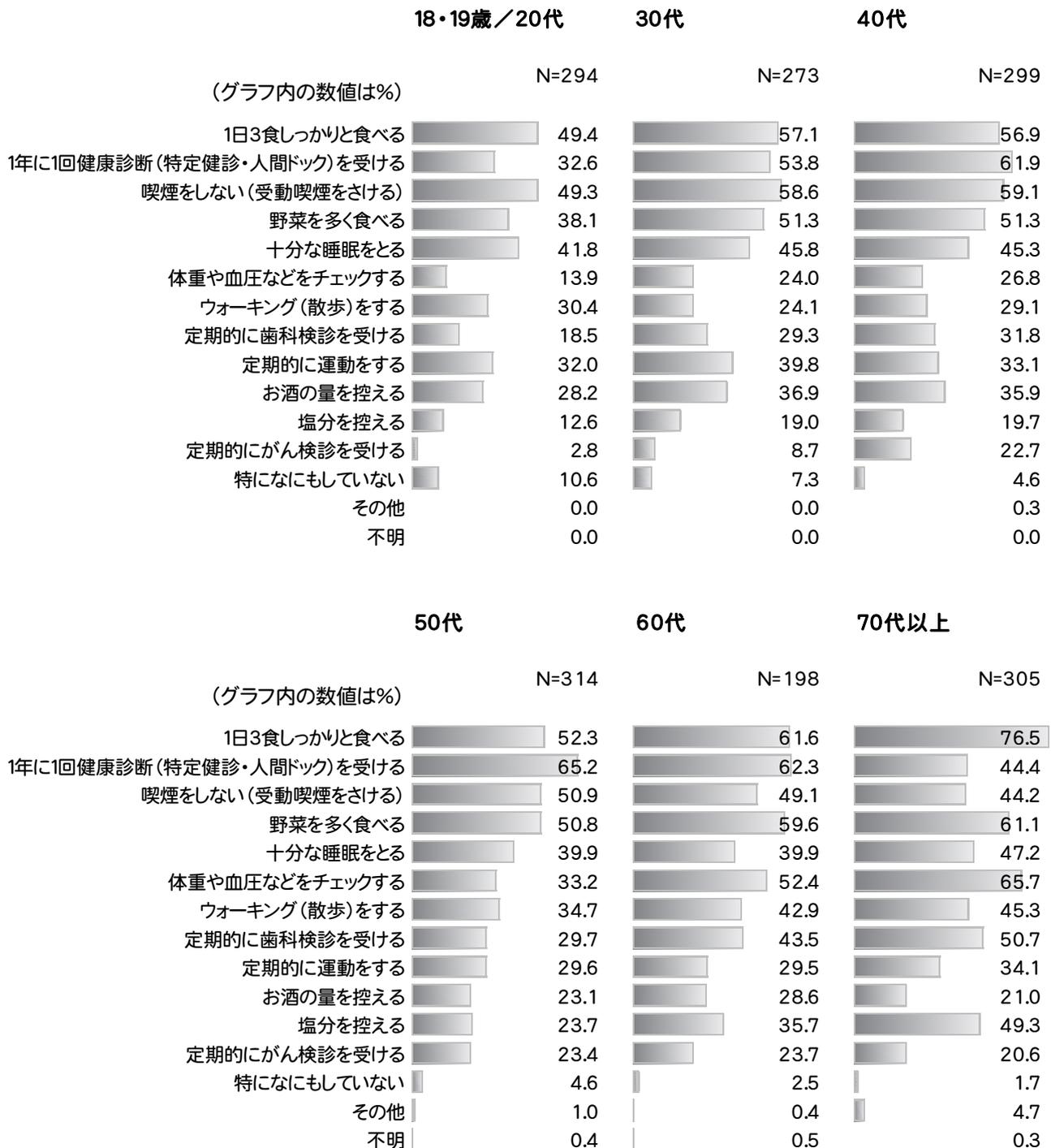
【全体値】(降順にソート) ※令和2年については同一の選択肢があるもののみ掲載



問23__健康のために取り組んでいること【年代別】

- 《30代》では定期的な運動、《50代》では健康診断や人間ドッグの値がやや高い。
- 《70代以上》になると、3食食べることや体重・血圧チェックなど、日々の行動に関する項目も高い。

【年代別】（全体値の降順にソート）

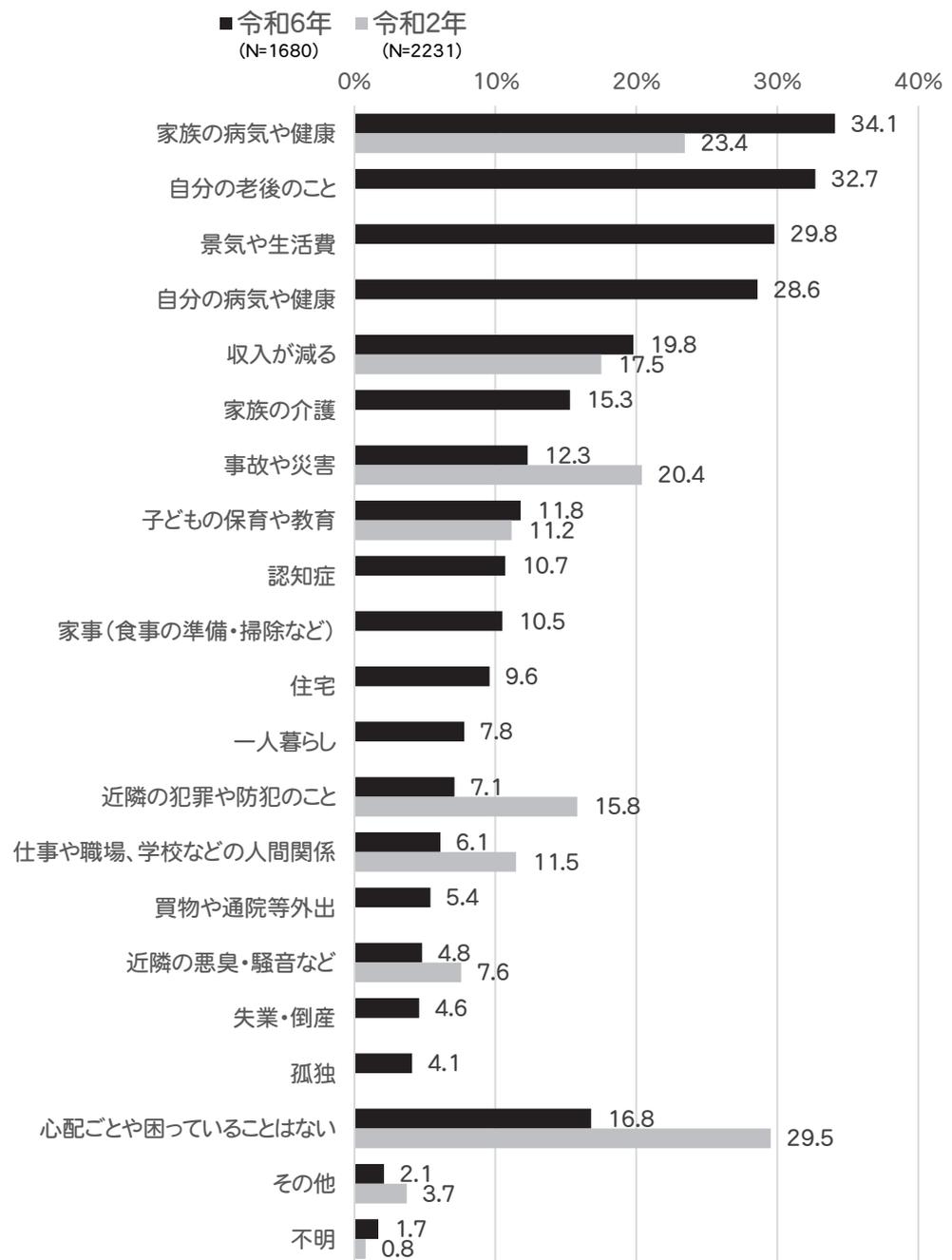


問24__自分や家族の生活で困っていること 【全体値】

- 「家族の病気や健康」「自分の老後のこと」「景気や生活費」「自分の病気や健康」が 20%を超え、家族や自分の健康、現在や将来の経済状況などが主な心配ごととなっている。
- 令和2年と選択肢の数が異なるため単純比較はできないが、「家族の病気や健康」は 10.7 ポイント増、「事故や災害」は 8.1 ポイント減、「近隣の犯罪や防犯のこと」は 8.7 ポイント減となっている。
- 「心配ごとや困っていることはない」人は 12.7 ポイント減っており、8割超の人が何らかの心配ごとを抱えている。

問24 現在、ご自分やご家族の生活の事で心配ごとや困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

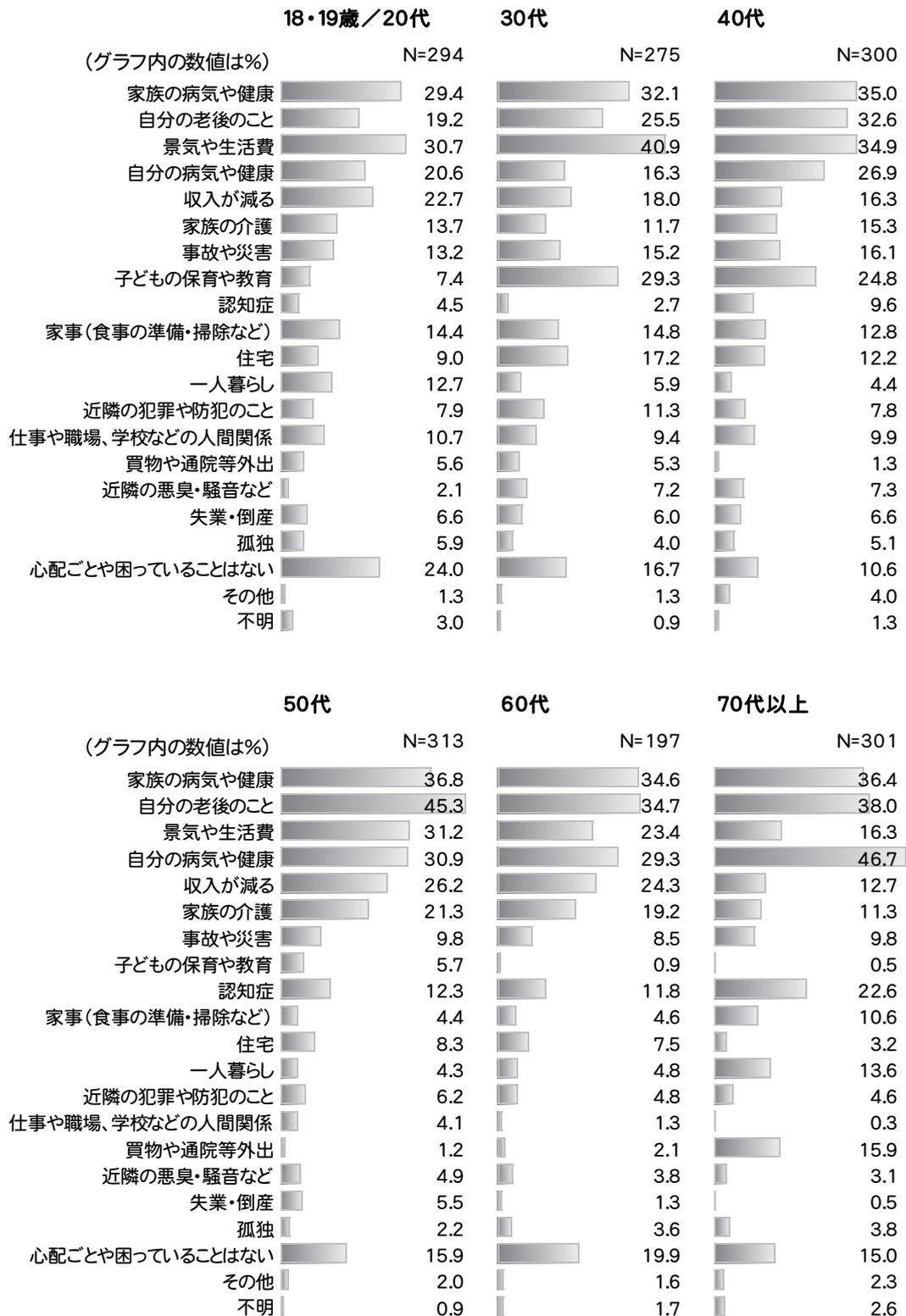
【全体値】 (降順にソート) ※令和2年については同一の選択肢があるもののみ掲載



問24__自分や家族の生活で困っていること【年代別】

- 自分や家族の健康の心配は年代が上がるほど高くなり、家族の介護や自分の老後の心配は《50代》、景気や生活費、子供の保育や教育は《30代》で多い。
- 「心配ごとや困っていることはない」は《18・19歳／20代》が最も多く 24.0%。最も少ないのは《40代》で、約9割の人が何らかの心配ごとや困っていることを抱えている。

【年代別】（全体値の降順にソート）

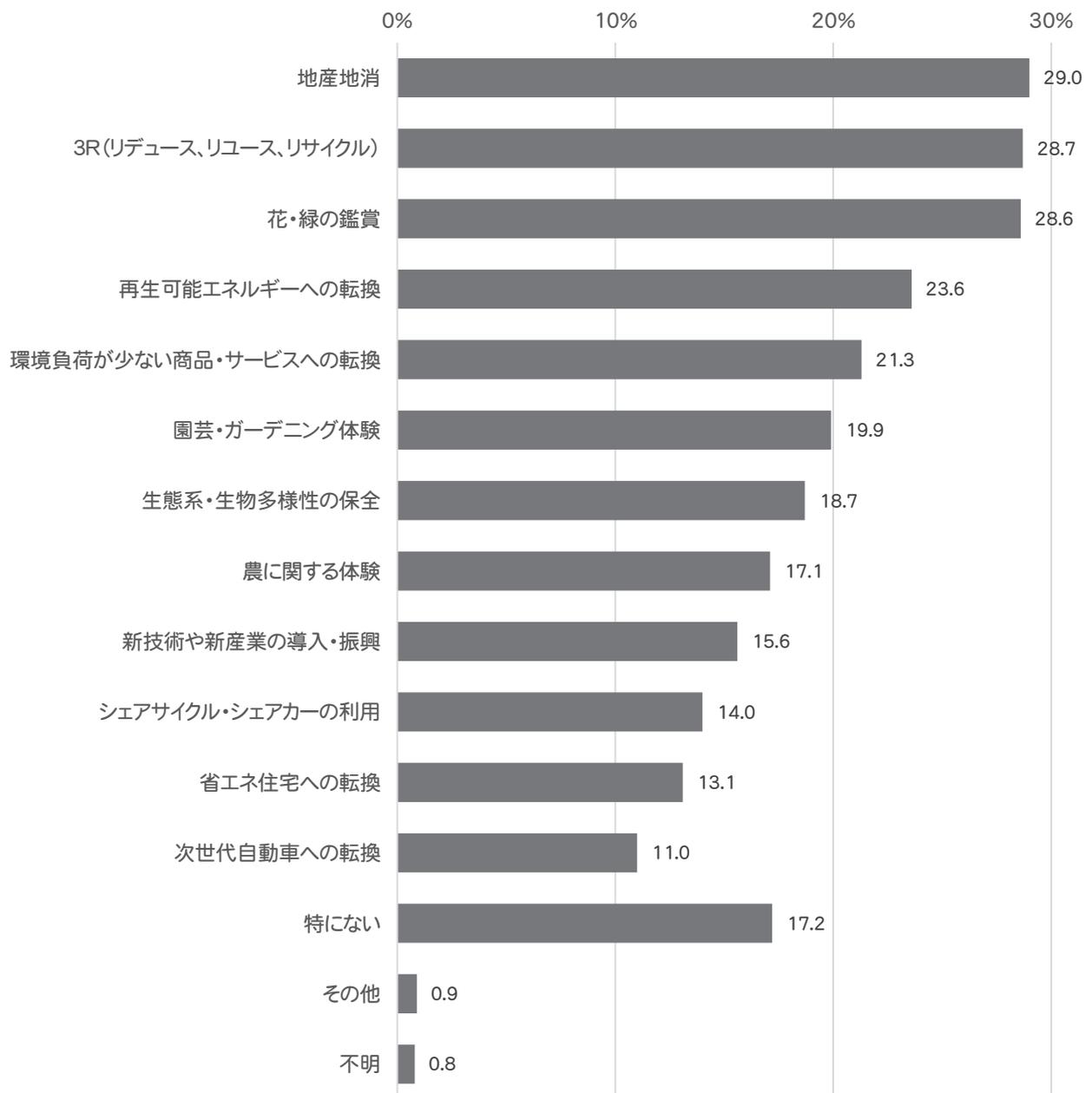


問25__環境関連で関心があり実践している・してみたいもの 【全体値】

- 「地産地消」「3R(リデュース、リユース、リサイクル)」「花・緑の鑑賞」が上位3項目。
- 「特にない」人も 17.2%存在。

問25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

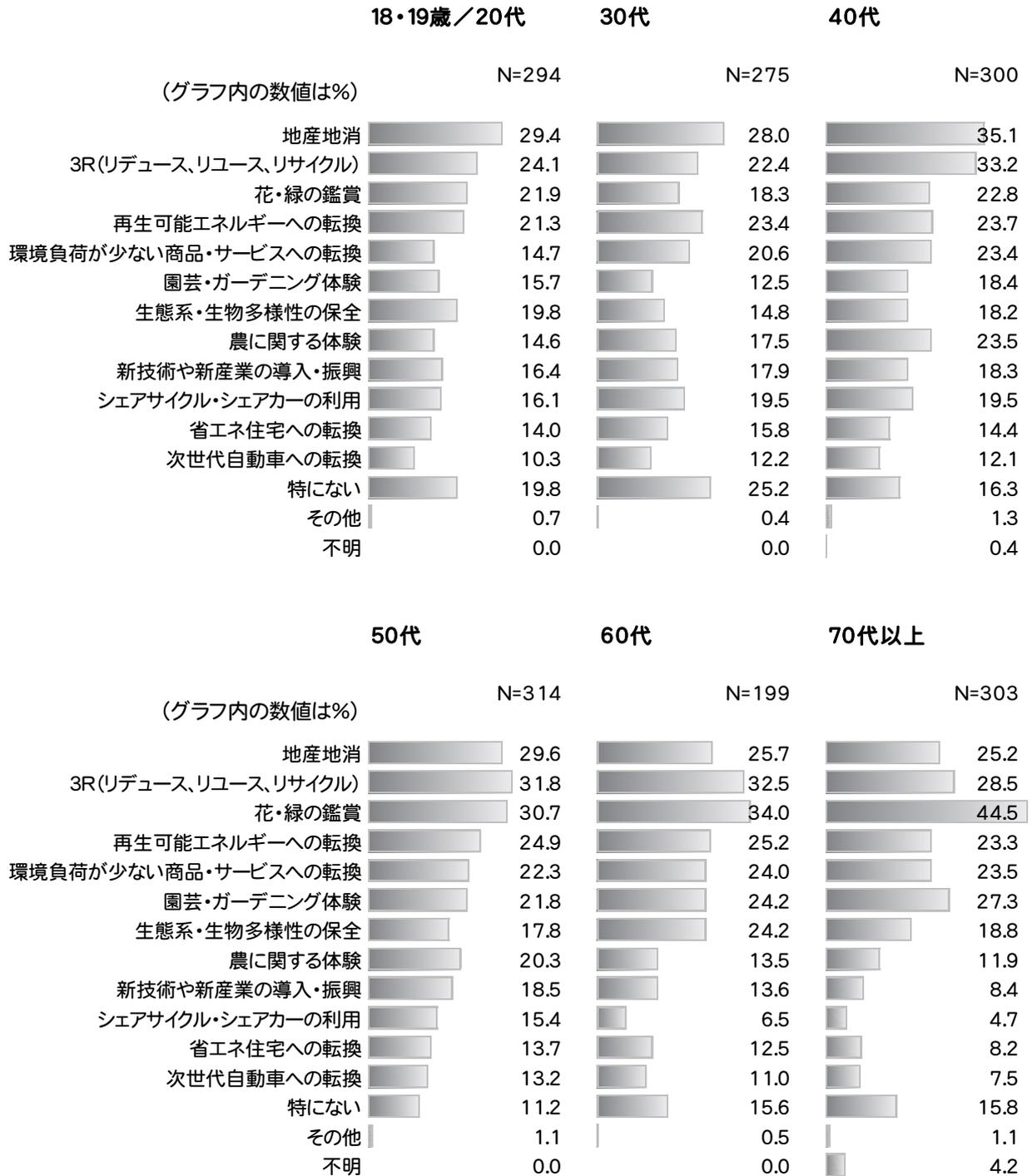
【全体値】 N=1685 (降順にソート)



問25__環境関連で関心があり実践している・してみたいもの 【年代別】

- 《18・19歳／20代》《30代》《40代》では「地産地消」、《50代》では「3R」、《60代》《70代以上》では「花・緑の鑑賞」がトップとなっている。
- 全体としては、40～50代で関心がやや高い傾向。

【年代別】（全体値の降順にソート）

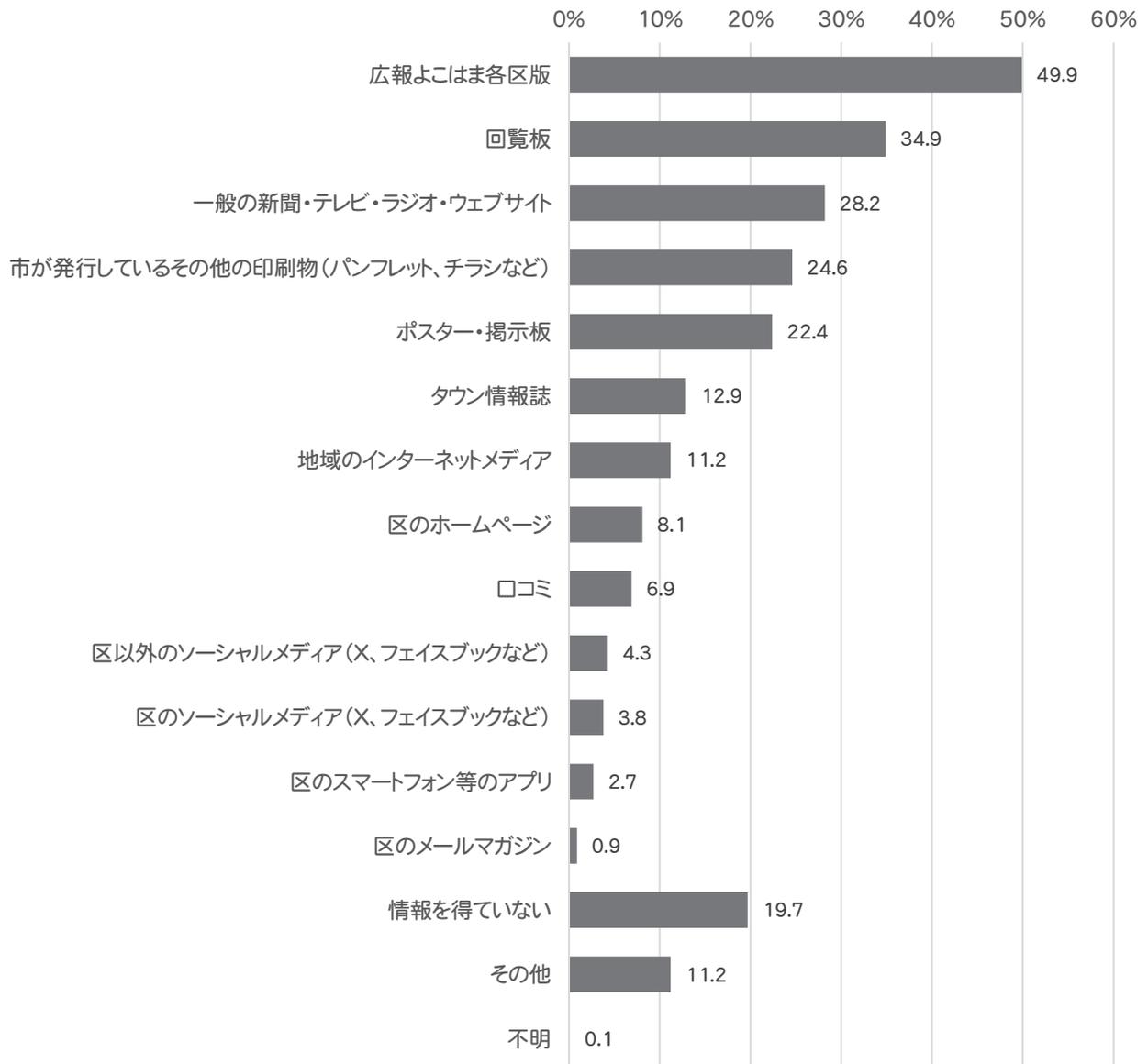


問26__区の行政情報や地域情報の入手方法 【全体値】

- 「広報よこはま各区版」「回覧板」「一般の新聞・テレビ・ラジオ・ウェブサイト」「市が発行しているその他の印刷物(パンフレット、チラシなど)」「ポスター・掲示板」が 20%を超えている。
- 19.7%の人が、区の行政情報や地域情報を得ていないと回答。

問26 あなたは普段、どのような方法でお住まいの区の行政情報や地域情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

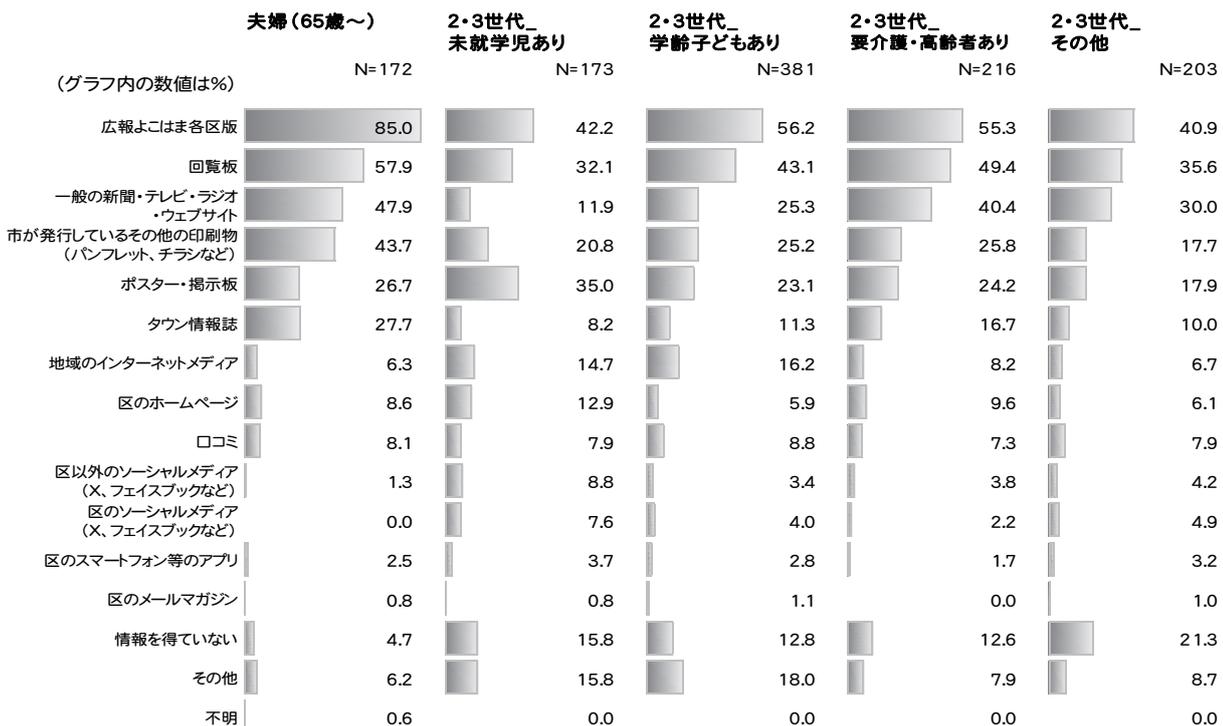
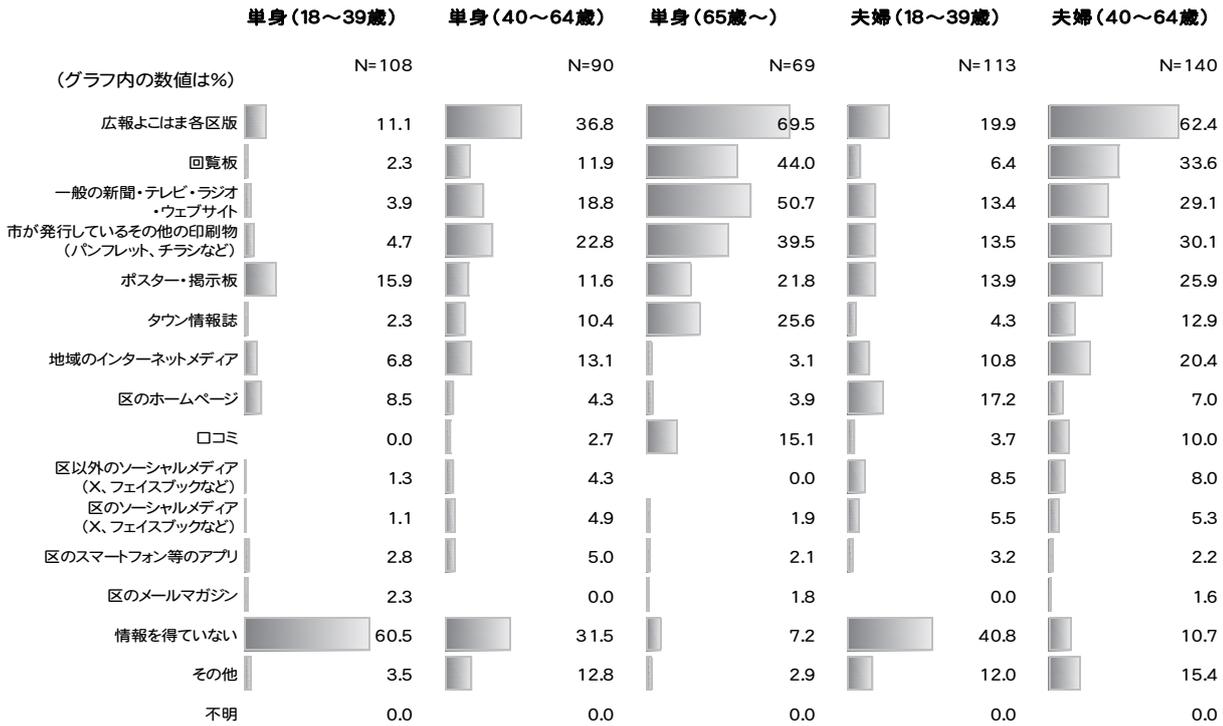
【全体値】 N=1674 (降順にソート)



問26__区の行政情報や地域情報の入手方法 【世帯タイプ別】

- 世帯タイプによって情報源にかなりばらつきが見られる。
- 《单身(18～39歳)》では「ポスター・掲示板」が 15.9%で最大。「広報よこはま各区版」も 11.1%しか届いておらず、「情報を得ていない」人が60%を超えている。《夫婦(18～39歳)》や《单身(40～64歳)》も同様にあまり情報が届いていない。
- 最も情報に接しているのは《夫婦(65歳～)》で、リアル媒体が中心。
- 《单身(65歳～)》では口コミも 15.1%を占めている。

【世帯タイプ別】 (全体値の降順にソート)

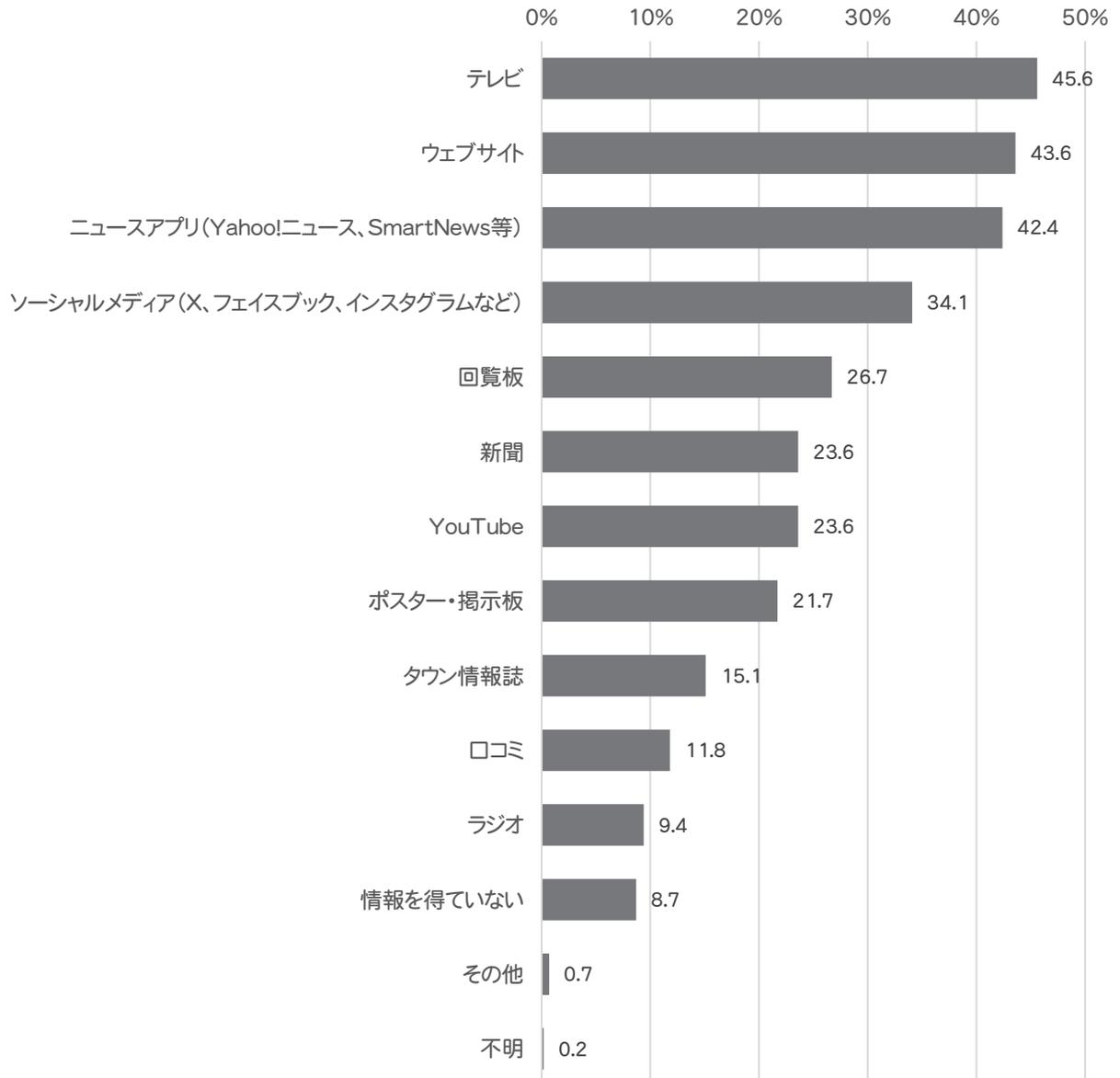


問27__ 普段の情報入手方法(行政・地域情報に限らず) 【全体値】

- 「テレビ」「ウェブサイト」「ニュースアプリ」「ソーシャルメディア」が30%を超えている。

問27 お住まいの区の行政情報や地域情報に限らず、あなたは普段、どのような方法で必要な情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

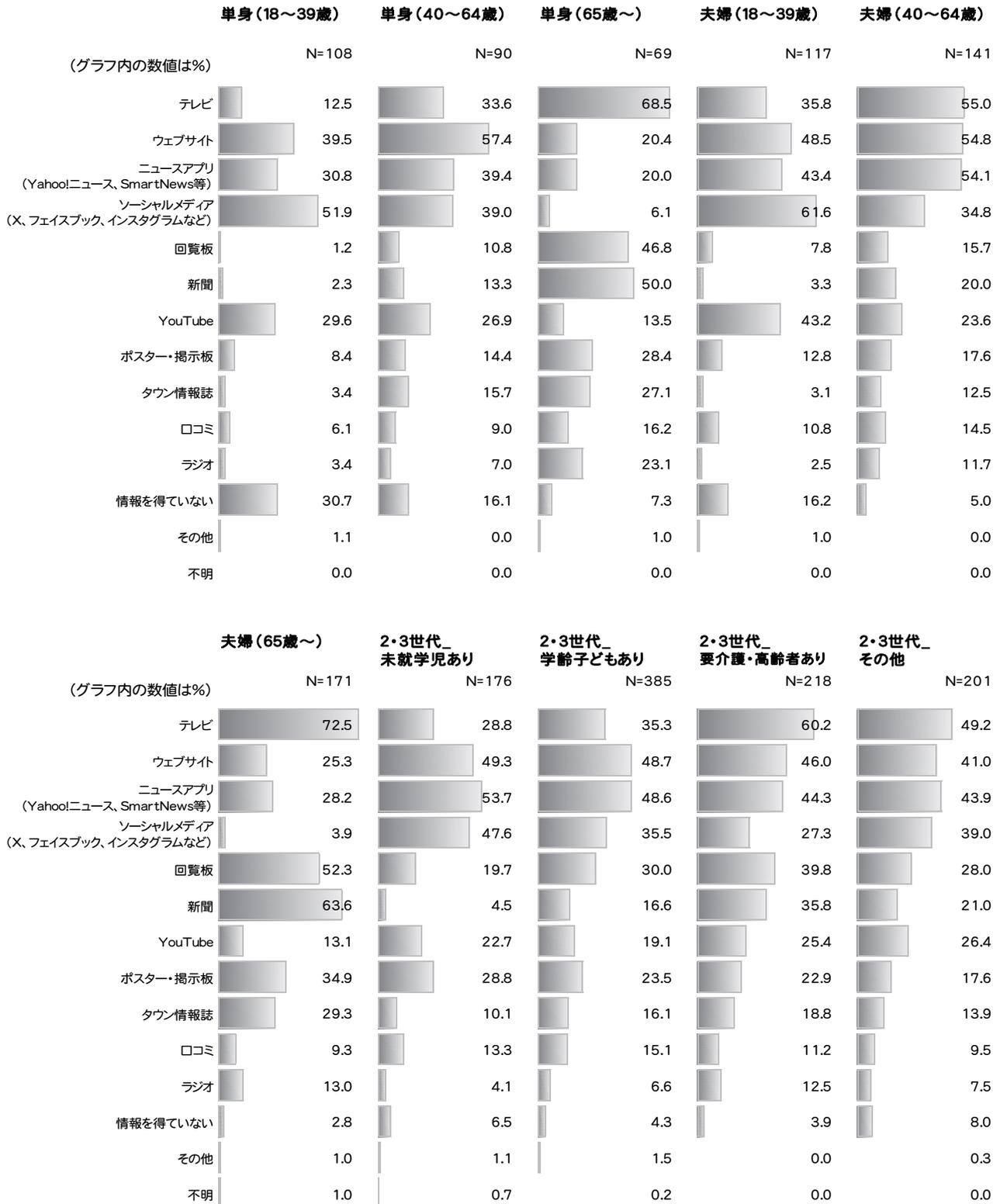
【全体値】 N=1685 (降順にソート)



問27__ 普段の情報入手方法(行政・地域情報に限らず) 【世帯タイプ別】

- 世帯タイプによって情報源にかなりばらつきが見られる。
- 《单身・夫婦(18～39歳)》ではソーシャルメディア、《单身(40～64歳)》ではウェブサイト、《单身・夫婦(65歳～)》《2・3世代_要介護・高齢者あり》《2・3世代_その他》ではテレビがそれぞれ1位。
- 《夫婦(40～64歳)》と《2・3世代_学齢子どもあり》では突出したメディアはなく、複数のメディアを併用している。
- 《2・3世代_学齢子どもあり》は、情報源の種類と接触量が最も多い。

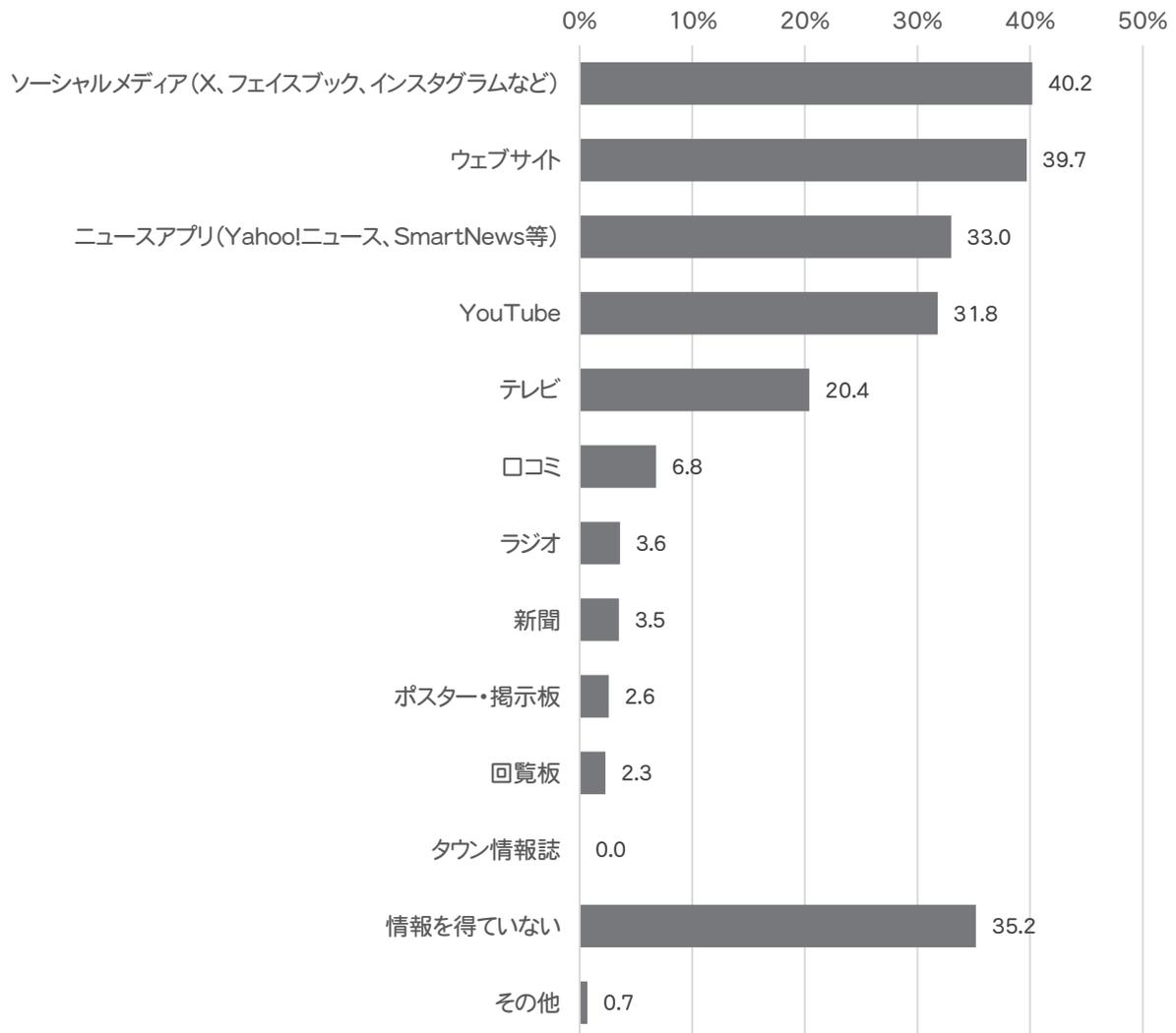
【世帯タイプ別】(全体値の降順にソート)



問27__ 普段の情報入手方法(行政・地域情報に限らず) 【問26で行政・地域情報を得ていない人】

- 行政・地域情報を「得ていない」と答えた人が普段どんなメディアに接触しているかを見ると、「ソーシャルメディア」「ウェブサイト」「ニュースアプリ」「YouTube」が30%を超えている。

【問26で行政・地域情報を得ていない人】 N=327 (降順にソート)



問29__区政に関する自由意見

- 交通・道路に関することが108件と最も多く、福祉：71件、市民活動・市民利用施設：69件、教育・子育て支援：55件までが50件を超えている。

問29 今後、区をより魅力ある、暮らしやすいまちにしていきたいと思いますのご意見を、ご自由にお書きください。

463 名からの自由記述回答について、以下の項目にて分類。
回答中に複数の項目に関する記載がある場合はそれぞれカウントしている。

意見内容	件数
交通・道路	108
通勤・通学・買い物道路や歩道の整備	45
違法駐車防止や交通安全対策	25
最寄り駅周辺の整備	13
バス・地下鉄などの便	8
駐輪場の整備	2
その他 交通・道路に関すること	15
福祉	71
高齢者福祉サービス	39
障害者福祉サービス	7
高齢者や障害者が移動しやすいまちづくり・環境整備	6
その他 福祉に関すること	19
市民活動・市民利用施設	69
図書館・図書の出取サービス窓口の整備や読書習慣の推進	21
地区センターやコミュニティハウスなどの整備や生涯学習・市民活動の振興	16
スポーツ・レクリエーションの振興や施設の整備	6
区民文化センターの整備や市民文化の振興	1
その他 市民活動・市民利用施設に関すること	25
教育・子育て支援	55
保育園等の整備や子育て支援、保護を要する児童への援助	37
学校教育の充実	3
青少年の健全育成	2
その他 子育て支援に関すること	13
広報・広聴・市民相談・情報公開	48
広報や広聴、市民相談、情報公開など	22
身近な住民窓口サービス(証明書発行・各種手続きなど)	14
その他 広報・広聴・市民相談・情報公開に関すること	12
公害・環境保全・緑	45
公園の整備	17
緑の保全と緑化の推進	14
地球温暖化への対策、環境汚染や騒音への対策	7
その他 公害・環境保全・緑に関すること	7
防災・消防・防犯対策	40
防犯対策	22
地震などの災害対策	13
その他 防災・消防・防犯対策に関すること	5
経済・産業	38
買い物の利便性	17
商店街の振興・駅周辺などのにぎわい	15
その他 経済・産業に関すること	6
住環境	24
景観	7
住宅・空き家対策等	2
その他 住環境に関すること	15
ごみ・リサイクル	24
ごみの不法投棄対策や街の美化	13
ごみの分別収集、リサイクル	2
その他 ごみ・リサイクルに関すること	9
ダイバーシティ	14
外国人との共生	12
性多様性	1
その他 ダイバーシティに関すること	1
保健・衛生・医療	12
病院や救急医療など地域医療	3
新型コロナウイルス感染症に関すること	2
その他 保健・衛生・医療に関すること	7
税金	10
税金の額	4
税の用途	4
その他 税金に関すること	2
観光	1
観光の振興	1
その他	47
今回の調査に関すること	8
市民対応に関すること	5
その他	34
意見総数	606
(回答者数)	463

第5章：地区別概要・分析

地区別集計の概要

<回答者の居住町丁別人数及び割合>

- 連合自治会町内会エリアを「地区」として、地区別に集計結果をまとめている。
- 回答者の居住町丁域をもとに連合自治会町内会エリアに割振りしているため、一部実際の連合自治会町内会エリアと異なる地域がある。
- 調査対象者は住民基本台帳からコンピューターにより無作為抽出したため、地区別の回答者数にはバラつきがある。回答人数が少ない「地区」もあり、また実際の性年代構成と近似していない「地区」もあるため、おおよその傾向として参照いただきたい。

地区名	回答者数	構成比	町丁名
大倉山地区	193	11.4%	大倉山
大曾根地区	73	4.3%	大曾根・大曾根台
篠原地区	165	9.8%	菊名1丁目～3丁目・篠原町・篠原台町・篠原東・篠原西町・仲手原・富士塚
菊名地区	183	10.8%	菊名4丁目～7丁目・篠原北・新横浜・錦が丘・大豆戸町
城郷地区	106	6.3%	岸根町・小机町・烏山町
日吉地区	332	19.6%	下田町・日吉・日吉本町・箕輪町
新吉田・新吉田あすなろ地区	122	7.2%	新吉田町・新吉田東
高田地区	81	4.8%	高田町・高田東・高田西
樽町地区	62	3.7%	樽町
綱島地区	218	12.9%	綱島上町・綱島台・綱島東・綱島西
新羽地区	72	4.3%	新羽町・北新横浜
師岡地区	26	1.5%	師岡町
不明	59	3.5%	
全体	1692	100.0%	

地区別の回答者の概要① 年齢／世帯タイプ

【年齢構成】

	N	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	33歳	34歳	35歳	36歳	37歳	38歳	39歳	40歳	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳	46歳	47歳	48歳	49歳	50歳	51歳	52歳	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳	66歳	67歳	68歳	69歳	70歳	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳	76歳	77歳	78歳	79歳	80歳	81歳	82歳	83歳	84歳	85歳	86歳	87歳	88歳	89歳	90歳	91歳	92歳	93歳	94歳	95歳	96歳	97歳	98歳	99歳	100歳以上	平均年齢
全体	1692	1.9	6.7	8.8	8.2	8.0	8.4	9.3	9.9	8.7	6.5	5.2	5.2	4.9	3.9	4.2	50.3歳																																																																				
大倉山地区	193	2.5	7.1	9.1	10.9	9.0	11.6	12.0	9.7	8.6	5.6	3.4	4.3	2.4	1.1	2.6	46.2歳																																																																				
大曾根地区	73	1.6	6.6	9.9	6.8	5.0	8.4	8.8	13.1	9.2	3.6	7.5	3.8	5.4	5.0	5.2	51.6歳																																																																				
篠原地区	165	2.9	4.2	6.5	6.0	6.0	9.9	8.8	8.4	12.0	6.1	9.0	7.5	5.2	3.9	3.7	53.1歳																																																																				
菊名地区	183	1.3	4.5	11.5	6.2	8.9	4.1	8.3	11.5	10.7	7.6	3.9	5.0	7.2	5.6	3.7	52.2歳																																																																				
城郷地区	106	3.5	6.5	13.5	12.8	4.7	6.7	5.3	7.4	8.5	5.5	4.8	9.2	5.0	3.4	3.3	48.9歳																																																																				
日吉地区	332	2.7	9.3	5.6	5.6	8.8	9.8	9.2	7.9	6.8	9.7	6.8	4.1	5.4	3.7	4.6	50.8歳																																																																				
新吉田・新吉田 あすなろ地区	122	1.0	6.2	9.4	4.2	6.0	11.1	8.5	14.3	8.7	6.6	5.0	5.0	6.5	4.8	2.9	51.8歳																																																																				
高田地区	81	0.0	5.1	10.5	9.6	9.2	6.6	12.0	13.9	6.6	4.5	2.8	5.9	4.9	4.5	4.0	50.3歳																																																																				
樽町地区	62	3.0	6.6	2.0	12.0	7.8	11.4	16.9	10.6	4.1	6.2	6.0	4.3	5.3	2.3	1.6	48.7歳																																																																				
網島地区	218	0.5	6.3	9.2	10.7	13.6	9.3	8.4	9.7	7.7	5.4	3.8	3.0	3.9	3.1	5.3	48.5歳																																																																				
新羽地区	72	0.0	7.7	16.8	10.4	0.0	1.2	11.2	9.4	14.9	5.1	1.2	6.9	4.6	9.2	1.4	50.5歳																																																																				
師岡地区	26	0.0	0.0	0.0	4.9	9.7	0.0	9.0	7.8	11.4	6.9	8.1	12.9	7.5	2.9	19.1	64.7歳																																																																				

【世帯タイプ】

	N	単身 (18歳 ～ 39歳)	単身 (40歳 ～ 64歳)	単身 (65歳 ～)	夫婦 (18歳 ～ 39歳)	夫婦 (40歳 ～ 64歳)	夫婦 (65歳 ～)	2・3世代 未就学児あり	2・3世代 学齢子どもあり	2・3世代 要介護・高齢者あり	2・3世代 その他	不明
全体	1692	6.4	5.3	4.2	6.9	8.4	10.2	10.4	22.7	12.9	12.0	6.5
大倉山地区	193	6.1	6.1	2.7	9.2	8.1	3.8	10.7	29.4	9.6	14.7	5.0
大曾根地区	73	9.9	4.8	10.3	6.8	7.2	6.7	5.7	25.3	18.5	10.4	5.8
篠原地区	165	6.4	5.1	5.4	3.4	12.2	14.7	11.4	20.9	11.8	8.6	3.5
菊名地区	183	10.8	7.5	3.5	7.4	9.6	12.0	3.4	19.2	10.8	12.8	5.9
城郷地区	106	9.3	0.0	6.4	7.6	3.0	9.0	14.5	20.0	23.4	9.6	6.2
日吉地区	332	5.6	5.0	2.7	5.7	9.1	11.6	11.5	23.2	12.0	12.9	9.2
新吉田・新吉田 あすなろ地区	122	1.0	9.8	4.5	5.2	7.1	10.6	8.3	24.4	13.9	12.5	6.9
高田地区	81	1.6	3.8	7.6	10.9	1.9	7.9	11.0	27.2	13.0	13.9	6.6
樽町地区	62	3.9	8.8	1.1	4.2	13.2	10.4	5.9	25.2	11.2	10.8	8.5
網島地区	218	4.9	3.5	3.3	9.3	9.1	9.2	19.3	20.3	12.9	11.3	3.9
新羽地区	72	6.8	6.1	1.0	11.1	12.9	11.9	4.2	21.0	8.2	15.4	7.2
師岡地区	26	0.0	3.4	9.9	0.0	2.6	25.5	12.9	21.2	10.3	6.3	15.7

地区別の回答者の概要② 住居形態／居住年数

【住居形態】

	N	持家 (一戸建て)	持家 (マンション・共同住宅)	借家 (一戸建て)	借家 (県営・市営の共同住宅)	借家 (都市再生機構(旧公団)・公社の共同住宅)	借家 (社宅、公務員住宅)	借家 (民間賃貸マンション)	その他	不明
全体	1692	35.6	30.8	1.6	0.8	1.0	1.8	24.5	0.5	3.4
大倉山地区	193	34.6	36.5	1.5	0.0	0.0	3.7	23.6	0.0	0.0
大曾根地区	73	60.5	7.6	1.6	0.0	0.0	3.5	26.7	0.0	0.0
篠原地区	165	48.9	21.9	2.1	0.0	0.5	1.3	23.9	1.4	0.0
菊名地区	183	18.3	49.7	0.7	0.7	0.0	0.7	29.9	0.0	0.0
城郷地区	106	40.5	25.8	0.7	0.8	0.0	4.1	24.7	0.6	2.8
日吉地区	332	34.8	32.6	1.9	2.0	4.9	1.6	19.8	1.2	1.3
新吉田・新吉田 あすなろ地区	122	53.7	21.6	1.6	0.0	0.0	2.5	20.7	0.0	0.0
高田地区	81	62.7	8.1	3.8	1.6	0.0	0.0	23.0	0.9	0.0
樽町地区	62	21.8	52.2	0.0	0.0	0.0	0.0	26.0	0.0	0.0
綱島地区	218	23.9	38.7	2.3	0.3	0.0	1.9	32.6	0.0	0.3
新羽地区	72	27.0	32.0	0.0	1.0	0.0	1.0	38.1	1.0	0.0
師岡地区	26	56.1	34.3	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0

【居住年数】

	N	2 年 未 満	2 年 以 上 ～ 5 年 未 満	5 年 以 上 ～ 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上 ～ 1 5 年 未 満	1 5 年 以 上 ～ 2 0 年 未 満	2 0 年 以 上 ～ 2 5 年 未 満	2 5 年 以 上 ～ 3 0 年 未 満	3 0 年 以 上	不明
全体	1692	11.6	15.3	12.4	11.7	10.4	10.5	7.6	16.8	3.7
大倉山地区	193	14.7	16.6	13.4	15.6	9.4	10.1	3.2	16.1	1.1
大曾根地区	73	15.2	15.0	8.1	11.4	11.5	15.1	5.9	16.6	1.2
篠原地区	165	10.1	18.8	13.1	12.8	7.5	10.3	9.5	18.0	0.0
菊名地区	183	11.7	12.8	13.2	9.8	13.2	12.0	9.1	18.2	0.0
城郷地区	106	16.2	13.4	11.0	5.4	12.2	8.8	8.1	22.1	2.8
日吉地区	332	8.1	16.2	12.8	13.3	12.5	11.4	7.4	16.9	1.3
新吉田・新吉田 あすなろ地区	122	10.3	10.6	12.0	13.8	4.5	14.3	8.9	24.2	1.4
高田地区	81	8.7	20.0	14.9	11.7	12.4	6.2	10.5	15.5	0.0
樽町地区	62	9.6	12.1	13.5	16.0	11.1	20.3	7.8	6.1	3.5
綱島地区	218	15.2	21.2	14.9	9.3	11.3	10.6	5.5	11.6	0.3
新羽地区	72	16.3	9.5	10.4	13.9	13.3	1.8	18.3	16.6	0.0
師岡地区	26	0.0	7.5	9.8	13.7	9.1	2.8	8.4	48.7	0.0

大倉山地区

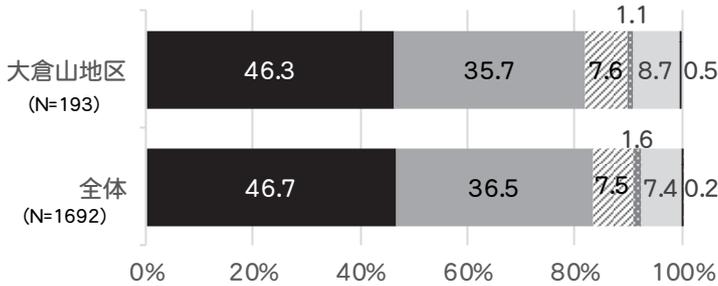
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体と同程度

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 82.0%で、区全体と同程度となっている。



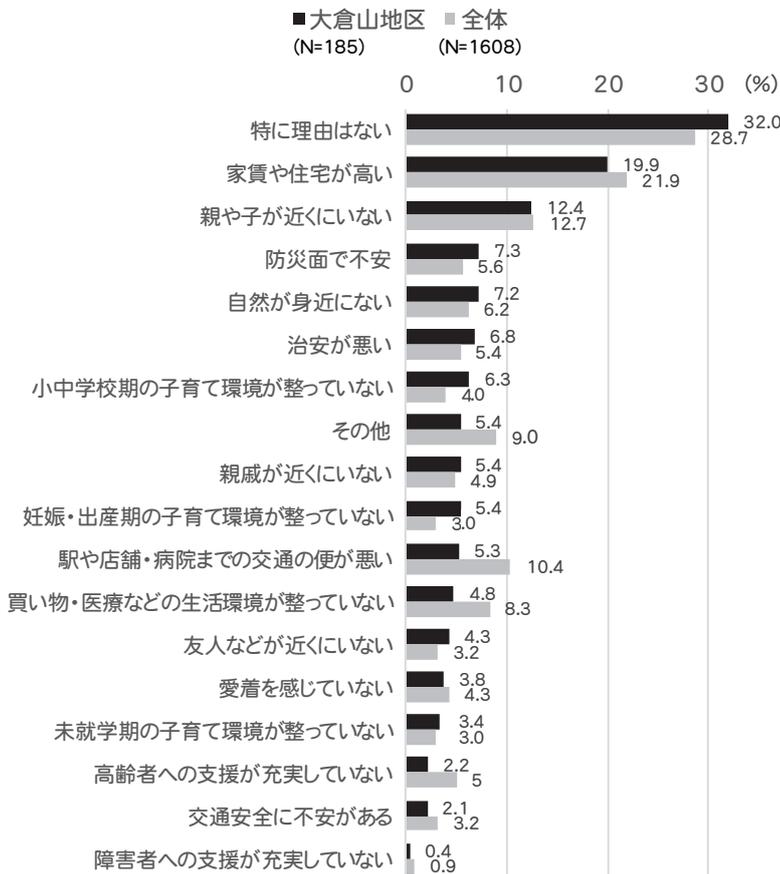
【住み続けたい】計 **82.0%**

【住み続けたい】計 **83.2%**

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、交通や買い物・医療などの便を挙げている人は少ない

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)

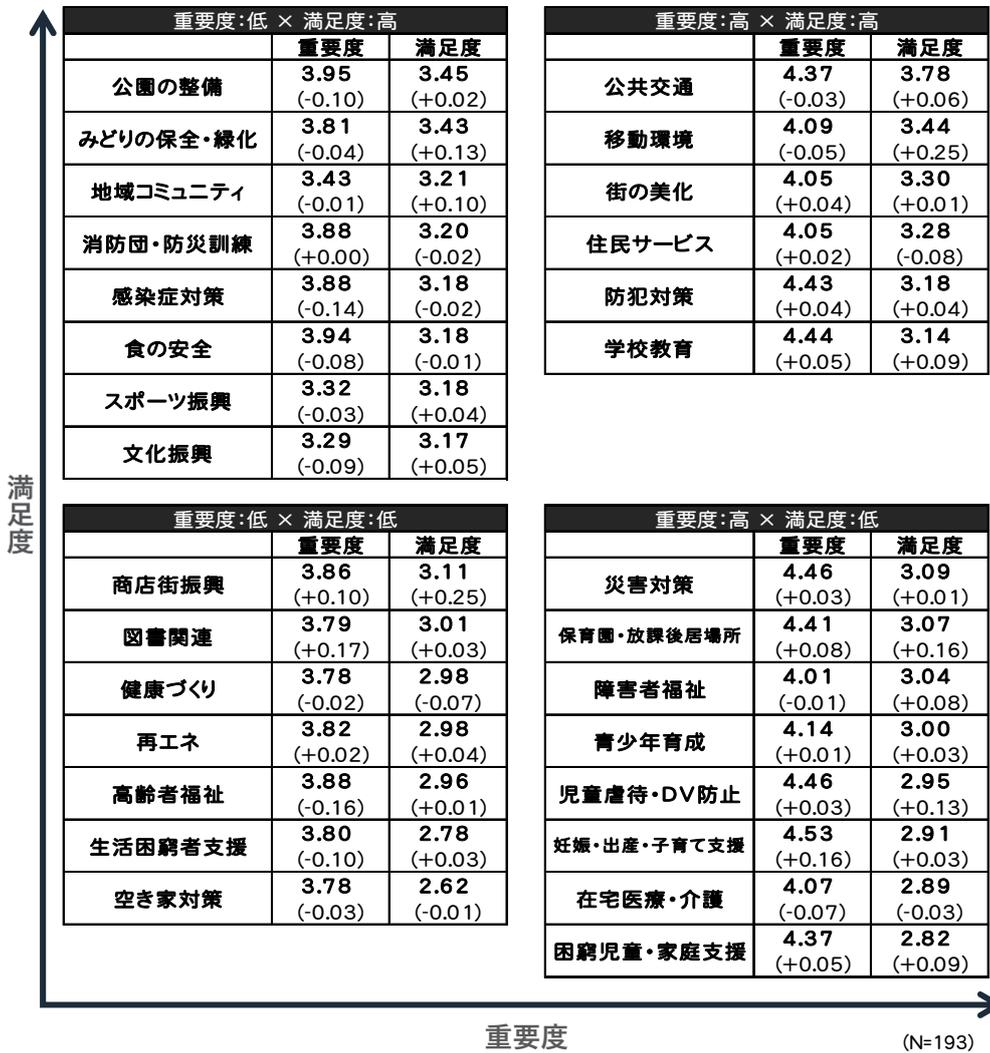


「特に理由はない」に次いで、「家賃や住宅の価格が高い」19.9%、「親または子が近くにいない」12.4%が挙げられている。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも各項目の満足度は総じて高い

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べて図書館関連、妊娠・出産・子育て支援、商店街振興などが高い傾向。

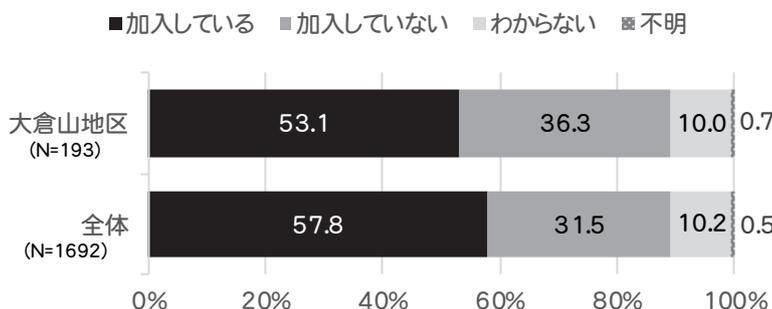
【満足度】
移動環境、商店街振興、保育園・放課後居場所などで比較的大きな差がみられる。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度4.00点、満足度:3.11点)に対する相対的な高低によって分かれています。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率はやや低い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



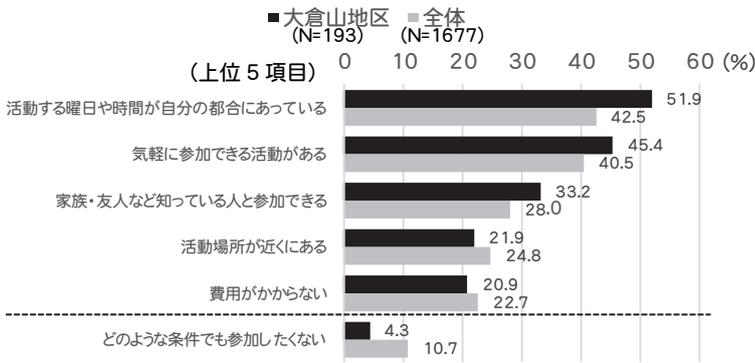
「加入している」は 53.1%で、区全体と比べてやや低い傾向となっている。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」50.6%、「メリットを感じない」30.3%などで、「メリットを感じない」は区全体と比べて高くなっている。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と比べて、曜日や時間の都合を挙げている人が多い

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

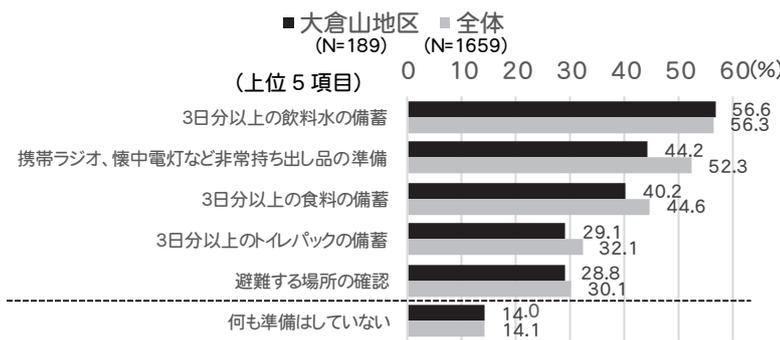


上位3項目には「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「気軽に参加できる活動がある」「知っている人と参加できる」が挙げられており、いずれも区全体と比べて高くなっている。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、取組の実施率が低い傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

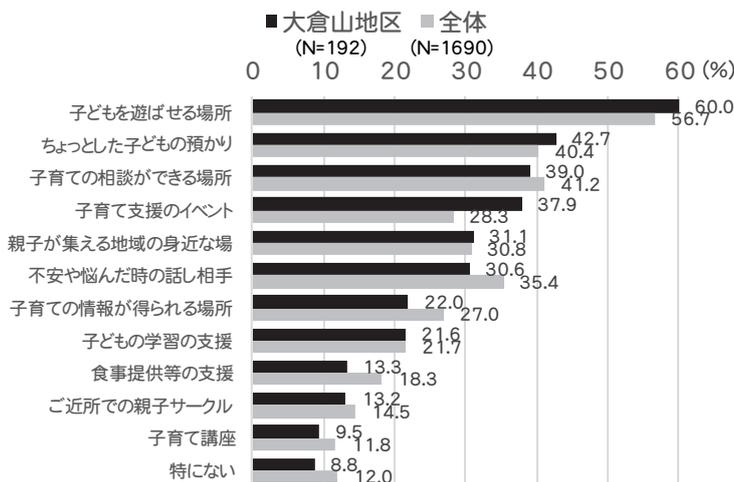


「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日分以上の食料の備蓄」「3日分以上のトイレパックの備蓄」などが区全体と比べて低い傾向となっている。

7 望まれている子育て支援

区全体と比べて、「子育て支援のイベント」の割合が高い

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

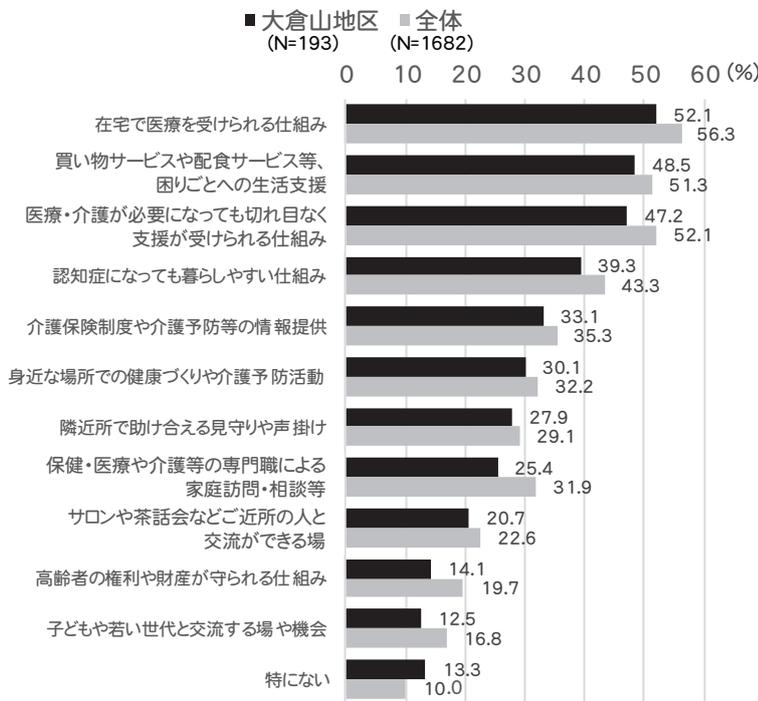


「子育て支援のイベント」や「子どもを遊ばせる場所」「ちょっとした子どもの預かり」は区全体と比べて高い傾向となっている。「不安や悩んだ時の話し相手」「子育ての情報が得られる場所」「食事提供等の支援」は区全体と比べて低い傾向となっている。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、すべての項目の割合が低い

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

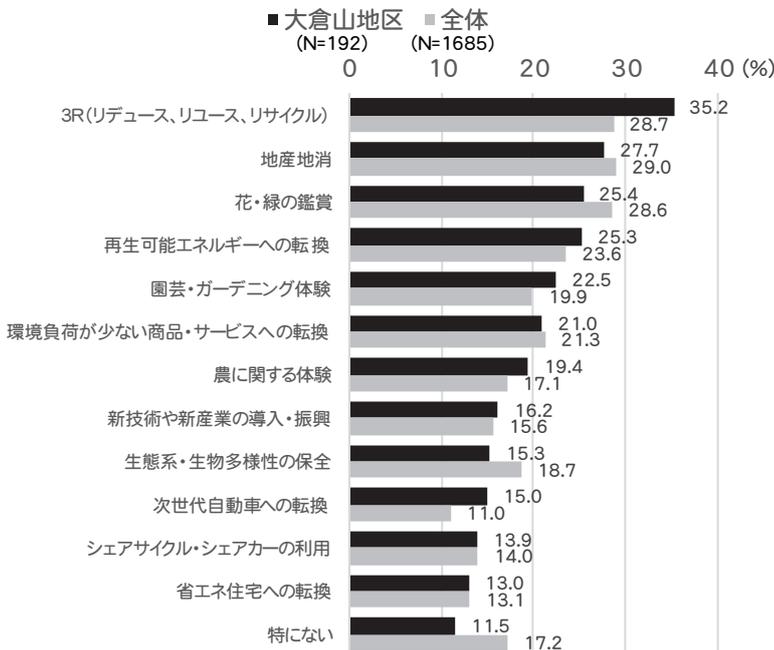


すべての項目が区全体と比べて低い傾向となっている。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、3R、次世代自動車への関心が高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



「3R」、「次世代自動車への転換」などが区全体よりも高い傾向となっている。「特にない」は区全体と比べて低い傾向となっている。

大曾根地区

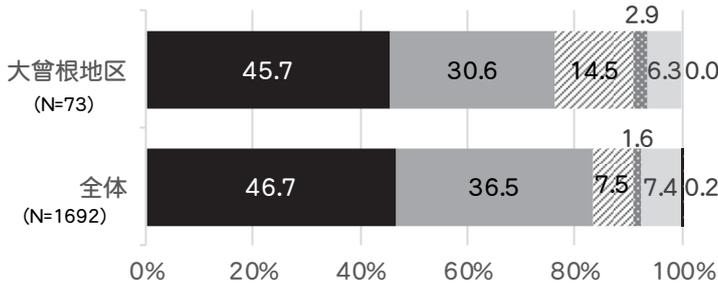
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体よりやや低い傾向

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 76.3%で、区全体よりやや低くなっている。



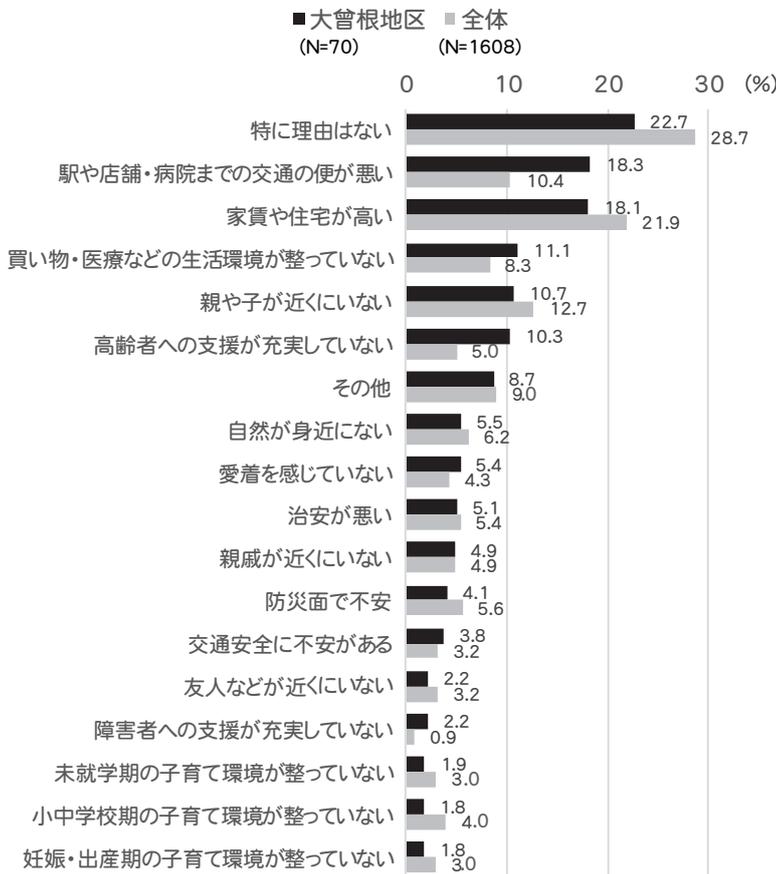
【住み続けたい】計 76.3%

【住み続けたい】計 83.2%

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、交通の便を理由に挙げている人が多い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)



「特に理由はない」に次いで、「駅や店舗・病院までの交通の便が悪い」18.3%、「家賃や住宅が高い」18.1%が挙げられている。交通の便の悪さについては、全体値を7.9ポイント上回っている。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも各項目の満足度は総じて低い傾向

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べて困窮児童・家庭支援、生活困窮者支援などが高い傾向。

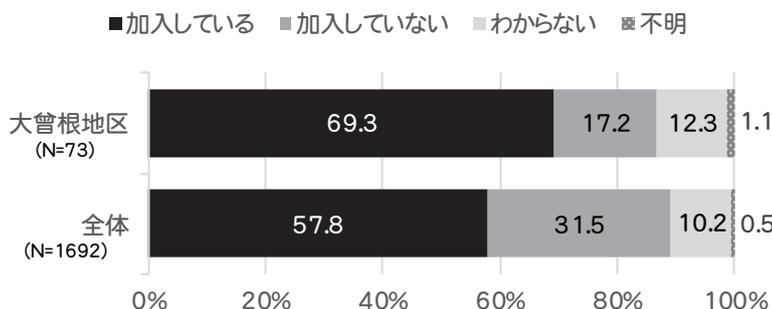
【満足度】
保育園・放課後居場所については区全体よりも高いが、妊娠・出産・子育て支援、困窮児童・家庭支援、青少年育成などは区全体よりも低くなっている。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度 4.05点、満足度: 2.97点)に対する相対的な高低によって分かれています。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は高い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



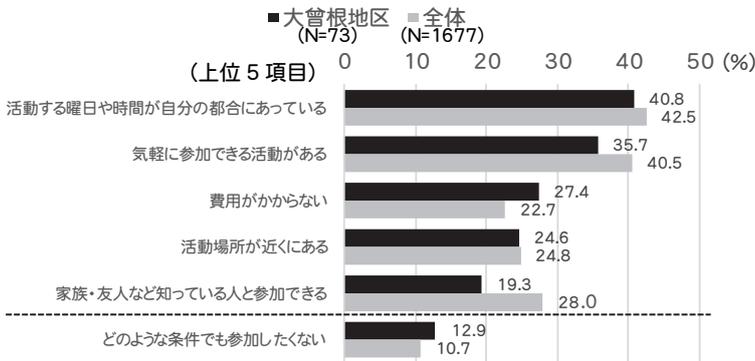
「加入している」は 69.3%で、区全体よりも 11.5 ポイント高い。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」49.5%、「メリットを感じない」40.3%、「活動内容が分からない」39.9%などだが、N=13と少ないため参考値。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と比べて、「知っている人と参加できる」を挙げている人が少ない

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

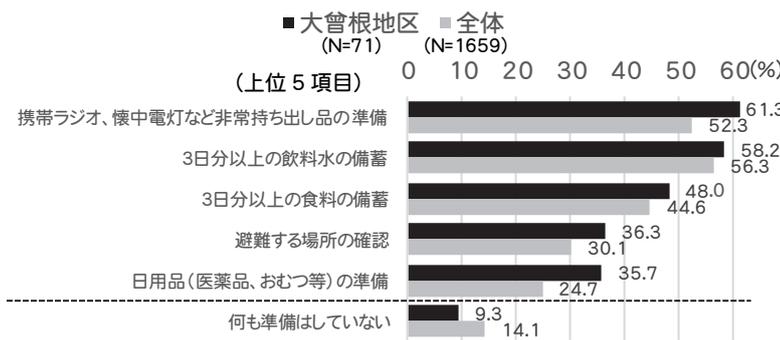


上位3項目は「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「気軽に参加できる活動がある」「費用がかからない」となっている。「知っている人と参加できる」は区全体よりも 8.7 ポイント低い。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、取組の実施率はやや高い傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

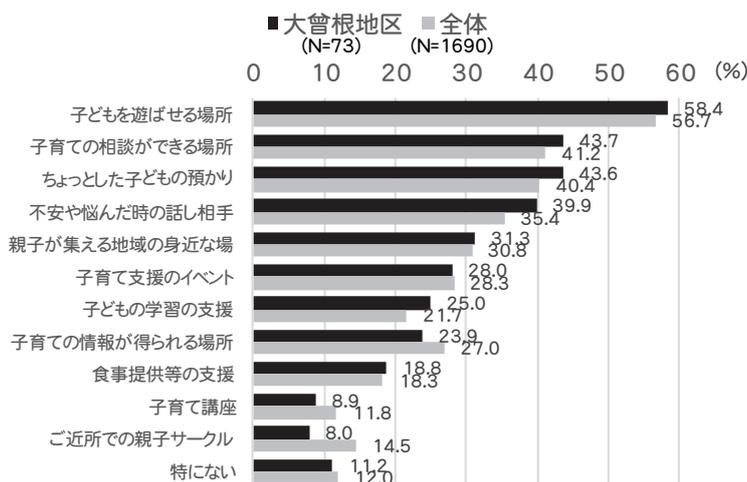


「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日分以上の飲料水の備蓄」「3日分以上の食料の備蓄」が上位3項目で、いずれも区全体と比べてやや高い傾向。「日用品(医薬品、おむつ等)の準備」は区全体よりも 11.0 ポイント高い。

7 望まれている子育て支援

区全体とほぼ同様の傾向

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

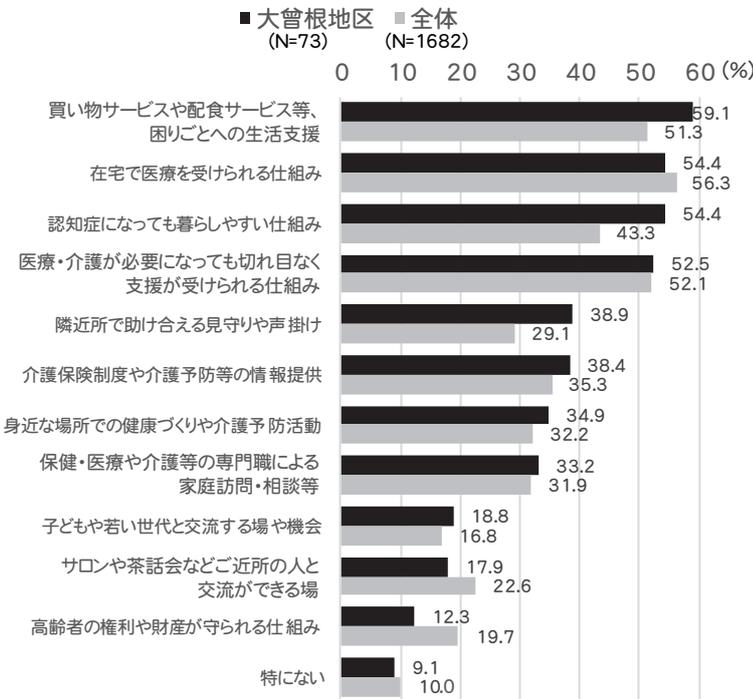


「子どもを遊ばせる場所」が 58.4%と最も多い。以下いずれの項目も区全体と同様の傾向となっている。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、困りごとへの生活支援、認知症になった場合の暮らしやすさが望まれている

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

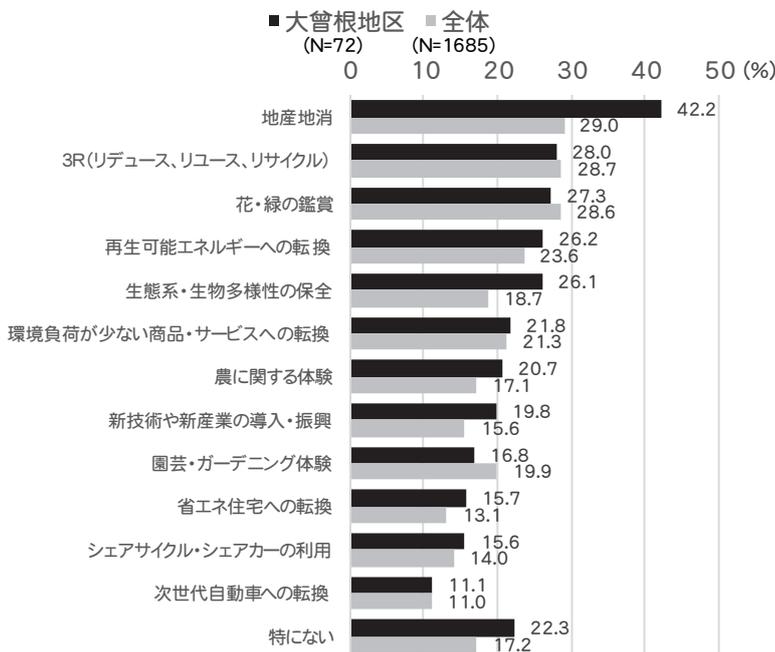


「買い物サービスや配食サービス等、困りごとへの生活支援」「在宅で医療を受けられる仕組み」「認知症になっても暮らしやすい仕組み」「医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み」が50%を超えている。区全体と比べて高いのは、困りごとへの生活支援、認知症になった場合の暮らしやすさ、隣近所の見守りや声掛けなど。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、地産地消、生物多様性への関心が高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



「地産地消」「生態系・生物多様性の保全」「新技術や新産業の導入・進行」などが区全体よりも高い傾向となっており、とくに「地産地消」は13.2ポイントも高い。一方で、「特になし」も区全体より高い。

篠原地区

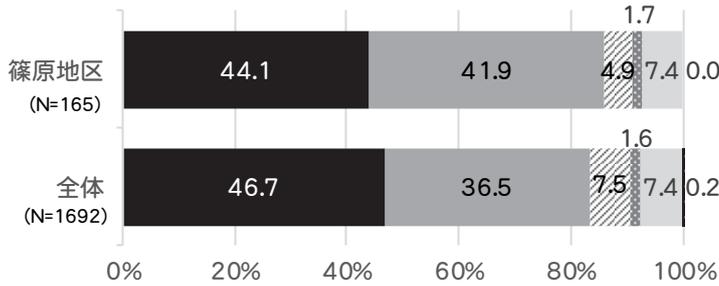
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体と同程度

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は86.0%。合計値としては区全体よりもやや高いが、「住み続けたい」はやや低い。



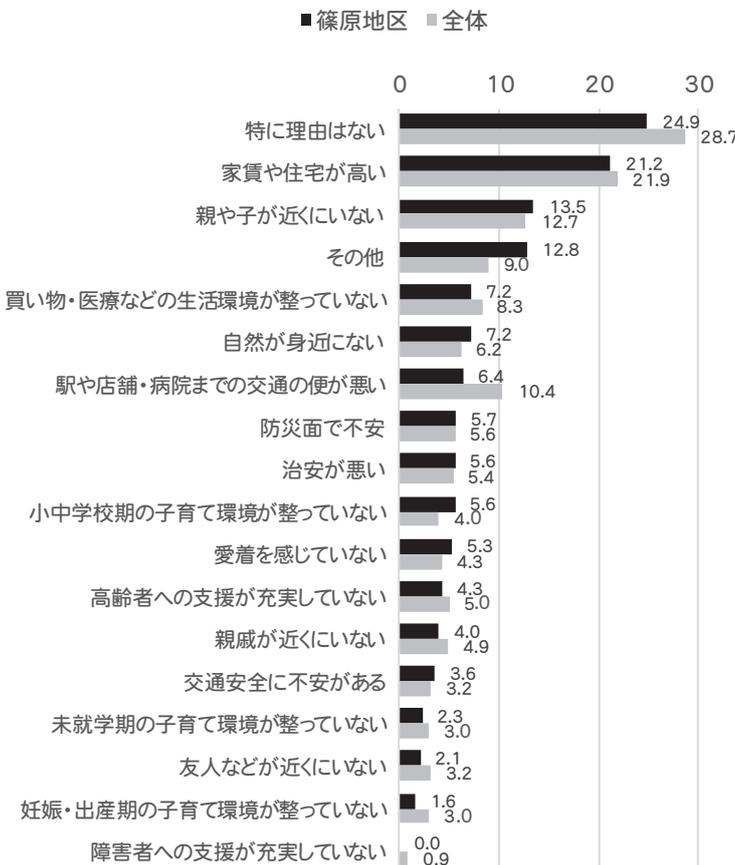
【住み続けたい】計 **86.0%**

【住み続けたい】計 **83.2%**

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、交通の便をあげている人の割合が低い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)



「特に理由はない」に次いで、「家賃や住宅の価格が高い」21.2%、「親または子が近くにいない」13.5%が挙げられている。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも各項目の満足度は総じてやや高い

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べてみどりの保全・緑化、地域コミュニティなどが高い傾向。

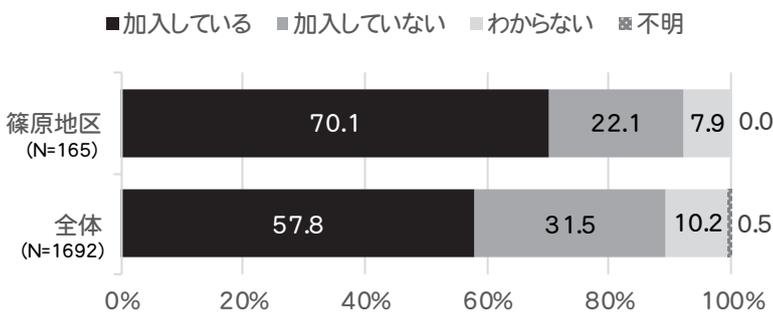
【満足度】
区全体よりも図書関連、生活困窮者支援などの満足度が高い。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度4.00点、満足度:3.11点)に対する相対的な高低によって分かれている。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は高い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



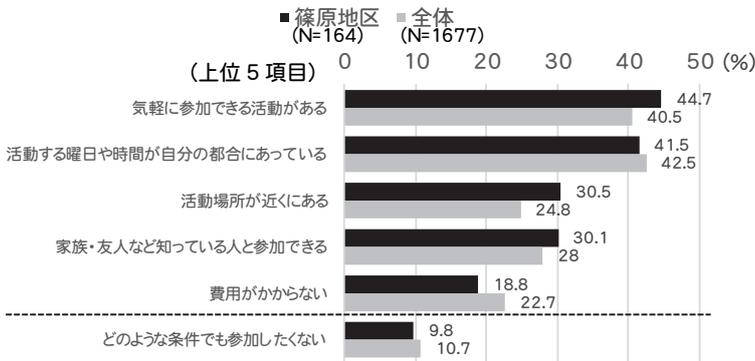
「加入している」は 70.1%で、区全体よりも12.3ポイント高い。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」72.4%、「メリットを感じない」23.3%、「活動内容がわからない」23.2%などで、「きっかけがない」は区全体よりも20.6ポイント高い。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と比べて、活動場所の近さを挙げている人が多い

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

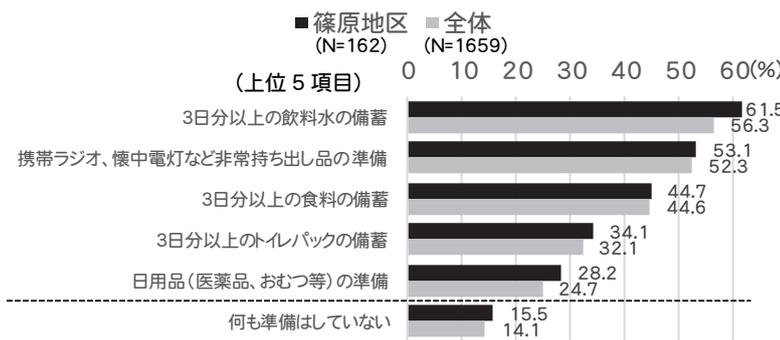


上位3項目には「気軽に参加できる活動がある」「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「活動場所が近くにある」が挙げられており、1番目と3番目は区全体とよりも高くなっている。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体とほぼ同様の傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

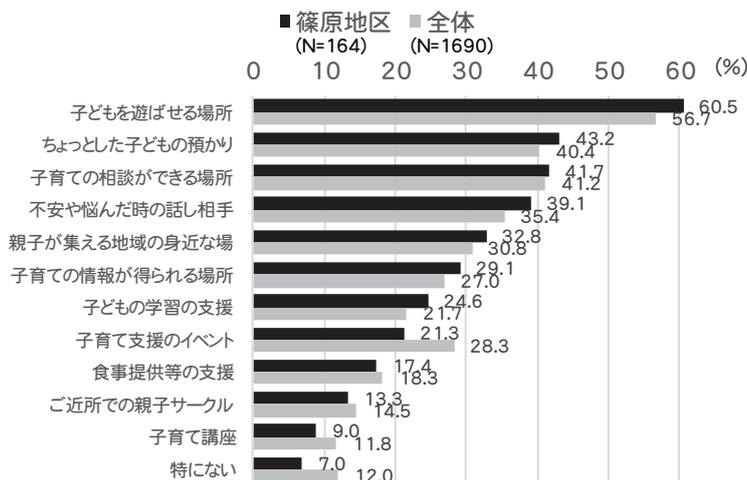


「3日以上の飲料水の備蓄」「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日以上の食料の備蓄」が上位3項目。

7 望まれている子育て支援

区全体とほぼ同様の傾向だが、子育てイベントはやや低い

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

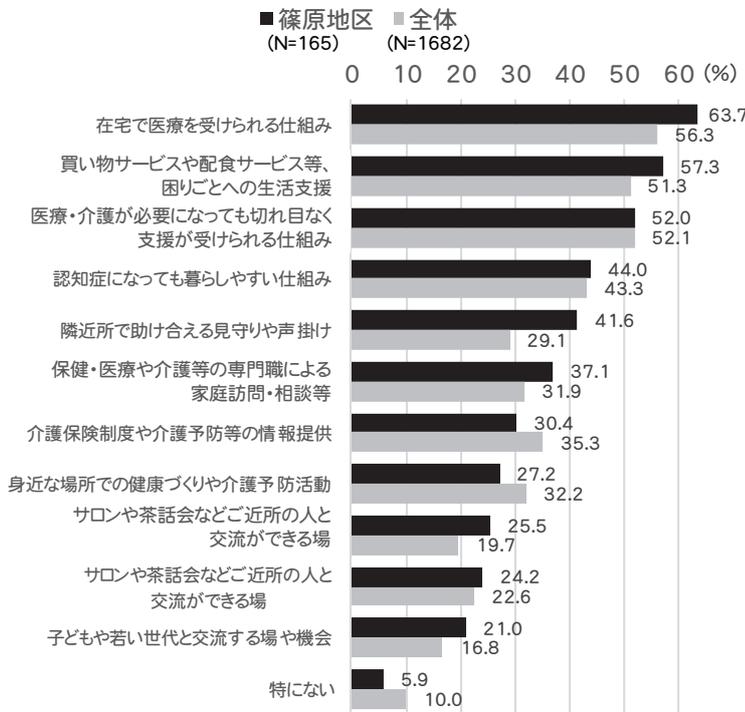


総体的には区全体とほぼ同様の傾向だが、「子育て支援のイベント」は区全体よりも 7.0 ポイント低い。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、隣近所での助け合いを望む声が多い

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

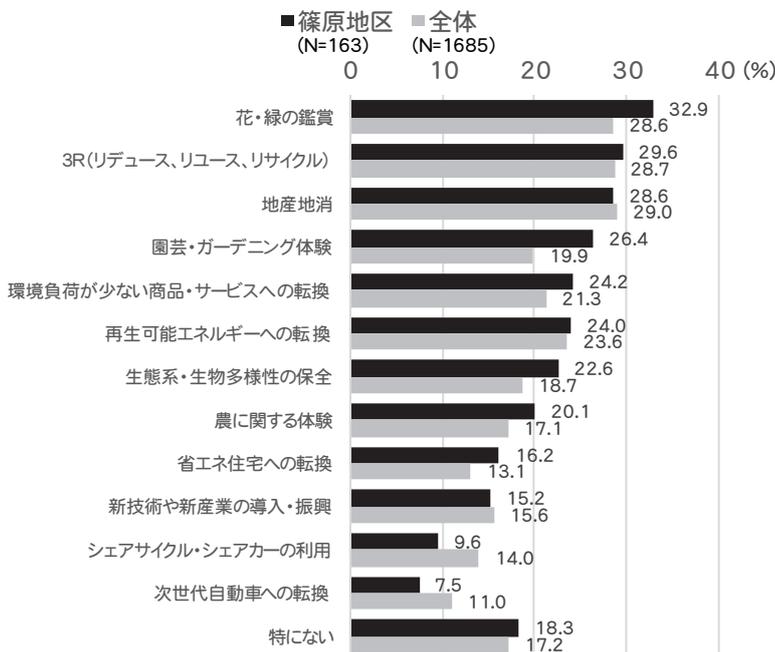


「在宅で医療を受けられる仕組み」「医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み」「買い物サービスや配食サービス等、困りごとへの生活支援」が50%を超えている。「隣近所で助け合える見守りや声掛け」は41.6%と、区全体よりも12.5ポイント高い。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、花・緑の鑑賞、園芸・ガーデニングへの関心が高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



区全体と比べて全般的に関心が高い傾向で、「花・緑の鑑賞」、「園芸・ガーデニング体験」、「環境負荷が少ない商品・サービスへの転換」、「生態系・生物多様性の保全」がとくに高くなっている。

菊名地区

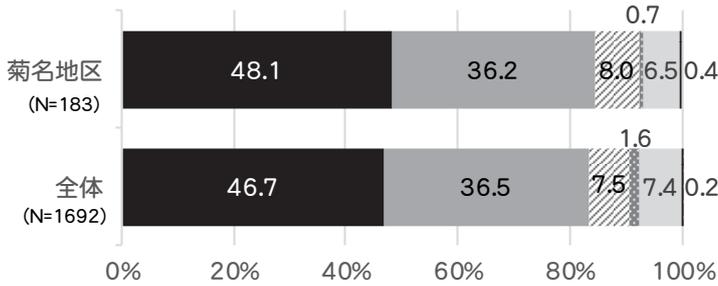
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体と同程度

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 84.3%で、区全体と同程度となっている。



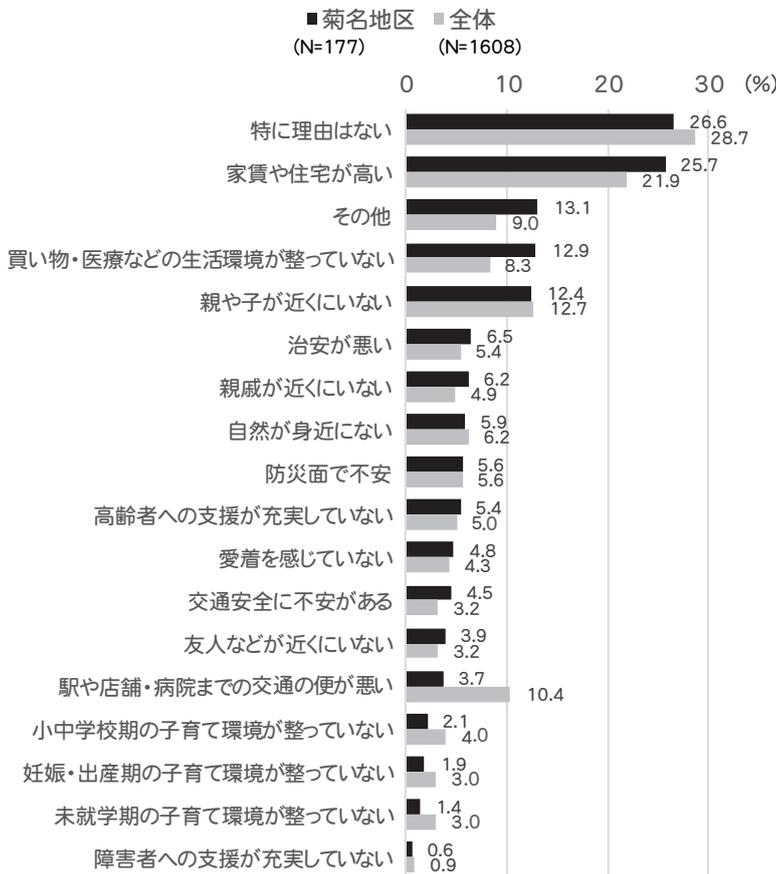
【住み続けたい】計 84.3%

【住み続けたい】計 83.2%

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、家賃の高さ、買い物・医療などの生活環境を挙げている人が多い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)



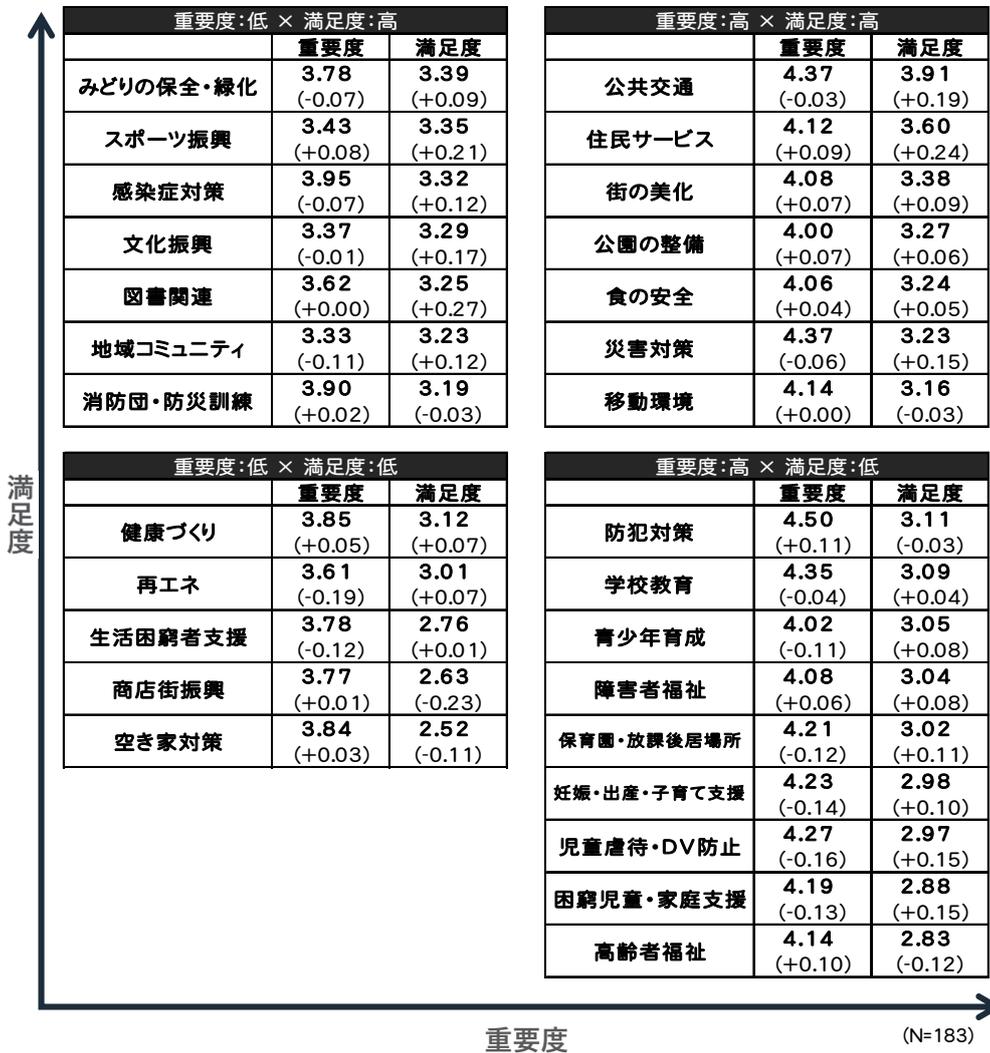
「特に理由はない」「その他」以外では、「家賃や住宅の価格が高い」25.7%、「買い物・医療などの生活環境が整っていない」12.9%、「親や子が近くにいない」12.4%となっている。

一方で、「駅や店舗・病院までの交通の便が悪い」を挙げている人は区全体よりも少ない。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも各項目の満足度は総じて高い傾向

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べて総体的にやや重要度が低い傾向がみられる。なかでも再エネ、児童虐待・DV防止などが区全体よりも低い。

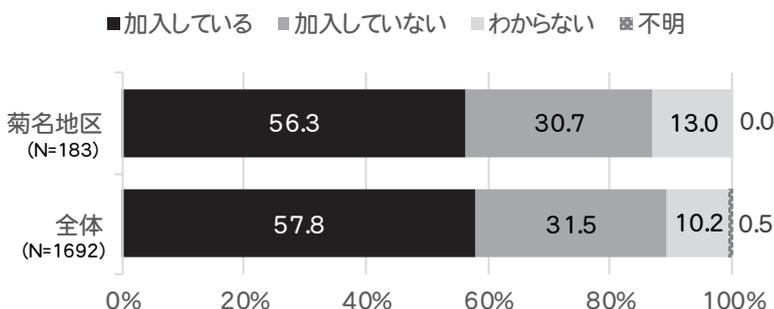
【満足度】
区全体よりも図書関連、住民サービスが高く、商店街振興が低い。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度 3.98点、満足度: 3.12点)に対する相対的な高低によって分かれている。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は同程度

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



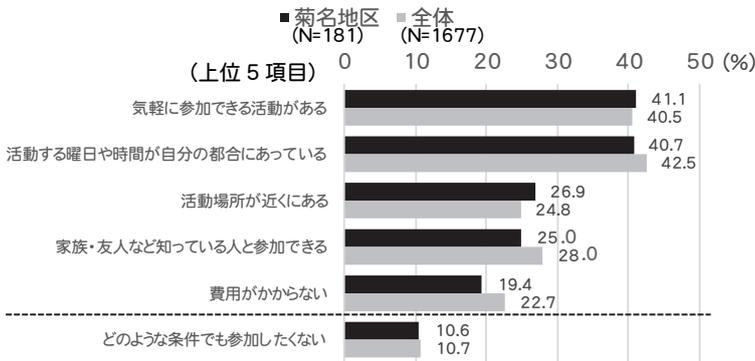
「加入している」は 56.3%で、区全体と同程度となっている。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」49.1%、「管理組合があるから加入する必要がない」28.0%、「メリットを感じない」27.9%などで、管理組合があるからは区全体よりも 14.0ポイント高い。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体とほぼ同様の傾向

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

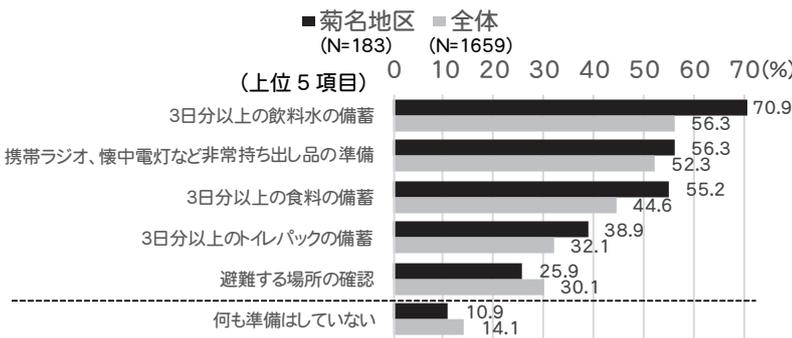


「気軽に参加できる活動がある」「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」の2項目が40%を超えている。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、取組の実施率が高い傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

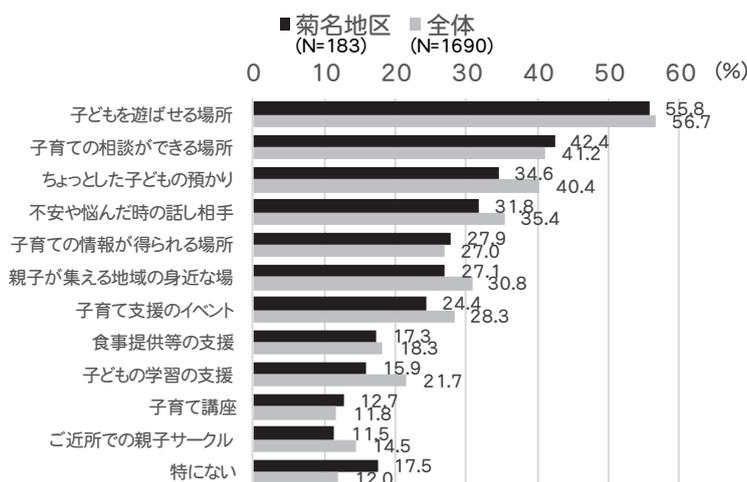


「3日以上の飲料水の備蓄」「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日以上の食料の備蓄」が50%を超え、いずれも区全体よりも高くなっている。

7 望まれている子育て支援

区全体とほぼ同様の傾向

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

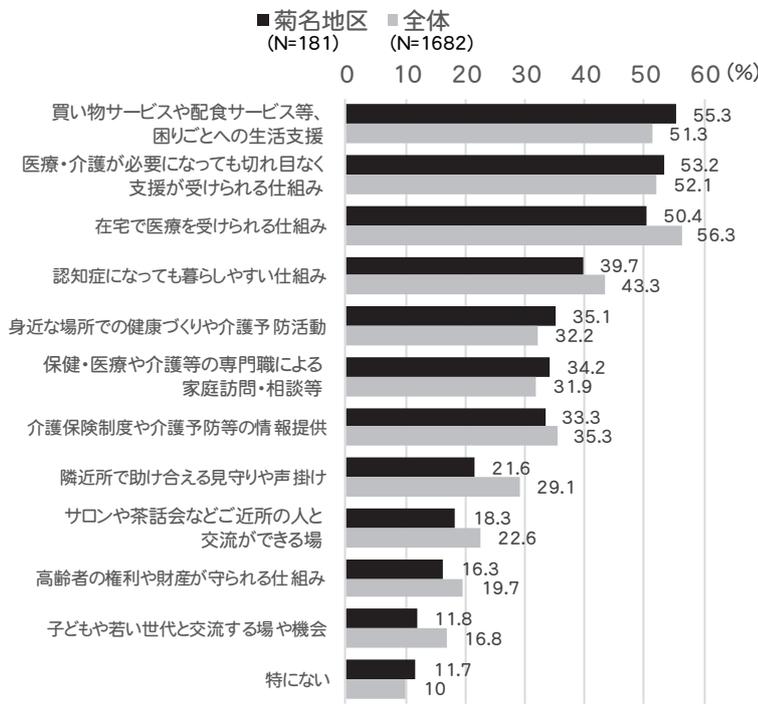


総体的には区全体と同様の傾向だが、「ちょっとした子供の預かり」「子育て支援のイベント」「子どもの学習の支援」などは区全体と比べて低い傾向で、「特にない」は区全体より高い。

8 望まれている高齢者福祉

区全体とほぼ同様の傾向

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

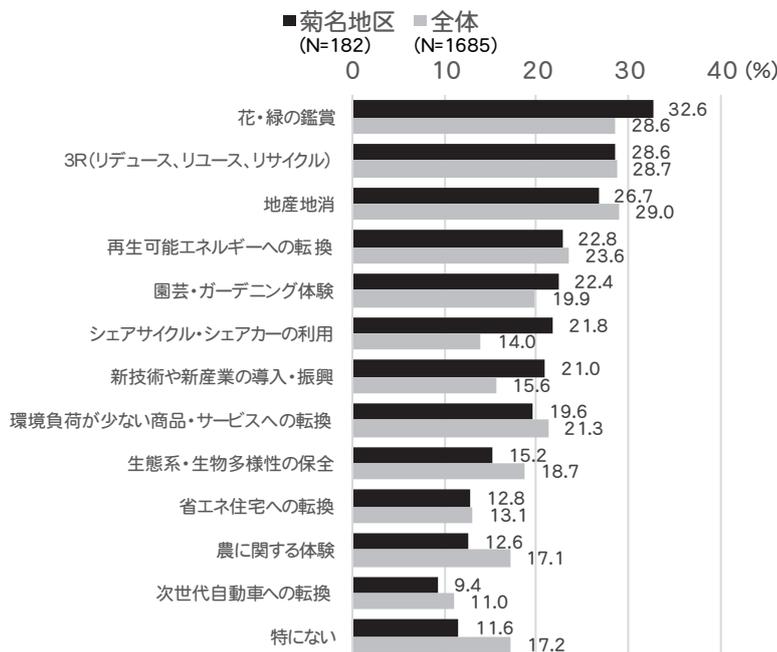


総体的には区全体と同様の傾向だが、「在宅で医療を受けられる仕組み」「隣近所で助け合える見守りや声掛け」などは区全体と比べて低くなっている。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、シェアサイクル・シェアカー、花・緑の鑑賞への関心が高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



「シェアサイクル・シェアカーの利用」「花・緑の鑑賞」が区全体よりも高い。「生態系・生物多様性の保全」「農に関する体験」は区全体よりも低い。

城郷地区

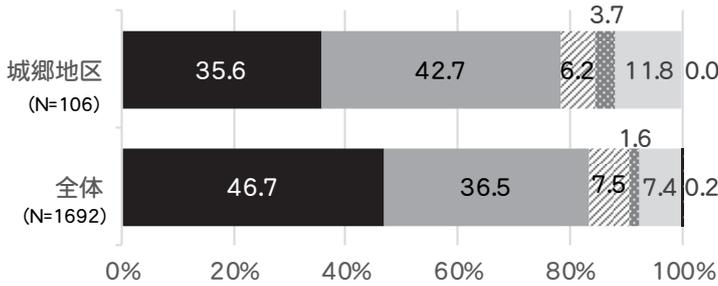
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体よりも低い

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- 〻 どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 78.3%で、区全体よりも低く、とくに「住み続けたい」は 11.1 ポイント低い。



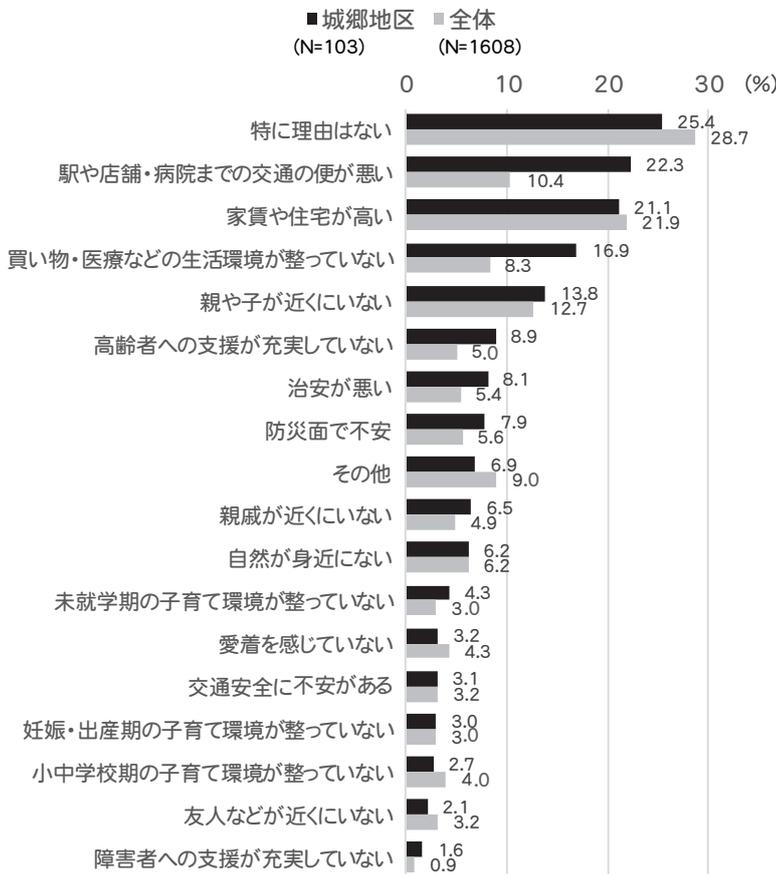
【住み続けたい】計 78.3%

【住み続けたい】計 83.2%

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、日常生活の交通の便の悪さを挙げている人が多い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)

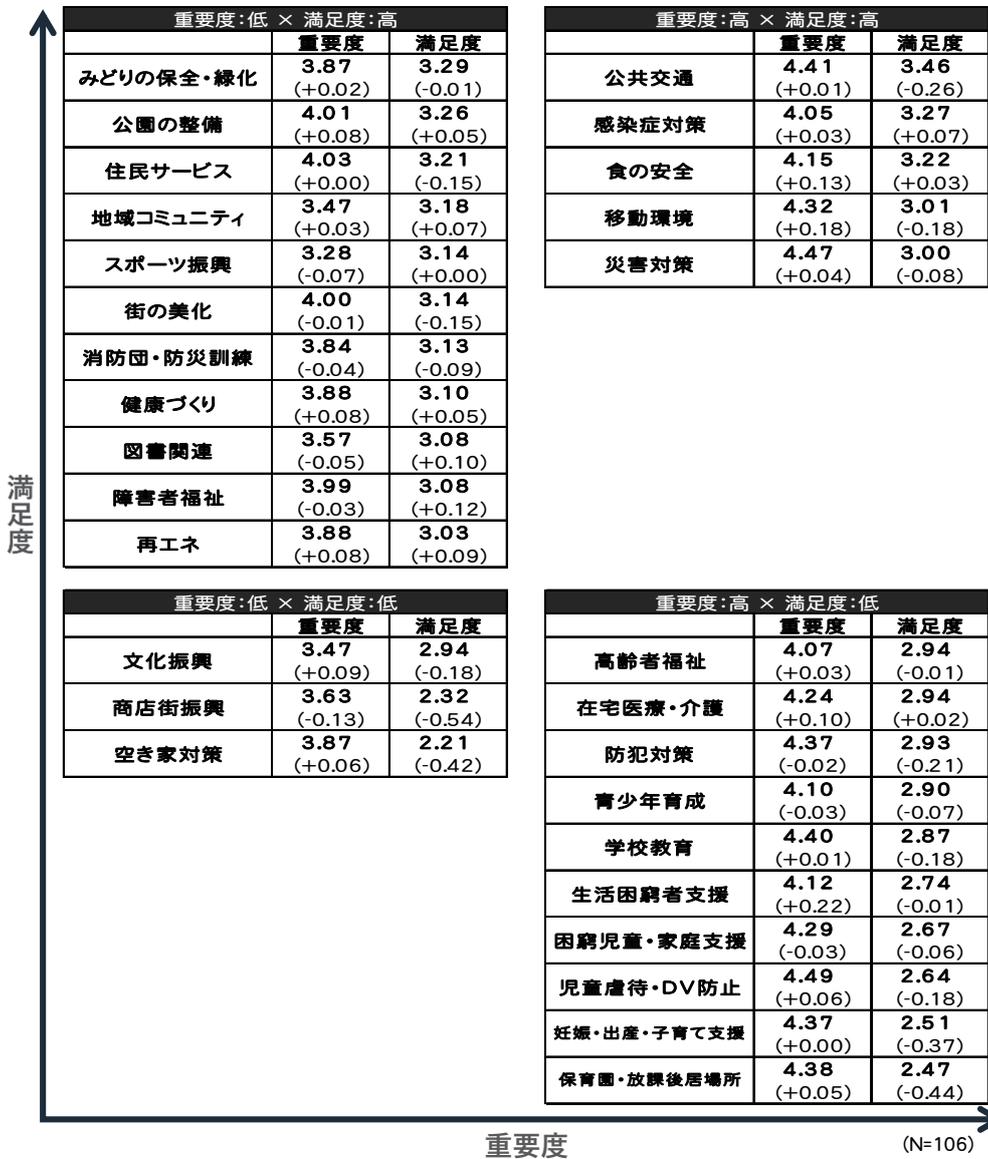


「特に理由はない」に次いで、「駅や店舗・病院までの交通の便が悪い」「家賃や住宅が高い」「買い物・医療などの生活環境が整っていない」となっており、交通の便や生活環境を挙げた人は区全体よりもかなり多くなっている。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも満足度が低い項目が多い

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べて生活困窮者支援、移動環境などが高い。

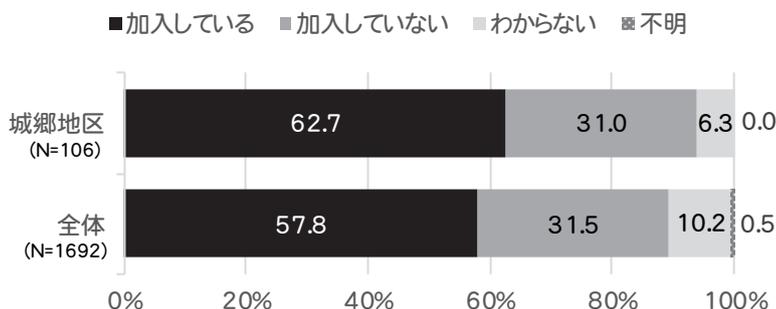
【満足度】
区全体と比べて低い項目が多く、とくに商店街振興、保育園・放課後居場所、空き家対策、妊娠・出産・子育て支援などで低さが目立っている。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度4.04点、満足度:2.95点)に対する相対的な高低によって分かれている。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率はやや高い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



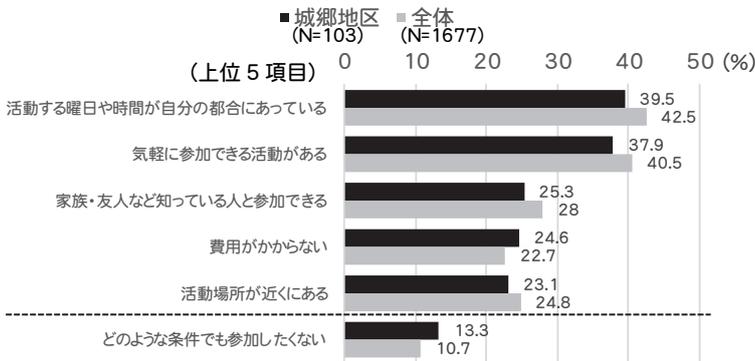
「加入している」は 62.7%で、区全体と比べてやや高い傾向となっている。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」52.8%、「時間がない」26.1%、「引っ越す予定がある」21.3%で、いずれも区全体よりも多くなっている。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体とほぼ同様の傾向

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

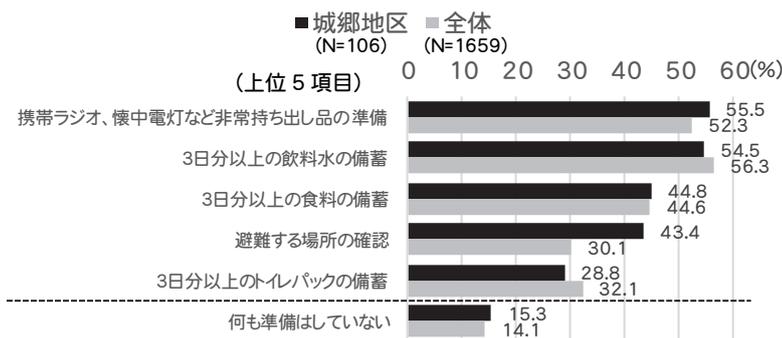


上位3項目には「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「気軽に参加できる活動がある」「知っている人と参加できる」が挙げられているが、いずれも区全体と比べてやや低くなっている。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、避難場所を確認している人が多い

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

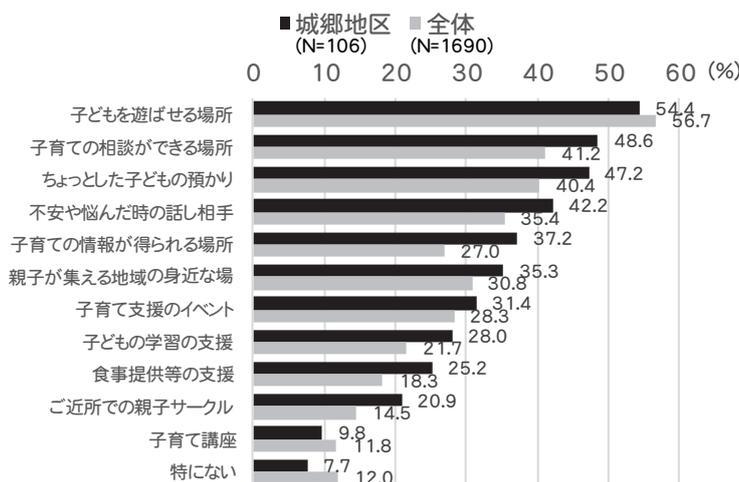


「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日分以上の飲料水の備蓄」が50%を超えている。区全体と比べて「避難する場所の確認」が 13.3ポイント高い。

7 望まれている子育て支援

区全体と比べて、総体的に高い傾向

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

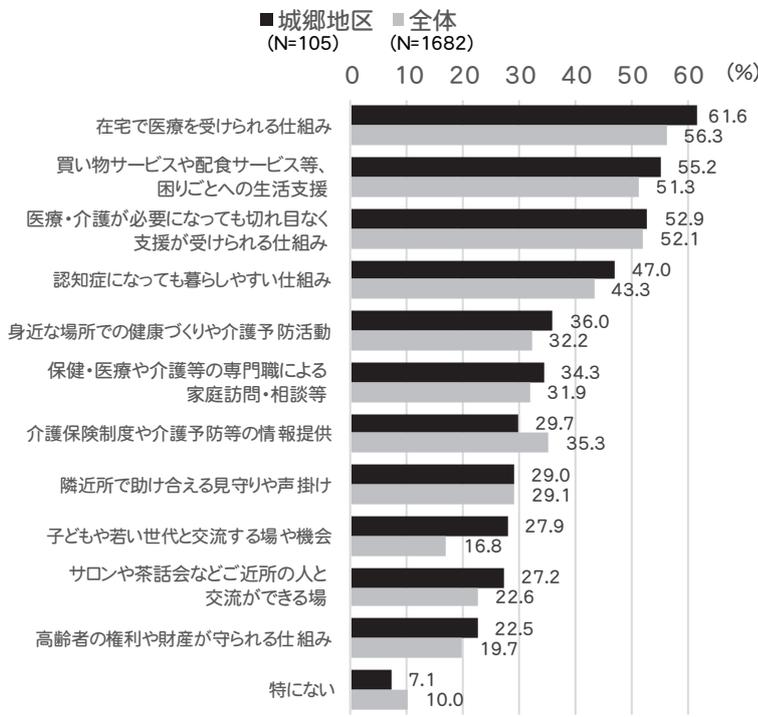


総体的な傾向は区全体と同様だが、区全体よりも割合が高いものが多い。とくに、「子育ての情報が得られる場所」「子育ての相談ができる場所」などに差が見られる。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、子どもや若い世代と交流する場への声が多い

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

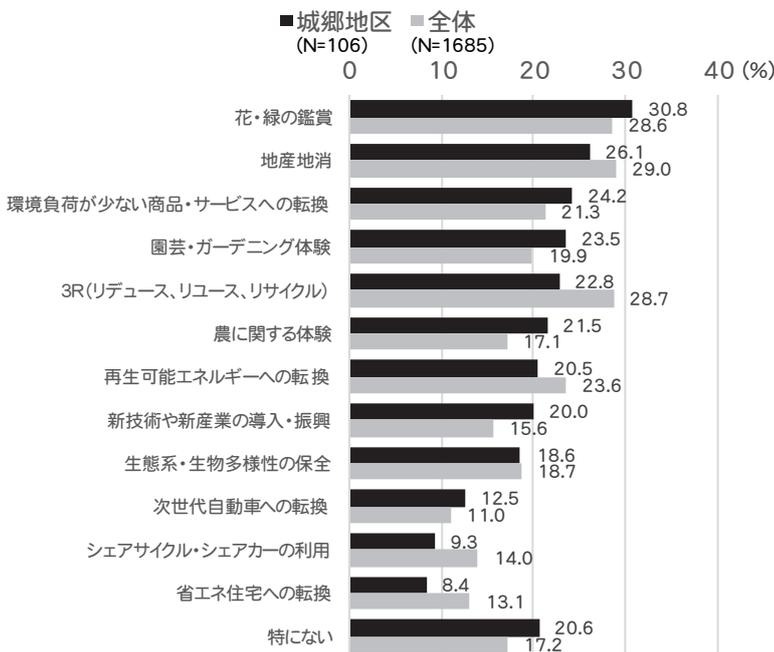


総体的な傾向は区全体と同様だが、区全体と比べて「子どもや若い世代と交流する場や機会」が 11.1 ポイント高い。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、農に関する体験、新技術や新産業への関心がやや高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



「農に関する体験」「新技術や新産業の導入・振興」が区全体よりもやや高く、「3R」「シェアサイクル・シェアカーの利用」「省エネ住宅への転換」はやや低い。

日吉地区

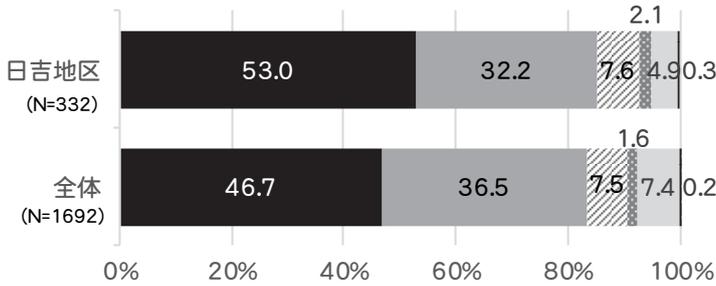
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体よりもやや高い

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- 〻 どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 85.2%で、区全体よりもやや高く、「住み続けたい」は6.3ポイント高くなっている。



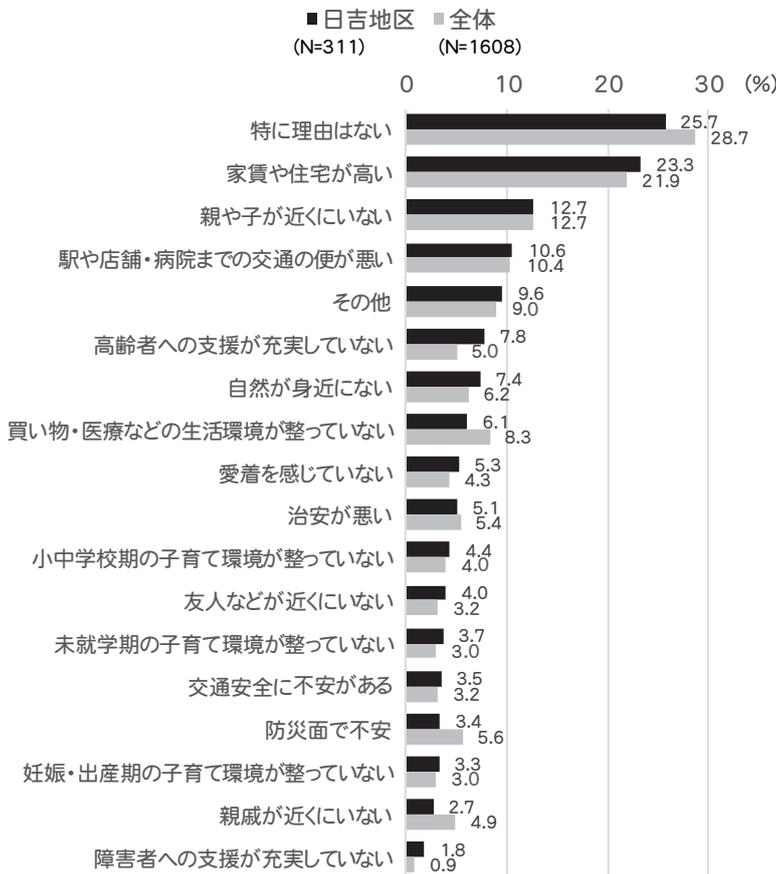
【住み続けたい】計 **85.2%**

【住み続けたい】計 **83.2%**

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体とほぼ同様の傾向

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)

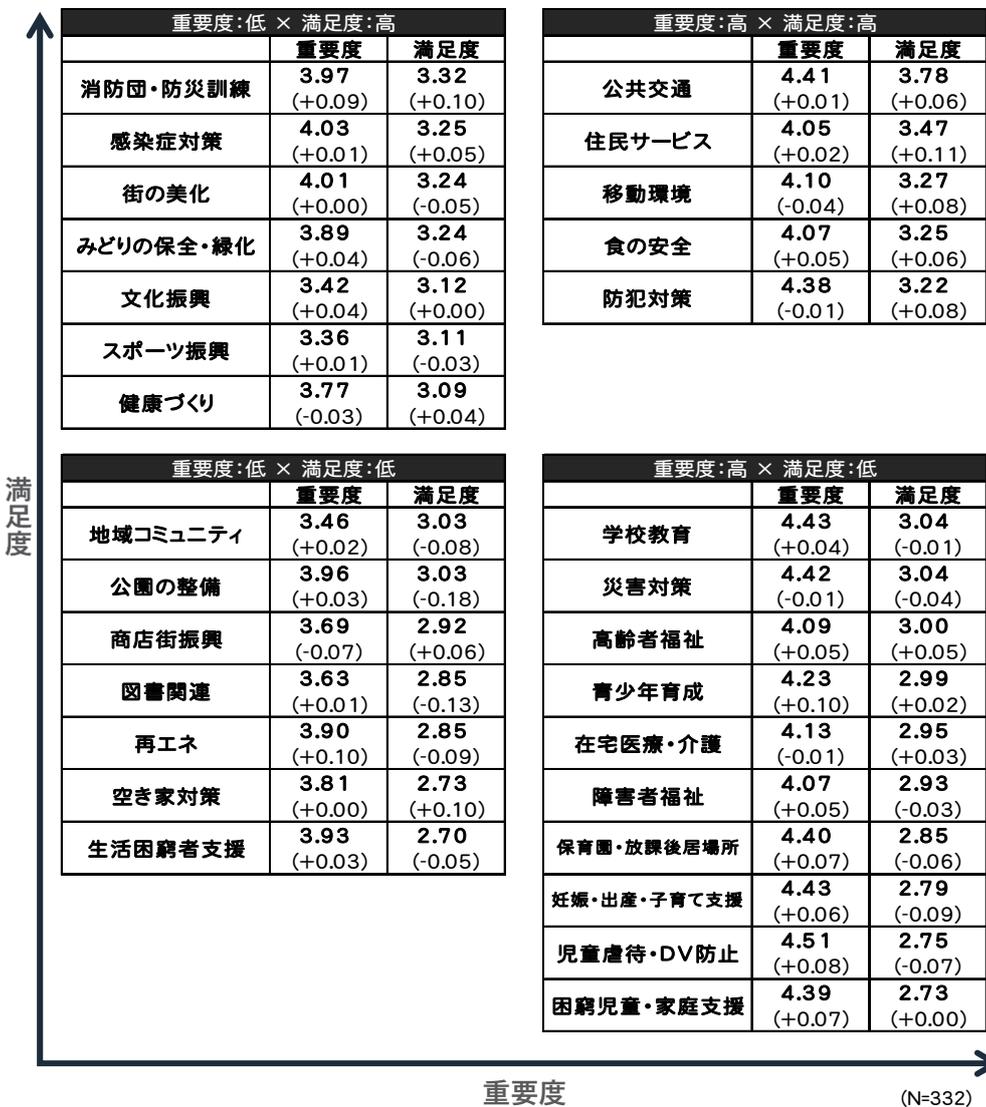


「特に理由はない」に次いで、「家賃や住宅の価格が高い」23.3%、「親または子が近くにいない」12.7%、「駅や店舗・病院までの交通の便が悪い」10.6%が挙げられている。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

重要度・満足度とも区全体とほぼ同様の傾向

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べて再エネや消防団・防災訓練がやや高い。

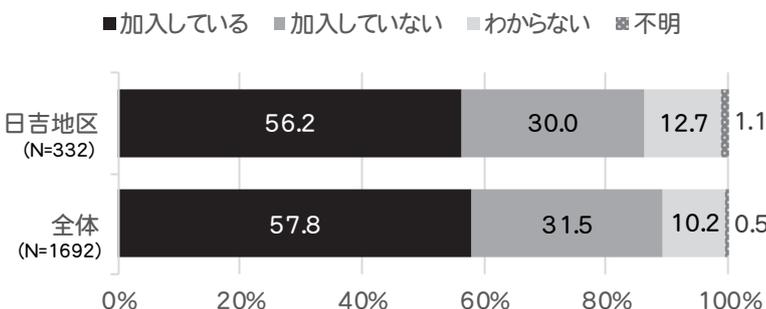
【満足度】
区全体よりも住民サービスがやや高く、公園の整備がやや低い。

※4つのブロックは、全項目の区内平均(重要度4.03点、満足度:3.05点)に対する相対的な高低によって分かれています。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は同程度

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



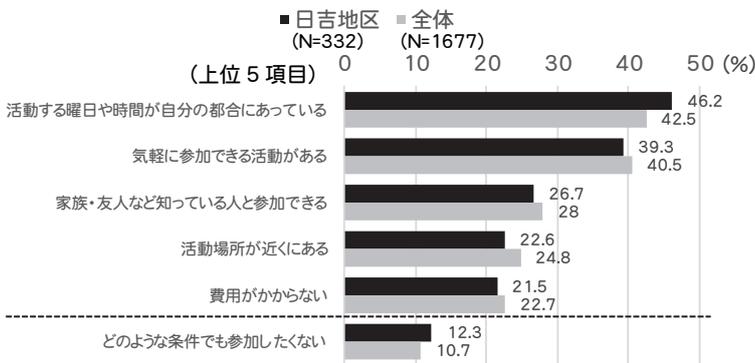
「加入している」は 56.2%で、区全体と同程度となっている。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」49.2%、「時間がない」24.7%など。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と同様の傾向

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

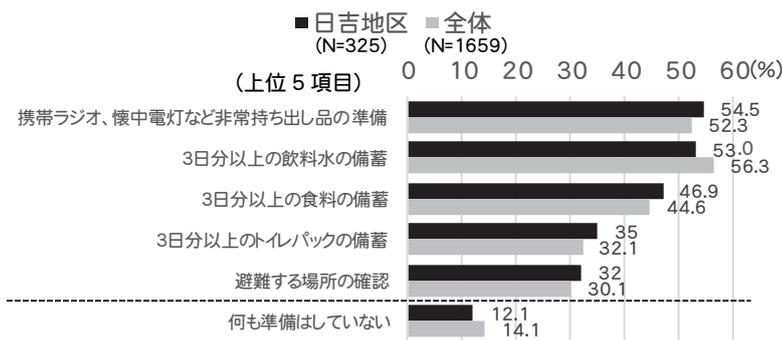


「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「気軽に参加できる活動がある」が40%前後となっている。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と同様の傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

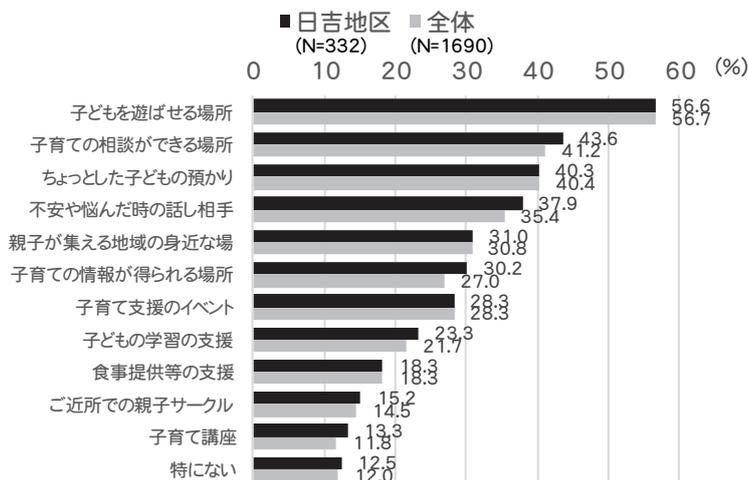


「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日分以上の飲料水の備蓄」「3日分以上の食料の備蓄」が40%を超えている。

7 望まれている子育て支援

区全体と同様の傾向

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

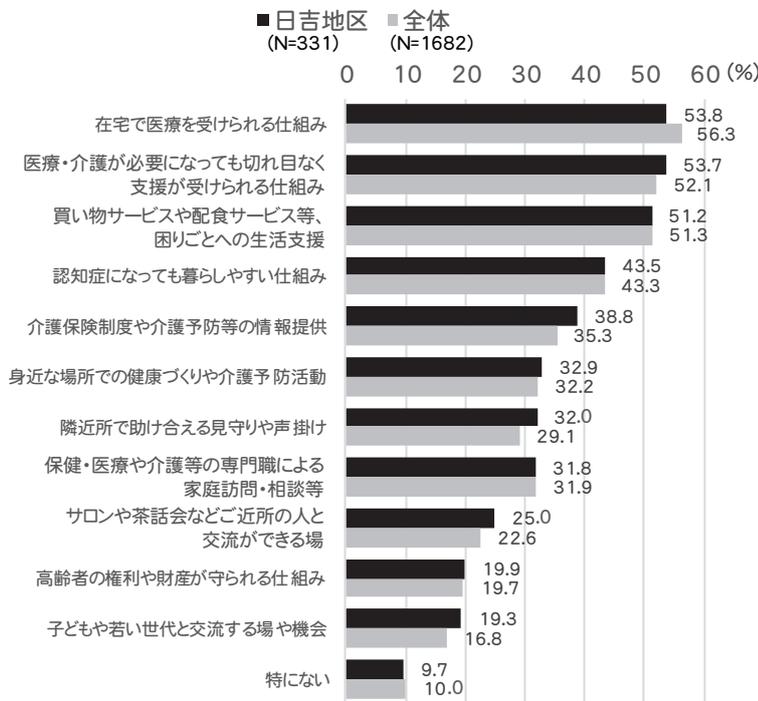


いずれの項目も区全体の数値とほぼ一緒となっている。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と同様の傾向

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

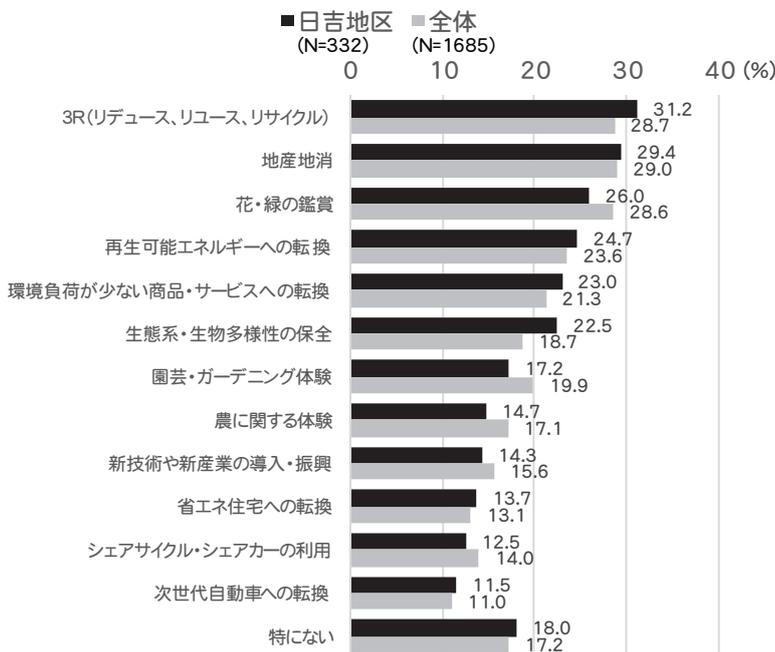


いずれの項目も区全体の数値とほぼ一緒となっている。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、生態系・生物多様性の保全への関心がやや高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



総体的には区全体と同様の傾向だが、「生態系・生物多様性の保全」がやや高く、「花・緑の鑑賞」「園芸・ガーデニング体験」「農に関する体験」などが区全体よりもやや低い。

新吉田・新吉田あすなろ地区

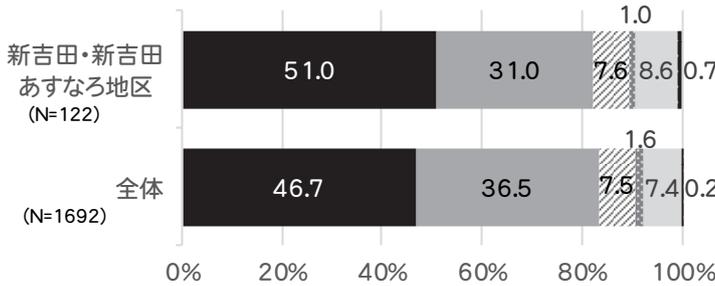
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体と同程度

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 82.0%で、区全体と同程度となっている。



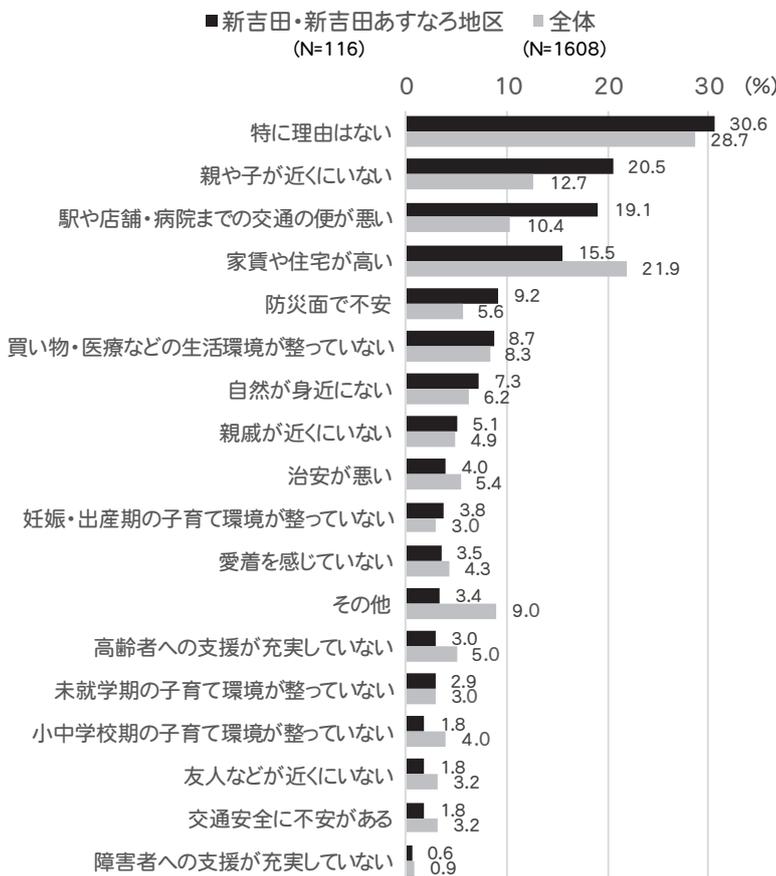
【住み続けたい】計 **82.0%**

【住み続けたい】計 **83.2%**

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、近親者の不在、交通の便の悪さを理由に挙げている人が多い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)



「特に理由はない」に次いで、「親や子が近くにいない」20.5%、「駅や店舗・病院までの交通の便が悪い」19.1%が挙げられており、いずれも区全体よりも高い。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも満足度が低い項目が多い

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べて感染症対策がやや高く、図書関連や移動環境などがやや低い。

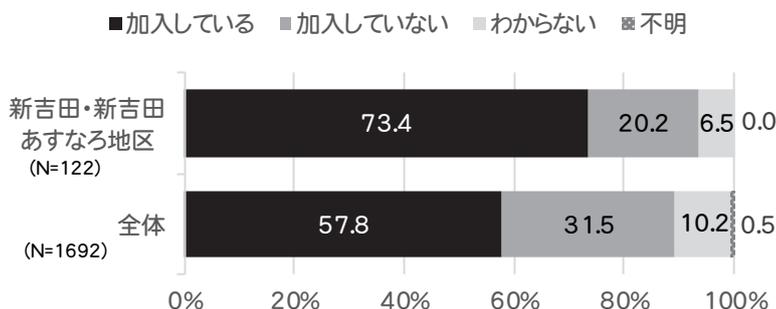
【満足度】
区全体と比べて妊娠・出産・子育て支援、在宅医療・介護がやや高く、感染症対策、健康づくりなどが低くなっている。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度3.97点、満足度:3.00点)に対する相対的な高低によって分かれています。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率はかなり高い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



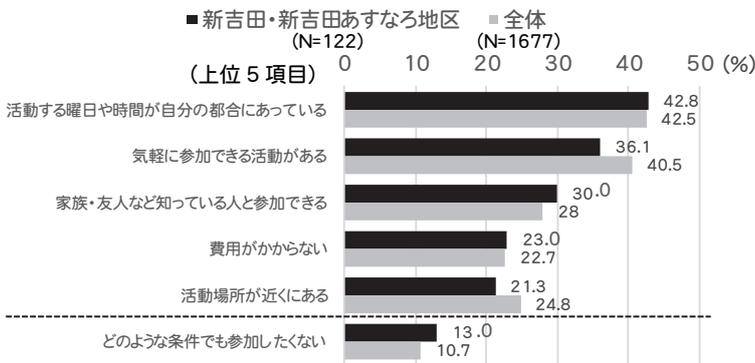
「加入している」は73.4%で、全地区で最も高い。(Nが少なく参考値の師岡地区を除く)

主な未加入理由としては、「きっかけがない」57.3%、「活動内容が分からない」38.6%などだが、N=22と少ないため参考値。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と比べて、気軽さを挙げている人がやや少ない

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

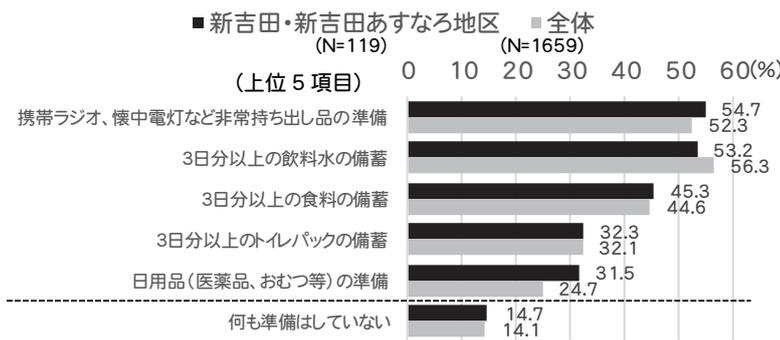


上位3項目には「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「気軽に参加できる活動がある」「知っている人と参加できる」が挙げられている。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、日用品の準備率がやや高い

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

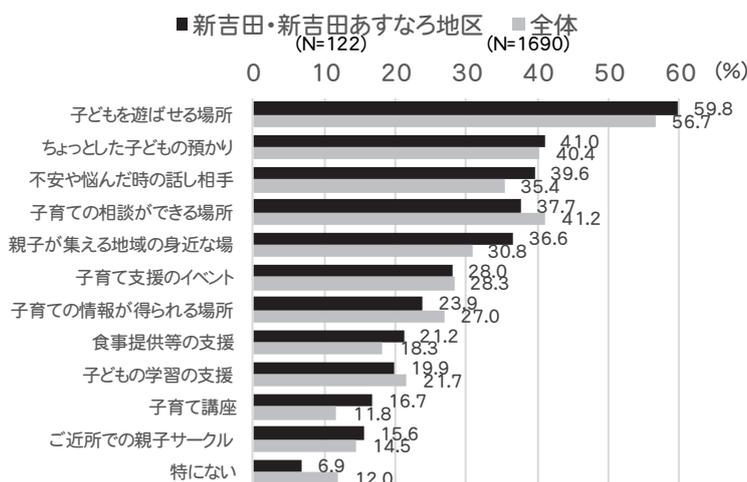


総体的な傾向は区全体と同様だが、「日用品(医薬品、おむつ等)の準備」をしている人がやや多い。

7 望まれている子育て支援

区全体とほぼ同様の傾向

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

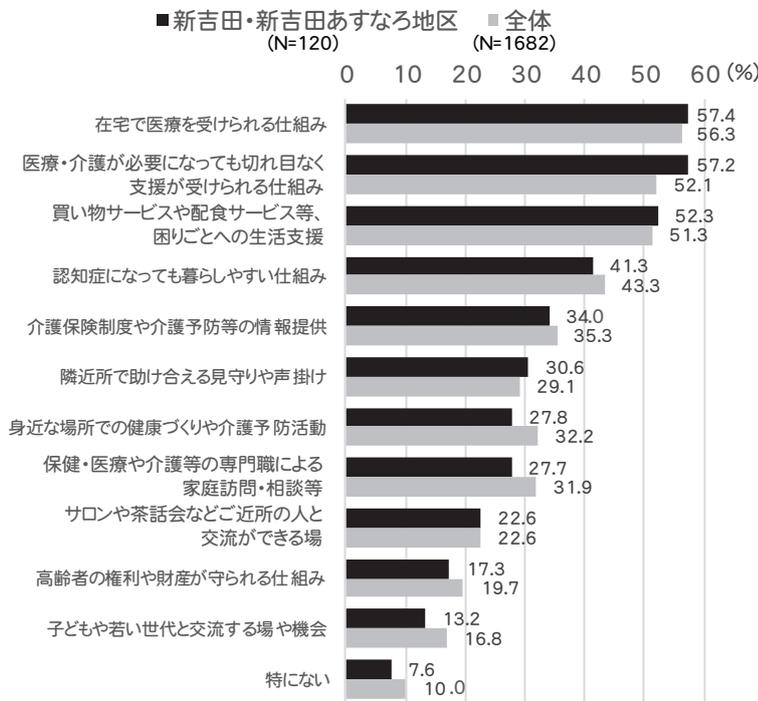


総体的な傾向は区全体と同様だが、「親子が集える地域の身近な場」「子育て講座」などが区全体よりもやや多い。

8 望まれている高齢者福祉

区全体とほぼ同様の傾向

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

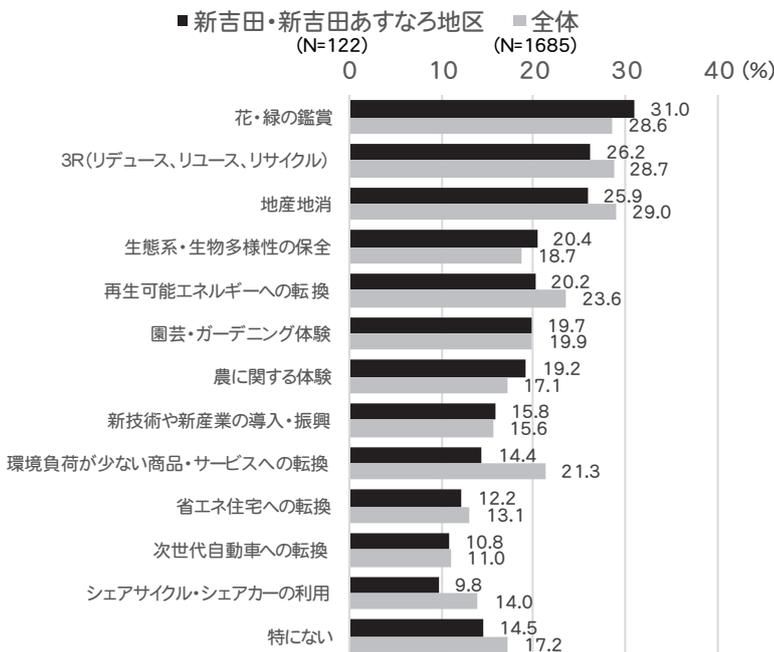


総体的な傾向は区全体と同様だが、「医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み」が区全体よりもやや多い。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、環境負荷が少ない商品・サービスへの関心が低い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



総体的な傾向は区全体と同様だが、「環境負荷が少ない商品・サービスへの転換」が区全体よりも 6.9 ポイント低い。

高田地区

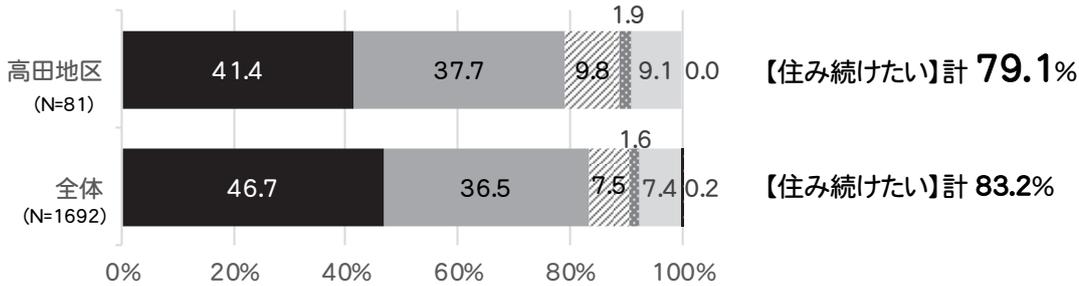
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体よりもやや低い

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- ▨ どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

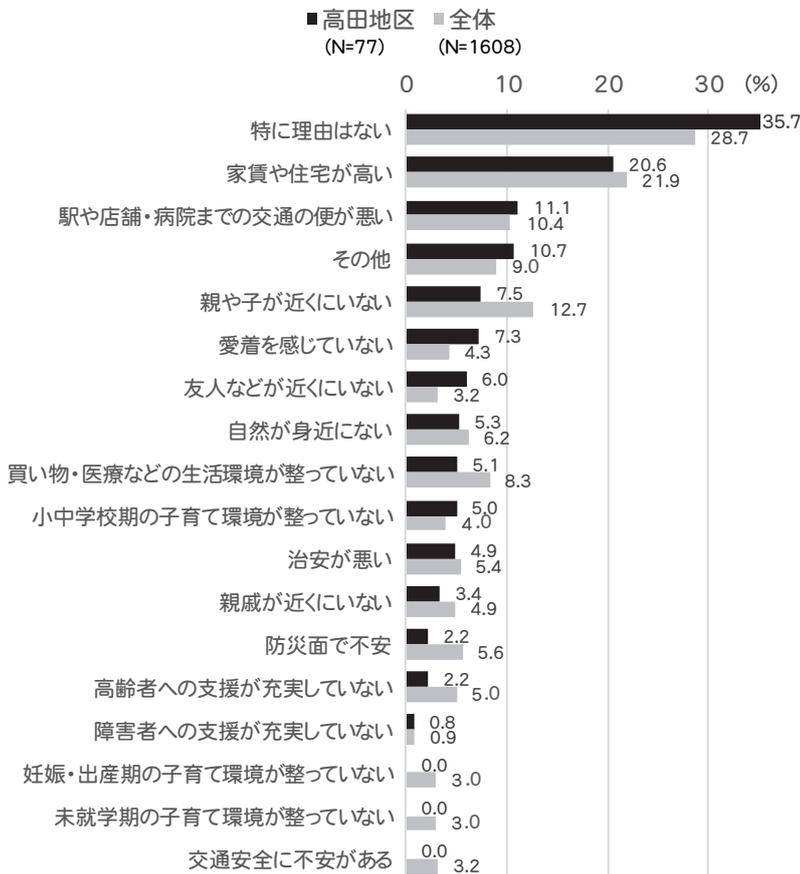
「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 79.1%で、区全体よりもやや低い。



2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、特に理由はない人がやや多い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)



「特に理由はない」に次いで、「家賃や住宅の価格が高い」20.6%となっており、「特に理由はない」は区全体よりも 7.0 ポイント高い。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体と比べて、保育園・放課後居場所の満足度が高い

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べて総体的に各項目の重要度が高い傾向が見られる。

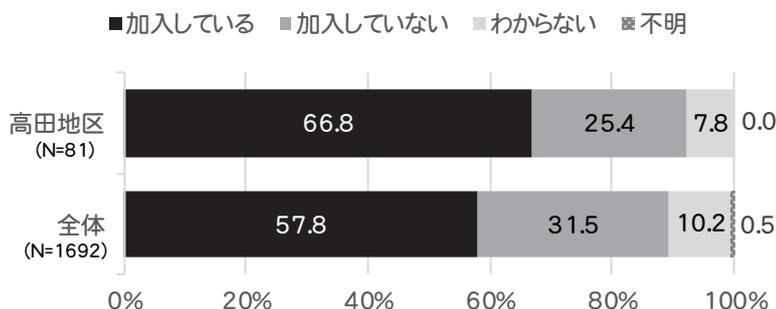
【満足度】
保育園・放課後居場所は区全体よりもかなり高く、街の美化も高い。一方、公園の整備は低い。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度4.07点、満足度:3.06点)に対する相対的な高低によって分かれています。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は高い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



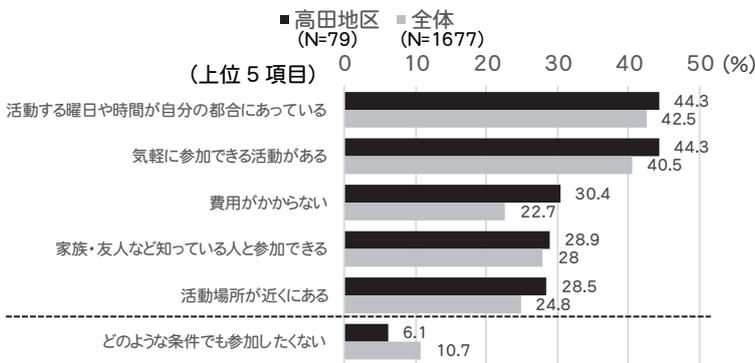
「加入している」は 66.8%で、区全体と比べて高くなっている。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」34.6%、「時間がない」23.3%だが、N=18と少ないため参考値。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と比べて、費用がかからないことを挙げている人が多い

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

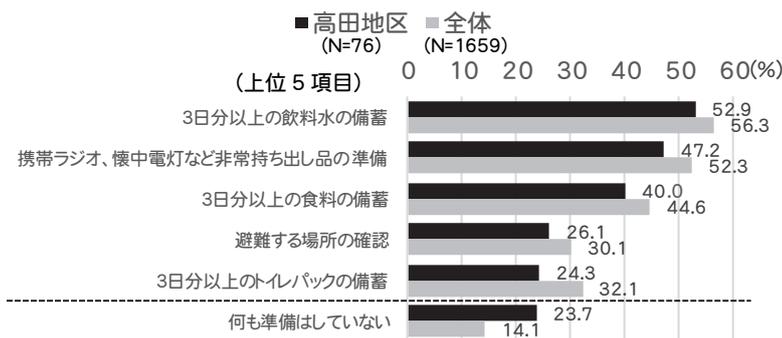


上位3項目には「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「気軽に参加できる活動がある」「費用がかからない」が挙げられており、いずれも区全体と比べてやや高くなっている。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、取組の実施率が低い傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

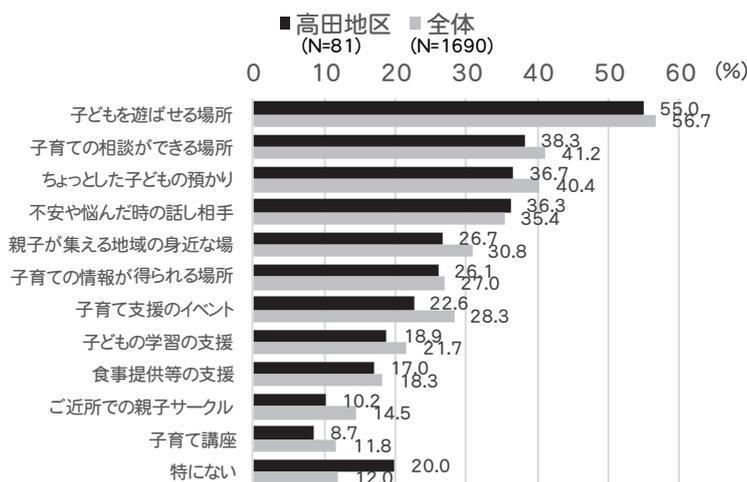


「3日以上飲料水の備蓄」「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日以上食料の備蓄」が40%以上。「何も準備はしていない」人も23.7%と多く、区全体よりも準備率は低くなっている。

7 望まれている子育て支援

区全体と比べて、子育て支援イベントの割合がやや低い

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

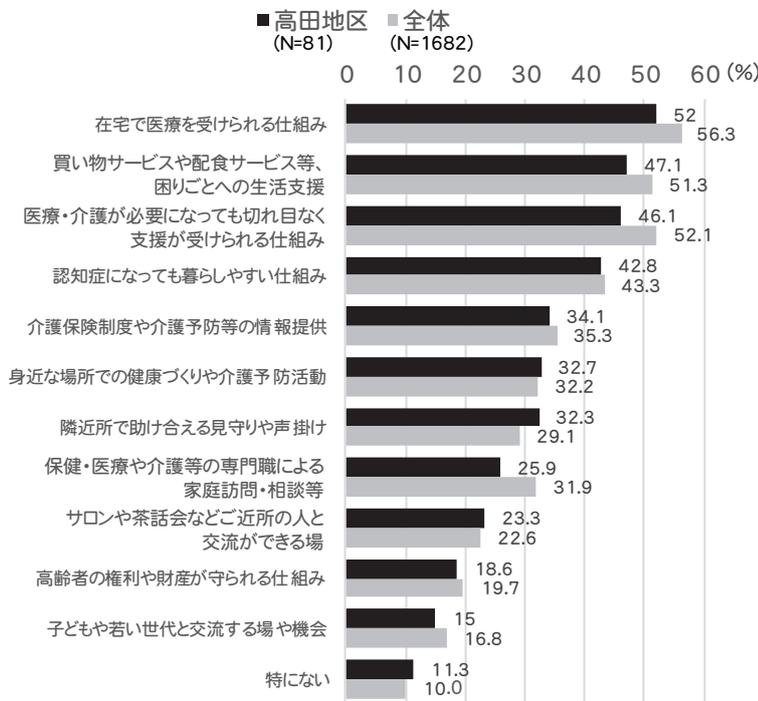


総合的な傾向は区全体と同様だが、「子育て支援のイベント」が5.7ポイント低い。「特にない」は区全体より8.0ポイント多い。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、介護関連のニーズがやや低い傾向

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

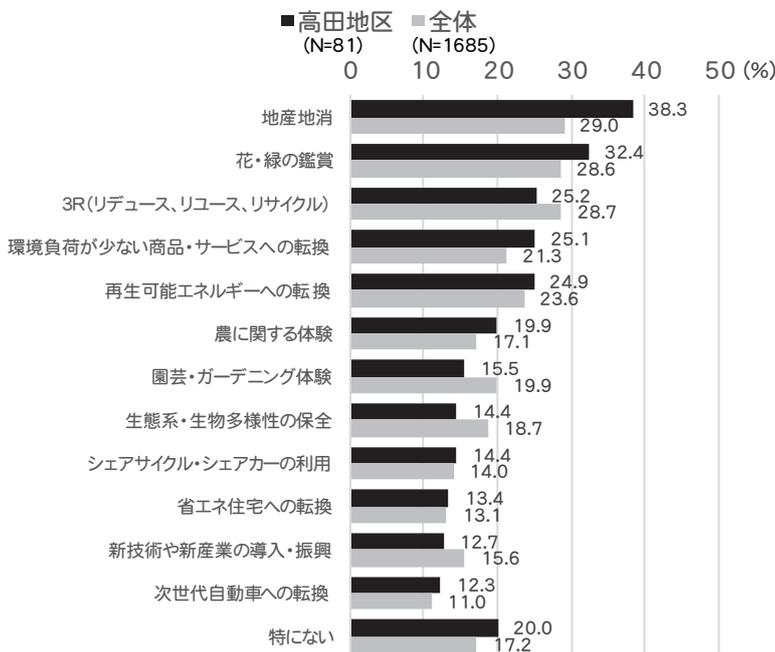


総体的な傾向は区全体と同様だが、「医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み」「保健・医療や介護等の専門職による家庭訪問・相談等」がやや低い。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、地産地消への関心が高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



「地産地消」が区全体よりも高く、「生態系・生物多様性の保全」が低い。

樽町地区

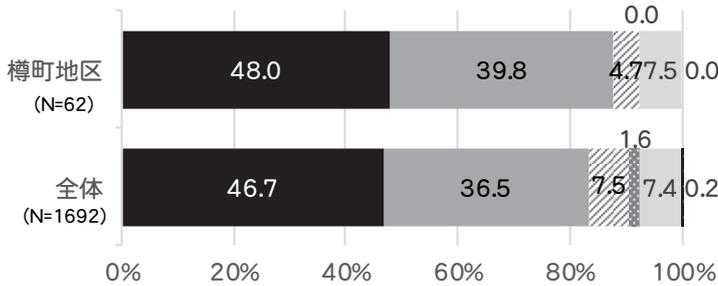
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体よりもやや高い

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 87.8%で、区全体よりもやや高くなっている。



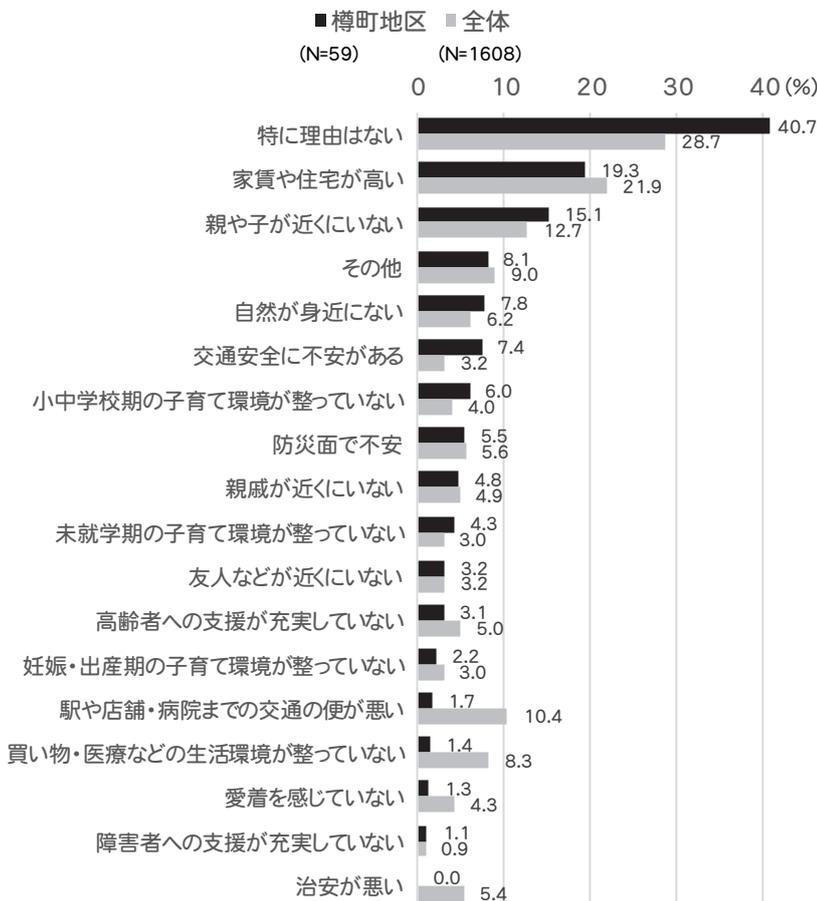
【住み続けたい】計 **87.8%**

【住み続けたい】計 **83.2%**

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、交通の便や買い物・医療などの環境を挙げている人が少ない

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)



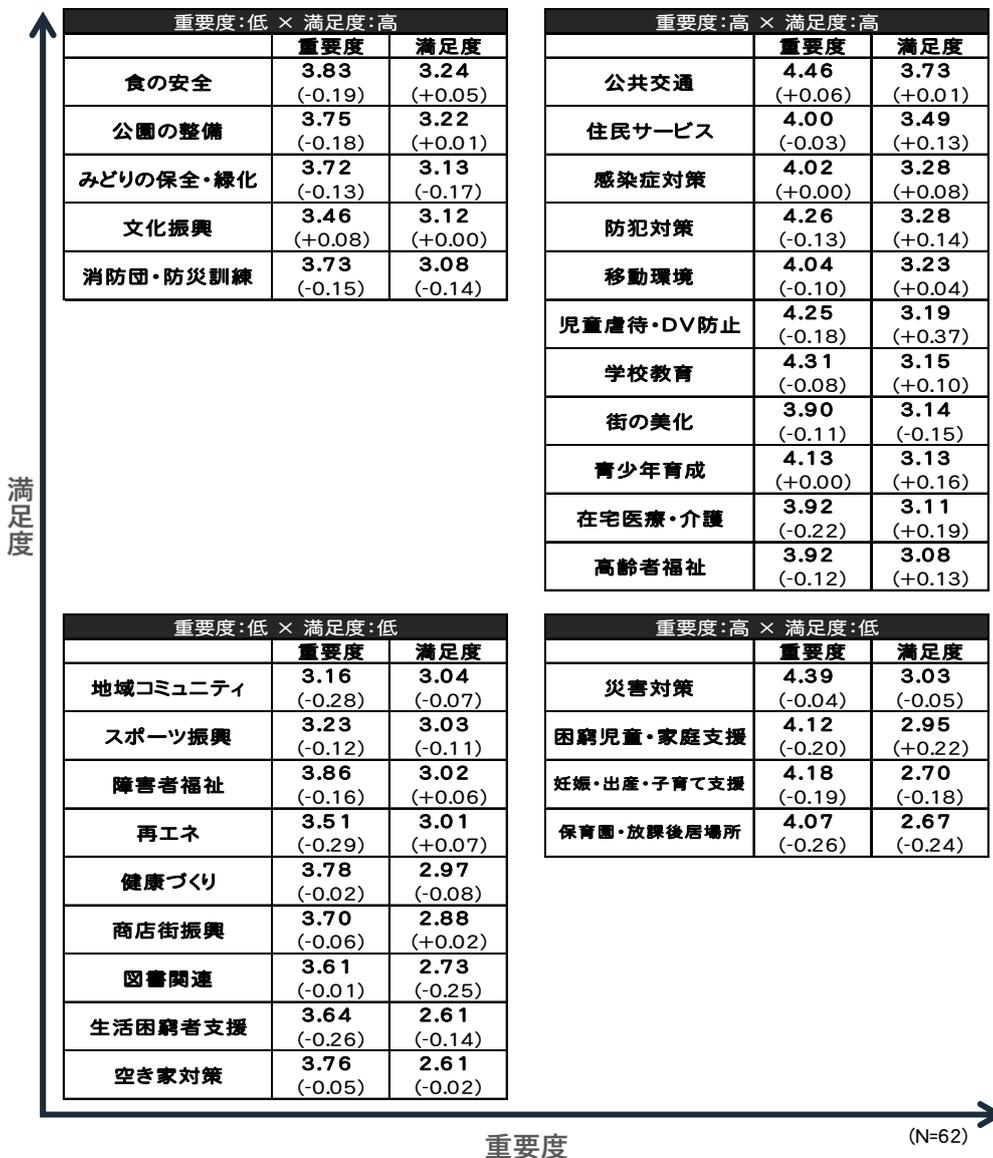
「特に理由はない」に次いで、「家賃や住宅の価格が高い」19.3%、「親または子が近くにいない」15.1%が挙げられている。

区全体と比べて「交通安全に不安がある」がやや高く、「駅や店舗・病院までの交通の便が悪い」「買い物・医療などの生活環境が整っていない」が低い。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも児童福祉分野の満足度が高い傾向

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べてほぼすべての項目の値が低く、とくに、再エネ、地域コミュニティ、生活困窮者支援、保育園・放課後居場所などが低くなっている。

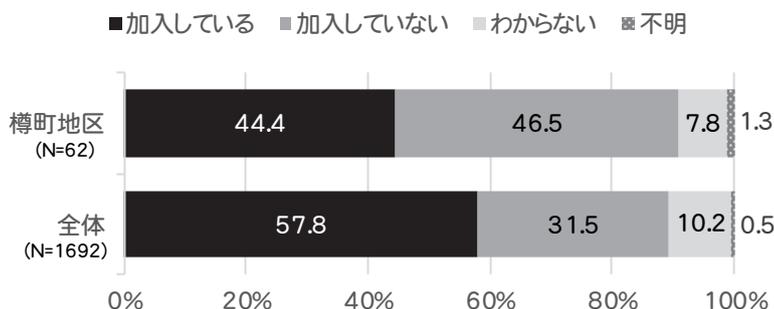
【満足度】
区全体よりも児童虐待・DV防止、困窮児童・家庭支援が高く、図書関連、保育園・放課後居場所が低い。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度3.89点、満足度:3.06点)に対する相対的な高低によって分かれています。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は低い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



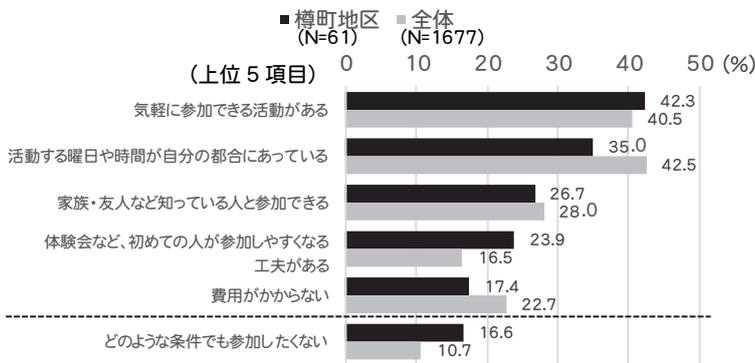
「加入している」は44.4%で、区全体と比べて低くなっている。

主な未加入理由として、「きっかけがない」以外に、「管理組合があるから加入不要」36.4%、「班長や役員になりたくない」22.7%、「人付き合い・近所付き合いがわずらわしい」19.9%などが区全体よりも高い。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と比べて、初めての人が参加しやすくなる工夫を挙げている人が多い

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

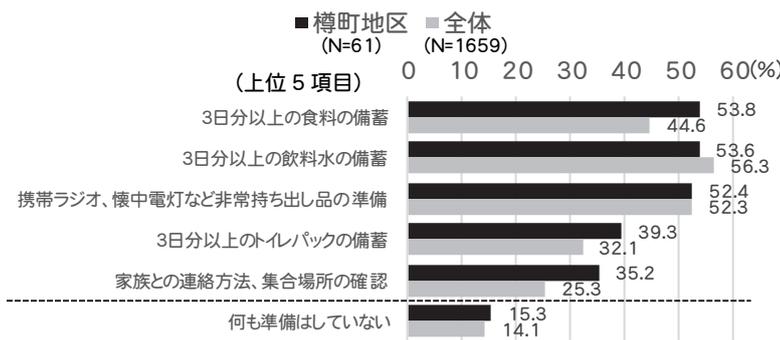


上位3項目には「気軽に参加できる活動がある」「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「知っている人と参加できる」が挙げられているものの、曜日や時間の都合については区全体よりも 7.5 ポイント低い。
一方で、「体験会など、初めての人が参加しやすくなる工夫がある」は区全体より 7.4 ポイント高い。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、食料の備蓄や家族との情報共有の実施率が高い

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

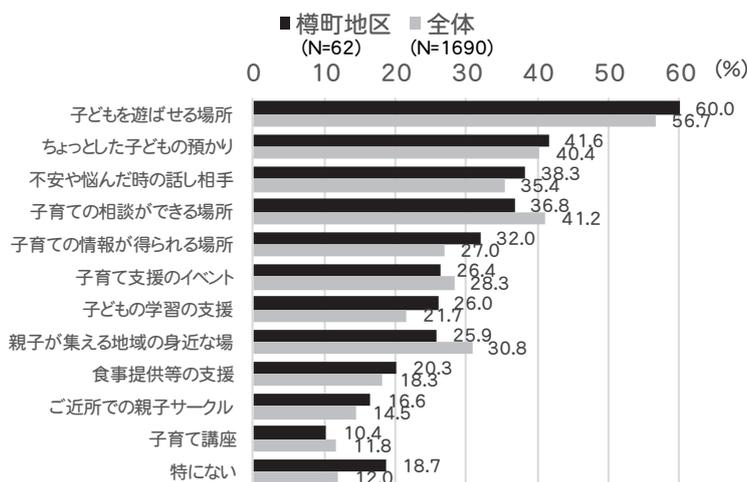


「3日以上の食料の備蓄」「3日以上の飲料水の備蓄」「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」が50%を超えている。
区全体と比べて、「3日以上の食料の備蓄」「家族との連絡方法、集合場所の確認」が高くなっている。

7 望まれている子育て支援

区全体と比べて、「特にない」の割合が高い

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

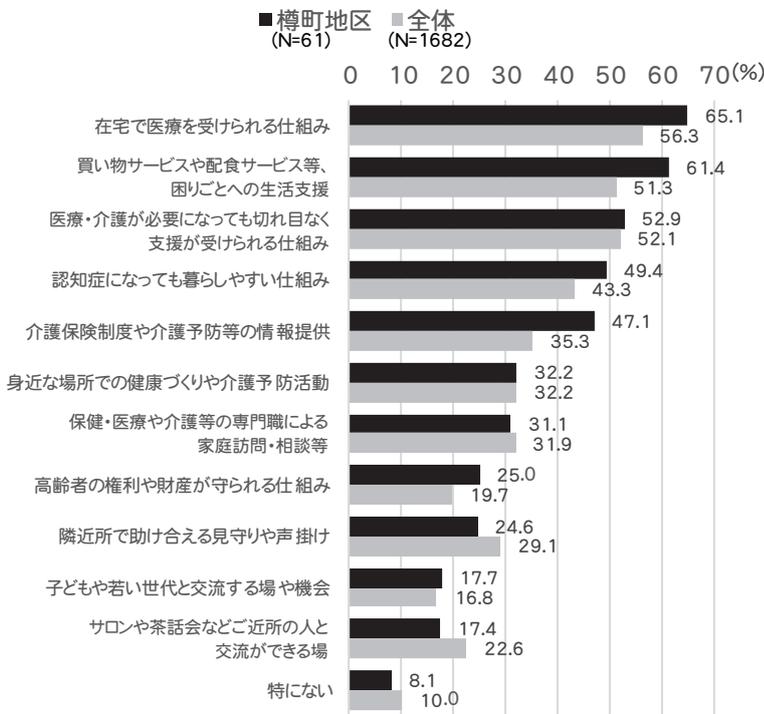


総合的な傾向は区全体と同様だが、「特にない」がやや高くなっている。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、在宅医療、困りごとへの支援、介護予防の割合が高い

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

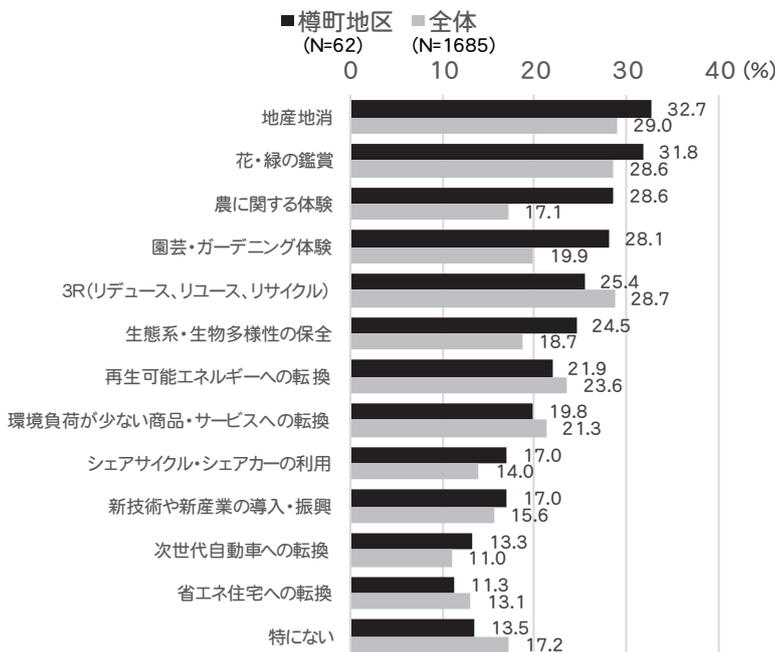


区全体と比べて、「在宅で医療を受けられる仕組み」「買い物サービスや配食サービス等、困りごとへの生活支援」「介護保険制度や介護予防等の情報提供」が高くなっている。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、農に対する体験、園芸・ガーデニング体験への関心はかなり高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



区全体よりも「農に対する体験」が 11.5 ポイント、「園芸・ガーデニング体験」が 8.2 ポイント、「生態系・生物多様性の保全」が 5.8 ポイント高くなっている。

網島地区

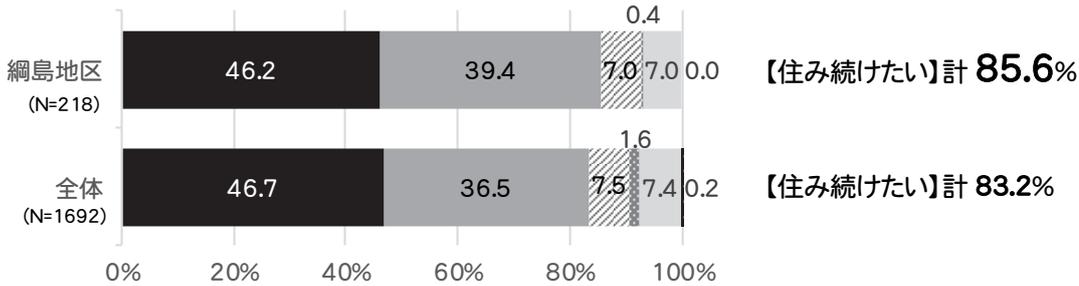
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体と同程度

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 85.6%で、区全体と同程度となっている。

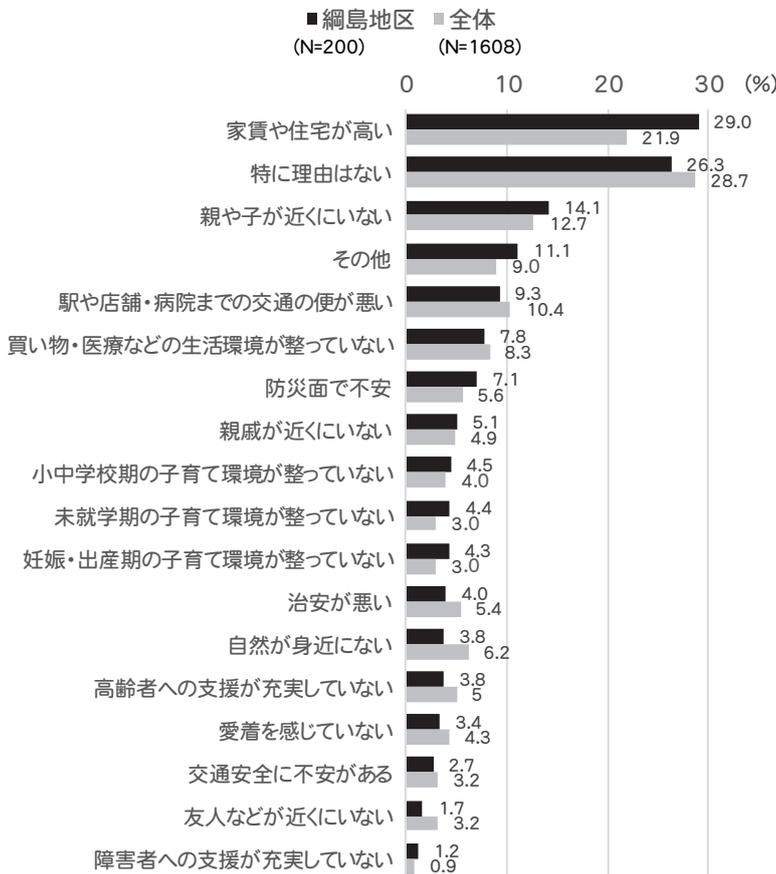


2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、家賃や住宅の高さを理由に挙げている人が多い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)

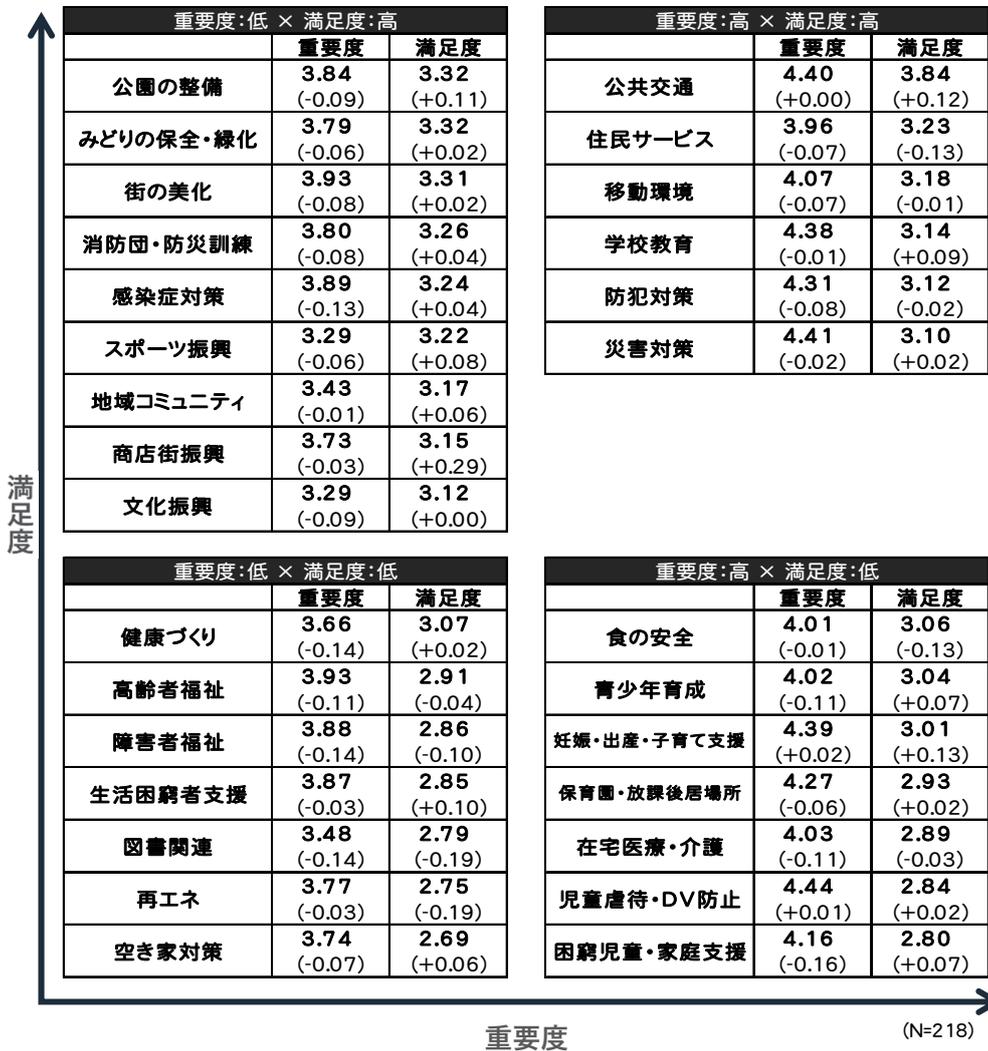
「家賃や住宅の価格が高い」29.0%と「特に理由はない」よりも高く、区全体と比べても 7.1 ポイント高くなっている。



3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも商店街振興の満足度が高い

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べてほぼ全ての項目の値がやや低い。

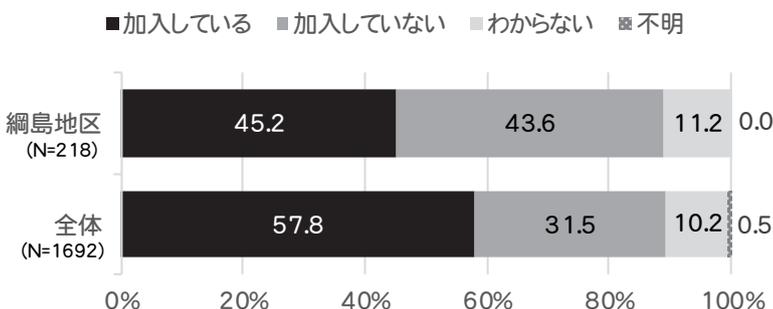
【満足度】
区全体よりも商店街振興が高く、図書関連が低くなっている。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度3.94点、満足度:3.08点)に対する相対的な高低によって分かれている。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は低い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



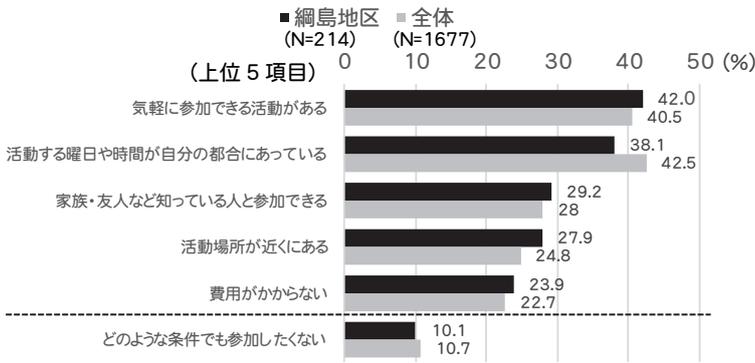
「加入している」は45.2%で、区全体と比べて低い傾向となっている。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」60.8%、「メリットを感じない」30.5%などで、いずれも区全体と比べて高くなっている。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体とほぼ同様の傾向

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

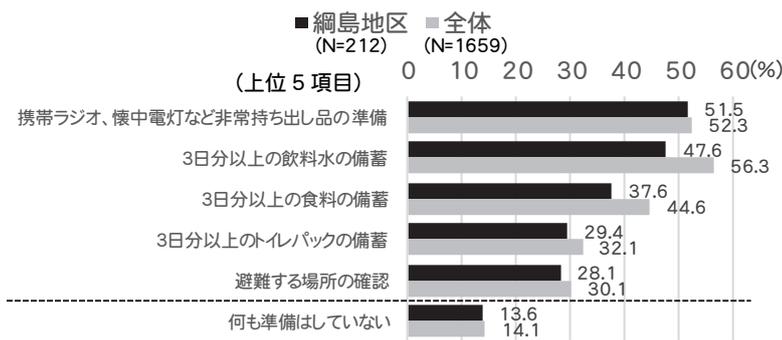


「気軽に参加できる活動がある」「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」が2大条件となっている。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、取組の実施率が低い傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

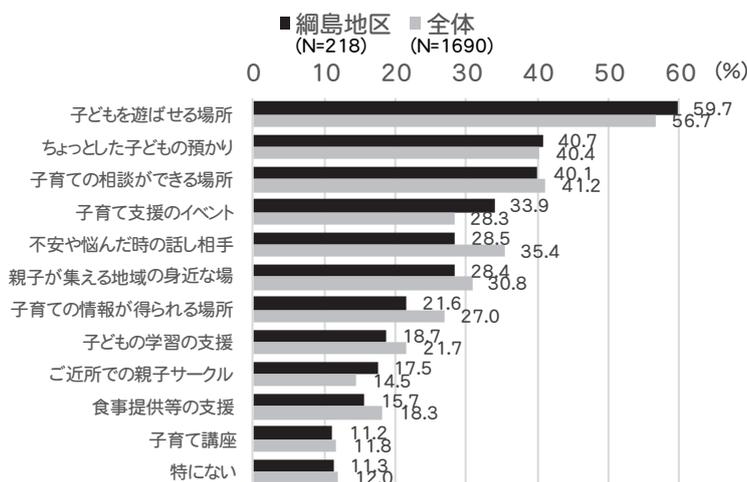


「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日分以上の飲料水の備蓄」「3日分以上の食料の備蓄」が上位3項目だが、トイレパックも含めて備蓄系はいずれも区全体よりも低い傾向。

7 望まれている子育て支援

区全体と比べて、子育て支援イベントの割合が高い

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

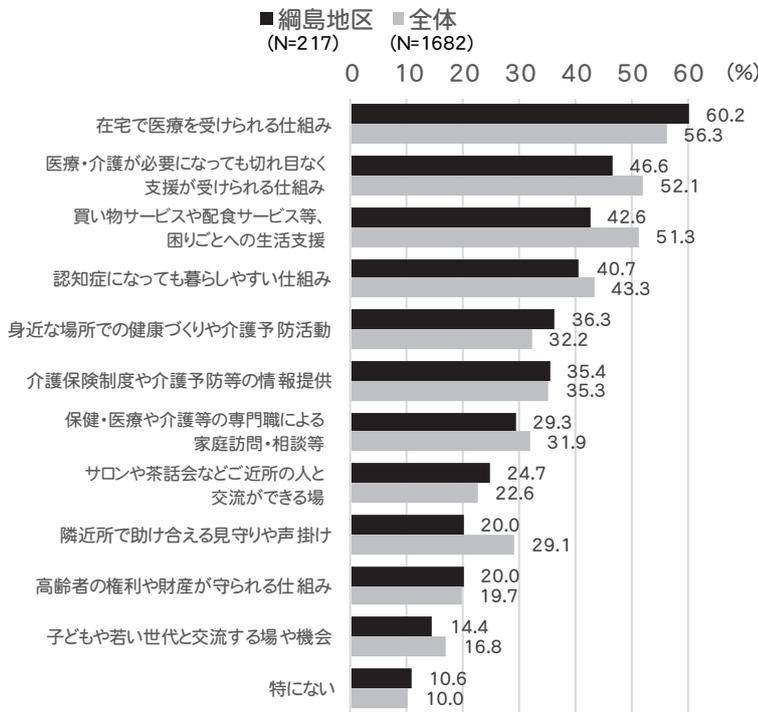


総的には区全体と同様の傾向だが、「子育て支援のイベント」がやや高く、「不安や悩んだ時の話し相手」「子育ての情報が得られる場所」がやや低くなっている。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、困りごと支援、見守りや声掛けに対する割合が低い

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

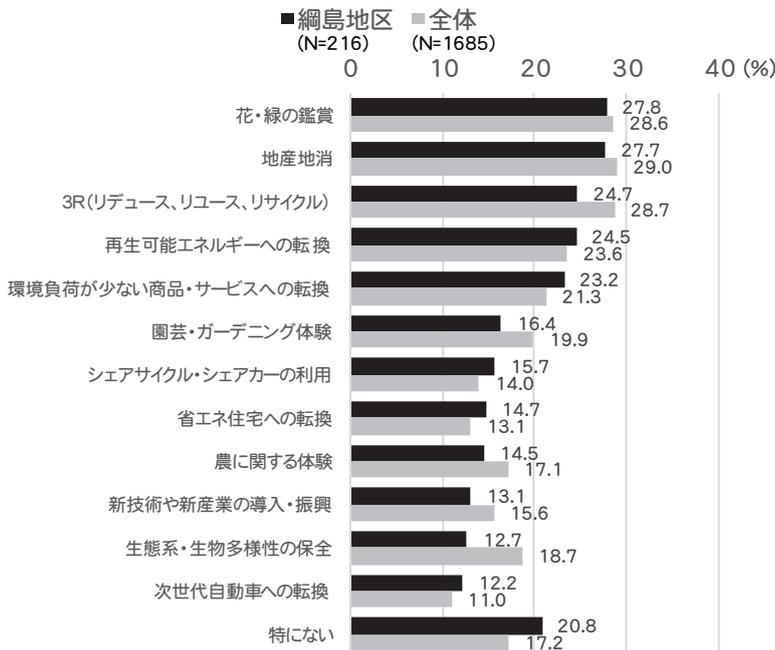


総体的には区全体と同様の傾向だが、「医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み」「買い物サービスや配食サービス等、困りごとへの生活支援」「隣近所で助け合える見守りや声掛け」などがやや低くなっている。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、3R、生物多様性などへの関心がやや低い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



総体的には区全体と同様の傾向だが、「3R」「園芸・ガーデニング体験」「生態系・生物多様性の保全」などがやや低くなっている。

新羽地区

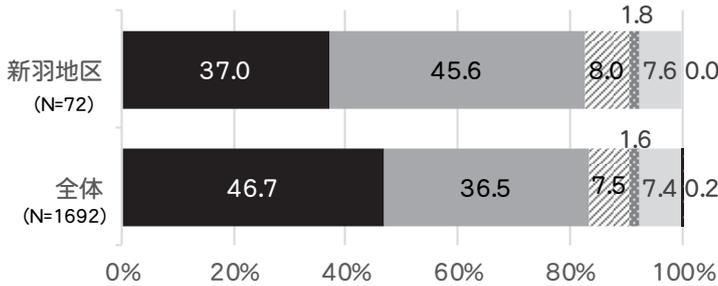
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体よりも低い

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 82.6%で区全体と同程度だが、「住み続けたい」は区全体よりも 9.7 ポイント低い。



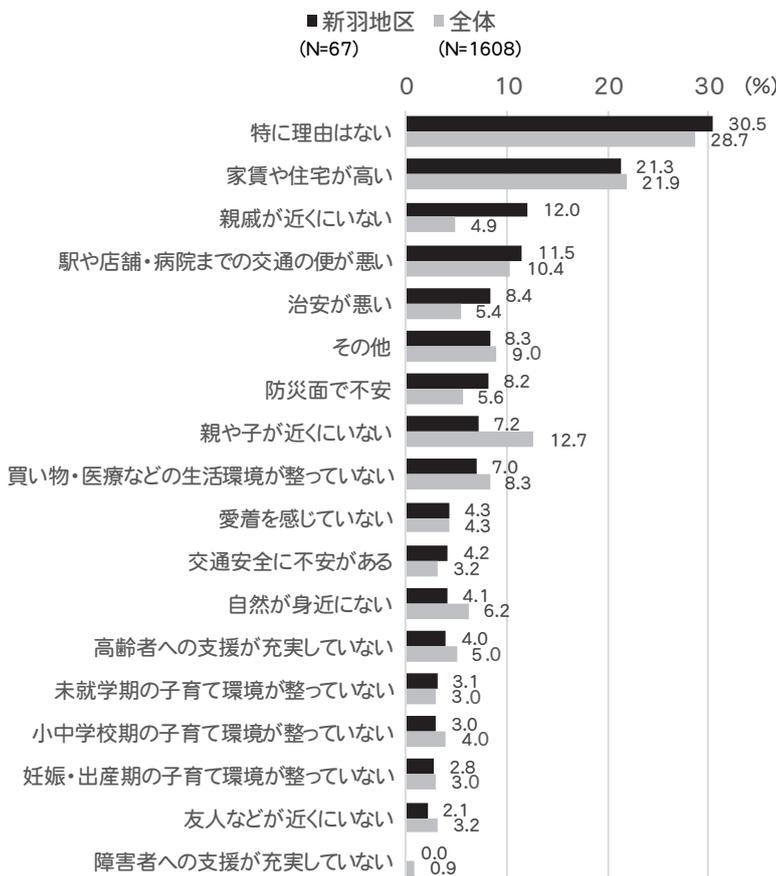
【住み続けたい】計 **82.6%**

【住み続けたい】計 **83.2%**

2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、親戚が近くにいないことを挙げている人が多い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)

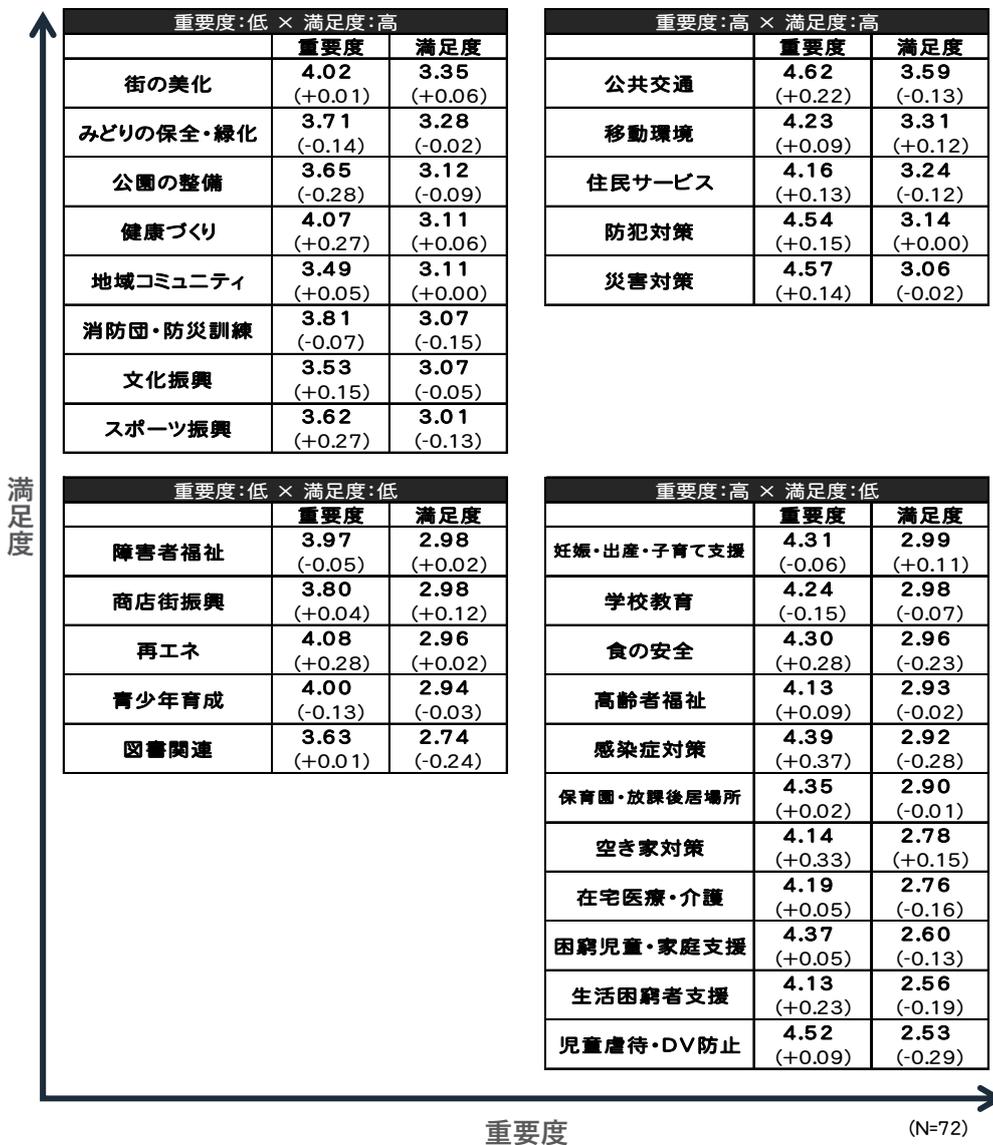


「特に理由はない」に次いで、「家賃や住宅の価格が高い」21.3%、「親戚が近くにいない」12.0%となっており、「親戚が近くにいない」は区全体よりも 7.1 ポイント高い。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体と比べて児童虐待・DV 防止、感染症対策への満足度が低い

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5 点)



【重要度】
区全体と比べて高い項目が多く、なかでも感染症対策、空き家対策などが高くなっている。

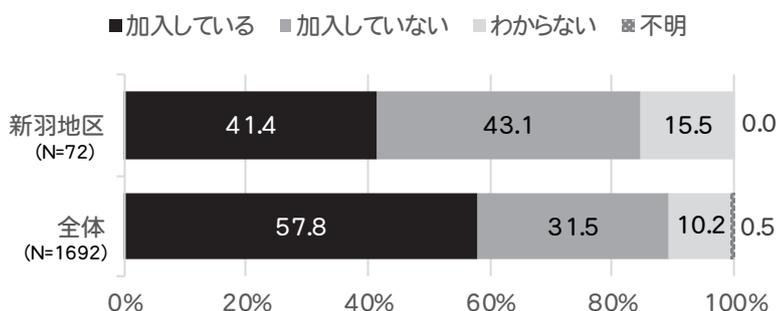
【満足度】
区全体よりも児童虐待・DV 防止、感染症対策、図書関連、食の安全などが低い傾向。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度 4.09 点、満足度: 3.00 点)に対する相対的な高低によって分かれています。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいます。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表しています。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は低い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



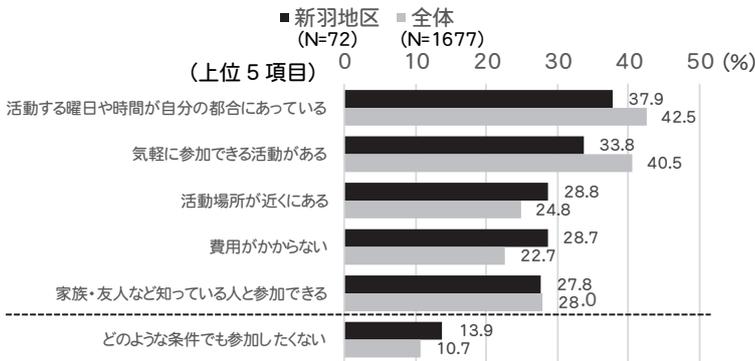
「加入している」は 41.4%で、区全体と比べて低くなっている。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」41.2%、「メリットを感じない」38.2%などで、「人付き合い・近所付き合いがわずらわしい」27.1%となっている。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と比べて、費用がかからないことを挙げている人が多い

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

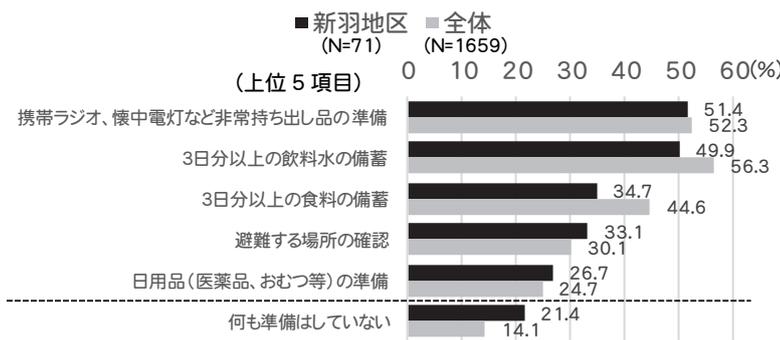


「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「気軽に参加できる活動がある」が30%を超えているが、いずれも区全体よりは低い。「費用がかからない」は区全体よりも 6.0 ポイント高い。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、備蓄の実施率が低い傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

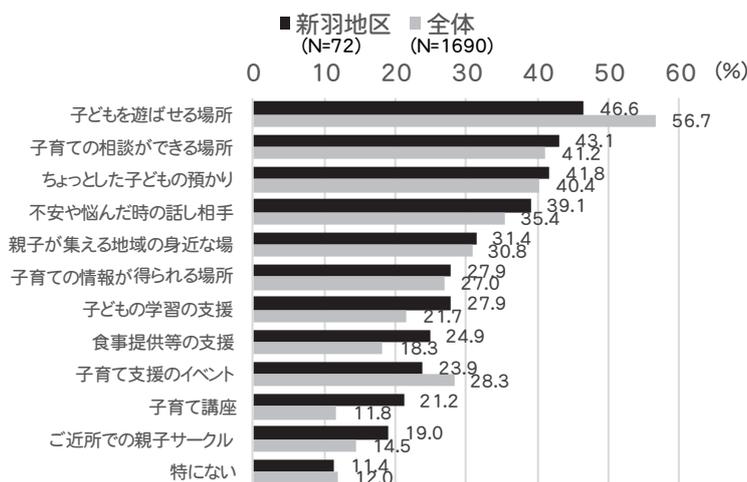


「携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備」「3日分以上の飲料水の備蓄」が50%前後だが、3位の食料備蓄も含めて、区全体と比べて備蓄の実施率が低い傾向となっている。

7 望まれている子育て支援

区全体と比べて、子供を遊ばせる場所の割合が低い

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

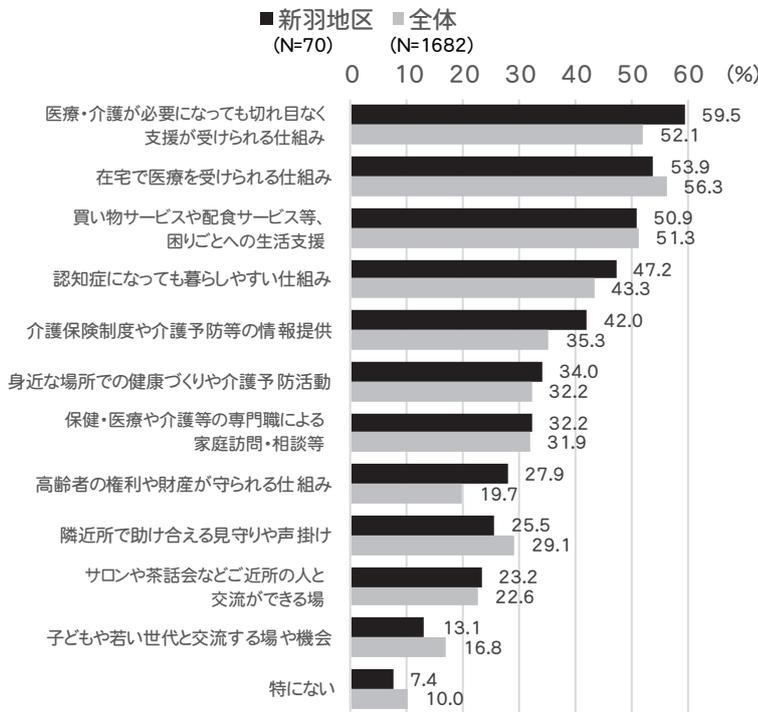


「子どもを遊ばせる場所」は1位ではあるものの、区全体よりも 10.1 ポイント低い。「食事提供等の支援」「子育て講座」は区全体よりも高くなっている。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、医療・介護への支援や、高齢者の権利や財産が守られる仕組みが望まれている

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

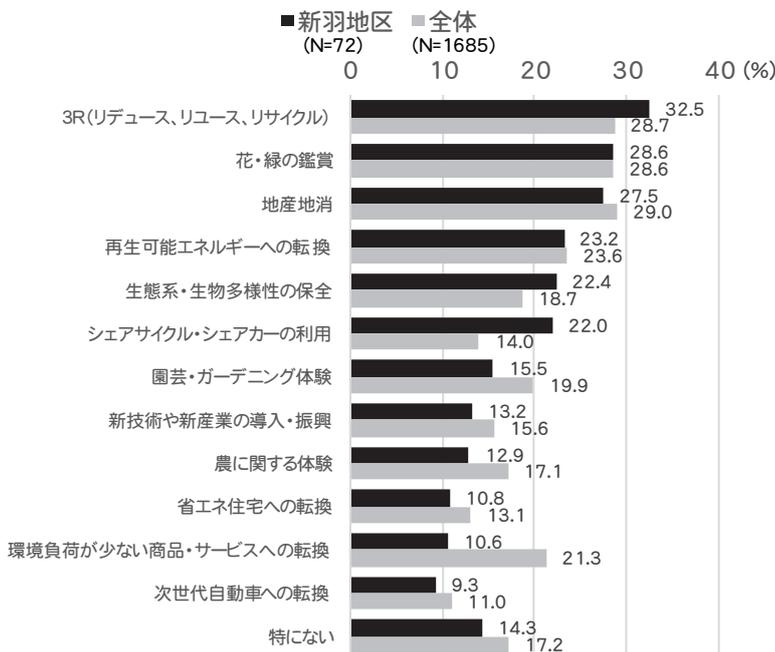


総体的な傾向は区全体と同様だが、「医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み」「介護保険制度や介護予防等の情報提供」「高齢者の権利や財産が守られる仕組み」などが区全体よりも高い傾向。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、シェアサイクル・シェアカーへの関心が高い

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



区全体よりも「3R」「シェアサイクル・シェアカーの利用」が高くなっている。「環境負荷が少ない商品・サービスへの転換」は区全体よりも 10.7 ポイント低い。

師岡地区 ※サンプル数が少ないため参考値

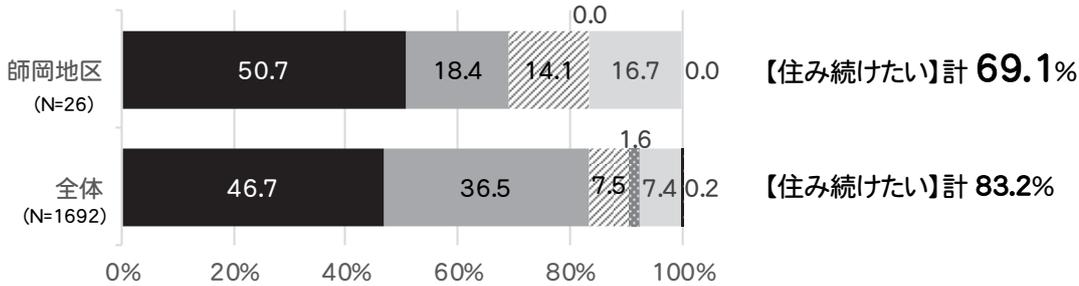
1 定住意向

現在の地区に【住み続けたい】と思っている割合は、区全体よりも低い

問 9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(1つまで)

- 住み続けたい
- どちらかといえば住み続けたい
- ▨ どちらかといえば引っ越したい
- 早く引っ越したい
- わからない
- 不明

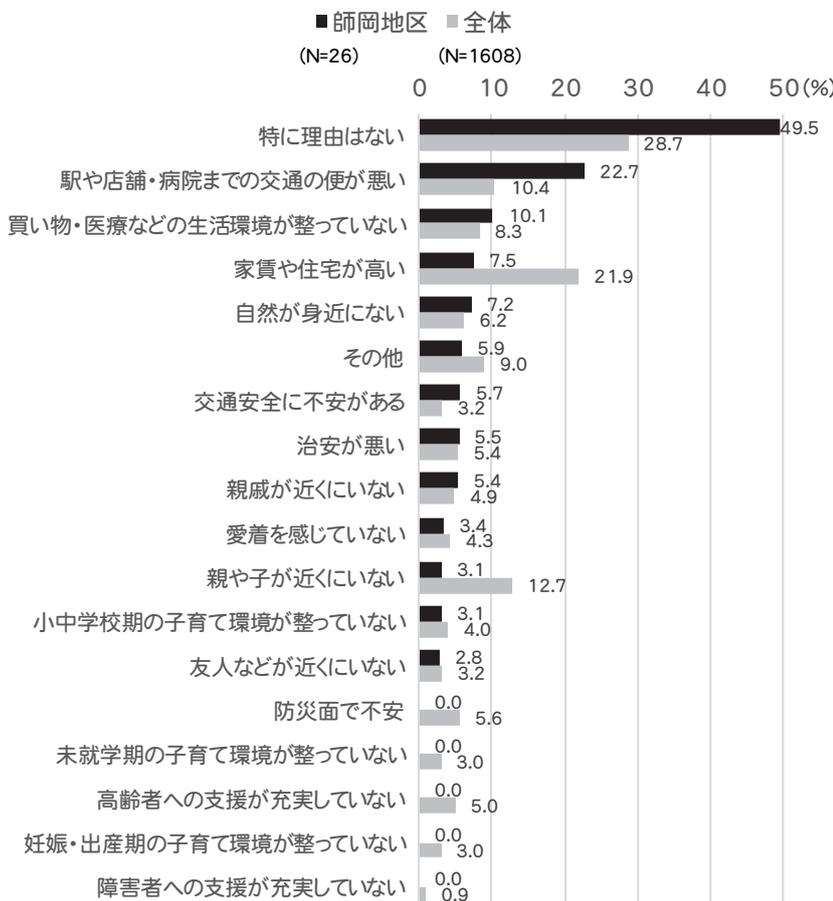
「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計は 69.1%で、区全体よりも低くなっている。



2 引越す場合の理由となりうるもの

区全体と比べて、交通の便の悪さを理由に挙げている人が多い

問 11 現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情(就職・転勤・進学・卒業など)を除き、どのような理由が考えられますか。(3つまで)

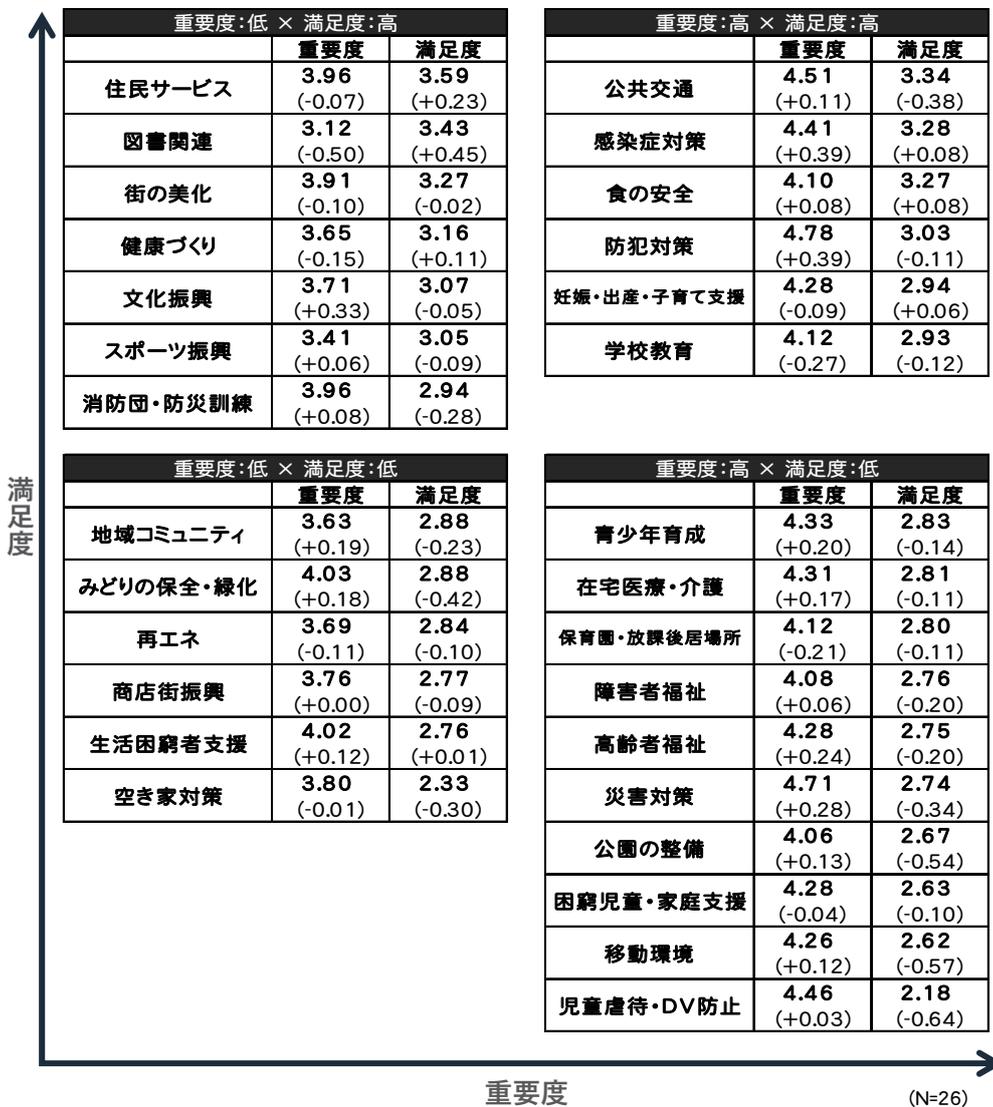


「特に理由はない」に次いで、「駅や店舗・病院までの交通の便が悪い」22.7%となっており、区全体よりも 12.3 ポイント高い。「家賃や住宅が高い」「親や子が近くにいない」は区全体よりも低くなっている。

3 行政施策に対する重要度と満足度(テーマ別)

区全体よりも各項目の満足度が総じて低い

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「満足度」と「重要度」をそれぞれお知らせください。(1~5点)



【重要度】
区全体と比べて感染症対策、防犯対策、文化振興などが高く、図書関連は低くなっている。

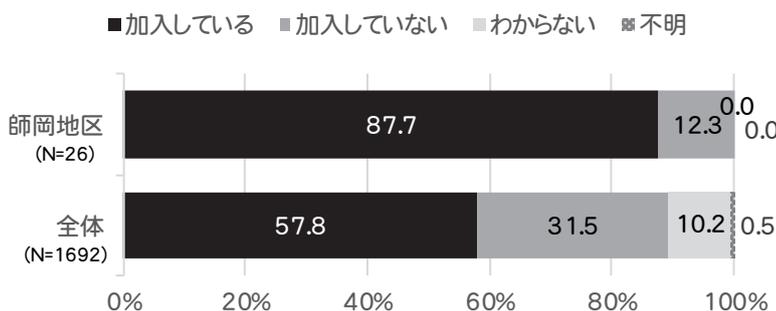
【満足度】
図書関連が高く、児童虐待・DV 防止、移動環境、公園の整備などが低い傾向。

※4つのブロックは、全項目の地区内平均(重要度 4.06点、満足度: 2.92点)に対する相対的な高低によって分かれています。
※各ブロック内の項目は満足度が高い順に並んでいる。
※各項目の重要度・満足度の下の()内の数値は、区全体平均との差を表している。

4 自治会・町内会への加入状況

区全体と比べて、加入率は非常に高い

問 1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(1つまで)



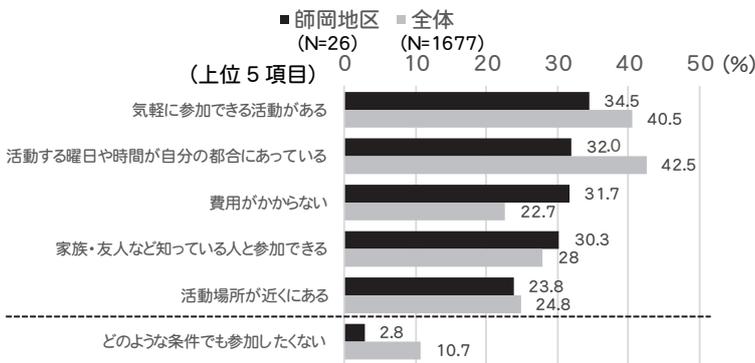
「加入している」は 87.7%で、区全体と比べて非常に高い傾向となっている。

主な未加入理由としては、「きっかけがない」64.7%、「活動内容が分からない」64.7%などだが、N=2 と少ないため参考値。

5 地域活動に参加しやすくなる条件

区全体と比べて、費用がかからないことを挙げている人が多い

問 5 どのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。(3 つまで)

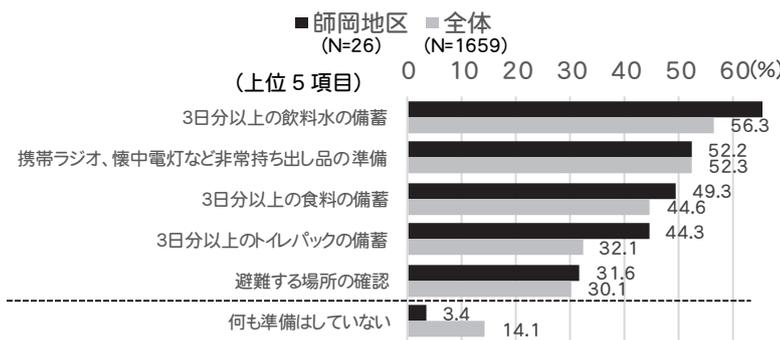


上位3項目には「気軽に参加できる活動がある」「活動する曜日や時間が自分の都合にあっている」「費用がかからない」が挙げられており、「費用がかからない」は区全体と比べて9.0ポイント高い。「どのような条件でも参加したくない」人は2.8%と少ない。

6 災害による被害を最小限に抑えるための取組

区全体と比べて、取組の実施率が高い傾向

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。(いくつでも)

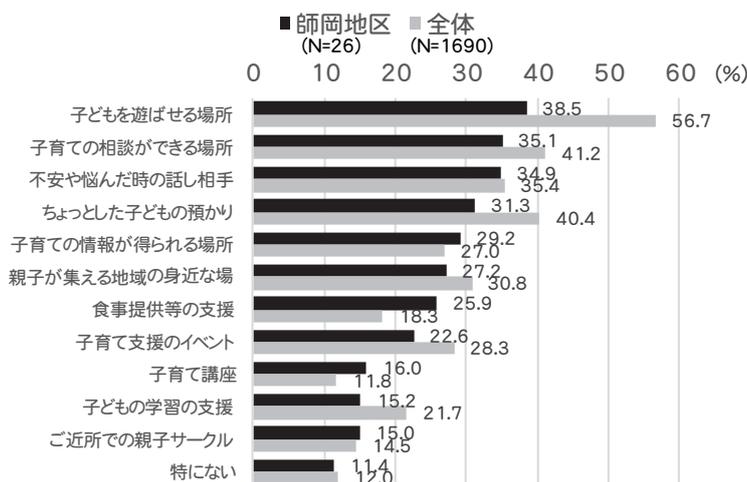


「何も準備はしていない」が3.4%と少なく、「3日分以上の飲料水の備蓄」「3日分以上のトイレパックの備蓄」などが区全体と比べて高い傾向となっている。

7 望まれている子育て支援

区全体と比べて、総体的に割合が低い傾向

問 20 あなたは子育て中の親子(未就学児や小学生)に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。(いくつでも)

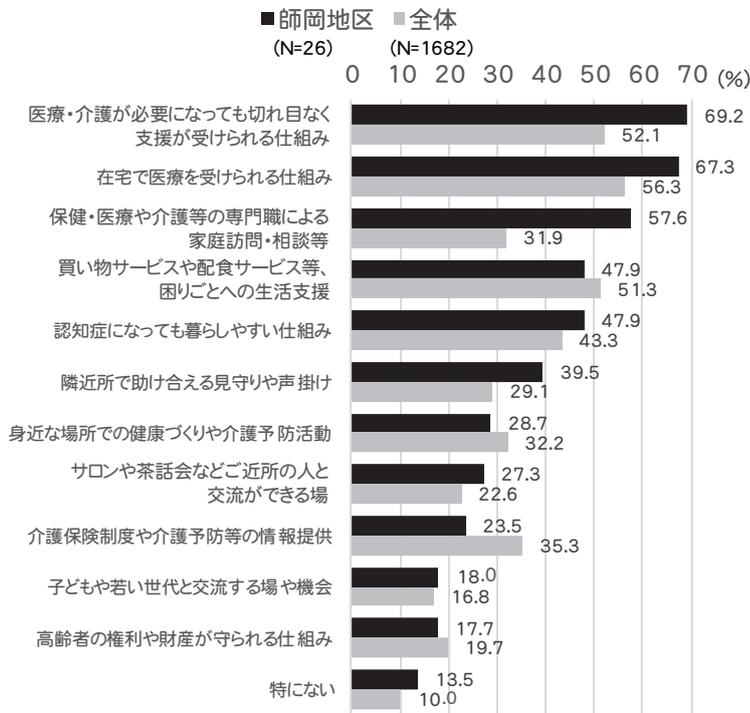


「子どもを遊ばせる場所」「子育ての相談ができる場所」「ちょっとした子どもの預かり」「子どもの学習の支援」などは区全体より低く、「食事提供等の支援」は高くなっている。

8 望まれている高齢者福祉

区全体と比べて、医療や介護関連の支援が望まれている

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。(いくつでも)

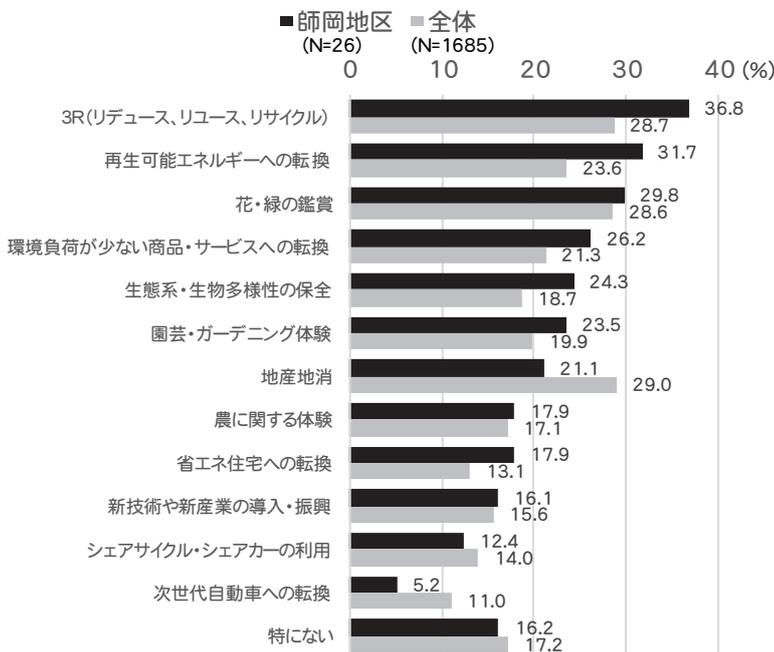


区全体と比べて、とくに「医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み」「保健・医療や介護等の専門職による家庭訪問・相談等」などが高い傾向。

9 実践している又は実践してみたい環境への取組

区全体と比べて、3R、再エネなどへの関心が高い傾向

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(いくつでも)



「3R」「再生可能エネルギーへの転換」「生態系・生物多様性の保全」などが区全体よりも高い傾向となっている。「地産地消」は区全体よりも低い傾向。

調査票



港 北 区

令和6年度 港北区区民意識調査 ご協力をお願い

この調査は、より良い区政の運営に向け、区民の皆さまの生活環境に対する意識や区政へのニーズなどをお伺いするものです。インターネット（推奨）または郵送でご回答ください。

また、個人のお考えが直接外部に公表されることは一切ございませんので、率直なご回答をお願いいたします。なお、回答に要する時間は10分程度です。

<回答期限>

令和6年6月21日（金）まで

■回答方法 その1：インターネットで回答する（推奨）



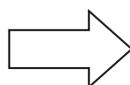
二次元バーコードから回答フォームにアクセスしてください。

整理番号（4ケタ）：_____

※6月22日（土）以降はアクセスできません。

■回答方法 その2：郵送で回答する

この調査票に回答を記入



返信用封筒に入れ、ポストに投函

【お問合せ先】

港北区区政推進課

電話：045-540-2230 電子メール：ko-kikaku@city.yokohama.jp

ファックス：045-540-2209

※この調査は、区内にお住まいの18歳以上の方々3,000人を無作為に抽出して実施しております。回答は無記名で行い、集計結果は統計的に処理をしますため、この調査により個人が特定されることはありません。集計した調査結果については、今後区のホームページなどで公開する予定です。

【お住まいの地域について】

問1 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1 加入している | 2 加入していない | 3 わからない |
|----------|-----------|---------|

問2 問1で2「加入していない」と答えた方にお聞きします。あなたが自治会・町内会に加入していない理由は何ですか。特にあてはまるものを3つまでお答えください。(○は3つまで)

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1 加入するきっかけがない | 2 時間がない |
| 3 会費などを支払わなければならない | 4 管理組合があるから加入する必要がない |
| 5 活動内容がわからない | 6 加入するメリットを感じない |
| 7 家族や友人、知り合いが入っていない | 8 同世代の参加者が少ない |
| 9 魅力ある活動をしていない | 10 必要とされる情報が得られない |
| 11 人付き合い・近所付き合いがわずらわしい | 12 班長や役員になりたくない |
| 13 引っ越す予定がある・今の地域に長く住むつもりがない | |
| 14 現在の自治会町内会の運営に不満がある | 15 特にない |
| 16 その他(理由: _____) | |

問3 今後、あなたがお住まいの地域(自治会・町内会等)で力を入れてほしいと思う地域活動は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 1 防犯・交通安全 | 2 防災 |
| 3 美化・緑化・環境整備 | 4 資源回収・リサイクル |
| 5 高齢者・障害者支援など | 6 子育てや青少年健全育成 |
| 7 スポーツや健康増進 | 8 芸術・文化 |
| 9 地域のイベント(盆踊り・餅つき大会等) | |
| 10 住民同士の交流や助け合いの促進(親睦会・旅行会など) | |
| 11 特にない | |
| 12 その他(具体的に _____) | |

問4 あなたは以下のうちどのようなボランティア活動、地域コミュニティ活動を行っていますか。(〇はいくつでも)

1 自治会・町内会	2 お祭り	3 清掃活動
4 高齢者支援	5 子育て支援	6 PTA
7 災害・復興支援	8 音楽・ダンス・スポーツ活動	9 障害者支援
10 自主的な寄付、募金（食堂の寄付メニューやフェアトレード品の購入も含む）		
11 特にない		
12 その他（具体的に _____)		

問5 あなたはどのような条件であれば、地域活動に参加しやすくなると思いますか。特にあてはまるものを3つまでお答えください。(〇は3つまで)

1 家族・友人など知っている人と参加できる	2 気軽に参加できる活動がある
3 活動する曜日や時間が自分の都合にあっている	4 活動場所が近くにある
5 費用がかからない	6 活動者への報酬がある
7 やりがいがある	8 活動について相談する場所がある
9 活動内容や開催日時・場所が掲示板などであらかじめわかっている	
10 子どもや高齢者などで配慮が必要な場合でも、一緒に参加して受け入れてもらえる	
11 活動に参加するための技術や知識を習得できる講習会・研修会の受講の機会がある	
12 体験会など、初めての人が参加しやすくなる工夫がある	
13 どのような条件でも参加したくない	
14 その他（具体的に _____)	

問6 あなたは、地域内のご近所の方とどのようなお付き合いをされていますか。(〇は1つ)

1 顔もよく知らない	2 道で会えば挨拶ぐらいする
3 たまに立ち話をする	
4 一緒に買い物に行ったり、気の合った人と親しくしたりしている	
5 困ったとき、相談したり助け合ったりする	

問7 あなたは近所との付き合いをどのように感じていますか。(〇は1つ)

1 互いに干渉しあわず、さばさばしていて暮らしやすい
2 人間関係が薄く、みながばらばらな感じでさびしい
3 親密な人間関係があって、暮らしやすい
4 人間関係が濃密で、わずらわしい

問8 あなたは現在、外国人の方とどのような交流がありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 家族・親戚にいる | 2 友人・知り合いにいる |
| 3 自治会・町内会等の活動で交流がある | 4 趣味活動等で交流している |
| 5 近所付き合いしている | 6 あいさつを交わしている |
| 7 付き合いがない(交流の機会がない) | |
| 8 その他(具体的に |) |

問9 あなたはこれからも現在お住まいの地区に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|------------------|------------------|---------|
| 1 住み続けたい | 2 どちらかといえば住み続けたい | |
| 3 どちらかといえば引っ越したい | 4 早く引っ越したい | 5 わからない |

問10 問9で1「住み続けたい」または2「どちらかといえば住み続けたい」と答えた方にお聞きします。あなたが現在住んでいる地区に住み続けたいと思うのは、どのような理由からですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 生まれ育った場所だから | 2 自分や家族の持家だから |
| 3 家賃や住宅の価格が手ごろだから | 4 親または子が近くにいるから |
| 5 親戚が近くにいるから | 6 友人などが近くにいるから |
| 7 通勤・通学に便利だから | 8 買い物、医療などの生活環境が整っているから |
| 9 子育ての環境が整っているから | 10 高齢者への支援が充実しているから |
| 11 障害者への支援が充実しているから | 12 普段の生活を楽しく過ごせるから |
| 13 余暇や休日を楽しく過ごせるから | 14 街ににぎわいや活気があるから |
| 15 街並みや景観が良いから | 16 自然が身近にあるから |
| 17 治安が良いから | 18 防災面で安心だから |
| 19 街のイメージが良いから | 20 愛着を感じているから |
| 21 横浜が好きだから | 22 特に理由はない |
| 23 その他(理由: |) |

問 11 あなたが現在住んでいる地区から引っ越すことがあるとすれば、やむを得ない事情（就職・転勤、進学・卒業など）を除き、どのような理由が考えられますか。（○は3つまで）

1 家賃や住宅の価格が高いから	2 親または子が近くにいないから
3 親戚が近くにいないから	4 友人などが近くにいないから
5 買い物・医療などの生活環境が整っていないから	
6 駅や店舗・病院までの交通の便が悪いから	
7 妊娠期・出産期の子育て環境が整っていないから	
8 未就学期の子育て環境が整っていないから	
9 小中学校期の子育て環境が整っていないから	
10 高齢者への支援が充実していないから	11 障害者への支援が充実していないから
12 自然が身近にないから	13 交通安全に不安があるから
14 治安が悪いから	15 防災面で不安だから
16 愛着を感じていないから	17 特に理由はない
18 その他（具体的に	）

問 12 あなたは現在お住まいの地区にどの程度愛着がありますか。（○は1つ）

1 とても愛着がある	2 まあ愛着がある	3 どちらともいえない
4 あまり愛着がない	5 全く愛着がない	

問 13 あなたは全体として現在の生活にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点とすると、何点くらいになるとお考えですか。（○は1つ）

(全く満足していない)						(非常に満足している)				
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点

問 14 今のあなたはどのくらい幸せだと感じていますか。「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とすると、何点くらいになるとお考えですか。（○は1つ）

(とても不幸)						(とても幸せ)				
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点

【防災について】

問 15 大きな災害が起きたとき、あなたのお住まいの地域の避難する場所を知っていますか。
(○は1つずつ)

大きな地震が起きたときの避難所	1 知っている	2 知らない
大雨・洪水などが起きそうなときの避難場所	1 知っている	2 知らない

問 16 問 15 でどちらかでも 1「知っている」と答えた方にお聞きします。避難する場所とのかかわりについて当てはまるものを選んでください。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 避難する場所での訓練に参加したことがある | 2 避難する場所の運営に携わっている |
| 3 かかわりはない | |

問 17 大きな地震が起きたとき、あなたはどのような場合に避難所へ避難しますか。

① 自宅建物の状態から考えたとき (○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1 自宅に特に被害はないが、今後の余震などが不安なとき (家具の転倒の不安など) |
| 2 自宅に軽微でも損傷 (外壁のひび割れ、瓦屋根の一部落下等) が見られたとき |
| 3 自宅が半壊した (柱の傾きや一部の崩落等があった)、または全壊したとき |
| 4 どんな場合であっても避難所にはいかない |

② その他の状態から考えたとき (○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 自宅で電気・ガス・水道などのライフラインが1つでも使えなくなったとき |
| 2 自宅に備蓄した食料・飲料水がなくなったとき |
| 3 停電が長期化しそうなとき |
| 4 トイレが使えなくなったとき |
| 5 調理の手段が確保できなくなったとき |
| 6 どんな場合であっても避難所にはいかない |

問 18 災害による被害を最小限に抑えるために、あなたはどのようなことをしていますか。あてはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

1 3日分以上の飲料水の備蓄	2 3日分以上の食料の備蓄
3 3日分以上のトイレパックの備蓄	4 携帯ラジオ、懐中電灯など非常持ち出し品の準備
5 消火器の準備	6 消火器の使用期限の確認
7 家族との連絡方法、集合場所の確認	8 日用品（医薬品、おむつ等）の準備
9 地域の防災訓練への参加	10 避難する場所の確認
11 家具の転倒防止金具等での固定や窓ガラスへの飛散防止フィルムの貼付け	
12 通電火災を防ぐための感震ブレーカー等の設置	
13 近所で手助けが必要になりそうな人（自力で避難が困難な高齢者、障害者等）の把握	
14 情報収集のための自治体のLINEやメーリングリストへの登録	
15 「横浜市避難ナビ」アプリのインストール	
16 何も準備はしていない	
17 その他（具体的に	

問 19 港北区では、鶴見川の氾濫等による水害が広範囲で想定されています。水害は事前の予測が可能であることから、一人ひとりが事前の備えや適切な避難行動を心がけることで、自分や家族の大切な命を守ることができます。そのためには、それぞれの年代やライフスタイルに応じた情報発信を行っていくことが重要と考えています。

そこで、あなたが事前の備え等の必要性を感じ、行動に移すためには、日ごろのどのような場面・内容で情報を入手できることが望ましいと思いますか。(〇は1つ)

1 防災に関する講演会で、専門的な知見に基づく情報を得られる
2 駅やバス停、商業施設などで、近隣地域に関する防災情報を得られる
3 職場や学校で、風水害が想定される際の対応に関する情報を得られる
4 子育て支援サービスを利用する場で、子どもや妊婦に関する防災情報を得られる
5 高齢者福祉サービスを利用する場で、高齢者に関する防災情報を得られる
6 障害福祉サービスを利用する場で、障害者に関する防災情報を得られる
7 既に事前の備え等を行っている
8 特にない
9 その他（具体的に

【福祉・子育てについて】

問 20 あなたは子育て中の親子（未就学児や小学生）に対して、地域でどのような支援があると良いと思いますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 子育て支援のイベント | 2 ご近所での親子サークル |
| 3 親子が集える地域の身近な場 | 4 子どもを遊ばせる場所 |
| 5 不安や悩んだ時の話し相手 | 6 子育ての相談ができる場所 |
| 7 子育て講座 | 8 子育ての情報が得られる場所 |
| 9 ちょっとした子どもの預かり | 10 食事提供等の支援 |
| 11 子どもの学習の支援 | 12 特にない |
| 13 その他（具体的に |) |

問 21 あなたは高齢者に対して、地域でどのような支援やサービスが必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1 在宅で医療を受けられる仕組み | |
| 2 隣近所で助け合える見守りや声掛け | |
| 3 身近な場所での健康づくりや介護予防活動（ウォーキング、体操教室等） | |
| 4 介護保険制度や介護予防等の情報提供 | |
| 5 高齢者の権利や財産が守られる仕組み | |
| 6 サロンや茶話会などご近所の人と交流ができる場 | |
| 7 買い物サービスや配食サービス等、ちょっとした困りごとに対する生活支援 | |
| 8 子どもや若い世代と交流する場や機会 | |
| 9 保健・医療や介護等の専門職による家庭訪問・相談等による支援 | |
| 10 認知症になっても暮らしやすい仕組み | |
| 11 医療・介護が必要になっても切れ目なく支援が受けられる仕組み | |
| 12 特にない | |
| 13 その他（具体的に |) |

【あなたの生活や健康について】

問 22 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- | | | | |
|---------|--------|-----------|--------|
| 1 とてもよい | 2 まあよい | 3 あまりよくない | 4 よくない |
|---------|--------|-----------|--------|

問 23 あなたは健康のために、どのようなことに取り組んでいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1 1日3食しっかりと食べる | 2 野菜を多く食べる |
| 3 塩分を控える | 4 喫煙をしない(受動喫煙をさける) |
| 5 お酒の量を控える | 6 十分な睡眠をとる |
| 7 ウォーキング(散歩)をする | 8 定期的に運動をする |
| 9 定期的ながん検診を受ける | 10 定期的に歯科検診を受ける |
| 11 1年に1回健康診断(特定健診・人間ドック)を受ける | |
| 12 体重や血圧などをチェックする | 13 特になにもしていない |
| 14 その他(具体的に |) |

問 24 現在、ご自分やご家族の生活の事で心配ごとや困っていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------------|--------------------|---------------|
| 1 自分の病気や健康 | 2 家族の病気や健康 | 3 家族の介護 |
| 4 自分の老後のこと | 5 孤独 | 6 一人暮らし |
| 7 認知症 | 8 家事(食事の準備・掃除など) | 9 住宅 |
| 10 収入が減る | 11 失業・倒産 | 12 景気や生活費 |
| 13 買物や通院等外出 | 14 事故や災害 | 15 近隣の悪臭・騒音など |
| 16 近隣の犯罪や防犯のこと | 17 仕事や職場、学校などの人間関係 | 18 子どもの保育や教育 |
| 19 心配ごとや困っていることはない | | |
| 20 その他(具体的に | |) |

【地球環境に優しい社会の実現について】

問 25 あなたは、地球環境に優しい社会の実現に関するテーマのうちどのような取組について、関心があり、実践している又は実践してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 花・緑の鑑賞 | 2 園芸・ガーデニング体験 |
| 3 農に関する体験 | 4 地産地消 |
| 5 生態系・生物多様性の保全 | |
| 6 環境負荷が少ない商品・サービスへの転換 | 7 3R(リデュース、リユース、リサイクル) |
| 8 再生可能エネルギーへの転換 | 9 省エネ住宅への転換 |
| 10 次世代自動車への転換 | 11 シェアサイクル・シェアカーの利用 |
| 12 新技術や新産業の導入・振興 | 13 特にない |
| 14 その他(具体的に |) |

2027年、横浜で万博が開催されます!

GREEN×EXPO 2027

2027年国際園芸博覧会

【開催期間】 2027年3月19日(金)～9月26日(日)
 【開催場所】 旧上瀬谷通信施設(旭区・瀬谷区)
 【開催者】 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

＼詳細はこちら／



公式ウェブサイト↑

2027年、国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」が、横浜・旧上瀬谷通信施設で開催されます。国内で7回目、1都3県では初の万博です。「幸せを創る明日の風景」をテーマに、自然・人・社会が「ともに持続するための最適解」を横浜の地で描いていきます。

地球温暖化をはじめとする人類共通の課題に対してグリーンを活用した解決策を提示し、それをショーケースとして世界に力強く発信します。



※(公社)2027年国際園芸博覧会協会より提供

【日ごろの情報源について】

問 26 あなたは普段、どのような方法でお住まいの区の行政情報や地域情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

- 1 広報よこはま各区版
- 2 市が発行しているその他の印刷物 (パンフレット、チラシなど)
- 3 回覧板
- 4 ポスター・掲示板
- 5 タウン情報誌
- 6 一般の新聞・テレビ・ラジオ・ウェブサイト
- 7 地域のインターネットメディア
- 8 口コミ
- 9 区のホームページ
- 10 区のメールマガジン
- 11 区のソーシャルメディア (X (旧ツイッター)、フェイスブックなど)
- 12 区のスマートフォン等のアプリ
- 13 区以外のソーシャルメディア (X (旧ツイッター)、フェイスブックなど)
- 14 情報を得ていない
- 15 その他 (具体的に)

問 27 お住まいの区の行政情報や地域情報に限らず、あなたは普段、どのような方法で必要な情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

- 1 回覧板
- 2 ポスター・掲示板
- 3 タウン情報誌
- 4 新聞
- 5 テレビ
- 6 ラジオ
- 7 ウェブサイト
- 8 ニュースアプリ (Yahoo!ニュース、SmartNews など)
- 9 口コミ
- 10 ソーシャルメディア (X (旧ツイッター)、フェイスブック、インスタグラムなど)
- 11 YouTube
- 12 情報を得ていない
- 13 その他 (具体的に)

【お住まいの区の地域行政について】

問 28 以下の行政テーマについて、あなたの「(ア) 満足度」と「(イ) 重要度」をそれぞれお知らせください。(各行の満足度と重要度について、左右の欄で○は1つずつ)

(ア)満足度							(イ)重要度					
満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	分からない・回答しない		重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	分からない・回答しない
5	4	3	2	1	0	妊娠・出産・子育て支援	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	保育園等の整備・放課後の居場所づくり	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	困難な状況にある子ども・家庭への支援	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	青少年の健全育成	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	児童虐待・DVの防止	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	学校教育の充実	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	図書館・図書貸出取次サービス窓口の整備や読書週間の推進	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	健康づくりに関する取組	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	感染症対策	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	食の安全対策（食中毒予防等）	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	スポーツ振興	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	地域コミュニティの活性化・支えあい	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	障害児・者福祉サービス	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	経済的に困っている人への生活支援	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	高齢者福祉サービス	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	在宅医療や介護の充実	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	環境にやさしいエネルギーに関する取組	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	街の美化	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	商店街振興	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	空き家対策	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	移動しやすいまちづくり・環境整備 (駅舎のエレベーター設置、バリアフリー化など)	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	公園の整備	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	みどりの保全・緑化の推進	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	台風・地震等の災害対策	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	消防団活動、防災訓練や研修	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	バス・地下鉄・電車等の利便性	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	防犯対策	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	区民文化センターの整備や市民文化の振興	5	4	3	2	1	0
5	4	3	2	1	0	身近な住民サービス（証明書発行・各種手続など）	5	4	3	2	1	0

問 29 今後、区をより魅力ある、暮らしやすいまちにしていくためのご意見を、ご自由にお書きください。

【あなたのことについて】

最後に、あなたご自身やご家族のことについてお聞きします。統計上、必須なものですので、ご協力をお願いいたします。

F1 あなたの性別（○は1つ）

1 男性 2 女性 3 その他

F2 あなたの年齢（令和6年5月27日時点）（○は1つ）

1 18～19 歳	2 20～24 歳	3 25～29 歳	4 30～34 歳	5 35～39 歳
6 40～44 歳	7 45～49 歳	8 50～54 歳	9 55～59 歳	10 60～64 歳
11 65～69 歳	12 70～74 歳	13 75～79 歳	14 80～84 歳	15 85 歳以上

F3 あなたの家族構成（○は1つ）

1 ひとり暮らし	2 夫婦（パートナー）のみ	3 親と子（二世代）
4 祖父母と親と子（三世代）	5 その他	

F4 あなたと同居されている方（○はいくつでも）

1 未就学児（保育園児・幼稚園児を除く）	2 保育園児	3 幼稚園児
4 小学生	5 中学生	6 高校生・高専生
7 短大生・大学生・大学院生		
8 高齢者（65歳以上）	9 介護など支援を要する人	10 当てはまる同居人はいない

F5 あなたのご職業（○は1つ）

1 会社員・公務員・団体職員など	2 自営業・自由業	3 パート・アルバイトなど
4 学生	5 家事専業	6 就労などはしていない（無職）
7 その他		

F6 配偶者（パートナー）の有無（○は1つ）

1 既婚（配偶者あり・パートナーシップ制度含む）	2 既婚（離別・死別）	3 未婚
--------------------------	-------------	------

F7 (F6で「1既婚(配偶者あり・パートナーシップ制度含む)」と答えた方のみ)

あなたの配偶者(パートナー)のご職業(○は1つ)

1 会社員・公務員・団体職員など	2 自営業・自由業	3 パート・アルバイトなど
4 学生	5 家事専業	6 就労などはしていない(無職)
		7 その他

F8 あなたのお住まいの町(○は1つ)

ア行	1 大倉山一丁目	2 大倉山二丁目	3 大倉山三丁目	4 大倉山四丁目
	5 大倉山五丁目	6 大倉山六丁目	7 大倉山七丁目	8 大曾根一丁目
	9 大曾根二丁目	10 大曾根三丁目	11 大曾根台	
カ行	12 菊名一丁目	13 菊名二丁目	14 菊名三丁目	15 菊名四丁目
	16 菊名五丁目	17 菊名六丁目	18 菊名七丁目	19 岸根町
	20 北新横浜一丁目	21 北新横浜二丁目	22 小机町	
サ行	23 篠原町	24 篠原北一丁目	25 篠原北二丁目	26 篠原台町
	27 篠原西町	28 篠原東一丁目	29 篠原東二丁目	30 篠原東三丁目
	31 下田町一丁目	32 下田町二丁目	33 下田町三丁目	34 下田町四丁目
	35 下田町五丁目	36 下田町六丁目	37 新横浜一丁目	38 新横浜二丁目
	39 新横浜三丁目	40 新吉田町	41 新吉田東一丁目	42 新吉田東二丁目
	43 新吉田東三丁目	44 新吉田東四丁目	45 新吉田東五丁目	46 新吉田東六丁目
	47 新吉田東七丁目	48 新吉田東八丁目		
タ行	49 高田町	50 高田西一丁目	51 高田西二丁目	52 高田西三丁目
	53 高田西四丁目	54 高田西五丁目	55 高田東一丁目	56 高田東二丁目
	57 高田東三丁目	58 高田東四丁目	59 樽町一丁目	60 樽町二丁目
	61 樽町三丁目	62 樽町四丁目	63 綱島上町	64 綱島台
	65 綱島西一丁目	66 綱島西二丁目	67 綱島西三丁目	68 綱島西四丁目
	69 綱島西五丁目	70 綱島西六丁目	71 綱島東一丁目	72 綱島東二丁目
	73 綱島東三丁目	74 綱島東四丁目	75 綱島東五丁目	76 綱島東六丁目
	77 鳥山町			
ナ行	78 仲手原一丁目	79 仲手原二丁目	80 錦が丘	81 新羽町
ハ行	82 日吉一丁目	83 日吉二丁目	84 日吉三丁目	85 日吉四丁目
	86 日吉五丁目	87 日吉六丁目	88 日吉七丁目	89 日吉本町一丁目
	90 日吉本町二丁目	91 日吉本町三丁目	92 日吉本町四丁目	93 日吉本町五丁目
	94 日吉本町六丁目	95 富士塚一丁目	96 富士塚二丁目	
マ行	97 大豆戸町	98 箕輪町一丁目	99 箕輪町二丁目	100 箕輪町三丁目
	101 師岡町			

F9 あなたのお住まいの形態（○は1つ）

- | | | |
|------------------|---------------------------|------------|
| 1 持家（一戸建て） | 2 持家（マンション・共同住宅） | 3 借家（一戸建て） |
| 4 借家（県営・市営の共同住宅） | 5 借家（都市再生機構（旧公団）・公社の共同住宅） | |
| 6 借家（社宅、公務員住宅） | 7 借家（民間アパート、民間賃貸マンション） | |
| 8 その他（具体的に | | ） |

F10 あなたの現在のお住まいでの居住期間（令和6年5月27日時点）（○は1つ）

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1 2年未満 | 2 2年以上～5年未満 | 3 5年以上～10年未満 |
| 4 10年以上～15年未満 | 5 15年以上～20年未満 | 6 20年以上～25年未満 |
| 7 25年以上～30年未満 | 8 30年以上 | |

令和6年度 港北区区民意識調査報告書

令和6年(2024年)11月

【発行】

横浜市港北区区政推進課

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町 26-1

TEL 045-540-2230

FAX 045-540-2227

E-MAIL ko-kikaku@city.yokohama.lg.jp

【調査委託機関】

フロッグス株式会社

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。